

50th

Anniversary



茨城県理学療法士会

設立50周年記念誌



公益社団法人

茨城県理学療法士会

Ibaraki Physical Therapy Association

CONTENTS

◆ ご挨拶	1
◆ 祝 辞	3
◆ 歴代会長寄稿	24
◆ 設立50周年記念式典、記念講演会	30
◆ 50年のあゆみ 特 集 北茨城地域自立支援センター事業	42
10年活動報告	47
年 表	121
県学会・学術誌	126
表 彰	130
役員変遷	136
会員数変遷	146
令和3年度賛助会員名簿	147
◆ 定 款	148
◆ 設立50周年記念事業実行委員会 組織・担当役員名簿	156
実行委員長総括	157
◆ 編集後記	158



ご挨拶

公益社団法人 茨城県理学療法士会 第10代会長

浅川 育世

公益社団法人茨城県理学療法士会は2021年に設立50周年を迎えました。設立40周年当時は元号も平成でしたが、設立50周年は令和で迎えております。1971年、昭和の時代にわずか9名の会員で設立されました本会も、初代会長片寄章三氏、第2代会長稲村洋志氏、第3代会長澤田金吾氏、第4代会長大内厚氏、第5代会長岡安利夫氏、第6代会長橋本充氏、第7代会長萩谷俊英氏、第8代会長佐藤弘行氏、第9代会長斉藤秀之氏の先輩諸兄の元、現在では2,300名を超える大きな団体へと成長しております。その成長の中身は単に会員数の増加に留まらず、1993年には社団法人茨城県理学療法士会、2013年には公益社団法人茨城県理学療法士会へと自益から公益を目的とした事業を行う団体へと変わってきております。

この10年間でも2013年には北茨城地域自立支援センター、2018年には筑西地域自立支援センターを設立し、住民が住み慣れた地域で生活するための支援事業を展開しております。2018年には第53回 日本理学療法学会学術研修大会 in 茨城を開催し、若い理学療法士の質の向上を目指した新たな学術研修大会の在り方を全国に先駆けて示すことが出来ました。また2015年には関東・東北豪雨で鬼怒川の堤防が決壊し、大きな被害をもたらした常総水害に際しては、いち早く大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（JRAT）のメンバーとして本会の会員が参加し、避難所支援に当たったことも新たな理学療法の可能性・潜在性について広く知らしめることにつながったのではないかと思います。

この先の10年については、2025年を目途に地域包括ケアシステムの構築が目指されております。構築のためには多職種協働による支援は重要であり、本会も全力で取り組む所存でおります。また、これまでの高齢者対策から子ども、障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことのできる共生社会の実現を目指し、舵取りをせねばなりません。学校保健や特別支援教育分野、産業保健

分野、障害者の就労支援など本会としては未熟な分野の基礎作りを早期に行い、次の設立60周年にはその実績を少しでも積み上げてまいりたいと思います。そのためにも人材づくりは大切なものだと考えます。本会では2019年度に学生会員制度を設立しました。県内には5つの養成校があります。早期に病院や施設外での理学療法士の責務を自覚していただき、理学療法士の資格取得後には積極的に本会の事業に参加していただけるような意識の醸成を図っていければと考えております。

昭和40年に公布された「理学療法士法及び作業療法士法」では理学療法は「身体に障害のある者に対して」「医師の指示の下に」という文言があります。しかし、理学療法の対象は介護予防に代表される身体に障害のない者についても拡大されており、転倒予防の指導など診療の補助に該当しない範囲の業務においては医師の指示も不要であるといった通知が2013年に厚生労働省医政局から発出されています。これは理学療法あるいは理学療法士の職域の拡大に大きくつながる転機となりました。徐々に理学療法士の社会的認知が進んできているものと思われまます。一方で理学療法はリハビリテーションという言葉に抱合されてしまっていることも事実です。この先10年の間にどれだけ理学療法および理学療法士という言葉が県民の皆さまに認知していただけるかは私どもにかかっていると思われまます。そのためにも日々努力していく所存でございます。

どうぞ今後とも皆さまからのご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

祝 辞

祝 辞

茨城県知事

大井川 和彦



この度、公益社団法人茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

浅川会長をはじめ、茨城県理学療法士会の皆様には、昭和46年の設立以来、理学療法を通じて、県民の保健医療や福祉の増進に多大なご尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

また、皆様方には、各医療機関等において万全の感染対策のもと、リハビリテーションに当たられますとともに、リハビリを通じて新型コロナウイルス感染症の患者の早期回復にもご貢献いただいておりますことに、改めて御礼申し上げます。

さて、超高齢社会を迎えた我が国においては、人生百年時代を見据えた健康づくり、特に介護予防やフレイル予防への対応が、Q.O.L (Quality of life) の観点からも強く求められております。そうした中、介護予防や、寝たきりを防止するためのリハビリにおいて、中心的な役割を担う理学療法士の役割は大変大きく、その育成・確保は、最優先で取り組むべき重要な課題と認識しております。

このため、県では、県立医療大学におきまして、これまでに約930名の理学療法士を養成し、リハビリテーション専門職の充足や県内への定着促進を図ってまいりました。また、県立医療大学附属病院を中心に、若手リハビリ専門職の育成や地域へのリハビリの普及を目的とした研修等を実施するなど、理学療法士の資質向上に努めているところです。さらに、医療大学においては、より効率的で柔軟な大学運営を可能とするため、独立行政法人化に向けた検討を進めているところであり、今

後とも、高度な医療人材を数多く輩出できるよう取り組んでまいりたいと考えております。

こうした中、理学療法士会におかれましては、先進的な理学療法の導入等に関する学会の開催を通じ、会員の資質の向上に尽力されますとともに、特別支援学校や介護施設等への理学療法士の派遣、社員の健康増進を目的とした民間企業向け職場内訪問指導研修の実施などにより、理学療法の普及・啓発に取り組んでいただいておりますことは、地域で適切なリハビリテーションを受けることができるよう、地域リハビリテーションネットワークの構築に取り組んでいる県にとりまして、大変心強い限りであります。

県といたしましては、今後とも、新型コロナウイルス感染症への対策として、万全の医療提供体制を確保することはもとより、本県の保健医療や福祉の充実に全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県理学療法士会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。お祝いのことばといたします。

祝 辞

北茨城市長
豊田 稔

茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられ、記念誌を発刊されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

貴会におかれましては、この50年間、理学療法士の資質の向上、保健・医療・福祉への貢献という重要な役割を果たしてこられたこれまでの御尽力に対し、深く敬意を表するとともに、心から感謝いたします。

さて、我が国においては、団塊の世代の方たちが高齢期を迎え、急速に少子高齢化が進展しており、多様な生活様式に対応できるしくみづくりが課題となっております。

当市においては「地域ぐるみで支え合い、高齢者が安心して、自分らしく健やかに暮らし続けられる福祉のまち 北茨城」を基本理念とし、保健・医療・福祉に関係する多職種が連携して、地域ぐるみで高齢者等を支え合う「地域包括ケアシステム」の構築を推進しており、市民の期待は、今後ますます大きくなっていくものと思われま

す。このような状況の中で、貴会が平成24年に地域の皆様の多様なリハビリテーションの要望に対応できる拠点として「北茨城地域自立支援センター」を開設され、平成25年度から平成27年度に市内の医療・介護の連携強化を目的とした県のモデル事業「在宅医療・介護連携拠点事業」を実施していただきましたことは、現在の「北茨城市在宅医療・介護連携事業」の礎となり、顔の見える多職種間連携のための研修やシステムづくりを進めているところでございます。さらに、平成29年度に市の地域包括ケアシステムの拠点として高齢福祉課、北茨城地域自立センター及び社会福祉協議会の構

成により開設した北茨城市コミュニティケア総合センター「元気ステーション」において、子どもから高齢者まで、全ての住民や専門職への相談支援、当市のシルバーリハビリ体操指導士会に対する連携支援と、地域包括ケアシステムの構築に対しまして多大なる御尽力をいただいていることは、大変心強い限りです。

今後、高齢化率が伸びる中で、当市では持続可能な保健・医療・福祉の構築に向け、貴会と連携して、地域包括ケアシステムの体制を強化してまいりたいと考えておりますので、引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、貴会のますますの御発展と皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

茨城県理学療法士会設立 50 周年によせて



参議院議員

小川 克巳

茨城県理学療法士会設立50周年、誠におめでとうございます。茨城県理学療法士会会員の皆様並びに浅川会長ほか役員諸兄弟の方々には心よりお祝いとお慶びを申し上げます。

貴会が設立されました1971年当時の我が国の社会状況を繙いてみました。私はちょうど20歳のまだ理学療法士を目指す学生でありましたが、1965年末から始まった所謂「いざなぎ景気」が終焉を迎え、田中角栄氏による列島改造が引き金となって「狂乱物価」と言われるインフレ現象が起きた時代にあたります。当時が懐かしく思い出されますが、その後、ドルショック、さらには石油ショックに見舞われた我が国経済は、それまで20年間ほど続いた高度経済成長期から次第に低成長時代へと向かうこととなります。ちなみに1971年当時、大卒初任給は46,400円、単純に比較はできませんが半世紀を経た現在の大卒初任給の平均は、21万200円、およそ4.5倍になりますが、それほどの社会の激しい変化にさらされながら、諸先輩の情熱とご苦心により、今日の茨城県理学療法士会が形作られてきたということに深甚なる感謝とともに思いを致したいと思います。

我が国に理学療法士という医療専門職が制度化されたのは、1965年の「理学療法士及び作業療法士法（法律第137号）」によってであります。翌年、第一回の国家試験が実施され、183名の理学療法士が誕生しました。うち、110名によって設立されたのが日本理学療法士協会です。初めての理学療法士が誕生してまだわずかに55年、しかし、この55年の間に私たちを取り巻く環境は大きく変わりました。総人口は9827万5千人から1億2541万7千

人（2015年国勢調査を基準とした2021年推計値）、高齢化率は6.3%から29.4%（同）へと変わりました。前述の通り、社会は高度成長期から低成長期へと向かい、人口の高齢化とともに少子化が大きな課題となっています。

さらに、一昨年秋、中国の武漢から始まった新型コロナウイルス感染症による世界規模の危機は、我が国を始め世界的にその社会秩序並びに制度に対する大胆な変革を強く求めました。そうした大きな社会的変動のただ中であってなお、新興ウイルス感染症等に対する安全保障という観点からの、主に医療制度に対する抜本的改革の声は上がりません。医療技術職として誕生した私たち理学療法士の資格法も制定以来半世紀を超え、制定当時の社会状況から大きく変化しているにもかかわらず抜本的見直しはされていません。国民の健康や安心・安全に対する欲求に対して、社会の実情に即した新たな制度の構築は待ったなしの課題であると認識します。

私たち自身が問題意識とその解決意欲を持ち、行動しなければ何も変わりません。この50年を機に、理学療法士は「人が人としてその人らしくその生を全うすることを、その全生涯を通じてサポートすることができる希有な専門職」であるとの誇りを持って、先人が示した如く、多くの課題に怯むことなく、雄々しく立ち向かって行きたいとの思いをいま新たにしています。

祝辞



一般社団法人 茨城県医師会
会長 鈴木 邦彦

公益社団法人茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられるにあたり、茨城県医師会を代表して、一言お祝いを申し上げます。

はじめに、設立以来半世紀にわたり、理学療法を通じて県民の医療・保健・福祉の増進に寄与されて来られましたことに対して、歴代の会長を始め役員、会員および関係者の皆様に深く敬意を表するとともに、設立50周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

わが国は戦後いち早く達成した国民皆保険のもと世界一の長寿国となりましたが、平均寿命と健康寿命の間には10年程度の差があります。その健康寿命を延伸するためには、フレイルやサルコペニアの予防とともに、地域リハビリテーションを含めたりハビリテーションの果たすべき役割は極めて大きく、なかでも理学療法士の皆様の活躍は最も期待されていると考えております。

さて、日本は諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しています。このような状況の中、国は団塊の世代が全員75歳以上の後期高齢者となる2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的として、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

茨城県医師会では、高齢者だけでなく、障がい者や子どもも含めた全世代・全対象型に進化した地域包括ケアのネットワークを市町村ごとに整備するために、今年度から県委託事業の「在宅医療推進センター」を強化し、貴会の協力も得て地域リハビリテーション支援体制や、自立支援と介護

予防も一体化した「地域ケア推進センター」を開設いたしました。医療・介護・福祉・行政等、多職種・他方面の方々が力を合わせて、新型コロナのような新興感染症等や大規模災害にも対応できる地域包括ケアシステムの構築を目指しております。

さらに、医療・介護は、公共財であり、われわれはエッセンシャルワーカーです。国民が今後とも適切な医療・介護を受けるためには、医療・介護の再生産を可能とする診療報酬・介護報酬が確保され、次世代に引き継いでいける持続可能な社会保障制度の確立が喫緊の課題と考えております。そのためには、これからも医療・介護界が一丸となって様々な問題を解決していかなければなりません。

茨城県理学療法士会会員の皆様におかれましては、なお一層の研鑽を積まれ、2025年にあるべき医療・介護・福祉の姿を確立すべく、ともに歩んでいけることをご期待申し上げます。

結びとして、茨城県理学療法士会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

国立大学法人 筑波技術大学
学長 石原 保志



このたびは茨城県理学療法士会設立50周年記念に際して、お祝いを申し上げます。

筑波技術大学は我国で唯一の障害者のための高等教育機関として、昭和62年に短期大学として開学しました。設立当初から視覚障害者を対象とした理学療法学科（現在の保健学科理学療法学専攻）があり、茨城県内では最も古い理学療法士養成校でもありました。

設立準備段階から、歴代の県士会長には、視覚に障害のある学生にご理解のある臨床実習病院を数多く紹介していただきました。現在でも臨床実習に際して、実習先では、視覚障害に配慮をしていただきながら、ご指導をしてくださっています。茨城県理学療法士会ならびに県内の実習病院他、関係の皆様には、あらためて御礼申し上げます。

視覚障害者は、歴史的には古くから理学療法分野の職業に就いてきましたが、現在はインクルーシブ社会の一員として、健常者とともに、医療に貢献する理学療法士として活躍しています。筑波技術大学理学療法専攻には全国各地から学生が入学してきますが、毎年数名は県内の病院に就職しています。就職後も、病院等のご支援をいただき、学会や卒後のさらなる研鑽のための、スキルアップ、もしくは生涯学修の機会を得ています。障害がある人々を社会に貢献する人材として育てる筑波技術大学の教育理念の下で巣立った卒業生、修了生は、医療分野だけでなく、工学、デザイン学等の分野で活躍しています。

筑波技術大学の教育や研究の成果は、社会貢献分野にも応用されています。社会との共創において、本学は横断的支援、縦断的支援を旗印に、各

種事業を展開しています。横断的支援では、全国の障害学生支援に関する基幹大学としての中核的役割を果たすとともに、文科省認定の教育関係共同利用拠点（障害者高等教育拠点）とともに、各大学の学生、教職員からの相談に対応し、また障害学生支援に関する講座等を実施しています。縦断的支援は、大学入学前教育支援（特別支援学校生徒、保護者への支援及び本学学生との交流）と社会人教育支援（障害者等を対象としたリカレント講座、交流等）です。さらに地域における社会貢献として、東洋医学と西洋医学の治療を統合し提供する「東西医学統合医療センター」が、近隣住民の医療に貢献しています。また障害者スポーツの推進にも注力し、スポーツ教室やスポーツイベントを開催して様々な障害者にスポーツ活動の場を提供しています。この機会に、茨城県理学療法士会の皆様におかれましても、筑波技術大学をより深く理解していただければ幸いです。

なお本学を含む県内5校の理学療法士養成校が相互に協力し実施している「臨床実習指導者講習会」は、コロナ禍で開催が困難な時期もありましたが、一日も早く臨床実習が受け入れられる環境となり、今後も質の高い指導が続くことを願っております。

茨城県理学療法士会 設立 50 周年記念への祝辞



茨城県立医療大学

学長 松村 明

このたび、茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられるにあたって、これまで設立から50周年まで本会を支えてこられた全ての皆様、そして本会に対して心より御祝い申し上げます。

以前は医療においてややもすると薬剤治療、手術療法などが中心と考えられがちでしたが、今は治療の中で非薬物療法、特にリハビリテーションの重要性が非常に大きくなってきています。私自身も脳神経外科医として40年以上診療にかかわってきましたが、初期の頃は大学病院内でさえリハビリテーションの医療職が2-3名しかいなかった事を経験しています。その後、筑波メディカルセンター（TMC）病院に勤務した際にはリハビリテーション診療科長を勤めました。その際にTMCでは超急性期リハビリに熱心に取り組むスタッフがおられ、ICUに入室中で点滴などがつながっている時点から脳卒中リハビリを行う試みがなされていました。私も一緒に協力しながら取り組み、日本脳卒中学会で超急性期リハビリの研究を発表したところ、当時はしばらく安静にしてからでないとバイタルサインが安定せず、リハビリ開始するのは危険であるとの風潮があり、色々と批判的なご意見をいただいたことが思い出されます。

その後、急性期リハビリの重要性が認識され、2000年に創設された「回復期リハビリテーション病棟」制度によってリハビリテーションが大きく発展しました。その中では多職種連携によるチーム医療の実践がなされ、患者中心の医療がさらに進むこととなりました。

また、2008年からは「脳卒中地域連携パス」が運用されるようになり、急性期から回復期、介護

までがシームレスにつながるシステム構築がなされ、リハビリテーションの重要性が一段と増してきました。

一方で茨城県では以前から長年医療職の不足が常態化しているなかで、医療職不足を解消するために1995年に茨城県立医療大学が創設されました。創設当時は人口10万人あたりの理学療法士数、作業療法士数はともに全国最下位の47位でしたが、2020年の時点では理学療法士は全国で35位、作業療法士は37位と上昇してきています。これについては茨城県立医療大学を含む多くの養成校が貢献しているかと思われませんが、専門医療職団体である茨城県理学療法士会の様々な活動も大きく貢献してきたものと思われれます。

今後、未病・予防医療の時代を迎え、リハビリテーションの重要性は益々大きくなっていくと思われれます。薬や手術などで治療する医療から脱却し、「体を動かすことによって治療を行う、予防を行う」といった観点から茨城県理学療法士会が県民の健康にさらなる貢献をされることを期待して、御祝いの挨拶といたします。

祝 辞

学校法人 霞ヶ浦学園 つくば国際大学
学長 高塚 千史



この度、茨城県理学療法士会設立50周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

貴会は1971（昭和46）年、会員9名から出発した会であると聞いております。2013年に公益社団法人の認可を得られたことに代表されるように、半世紀という長き年月にわたり、学術・職能団体としての実績を着実に挙げてこられたことは自明であり、今後一層の発展を期待せずにはられません。またこのように茨城県の保健・医療・福祉分野の発展に多大なる貢献をしてこられたことにつきましては、歴代の会長はじめ会員諸氏の並々ならぬご苦勞とご努力の賜物であると、心より敬意を表する次第です。

つくば国際大学は、1994年に開学し、2007年に医療保健学部（理学療法学科および看護学科）を新設しました。本学の母体である学校法人霞ヶ浦学園は、建学の精神を「白梅」に託し、「寒苦風雪に耐え、百花にさきがけて花を開き、やがて立派な実を結ぶ果実両全の姿」を理想とし、常々この理念を学生に伝え、学生の間にはっきり礎を学ぶことが今後の人生の糧となることを説いております。医療専門職を目指すうえで必要となる知識は膨大で、決して一朝一夕に身に付くような易しいものばかりではありませんが、日々の学業に熱心に取り組む姿をみるにつけ、理学療法士としての先駆者であられる貴会および貴会会員の日々の活動が、学生のモチベーションを高める原動力になっていることを強く感じております。本学としても、このように意識高く入学して来る学生に対し、責任をもって教育し、世の中に大きく羽ばたく人材を育てて参りたいと、改めて決意する所存でござ

います。

また、理学療法士の養成課程においては、臨床現場にて勤務されている貴会会員の皆様および所属施設のご協力が欠かせません。開学当初より、貴会の多大なるご協力のもと、貴会会員の皆様の懇切丁寧なご指導により、学生が大きく成長する場を頂けていることは、大変ありがたく、またこのようなご指導の甲斐あって本学を卒業し、県内各所で働く卒業生の姿を目にできることは何よりの喜びでございます。

最後になりましたが、公益社団法人茨城県理学療法士会がますますご発展されますことを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

学校法人 筑波学園 アール医療福祉専門学校

学校長 戸谷 聰子



公益社団法人茨城県理学療法士会が設立50周年という記念すべき年を迎えられ、ここに記念誌が発刊されますことは誠に意義深く、心よりお喜び申し上げます。

また、日頃からアール医療福祉専門学校理学療法学科の教育支援に暖かいご理解、御協力を賜り、深く御礼申し上げます。このたび、学校法人筑波学園が文部科学省へアール医療専門職大学を設置申請するにあたり、貴士会より多大なるご支援を頂きましたこと重ねて御礼申し上げます。

貴士会が、1971年5月に創立されて以来、茨城県民の健康を願い、医療・保健・福祉の発展に大きな役割を果たされてこられましたことならびに、これまで貴士会の様々な運営、事業に御尽力された歴代役員並びに関係各位に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

これまでの50年理学療法士を取り巻く環境は、理学療法士が活躍するフィールドの変化や理学療法士数の増加ならびに養成教育課程の変化等、劇的に変化してきたように感じられます。そのような変化に対して、貴士会歴代の会長、役員のリダーシップの下、会員が一丸となって課題解決に向けて取り組む誠実な姿勢には、いつも感心させられ、また目標としてきました。

これからは、誰もがこれまで以上に社会活動に積極的に参加し、個々の能力を十分に発揮することが求められ、子どもから高齢者まで誰もが社会活動ができる環境を整え、その能力を十分発揮できる「全員参加型社会」の実現が求められています。理学療法士は「全員参加型社会」を支援できる職種であると確信しています。このような中において

て理学療法士としての職業の在り方や働き方も大きく様変わりすることが想像されます。優れた専門技能等を持って、新たな価値を創造することができる理学療法士が不可欠と考えられます。貴士会におかれましては、「理学療法士の未来、未来の理学療法士」を創造しつつ、今後もご活躍していただければ幸いです。

現在当校では、「笑顔あふれる学び舎で、社会から真に必要とされる人間性豊かな専門職の育成」を教育理念として、理学療法士教育を行っています。令和4年4月からは専門職大学として新しい理学療法教育を始めて参ります。理学療法士養成校として「未来の大学、大学の未来」を創造しながら、真に社会から必要とされる理学療法士を育成し、貴士会活動ならびに地域社会に貢献できるよう鋭意努力してまいります。

最後になりますが、この創立50周年を一つの節目として、次なる10年に向けて学術・職能団体としての活動により一層努められ、貴士会ならびに会員の皆様がますます発展されることを祈念して、ご祝辞とさせていただきます。

祝 辞

公益社団法人 日本理学療法士協会

会長 齊藤 秀之



公益社団法人茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

はじめに、昭和46年の茨城県理学療法士会（日本理学療法士協会茨城県士会）として設立以降、平成5年に社団法人、平成25年に公益社団法人の認可を受け、理学療法を通して茨城県民の医療・保健・福祉の増進に寄与されてこられました歴代会長、役員、会員、関係者の皆様方の並々ならぬご努力に、深く敬意を表する次第です。

茨城県の花に指定されている「ばら」の花言葉は「愛」と「美」です。トゲのある低木の総称である「いばら（茨）」が転訛したと言われており、想い人へ気持ちを伝える花です。花色、つぼみ、トゲにも花言葉があり、あらゆる花のなかでもっとも多くの花言葉をもち、花言葉のほとんどが恋愛に関するものです。まさしく、茨城県理学療法士会役員・会員の皆様の多種多様な愛情を表しているように思います。県内における様々な公益活動に加え、関東甲信越ブロック、日本理学療法士協会における様々な活動の活力は、いかなる県民に対しても愛と美を持ち、どんなに険しい茨にも負けずに、その思い伝える県民性ゆえだと拝察してやみません。

さて今後の我が国の社会保障の行く末には、大きな変革が待ち構えているといっても過言ではないでしょう。誰もが経験してないCOVID-19のまん延により我が国はますます道なき道を進み、その姿を想定せざるを得ません。20万人の国家資格者を輩出してきた我々理学療法士の将来を見据えた時に、昭和・平成の理学療法史を総決算すると同

時に、新たな理学療法の体系を構築することが必要不可欠になります。

そうしたなか、茨城県理学療法士会の様々な取り組みは全国のモデルとして横展開できる取り組みであり、新たな理学療法士の体系となるものが多くあると見ています。とりわけ、理学療法士を常駐配置する「北茨城地域自立支援センター」の設置ならびに運営とその実績はもっと全国から注目されるべき事業です。そして、大田仁史氏考案のシルバーリハビリ体操指導士養成事業を茨城県立健康プラザ、茨城県シルバーリハビリ体操指導士連合会、ならびに県・市町村と共に普及している公益事業も全国のモデルです。さらには県の言語聴覚士会、作業療法士会と茨城県リハビリテーション専門職協会を設立し、市町村の総合事業への参画、障害福祉事業の活性化とつくば市からの地域活動支援センターの運営受託、筑西市での障害相談事業所の運営も特筆すべきであり、県医師会に設置された地域ケア推進センターに理学療法士が配置されることにもつながったと聞いています。

最後になりますが、50年にわたり確実にその業績を築かれてこられた茨城県理学療法士会の皆様には、50周年を機に、浅川育世会長のもと、更に全国の先導役としてご発展されること、会員の皆様の一層のご活躍とご健康を心より祈念いたします。

祝 辞

公益社団法人 日本理学療法士協会関東甲信越ブロック協議会

顧問 金子 操

茨城県理学療法士会が設立されてから半世紀50年を迎えられること、誠におめでとうございます。50年の歴史は、先輩理学療法士が胸に抱いた職種への夢と希望そして活動の結果だと思えます。そして、先輩理学療法士の思いを大切に、活動を継続、発展させてきた茨城県理学療法士会皆様の活動の成果だと思えます。心からお祝い申し上げます。私は現在、公益社団法人日本理学療法士協会関東甲信越ブロック協議会の顧問という立場にありますが、隣県の栃木県理学療法士会の会長を19年間務めていました。会長在職中は、橋本充会長、萩谷俊英会長、佐藤弘行会長、斉藤秀之会長に大変お世話になり、ご教示も頂きました。御礼申し上げます。また、私自身昭和61年7月から昭和63年6月までの2年間結城市の結城病院に勤務していた経歴があり、茨城県理学療法士会の一員として活動に参加させていただきました。丁度理学療法士になって8年目～10年目でしたが、栃木県で事務局を担当していたこともあって、結城市で勉強会を開催した事や、総会に出席したことをとても懐かしく思い出されます。当時は、理学療法士が誕生してから20年たったわけですが、茨城県理学療法士会の会員数は50人に満たない規模だったと記憶しています。しかしほとんどの会員が総会に出席する中で、活発な議論が交わされていたことを覚えています。今では、会員数も2,300名を超えた大きな組織に成長し、公益法人格も取得され、より精力的な活動を展開されています。

栃木県理学療法士会は、昭和44年12月の設立で茨城県理学療法士会より3年ほど早く50周年を迎えました。私は、昭和53年に理学療法士になり、

昭和54年に栃木県理学療法士会、日本理学療法士協会の会員になりましたので、設立当初のことはよくわかりませんが、草創期に会を運営されてきた先生方のご苦勞は並大抵のことではなかったと思えます。理学療法士の国家試験が制度化され、日本に理学療法士が生まれてから10年以上経過した昭和53年当時でさえ、理学療法士が勤務している職場では、「理学療法士の〇〇です」と名乗っても「何?」「マッサージの人?」「足を揉んでくれる?」という状況で、一般に理学療法士は認知されていませんでした。しかし今では、理学療法士と名乗れば「理学療法士の先生ですか」と言ってくれる時代になりました。

病院に勤務する医療従事者の中で理学療法士は、看護師、准看護師、医師、薬剤師に次ぐ職種となりました。数が増えたことによって、果たすべき社会的責任も大きくなってきており、医療だけでなく、保健、予防、介護、福祉、スポーツ等幅広い分野での活躍が期待されているところです。浅川育世会長をはじめ役員の方、茨城県理学療法士会会員の皆様の今後ますますのご活躍を祈念しまして、祝辞とさせていただきます。

ご祝辞

公益社団法人 茨城県看護協会
会長 白川 洋子



この度は茨城県理学療法士会の設立50周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。9名の有志により1971（昭和46）年に設立されたと伺っております。昭和40年代は医療の高度化に対応すべく医師以外の専門家の育成が図られた時代でした。そのような中で機を逃さず茨城県においても専門職団体を立ち上げたことに敬意を表すとともに、9名の先生方の熱意を想像するに難くありません。

さて、50年後の今日では日本が世界一の平均寿命国となり、人生100年時代と言われるようになりました。この50年間の人々の健康状態は総じてよくなりましたが、同時に高齢化の進展は今までのライフスタイルを見なおし、より健康に生きる時間を与えられたことでもあります。したがって人々は如何にいきいきと自分らしく最期を迎えるかを考えるようになりました。専門的知識、技術により様々な状況下にある人々に最も分かりやすく運動療法や物理療法を行うことができる専門家は理学療法士であります。これらのことは理学療法ハンドブックを全市町村に配布し介護予防の啓発活動、また相談支援事業所を開所し、多くの市民の利用を可能にされました。地域の中で積極的に社会貢献されていることは同じ職能団体として刺激となり、励みになっております。

また、専門職として男女差がないのが望ましいのですが、看護職においてはまだまだ女性割合が顕著に多い状況にあります。その点理学療法士においては、その割合が近づいており、国民の理学療法士へのニーズの高まりとして表れていることが推測されます。特に障害の有無にかかわらず健

康的な身体機能の維持については子どもからお年寄りまで必要なことであります。女性の社会進出が高まるにつれ女性の理学療法士の活躍がますます期待されます。

ところで、私たち専門職能団体が国民から必要とされ続けるためには、今ある課題に取り組むことのみではなく、自分たちに続く人材の育成と確保を如何に時代に沿った方法で取り組むかが大切です。その中で茨城県理学療法士会では学生会員制度があることや、オンラインによる就職懇談会を実施されております。そのことにより、県内への就職者増につながったことは私共も参考にしたいと存じます。

結びに、茨城県理学療法士会のますますのご発展を祈念するとともに、人びとのかけがえのないのちと暮らしを応援する専門職能団体として今後も宜しくお願いいたします。

公益社団法人 茨城県理学療法士会 設立 50 周年を祝して

公益社団法人 茨城県作業療法士会

会長 大場 耕一



このたび、公益社団法人茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられますことを、心よりお祝い申し上げます。また、これまでの永きにわたる歩みを綴った記念誌が発刊されますことを、心からお喜び申し上げます。これもひとえに理学療法を担う会員各位のたゆまぬご尽力の賜によるものと感じております。

半世紀にわたり、茨城県民の健康に寄与いただいたことに敬意を表するとともに、多大な活動を支持してこられた浅川育世会長はじめ、歴代の理事、ならびに会員の皆様方に対して心服する次第です。

現在の会員数は2,300名を超え、県内医療関連団体としては、極めて盤石な体勢で運営されている団体となっておりますが、設立時は会員9名での船出であったと伺っております。私どもの士会も、36年前の設立当時の会員は9名でした。さらに、貴士会初代会長を務められた片寄章三氏が理学療法士と作業療法士、双方の国家資格を持っていたことから、弊士会の初代会長も片寄氏に務めていただいた経緯があります。奇しくも両県士会の生みの親が同一であるというルーツを持つ、関係性の深い組織であると改めて感慨深さを感じております。

さて、現代の我が国は、世界に類を見ないスピードでの超高齢社会が進み、対応する医療・介護従事者の不足や地域偏在など、様々な課題が山積しております。さらに医療の高度化・複雑化に伴い、医療・介護従事者による連携・協働の必然性は高まる一方です。これまでの「病院完結型」から「地域完結型」への転換が喫緊の課題であるともいえ

ます。ますます地域における医療・介護のニーズ、さらには対応側のシーズも多様化しており、皆様方の果たすべき役割は、重要性を増すばかりと言えます。ことに、2025年問題に対応すべく国を挙げて取り組んでいる地域包括ケアシステムの完遂に欠くことのできない“地域創り”に関しては、まさにリハビリテーション専門領域に従事する私共にとって、重要なミッションとなります。まさに貴士会が設立された50年前となる高度成長期には、誰もが意識されずにいた課題であり、これからの50年、100年と、継承していかなければならないテーマであろうと考えております。そのためには、今後とも引き続き、言語聴覚士会とともに様々な事業を先導いただきますようお願い申し上げます。これまでも研修会運営などの学術活動をはじめとした事業全般を、いつも参考にさせていただいております。おかげをもちまして、弊士会も円滑な事業運営ができておりますこと、深謝いたします。

結びに、茨城県理学療法士会がこれからも永きにわたり、ますますご発展いただきますこと、そして士会役員の皆様方をはじめ、会員皆様方のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

一般社団法人 茨城県言語聴覚士会

会長 磯野 敦



茨城県理学療法士会設立50周年を迎えられましたこと心よりお慶び申し上げます。また記念誌発刊という慶事にあたり心よりお祝い申し上げます。

さて貴会におかれましては、1971年に日本理学療法士協会茨城県士会として設立され、1993年に社団法人茨城県理学療法士会となり法人格を取得されました。2018年には「第53回日本理学療法学会in茨城」を主催され大盛況を納められました。また2013年には公益社団法人の認可を受けられ、地域自立支援センター事業やスポーツ支援事業、介護予防事業など多くの公益事業に携わられ、茨城県の掲げる地域リハビリテーション概念のもと医療、介護、保健、福祉の発展に多大なる貢献を果たしてこられました。ひとえに、貴会の運営に携ってこられた歴代会長はじめ役員の皆様、ならびに貴会に所属されておられる理学療法士お一人お一人のご尽力の賜物と深く敬意を表します。

折しも貴会が公益社団法人となられた2013年には、茨城県作業療法士会ならびに当方茨城県言語聴覚士会による3士会連絡協議会が設立し、そこから発展する形で、翌2014年には一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会が設立されました。当時、全国的にも3士会合同の組織化は先進的な試みであり、この成果も貴会による旗振りがあったことと記憶しております。今後もしリハビリテーション専門職のより一層の連携が求められており、当会といたしましても、貴会との相互的な交流による密な情報共有により、県民の自助・互助の推進ならびに、医療・介護・保健・福祉の発展に寄与していきたいと考えております。

さらには、本年4月より茨城県医師会を主体とした地域ケア推進センターが開設されました。団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題は日本が抱える直近の課題であり、その切り札の施策として掲げられた地域包括ケアシステムの構築を進めるなか、医師や看護師をはじめ、リハビリテーション専門職、介護専門支援員等との多職種連携が重要視された組織となっております。地域におけるリハビリテーションへのニーズはより多様化していくと考えられ、医療介護分野はもとより障害分野における在宅リハビリテーションの推進、高齢者を中心とした介護分野に限らず学童やスポーツも含めた予防リハビリテーションの浸透、また福祉分野における重症心身障害児者への医療的ケアなど、理学療法の専門性は必要不可欠なものとなっており、県民の健康増進のため、理学療法士の役割をしっかりと地域に根付かせ、さらなる飛躍を遂げられますことを心よりご期待申し上げます。

最後になりますが、貴会のますますのご発展とともに、会員諸氏のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

まことに、おめでとうございます。

設立 50 周年、大変おめでとうございます！ 更なる、貴会のご発展とご清栄を祈ります

茨城県総合リハビリテーションケア学会

理事長 諸岡 信裕



茨城県理学療法士会設立50周年記念誌発刊、大変おめでとうございます。

このコロナ禍の下、自立した日常生活を送るための医学的リハビリテーションの支援においては、大変なご苦労が多々あったものと推測いたします。現時点で、新型コロナウイルス感染症もやや収束傾向がみられるものの、常に感染症の危機意識を保ちながら、障害をもつ方の回復や悪化予防のために、日夜努力している皆様方に、心から敬服する次第です。

このような状況ではありますが、貴会第9代会長の齊藤秀之氏が、日本理学療法士協会の会長に就任された事は、私たち茨城県の医療人にとりましても、大きな吉報でした。齊藤新会長の益々のご活躍を期待したいと思います。

さて、貴会の設立沿革を見てみますと、1971年に9名にて茨城県理学療法士会を設立し、その後、1991年には第1回茨城県理学療法士作業療法士学会を開催。その後、毎年学会を開催し、1993年には社団法人として、茨城県理学療法士会が認可され、現在まで、各分野・多方面で活躍されている事は言うまでもありません。

私たちの茨城県総合リハビリテーションケア学会は、県民の健康と福祉を守り、リハビリテーションの地域格差を無くし、更には住民がリハビリテーションを受けやすい環境を作るために、1997年に活動を開始致しました。結成当初の会員数は、280名でしたが、貴会を始めとして、茨城県立医療大学名誉教授の大田仁史先生や初代理事長の今高國夫先生のご尽力により、地域リハビリテーションの支援体制が整備されてきました。

現在、新型コロナウイルスワクチン接種件数が大幅に増加し、新型コロナウイルス感染症はやや収束傾向ではありますが、これから変異株の拡大も危惧され、人流の増加と共に、第6波の到来も否定できません。コロナ禍による人流抑制と在宅での引きこもり等により、生活不活発となり、医療・介護等の支援が十分に受けられない状況がはっきりしてきました。これからは、医療・福祉・介護・行政等が連携し、ウィズコロナそしてポストコロナの時代をいかにして高齢化の時代を乗り切るか、それにはリハビリテーション職等の支援による、人生100年時代を見据えた、健康寿命の延伸のための、フレイル対策や生活習慣病対策が重要であります。多職種連携による「地域包括ケアシステム」は、2025年と2040年の時に象徴される超少子高齢化・人口減少社会への重要な対策であり、持続可能な社会の構築の最後の挑戦と思われまます。

理学療法士の皆さんは

- ★ 健康管理、身体機能保持・増進のために
- ★ 家で寝たきり・閉じこもりがちの人たちへ
- ★ 障害があつて在宅生活を始める人たちへ
- ★ 障害のある子供たちへ

アドバイスをを行い、支援を行い、適した理学療法を提供し、共に考えています。

そして「笑顔をあきらめない」活動を行っています！

最後に、私たち医療関係者は、これからも茨城県理学療法士会の益々のご発展と皆様のご活躍を願って、お祝いの言葉と致します。

公益社団法人茨城県理学療法士会 設立 50 周年を迎えるにあたりまして

一般社団法人 茨城県介護老人保健施設協会
会長 大場 正二



このたびは公益社団法人茨城県理学療法士会が50周年を迎えましたこと誠におめでとうございます。また、茨城県理学療法士会様には、当協会並びに各会員施設に対してご理解とご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

さらに、当協会会員施設に所属する人材の育成と指導、日々進歩する医療的技術や先進情報の提供などをはじめ、当協会へは多大な後方支援を賜り、重ねて感謝申し上げます。

さて、「老健のリハビリテーションの特性等」に目を向けますと、施設に入所または利用する方々の特徴として、介護度（支援1以上）があることは必然ですが、加えて、基礎疾患や加齢による身体機能の低下、認知機能の低下、病理学的又は外的要因による不穏行動の発生、さらに、リハビリテーション施術の長期化などによる目標設定の難しさ、介護職を含む多職種間での関わりの大きさなどがあげられるものです。

これら施設機能と入所者・利用者から起因する特性の中で、セラピストが特に注目することとしては、「関わり合いの時間の長さ」にあるのかもしれない。

その一つ、目標設定を取り上げても、目標を目指す又は達成するための時間そのものが生きる時間、延いては人生そのものになり、時には人生の伴走者になることさえ想定されます。このことから考えますと、老健のセラピストに要求されるものも比して大きくなり、高齢者の心と体の特徴や時間的な変化曲線の理解に留まらず、高度な倫理観、関係する方々（入所者利用者は勿論、内外他職種従事者）の心理の理解力、本人・家族や家庭

環境の背景や思考の変化など、ある種、介護支援専門員のもつ見地や理解力も求められるものと思料します。

老健や高齢者に関わる理学療法士は、医療技術者としてのより優れたスキルや知識を積み重ねる必要があることは明らかですが、ひとりの人としての能力、総合的な人間力（医療技術者である前にひとりの人間として）により、「生きることそのもの」に向かい合うリハビリテーションを志向していくことが期待されるものです。

コンピテンシー（高い能力を発揮する人の行動特性）の考え方を大きく影響させることが、一見遠回りでも実は成功への近道になるとも言えます。

以上、老健を取り巻く環境と高齢者へのリハビリテーションについて少しだけお話をさせていただきましたが、リハビリテーションの今後への期待感の大きさに読み替えていただくことをお願いいたしますと共に、理学療法士を陰日向に50年余りに渡って支え続ける茨城県理学療法士会様のこれまでの絶大な功勞に対しまして改めて敬意を表したいと思います。

今後の、茨城県理学療法士会のさらなる発展を祈念いたしまして結びといたします。ありがとうございました。

茨城県理学療法士会 設立 50 周年記念に寄せて

公益社団法人 茨城県栄養士会
会長 入江 三弥子



茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられて記念誌を発行されますことを心からお祝い申し上げます。

昭和46年に産声を上げられ、その後の皆様の活躍は素晴らしいものと思っております。

現在2,300人の会員数と聞いております。これまで様々なお苦勞があったとご推察申し上げます。

いわゆる団塊の世代が全員75歳以上の後期高齢者となる2025年まであと4年となります。医療や介護の現場では理学療法士様のご活躍は目を見張るものがあると思っております。

現在日本では、超高齢化社会となり栄養面では栄養障害の二重負荷が問題となっています。栄養過剰が懸念されている人（肥満や生活習慣病）と、栄養不良が心配される人（やせ、低栄養など）の両方が、混在していることを表します。一人の人生のステージで、特に中年期は生活習慣病や肥満症の発症時期であり、特定保健指導でメタボ対策に力を入れております。老年期にかかると、老化とともにフレイル（虚弱）や低栄養状態が課題となっているわけです。昭和の時代は、栄養不足を補なって生活習慣病の改善の指導を行ってまいりました。しかし、令和の時代は超高齢化対策がより重要です。高齢者は複数の疾患を合併している人も多くなっており、食事制限をしているだけの単純な食事指導ではありません。生活習慣病についても配慮しながら栄養不足にならないように、シフトチェンジが必要になってくる場合もあります。また、生活背景など様々な要因を考慮した食事の提供や指導が必要となっているのです。栄養士・管理栄養士は利用者様・患者様のため、より美味

しく栄養バランスの良いものを提供したいと願っています。皆様の関わっている利用者様・患者様で栄養面が改善すれば、もっと活動性を上げられる方がいらっしゃるのではないかと考えられます。

他職種連携による取り組みは今後おおいに期待されているところです。同じ医療職の仲間として、一緒に問題を抱えた人自らがその問題克服に主体的に関与できる状況になるようにお手伝いをしていきたいと思っています。今後一緒に仕事をさせていただく機会が増え、食事改善と身体能力の回復に実効があるように、お互いに連携できればと期待しております。その際は、ぜひ栄養士・管理栄養士にお声かけ下さり、利用者様・患者様のご相談をしていただければと思います。最良のゴールに導けるように、これからも力を合わせていけることを願っています。

最後になりますが茨城県理学療法士会のますますのご発展を祈念しております。

茨城県理学療法士会の更なる発展を目指して

一般社団法人 茨城県臨床工学技士会

会長 浅野 和志



この度は、(公社)茨城県理学療法士会設立50周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。貴会は1971年に設立され50年という永い歴史の中築き上げた様々な功績は、歴代の会長始め会員皆様のご尽力が無ければと敬意を表します。

本年は延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。コロナ禍での開催のため無観客となりましたが、私たちに勇気と希望を与えてくれました。選手一人一人の努力は計り知れない物であったと感じます。私たち医療関係職種でも、日々の自己研鑽によるスキルアップは将来の自分に振り返ってくるものであり努力を忘れてはいけないと感じています。皆様の益々の向上を期待いたします。

現在、医師の労働時間を短縮するために、多くの医療関係職種それぞれが自らの能力を生かし、より能動的に対応できるようにする観点から各職種現行制度の下で実施可能な業務について、医師から他の医療関係職種へのタスクシフト・シェアの取り組みが実施され、私たち医療関係職に対しては今後更なる技能向上が期待されています。今後も患者様の立場となり医療を提供して行きたいと思っております。

全世界に猛威を振るったCovid19に対しては、未だに終息が見られず、各医療関係職種が様々な立場から最善を尽くし対応されているかと思っております。感染拡大地域に発令された緊急事態宣言やまん延防止等重点措置も現在では解除されていますがまた次の感染拡大がいつ来るかが予測できません。私たちに求められていることは患者様一人一人に向き合い、各々が出来る医療に最善を尽くし提供

して行く事と感じています。皆様には今後もご自愛頂き従事されますようお願いいたします。

茨城県理学療法士会様には、当県臨床工学技士会の呼吸療法セミナーにおいて、毎年講師を選出頂き感謝しています。今後も更に連携し同じ医療関係職種団体として切磋琢磨し共に発展して行きたいと思っております。

当技士会においては、若手技士の育成が課題となっています、若手技士の意見を吸い上げ、世代交代も含め技士会発展のため尽力して行きたいと思っております。

茨城県理学療法士会会員皆様の益々のご健康とご活躍また貴会の更なる発展を祈念し、今後ご指導ご鞭撻をお願いしまして、簡単ではありますが謝辞とさせていただきます。

理学療法士と歩んだ医師人生



茨城県立健康プラザ
管理者 大田 仁史

設立50周年記念おめでとうございます。貴会のこれまでの活動に敬意を表し、今後の発展をご祈念申し上げます。

私が茨城県立医療大学に赴任したのは平成7年9月です。大学の設立準備会委員の理学療法士の伊藤直栄氏の推薦をいただいたと聞いております。初代学長の岩崎洋治先生が私の前任地のNTT東日本伊豆病院までお越しくださり、赴任を要請されました。茨城県にはリハビリテーションを行う病院や理学療法士、作業療法士が少ないと話され、私の主たる使命は附属病院設立と茨城県の地域リハビリテーションを発展させることと話されました。県ではすでに「茨城県地域リハビリテーション検討会」を立ち上げ、全県の患者のリハビリテーション動向を細かく調査しておりました。

平成8年12月に附属病院が設立されましたが、当初から入院希望者が多くリハビリテーション医療が切望されていたことがよくわかりました。当時、リハビリテーション総合承認施設のある病院は2か所だけでした。理学療法士会の第6代会長であった橋本充さんと知り合い、茨城県総合リハビリテーションケア学会の立ち上げを計画し、平成9年7月に設立されましたが、惜しいことに彼はがんで急逝されました。事務局を大学の理学療法士増本正太郎氏が引き受けてくれました。

平成11年から茨城県でも地域リハビリテーション支援体制の整備が始まりましたが、リハビリテーションを行う病院が少なく、全県の主だった病院にお願いに県の職員と走り回っておりました。その中でつくば記念病院が積極的にリハビリテーションに取り組んでくれるようになり、斉藤秀之

(第9代会長、現日本理学療法士協会会長)氏と懇意になりました。氏は当時スタッフの派遣や中堅職員の研修まで考え、現在の地域リハビリテーション支援体制構築に応援をしてくれました。また、私が今務めております県立健康プラザがシルバーリハビリ体操指導士養成事業を始める際にもスタッフを2人派遣してくれました。

現在共生型地域包括ケアシステムの構築は日本全体の大きな課題です。この仕組みの先駆けとなる取り組みが茨城県にはありました。土浦市にある国立霞ヶ浦病院で関寛之先生を中心に行われていた「地域医療カンファレンス」(昭和59年(1984)4月～)に多くの市町村から多職種の人たちが集まり、ネットワークが出来ていたのです。それを基礎にして平成6年から茨城県の地域ケアシステムが始まりました。その中心メンバーの一人は第5代会長岡安利夫氏でした。彼のお兄さんとは、私が東京医科歯科大学の整形外科に入局した時から懇意でした。

思えば私がリハビリテーションに最初に触れたのは大学の理学療法室でした。また地域リハビリテーションに足を踏み入れた時には初代の日本理学療法士会会長の遠藤文雄氏と一緒にしました。私は昭和38年に医師になって50年です。思えば皆さん方と同期です。ずっと一緒でした。今もそうです。今後もよろしく願います。

公益社団法人茨城県理学療法士会 設立 50 周年記念によせて

茨城県シルバーリハビリ体操指導士連合会

会長 大久保 勝弘



茨城県を取り巻く高齢者の社会環境について

茨城県理学療法士会設立50周年記念を迎えられましたことに、心からお慶び申し上げます。

人生100年時代になり長寿社会となりますが、高齢化の社会環境も総務省の発表によると、国内の65歳以上の高齢者人口は、3,640万人、総人口の29.1%と更新しており世界でも突出しております。

また、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2040年には35.3%と見込まれておるようです。茨城県内の高齢者も85万3716人、高齢化率は30.4%、県内44市町村の中で30%を超えたのは31市町村、高いのは大子町が47.7%、次いで利根町47.2%、河内町40.4%、常陸太田市40.0%の順ですが、低いのは、つくば市の20.2%です。

高齢者皆様の健康意識は“自分らしく生きたい・自分の健康は自分で守る”の考え方が定着して来ていると感じます。100歳以上の方は、1,693人、男性213人、女性1,480人、最高齢者は、男性107歳、女性111歳です。一方では、長寿社会により、要介護認定者は、年齢階層別に見ますと、80歳～84歳で27%、85歳～89歳で46%、90歳以上の方で70%です。2025年には、要介護認定者は約700万人、2040年には、953万人に25.4%と、4人に1人になると言われています。

新型コロナ禍の中での自粛生活等によりフレイルが考えられます。シルバーリハビリ体操教室も休止等をしておりますので、コロナの終息見通しが付けば、安全・安心対策をとり、再開したいと思えます。重要なポイントは、介護予防・フレイル対策をしっかり実施することです。

つくばシルバーリハビリ体操指導士会では、コロナ禍の対策として、ホームページで体操教室の参加者に5分間動画配信をしており、スマホでもご覧頂けるようにしており多くの人にご覧頂いております。

令和時代も理学療法士会と連携強化し“シルバーリハビリ体操”で健康アップを!!

茨城県理学療法士会主催の、「全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン・シルバーリハビリ体操フェスティバル」等の運営をはじめ、連合会の5地域フォローアップ研修会、全国各地域への推進、茨城県・関連団体との連携等には、色々な形で“シルバーリハビリ体操”について、ご推進を頂いておりますが、県内のリハビリテーション体制がより一層強化されますようお願い申し上げます。

また、今後とも高齢者や障害者が住み慣れた地域でいきいきと生活できる社会の実現に向けて、茨城県理学療法士会と44市町村指導士会が連携を取り、県民高齢者の1名でも多く健康維持や増進に積極的な展開を目指して取り組んで行けることを重ねてお願い申し上げます。

結びに茨城県理学療法士会の益々の未来持続的な発展をする事を御祈念申し上げお祝辞の言葉といたします。

祝 辞

一般社団法人 茨城県老人福祉施設協議会
会長 木村 哲之



公益社団法人茨城県理学療法士会が設立50周年を迎えられるにあたり、一般社団法人茨城県老人福祉施設協議会を代表いたしまして、一言お祝いを申し上げます。

半世紀という永きにわたり、理学療法を通して県民の健康の維持、増進および回復に寄与されてこられました関係者の皆様方に、深く敬意を表しますとともに、この度設立50周年を迎えられたことを衷心よりお祝い申し上げます。

さて、今や人生100年時代と言われ、生産年齢人口の急減、世界のどの国も経験したことのない超少子高齢社会となったわが国は、まさに大きな転換期を迎えております。団塊の世代がすべて後期高齢者となる2025年はすぐ間近に迫っており、今後はさらにその先の2040年、2060年を見据えながら、将来世代に負担を先送りしないためにも、持続可能な社会保障制度を構築していくことが強く求められております。

その中において、私たち介護・福祉や医療関係者は、自助・互助・共助・公助からなる地域包括ケアシステムを構築することにより、地域に暮らす子どもや高齢者、障害のある方など、誰もが世代や分野を越えてつながり合い、やりがいや生きがいとともに高め合い、ともに支え合う「地域共生社会」を作っていかなければなりません。

貴会が設立された50年前、私は12人家族の一員でしたが、現在では4人家族。この50年間で、家族や地域社会の在り様は大きく変わってまいりま

した。ただ、この2年間にわたるコロナ禍において、私たちは人とのつながり方や暮らし方、手を伸ばせばつながる距離にある人との関係の大切さを、考え直す契機にもなりました。

令和3年度介護報酬改定の柱の一つに「自立支援・重度化防止の取組の推進」があります。私たち高齢者介護施設においても、リハビリテーションや機能訓練、口腔、栄養の取り組みが、介護の質の評価を裏付けるものとなってまいりました。

これはまさに、貴会が50年間にわたって取り組まれてきた実践が評価されたものであり、理学療法士をはじめとするリハビリテーション専門職の皆様が、他職種連携を求められる現場において、中心的な役割を期待されているものだと思います。

会員の皆様方におかれましては、さらに専門性に磨きをかけて、地域の保健・医療・福祉の向上のためにご尽力を賜りますようお願いいたします。

結びとなりますが、公益社団法人茨城県理学療法士会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

歴代会長寄稿

寄稿

第2代会長 稲村 洋志



この度の茨城県理学療法士会50周年を祝し、心よりお喜び申し上げます。

1965年（昭和40年）に理学療法士、作業療法士法が施行されてから57年、当時を振り返る時、国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院が設立されて、理学療法士、作業療法士の養成が始まりました。そしてその3年後に理学療法士、作業療法士の国家試験が始まり、1次試験（ペーパーテスト）2次試験（実技試験）が行われ、私は3回目の国家試験を受験をして、免許を取得いたしました。その後2代目の会員13名の士会長となりました。当時を振り返る時、今会員の皆さんは、社会的に認められた中で、快適にリハビリを行っておりますが、当時は社会の中や病院のスタッフの中でさえ、リハビリテーションとかPT、などと言う言葉等全くというほどに知られていませんでした。私は国立水戸病院に在籍しておりましたが、機能訓練室（現リハ室）などなく、4床の病室を2室使わせてもらい、片方の部屋には平行棒を置き、もう片方にマットを敷いてささやかにリハビリを行っておりました。その時の症例の1例ですが、リウマチにて長期臥床しほとんど両股関節のROMのない30歳代の女性の患者さんに人工骨頭置換術を行った後、歩行器を使用して、歩行ができるまでにし、患者さんから涙を流しながら喜ばれたことを今でも鮮明に覚えております。そんなリハビリも、今では入院、術直後翌日よりリ

ハビリを行う時代となりました。PTの仕事は患者さんより感謝される仕事です。常に向上心を持ち、優しさと笑顔と思いやりを持って関わって欲しいと思います。

茨城県理学療法士会を振り返って

第3代会長 澤田 金吾



この度は、茨城県理学療法士会設立五十周年を迎えられた事に深く感謝とお慶びを申し上げます。ここまで大きく発展したことは、一重に会員諸氏の日々の努力と研鑽の賜物と感謝を申し上げます。私は昭和45年に東京厚生年金病院（現・JCHO東京新宿メディカルセンター）より、茨城県としてリハビリテーション医療の充実を図るために、茨城県立中央病院より要請を受け赴任いたしました。赴任後昭和46年茨城県理学療法士会が創設され、当時の茨城県内のPT数は僅か9人だったと記憶しています。その後、昭和51年私が3代目の会長として就任した時点では、PT数も各施設一人勤務で11人になりました。当初の士会活動も関連職種と協力して地域医療などに参画することが求められていましたが、各PTは職場の実務に追われ、職場以外の活動には参加できない状態が続いていました。しかし、このような状況では「PTも立ち遅れてしまう」という声が会員から発せられるようになり、士会活動の一環として、関連職種と連携協力体制を作り、地域医療、地域リハビリテーション活動を展開した経緯もありました。県内のPT数も徐々に増加傾向にあり、各医療機関においても早期リハビリテーション診療体制の充実が確立してきた時代になりました。そこで我々PTも早期リハビリテーション医療を担うために、整形外科疾患や脳血管障害、脳外傷、小児疾患等々の疾患医療について専門医から講義を受け、自己研鑽に努め日常の業務に生かして行った事も思い出されます。

また、士会長在任中の活動として、茨城大学の先生から県内に保健・医療・福祉を備えた教育機

関を創設したい旨の呼びかけがあり、当士会でもこれに賛同し、県内の看護協会を始め放射線技師会、臨床検査技師会等々のメンバーが参集し、「茨城県に保健医療福祉大学を創る会」を発足させました。この会で再三議論を重ね各行政機関に働きかけをしました。結果、当時の各行政諸機関においては、本提言について検討を重ねた上、「時期尚早である」との意見により、この活動は中止になってしまいました。しかし、我々の活動が後に効を奏したのか、現在の茨城県立医療大学の創立に至ったものと信じています。

末筆になりますが、県士会会員数も2300人を超え大きく成長をしてきている事に驚いている次第です。PTの職域分野も広範囲となり、小児の超早期医療や高齢者の介護保険事業を含む福祉政策事業、救急医療から慢性期医療、大学や教育機関での教育・研究活動並びに行政機関における制度政策対応等々とPT業務も重要な職種となってきました。この様な時代に入り、茨城県理学療法士会におかれましても、士会長の下各役員並びに会員諸氏の研鑽を日々積み重ねられ、また、新型コロナウイルス禍のなか健康に留意のうえ、士会活動が増々発展し地域に貢献して行く事を期待し願っています。

寄稿

第4代会長 大内 厚



公益社団法人茨城県理学療法士会設立50周年おめでとうございます。心よりご祝辞を申し上げます。

私は会が設立し8年たったころ会長に就任いたしました。当時は会員数も10名程度と少なく、また各職場では多くのマッサージ師が補助者として働いていました。

会員数をいかにして増員するか、また会の活動を活発化するかが課題でありました。会員数を増やすため養成学校に就職の依頼をし、また養成学校を県内に開学させるため茨城県医師会、茨城県県議会、筑波大学などに働きかけを行いました。

会の組織を構築するため事務局だけでなく、学術部、広報部、地域医療部などを配置し、会の活動を活発化し、県民の理学療法士への理解と普及に努めました。

その後少しずつ会員数も増加し、会の社団法人化、養成学校の開学へと進んでいきました。

また茨城県の老人援護課の特別養護老人ホームへの機能訓練事業に理学療法士を派遣し、茨城県障がい福祉課重度身体障がい者審査事業の参加や、在宅訪問などの活動を拡大していきました。

診療報酬は、長時間・短時間な理学療法から複雑・簡単なものに、そして単位制となり、疾患別診療報酬制へと変遷しています。

そしてリハビリテーションは理学療法、作業療法、言語聴覚療法を包括した制度になりました。

施設基準では、度重なる変更困惑したことがあります。ある時患者の退院前のリハビリを行うため、ADL室の設置が加えられ、畳の部屋で、押し入れ、台所を備えたものとなっていました。

ただ急性期病院ではそこまでのリハビリをする患者が入院していただける状況にはなっておらず、いかに入院期間を短縮するかが求められていたのです。このような矛盾などがあり、2年程で絶対に必要な施設基準ではなくなり、各職場では混乱したり、かなりの負担を受けた時代がありました。

現在では、会員数約2,300名、養成学校5校と増えました。職場も医療機関から介護サービス事業所や他のサービス業へと発展をしています。

人生百年時代の生活を支え、職場の拡大と資質の向上に励み、更なる公益社団法人茨城県理学療法士会が発展することを祈念しております。

寄稿

第7代会長 萩谷 俊英



1971年5月、全国組織の設立から遅れること5年、僅か9名の会員で旗揚げされた（任意団体）茨城県理学療法士会は、2021年、設立から半世紀50周年を迎えました。おめでとうございます。

私が筑波大学附属病院に赴任し、茨城県士会に入会した1978年当時、全国には約2,000名の理学療法士が活動しておりましたが、茨城県では会員数僅か17名で、同期の新入会者は確か3名であったかと記憶致しております。更に、その後も、新人の理学療法士が茨城県内に全く入職しない年もあるほど深刻な人手不足の時代でした。また、茨城県士会草創期の有志或いは執行部の諸先輩方、そして、日本理学療法士協会を立派な職能団体として育て上げてこられた諸先輩方には、隣接関連職種との競合、専門性の啓発活動等、計り知れないご苦労があったことと推察されます。

紆余曲折を辿りながらも、茨城県士会の会員数は、1990年代後半以降、毎年100名前後の仲間が加入するという急成長を遂げ、設立40周年を越えた2012年には1,500名超を数えるに至りました。今日の茨城県士会の礎は、歴代の先輩会長と執行部を支えて下さった諸先輩方の献身的な努力の賜物であり、その功績に対し改めて深く感謝申し上げます。特に、10年の長きにわたり献身的な活動で茨城県士会を牽引して頂きました第4代大内厚会長、また、長年にわたる事務局長職の後に会長職をお務めになられた第5代（故）岡安利夫会長、そして、志半ばで早世された第6代（故）橋本充会長には格段の感謝を申し上げます。

この半世紀、IT関連分野の発展は凄まじく、手書きと電卓のアナログの時代から、ワープロ専

用機、デスクトップPC、ノート型PC。また、記憶媒体は、磁気テープから3.5インチFD、CD、DVD、USBメモリー、大容量HDD。ブラウン管から液晶薄型モニター。更に、固定式ダイヤル電話からプッシュホン、FAX、ポケベル、ガラケイ、5Gスマホ。モノクロコピー機から多機能カラープリンタへと目覚ましい進歩を遂げ、新しいものに疎い小生には、正に「PC周辺機械に使われてきた感」を深めております。中でも、平成5年、事務局長に任命され、「社団法人茨城県理学療法士会」（平成5年7月11日、全国で8番目に法人格の県知事認可取得）の設立を目指して、庶務官庁の茨城県衛生部医務課との折衝、慣れないワープロ専用機を駆使しての100ページ以上に及ぶ申請書類の作成に奔走したこと等々、懐かしく思い出されます。

最後に、近年、全国および茨城県士会の組織率の低下が懸念されますが、出来高払いの診療報酬からDPC方式、公的介護保険制度、地域包括支援システムの展開などの社会的ニーズに応えられるよう、茨城県士会会員並びに執行部の皆様の更なる研鑽に励まれますことを祈念致します。

茨城県理学療法士会設立 50 周年に寄せて

第 8 代会長 佐藤 弘行



本会設立50周年誠にありがとうございます。会長はじめ執行部の方々と会員の皆様方に対し、心よりお祝いと御礼を申し上げます。

私は、本会事務局員に始まり理事20年（会長10年含む）を務めた後に本会役員を全て退任し、日本理学療法士協会代議員は14年を経験し、茨城県理学療法士連盟会長を12年、茨城県リハビリテーション専門職協会会長を7年継続させていただいております。理学療法士歴36年間のほとんどを、何らかの形で関係団体の役職等も含め経験させていただきました。改めて「茨城県理学療法士会」に対し、衷心より感謝申し上げます。

特に印象に残る本会の出来事は、2007年の茨城県初の理学療法全国大会である第42回日本理学療法士協会全国学術研修大会in茨城の開催で、茨城県立医療大学教授・居村茂幸大会長の下、初の茨城県知事をご来賓にお迎えし、2000名を超える参加者で大盛會に終了したことは、約2年間に渡る会員一丸となった万全の準備が報われた思いでした。また、2009年の政治団体である茨城県理学療法士連盟の設立とリハビリテーション専門職初の理学療法士国会議員の誕生は、大人としての職能団体として非常に意義のある事でした。更に、2014年の全国初の一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会の設立は、提言者である茨城県立健康プラザ管理者・大田仁史医師の地域リハビリテーションへの熱い想いの一端を担うことが出来ました。

また、私的には2015年の本会からのご推挙による、日本理学療法士協会賞と厚生労働大臣賞の栄えある受賞は、本会への感謝の念に耐えません。

思い起こせば、私の理学療法士人生は、1985年の養成校卒業・国家試験合格・茨城県入職から始まりました。当時の本会会員数は30名ほどで、県内入職者数は私を含め2名でした。県内全ての理学療法士の名前と顔は常に一致していました。入職先の上司が当時の本会会長の大内厚理学療法士であり、新人1年目の私は所謂「士会長のカバン持ち」を務めました。県内病院・施設はもとより、県庁はじめ関係機関や関連団体への訪問、各種学会や研修会への参加、他都道府県へも多く同行させていただきました。その時の様々な方々との出会いが、現在の私の理学療法（士）業務に大きな影響を与えてくれました。

先人達が築き上げた本会の歴史と伝統を踏襲・進化・発展させ、茨城県民への理学療法・リハビリテーションの実践に向け、本会は邁進して行かなければなりません。

関係各位におかれましては、引き続き本会へのご指導とご鞭撻をお願いし、会員各位へは自己研鑽と生涯学習を強調し、公私ともに更に精進して行く所存です。

目標は「生涯現役・理学療法士！」です。

茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

設立50周年記念式典、記念講演会

令和3年11月20日（土）
ホテルレイクビュー水戸



設立50周年記念講演会

【国民のために理学療法を届ける 理学療法士の未来を見据えて】

公益社団法人日本理学療法士協会 会長 齊藤 秀之
座長：茨城県理学療法士会 会長 浅川 育世

設立50周年記念式典

- | | |
|------------|--|
| 1. 開会の辞 | 茨城県理学療法士会 副会長 直井 洋明 |
| 2. 会長式辞 | 茨城県理学療法士会 会長 浅川 育世 |
| 3. 来賓祝辞 | 茨城県知事 大井川和彦様
水戸市長 高橋 靖様
衆議院議員 田所 嘉徳様
参議院議員 小川 克巳様
茨城県議会 議長 常井 洋治様
茨城県医師会 会長 鈴木 邦彦様
筑波技術大学 学長 石原 保志様
茨城県立医療大学 学長 松村 明様
つくば国際大学 学長 高塚 千史様
代理 理学療法学科長 林 隆司様
日本理学療法士協会 会長 齊藤 秀之様
栃木県理学療法士会 会長 大屋 晴嗣様
茨城県作業療法士会 会長 大場 耕一様
茨城県言語聴覚士会 会長 磯野 敦様 |
| 4. 来賓者紹介 | |
| 5. 祝電披露 | |
| 6. 表彰式 | |
| 7. 受賞者代表謝辞 | 齊藤 秀之様 |
| 8. 閉会の辞 | 茨城県理学療法士会 副会長 大曾根賢一 |

ご来賓名簿（順不同）

- 大井川 和彦 様（茨城県知事）
- 吉添 裕明 様（茨城県保健福祉部 部長）
- 磯崎 聡 様（茨城県保健福祉部長寿福祉推進課 課長）
- 宮本 善光 様（茨城県保健福祉部医療局医療人材課 課長）
- 高橋 靖 様（水戸市長）
- 豊田 稔 様（北茨城市長）
- 田所 嘉徳 様（衆議院議員）
- 額賀 福志郎 様（衆議院議員）
- 梶山 弘志 様（衆議院議員）
- 永岡 桂子 様（衆議院議員）
- 葉梨 康弘 様（衆議院議員）
- 石川 昭政 様（衆議院議員）
- 国光 文乃 様（衆議院議員）
- 岡田 広 様（参議院議員）
- 上月 良祐 様（参議院議員）
- 小川 克巳 様（参議院議員）
- 常井 洋治 様（茨城県議会議長）
- 川津 隆 様（茨城県議会議員）
- 山口 伸樹 様（茨城県市長会 会長）
- 須田 浩和 様（茨城県市議会議長会 会長）
- 鈴木 邦彦 様（茨城県医師会 会長）
- 榊 正幸 様（茨城県歯科医師会 会長）
- 横濱 明 様（茨城県薬剤師会 会長）
- 白川 洋子 様（茨城県看護協会 会長）
- 竹之内 章代 様（茨城県社会福祉士会 会長）
- 森 久紀 様（茨城県介護福祉士会 会長）
- 浅野 和志 様（茨城県臨床工学技士会 会長）
- 佐藤 二郎 様（茨城県介護支援専門員協会 会長）
- 入江 三弥子 様（茨城県栄養士会 会長）
- 大久保 勝弘 様（茨城県シルバーリハビリ体操指導士連合会 会長）
- 及川 力 様（茨城県障害者スポーツ指導者協議会 会長）
- 竹村 雅裕 様（茨城県アスレチックトレーナー協会 代表）
- 大田 仁史 様（茨城県立健康プラザ 管理者）
- 岩崎 信明 様（茨城県地域リハビリテーション支援センター センター長）
- 柴沼 貴文 様（茨城県特別支援学校長会 会長）
- 森戸 久雄 様（茨城県社会福祉協議会 会長）
- 諸岡 信裕 様（茨城県病院協会 会長、茨城県総合リハビリテーションケア学会 理事長）
- 宮崎 三弘 様（茨城県保険医協会 会長）
- 大場 正二 様（茨城県介護老人保健施設協会 会長）
- 木村 哲之 様（茨城県老人福祉施設協議会 会長）
- 河野 豊 様（茨城県回復期リハビリテーション病棟の会 世話人代表）
- 土田 博光 様（茨城フットケア研究会 代表）
- 大場 耕一 様（茨城県作業療法士会 会長）
- 磯野 敦 様（茨城県言語聴覚士会 会長）
- 佐藤 弘行 様（茨城県リハビリテーション専門職協会 会長、茨城県理学療法士連盟 会長）
- 中村 茂美 様（茨城県作業療法士連盟 会長）
- 石原 保志 様（筑波技術大学 学長）
- 松村 明 様（茨城県立医療大学 学長）
- 高塚 千史 様（つくば国際大学 学長）
- 戸谷 聰子 様（アール医療福祉専門学校 学校長）
- 斉藤 秀之 様（日本理学療法士協会 会長）
- 大屋 晴嗣 様（栃木県理学療法士会 会長）
- 山路 雄彦 様（群馬県理学療法士協会 会長）
- 南本 浩之 様（埼玉県理学療法士会 会長）
- 田中 康之 様（千葉県理学療法士会 会長）
- 森島 健 様（東京都理学療法士協会 会長）
- 内田 賢一 様（神奈川県理学療法士会 会長）
- 佐藤 成登志 様（新潟県理学療法士会 会長）
- 磯野 賢 様（山梨県理学療法士会 会長）
- 佐藤 博之 様（長野県理学療法士会 会長）
- 山口 和之 様（福島県理学療法士会 会長）
- 半田 一登 様（日本理学療法士連盟 会長）
- 加藤 史子 様（土浦市子ども未来部 部長）
- 森木 孝司 様（森木行政書士事務所）
- 増山 英和 様（増山会計事務所）
- 橋本 英之 様（橋本公認会計士事務所）
- 青柳 兼之 様（医療法人社団青潤会 青柳病院 病院長）
- 横張 和壽 様（株式会社幸和義肢研究所 代表取締役）
- 鈴木 章友 様（株式会社 三陽 代表取締役）
- 浜野 喜則 様（株式会社セキショウライフサポート 代表取締役社長）
- 栗原 大 様（株式会社東亜義肢 代表取締役）
- 山本 伸哉 様（三井住友海上火災保険株式会社茨城支店水戸第二支社 支社長）
- 伊東 重 様（株式会社レイモンド・チル 代表取締役社長）
- 田中 博文 様（株式会社 ロングライフ 代表取締役）
- 萩谷 俊英 氏（第7代茨城県理学療法士会 会長）
- 井坂 三男 氏（元茨城県理学療法士会副会長）
- 沼尻 一哉 氏（元茨城県理学療法士会副会長）
- 佐藤 尚男 氏（元茨城県理学療法士会副会長）

祝電・メッセージ

- | | |
|------------------|---------|
| ・ 筑西市長 | 須藤 茂 様 |
| ・ 衆議院議員 | 田所 嘉徳 様 |
| ・ 衆議院議員 | 梶山 弘志 様 |
| ・ 衆議院議員 | 石川 昭政 様 |
| ・ 衆議院議員 | 永岡 桂子 様 |
| ・ 参議院議員 | 岡田 広 様 |
| ・ 水戸赤十字病院長 | 佐藤 宏喜 様 |
| ・ 筑波メディカルセンター病院長 | 軸屋 智昭 様 |
| ・ 茨城県作業療法士会長 | 大場 耕一 様 |
| ・ 茨城県診療放射線技師会長 | 川又 誠 様 |
| ・ 幸和義肢研究所代表取締役 | 横張 和壽 様 |
| ・ 茨城福祉サービス代表取締役 | 中山 宏 様 |

祝花

- | | |
|----------------------------|---------|
| ・ 茨城県立医療大学附属病院長 | 中島光太郎 様 |
| ・ 日本理学療法士協会 様 | |
| ・ 日本理学療法士協会 関東甲信越ブロック協議会 様 | |



表彰者

◆知事賞

井坂 三男 氏 齊藤 秀之 様

◆保健福祉部長賞

直井 洋明 氏 大曾根賢一 氏 浅川 育世 氏
金子 哲 氏 沼尻 一哉 氏

◆特別感謝状

大田 仁史 様 森戸 久雄 様 森木 孝司 様

◆感謝状

株式会社幸和義肢研究所 様

テクノブレイス株式会社 様

株式会社ロングライフ 様

株式会社デベロ 様

株式会社茨城福祉サービス 様

有限会社ヨシフク 様

株式会社三陽水戸営業所 様

医療法人社団青潤会青柳病院 様

株式会社東亜義肢 様

株式会社セキショウライフサポート 様

三井住友海上火災保険株式会社茨城支店水戸第二支社 様

株式会社レイモンド・チル 様



【国民のために理学療法を届ける 理学療法士の未来を見据えて】

公益社団法人 日本理学療法士協会 会長 齊藤 秀之
座長：茨城県理学療法士会 会長 浅川 育世

日 時：令和 3 年 11 月 20 日（土）
午後 2 時～午後 3 時
会 場：ホテルレイクビュー水戸 飛天
ご出席者：62名
司 会：佐野 歩

設立 50 周年記念講演会 報告

設立50周年記念事業実行委員会
講演会担当 佐野 歩

公益社団法人日本理学療法士協会の会長、齊藤秀之先生による講演が行われた。テーマは「国民のために理学療法を届ける - 理学療法士の未来を見据えて -」で、現在進められている地域包括ケアシステムの構築に関して、理学療法士がどのように参加していくかを具体的な公益活動なども例に示しながら提示していただいた。

我々理学療法士は、障がい、運動治療と自立支援の専門家であり、地域住民（患者）を生活視点で自助・互助を進めていくことができる強みがある。他方公衆衛生領域の理学療法に関しては未確立な部分が多い。リハビリテーションは急性期から早期リハを開始し回復期では機能回復・ADL向上・自宅復帰を目指す。急性期から直ぐに行われる場合も含めた維持期では生活再建・改善に向けた個人の尊厳を尊重したサービスが提供されなければならない。今後地域でつながり助け合うことが重要となる共生社会においては公的保険におけるサービス提供者に加え、インフォーマルサービスから公的保険外でのサービス提供者として多職種、保険者や住民と響生していくあり方が求められる。その実践においては国民本位、全体最適でなければならないと提言をいただいた。





日 時：令和 3 年11月20日（土）
午後 3 時15分～午後 4 時45分
会 場：ホテルレイクビュー水戸 飛天
ご出席者：74名

設立 50 周年記念式典 報告

設立50周年記念事業実行委員会

式典担当 笠原 鉄聡

令和 3 年11月20日（土）ホテルレイクビュー水戸にて、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら設立50周年記念式典が執り行われ、関係者らが50年の歩みを振り返るとともにさらなる飛躍への決意を新たにしました。

式典では浅川会長が「理学療法士の業務は多職種連携により実施されており、本日ご列席いただいた様々な職能団体の皆様との強い連携が必要となります。これからも顔の見える関係を築いて参りたいと思っています。また、これからの理学療法士には病院・施設勤務だけでなく産業保健、学校保健、障害者就労支援、支援機器開発など様々な分野での活躍が期待されます。新たな分野を切り開き、リハビリテーションというカテゴリーではなく、理学療法そのものの新たなプレゼンスを示していきたいと思っています。」と挨拶いたしました。

来賓祝辞では茨城県知事大井川和彦様始め13名の方々にご登壇いただき、大井川知事からは「コロナ禍の中での医療体制の構築に大変ご苦労されたことと思われま。コロナ禍の中でも高齢者化社会を迎えるにあたり、介護予防、フレイル予防、QOLが大変重要となってきます。人生100年時代、今後ますます理学療法士の皆様の役割は大きくなっていくことと思います。県としても理学療法士が役割を果たしていくための環境作り、高度な人材育成に努力を進めていきたい。」との心強いお言葉をいただきました。

表彰式では茨城県知事賞、茨城県保健福祉部長賞、茨城県理学療法士会特別感謝状、茨城県理学療法士会感謝状の授与が執り行われ、茨城県知事賞を受賞された日本理学療法士協会会長斉藤秀之氏は「この度は茨城県知事賞をいただき、ありがとうございます。井坂三男先生とともに受賞出来たこと大変光栄に思っております。これからは茨城県理学療法士会のことをどうぞよろしく願いいたします。本当にありがとうございます。」と受賞者を代表して謝辞を述べられました。

閉会の辞では大曾根副会長が「我々理学療法士は人に寄り添い、その人が自分らしく暮らしていくための支援をしていくことをこれからも続けてまいります。」と挨拶されました。

本来であれば、式典終了後に祝賀会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策として祝賀会は執り行われず、茨城の食材を活かしたお弁当と焼き菓子、また、「末永く多くの皆様から愛されたい。」という願いを込め、今年発売50周年となる世界初のカップ麺、日清カップヌードルをお持ち帰りいただき、式典は終了いたしました。

新型コロナウイルスの感染状況次第によっては開催も危ぶまれていた中、50周年という節目の式典を開催することが出来て本当に良かったと思われました。



大井川 和彦 様



高橋 靖 様



田所 嘉徳 様



小川 克巳 様



常井 洋治 様



鈴木 邦彦 様



石原 保志 様



松村 明 様



林 隆司 様



斉藤 秀之 様



大屋 晴嗣 様



大場 耕一 様



磯野 敦 様



会長 浅川 育世



副会長 直井 洋明



副会長 大曾根 賢一



知事賞



保健福祉部長賞



特別感謝状



感謝状





知事賞 井坂 三男 氏



知事賞 斉藤 秀之 様



保健福祉部長賞受賞者



特別感謝状 大田 仁史 様



特別感謝状 森戸 久雄 様



特別感謝状 森木 孝司 様



感謝状受賞者



受賞者代表謝辞 斉藤 秀之 様

茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

50年のあゆみ

特 集

北茨城地域自立支援センター事業

北茨城地域自立支援センター事業を振り返って

公益社団法人 茨城県理学療法士会

社会職能局長 直井 洋明

50
年
の
あ
ゆ
み
特
集

「和江さん、〇〇さん病院から退院したと、担当のケアマネジャーさんから連絡があったよ。体力の低下を心配しているようなので、今度一度自宅に行ってみて状態を見てきてよ。」「はい、わかりました。早速明日の午後行ってみます。」

このような会話は、北茨城地域自立支援センターがある北茨城市コミュニティケア総合センター「元氣ステーション」では日常的に見られます。市や包括支援センターの主任介護支援専門員、保健師や社会福祉士、地域のケアマネジャーから依頼を受けて、士会の職員（和江さん：鈴木和江さんのこと）が、介護保険の利用の有無に関わらず、理学療法の介入が必要な高齢者に対して、訪問活動を実施しています。和江さんはフットワーク軽く、迅速に、かつ定期的に訪問し、その方の体力・生活に困難さはないかなどを評価し、自立支援の観点から生活を支援しています。

北茨城地域自立支援センターで行う活動は、訪問活動だけではありません。来所や電話で多くの方の相談を受けています。また、シルバーリハビリ体操指導士をはじめとする、地域住民が展開している「通いの場」への支援活動等も行っています。地域ケア会議やサービス担当者会議で、自立支援の観点から助言等を行う機会も増えてきました。地域で支援を必要とする者と医療・介護・障害サービスの支援者をつなぐ拠点として、求められている活動は年々広がってきています。

北茨城地域自立支援センターは、平成24年度に開設されました。その年の茨城県地域支え合い体制づくり事業費補助金の交付を受け、日本理学療法士協会が推奨している「地域自立支援センター」を北茨城市立総合病院（当時）に開設し、士会員を職員として雇用し、北茨城市や地区医師会と連

携を密にしながら活動を開始しました。

平成25年度から平成27年度の3年間は、北茨城市における在宅介護・医療連携拠点事業を、茨城県のモデル事業として受託し、北茨城地域自立支援センターを拠点に本会が事務機能を担い、得られたノウハウや成果物を広く公表することができました。

この事業では、職員である士会員と共に多くのプロボノ登録の会員が、退院（所）前・時在宅訪問事業、共同利用型訪問リハビリテーション事業を積極的に展開しました。また、北茨城市在宅医療・介護連携推進協議会と同市在宅医療・介護連携推進事業検討部会を運営し、多職種による研修会や地域活動を支える住民リーダーを養成する研修会等を行いました。さらに、事例検討会や多職種によるオープンカンファレンス等も実施いたしました。3年間の活動は、士会の役員が総力を結集して行いましたが、時には多くの困難も生じました。そのような困難を乗り越え、委託事業が終了し、最終的には茨城県や北茨城市から一定の評価をいただいたことは、公益事業を展開する上で、我々にとっての大きな自信となりました。

茨城県の委託事業が終了した平成28年からは、北茨城市から介護保険の地域支援事業「地域リハビリテーション活動支援事業」の受託を受け、現在では、北茨城市コミュニティケア総合センター「元氣ステーション」の一角に事務所を構え、住民に対する介護予防・自立支援の実践、保健・医療・福祉専門職との協働の拠点として活動しております。

今後も皆で力を合わせて、時代に合わせた事業を展開できるよう努力していきたいと思っております。

北茨城地域自立支援センター活動報告

公益社団法人 茨城県理学療法士会

北茨城地域自立支援センター 鈴木 和江

平成24年度より茨城県理学療法士会では、北茨城市において茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会と健康づくりや介護予防についての共同事業をすすめていましたが、市内の北茨城市のリハビリテーション資源が少ない現状が会員の声からあげられ、特に資源の少ない訪問リハビリテーションの整備について模索していました。結果、訪問リハビリテーションの整備は現状では難しいことがわかり、まずは身近な場所で相談が受けられるような拠点を作る計画を立て、北茨城市、北茨城市立総合病院（当時）のご厚意で病院内に場所をお借りし、北茨城地域自立支援センターの設立に至りました。



設立当初から全てのライフステージの方に対して、様々な要望に対応できるリハビリテーションの拠点になれるよう目指しました。まずは、地域を知るところからと思い、地域にどのようなリハビリテーションのニーズがあるのかを、北茨城市ケアマネジャー連絡会に協力してもらい調査をしました。具体的な支援方法を検討する過程で、茨城県から在宅医療介護連携拠点事業を県内の市町村、職能団体でモデル的に進める情報を得て、茨城県理学療法士会でもこの事業に応募し、県内受託団体8ヶ所のうちの一つとして採択され北茨城市をフィールドに事業受託することができました。その結果、在宅医療介護連携拠点事業の仕組み事業の拠点として、本格的に事業展開できる体制が整いました。



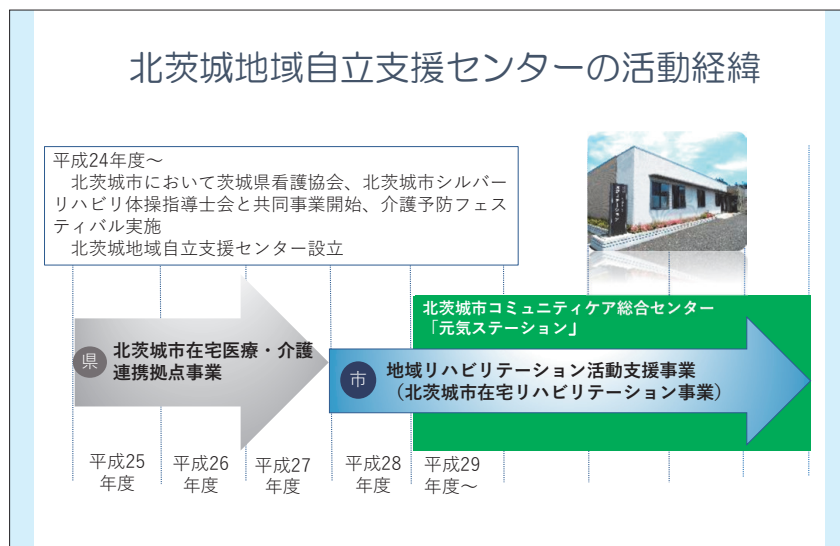
職能団体として在宅医療・介護連携拠点事業の事務局をするのは初めてでしたが、協議体や人材育成、住民への啓発活動を通して、市内の様々な場所に出向き、住民や専門職の顔や考え方を教えてもらうなどの経験を得て、「地域」を知り一緒に考え、活動していくことができました。これらの活動を通して、様々な機関、人々と繋がっていくことの大事さがわかり、「地域」をとらえる視野も広げられたのではないかと思います。



地域との関係性が少ないところからのスタートでしたが、北茨城地域自立支援センターとして、仕組みづくり事業を中心に活動し、相談から支援までワンストップでの対応を心掛けました。リハビリテーションの立場から地域でどのようにつないでいけるかをチャレンジすることができ、ケアマネジャーや行政を中心に一緒に活動することができました。少しずつではあるものの、住民への啓発活動ができる体制が作られたのではないかと思います。

平成29年4月には、市町村でも地域包括ケアシステム構築の推進される中、北茨城市でもその拠点となる、北茨城市コミュニティケア総合センター「元気ステーション」が開設されることになり、そちらに私たちが仲間に入れてもらい、現在に至ります。





現在、当センターは北茨城市からの地域リハビリテーション活動支援事業を受託しております。地域リハビリテーション活動支援事業は、訪問、通所等に定期的に関与することで、介護職員等へ助言等実施することにより自立支援になるような支援をすること、通いの場等に定期的に関与することで要介護状態になっても参加し続けられる場を地域に展開できるようにすること、地域ケア会議で自立支援のプロセスを参加者全員で共有し、個々人の介護予防マネジメント力の向上につなげることを目的にしております。

当センターのように専従で様々な相談支援をワンストップでできる体制は全国的にも少ないですが、訪問相談を中心に住民や専門職へ支援をしてきました。医療機関や介護保険サービス事業所とは、また違った生の暮らしぶりをみながら、行政やケアマネジャーを中心に共に支援させてもらうという大変貴重な経験をさせてもらっています。

地域包括ケア時代のリハビリテーションでは、障害の予防や改善、生活の再構築、そして地域社会における自立生活の安定化、QOLの維持・向上を目指すと共に、社会参加を支援することで、「どのように年長いても、障害があっても住み慣れたところで、その人らしく暮らし、自立した社会的存在であること」を大切にする役割（地域リハビリテーション）を担うとされています。この理念を心に留め、すべてのライフステージの方への様々な思いに寄り添えるように今後も活動していきたいと思っております。



茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

50年のあゆみ

10年活動報告

平成23年度活動報告

1. 各局・部・委員会事業計画

1) 運営会議

(1) 定期総会

- ① 第35・36回定期総会の開催
期日 平成23年5月22日 会場 つくば国際大学
- ② 第37回定期総会の開催
期日 平成24年3月25日 会場 つくば国際大学

(2) 理事会

- ① 第114回理事会 平成23年4月24日
会場 つくば国際会議場
- ② 第115回理事会 平成23年6月17日
会場 つくば国際会議場
- ③ 第116回理事会 平成23年8月12日
会場 つくば国際会議場
- ④ 第117回理事会 平成23年10月24日
会場 茨城県保健衛生会館
- ⑤ 第118回理事会 平成23年12月2日
会場 茨城県県南生涯学習センター
- ⑥ 第119回理事会 平成24年2月17日
会場 つくば国際会議場

(3) 局・部・委員会各種会議

- ① 各局・部・委員会の項参照
- ② 茨城県理学療法士会設立40周年記念誌編集委員会
期日 平成23年12月13日
会場 アール医療福祉専門学校
- ③ 三役会 理事会と同期、更に平成23年10月1日、平成24年1月4日、2月6日（全てつくば）
拡大三役会 平成23年4月21日（筑波メディカルセンター病院）
- ④ 士会立訪問リハステーション設立準備委員会 平成24年3月1日（つくば）

(4) 監査

- ① 平成22年度期末監査：第114回理事会と同期。
- ② 平成23年度中間監査：第117回理事会と同期。

(5) 日本理学療法士協会全国レベル各種会議

- ① 定時総会 第40回 平成23年6月25日（東京）
- ② 全国士会長会議
緊急 平成23年5月26日（宮崎）
定例 平成23年10月5日（山梨）
- ③ 役員講習会
春期 開催なし
秋期 平成23年10月5日（山梨）
- ④ 選挙管理（運営）委員会会議：開催なし
- ⑤ 東日本大震災東北6県士会代表者会議 平成23年4月16日（盛岡、欠席）
- ⑥ 協会招集震災指定県士会長会議 平成24年1月28日（お茶の水）

(6) 日本理学療法士協会関東甲信越ブロック各種会議

- ① 士会長会議
第74回 平成23年9月3日（新潟・朱鷺メッセ）
第75回 平成24年2月18日（長野・長野メトロポリタンホテル）
- ② 新人教育担当者会議 平成23年8月13日（協会）
- ③ 関東甲信越ブロック士会スタッフ・研修部担当者会議（協会主催）
平成23年10月15日（東京工科大学 蒲田キャンパス）
- ④ 関東甲信越ブロック学会運営委員会
平成24年1月21日（協会）

(7) 日本理学療法士連盟各種会議

- 通常総会・研修会・懇親会
平成24年2月25日（東京衛生学園専門学校）

(8) 議員連盟各種会議 開催なし

(9) 茨城県理学療法士連盟各種会議

- ① 茨城県理学療法士会・茨城県理学療法士連盟3役合同会議
平成23年8月10日（アール医療福祉専門学校）
- ② 山口和之氏全国後援会関東甲信越ブロック会議 平成23年9月3日（朱鷺メッセ）
- ③ 通常総会・研修会・懇親会 平成23年11月26日（アール医療福祉専門学校）

(10) 他団体各種会議

- ① 茨城県地域リハビリテーション普及促進協議会
開催なし
- ② 茨城県介護予防推進委員会
第1回 平成23年8月8日（茨城県庁）
第2回 平成24年3月14日（茨城県庁）
- ③ 茨城県地域ケアシステム推進協議会
総会 平成24年2月23日（茨城県立こころの医療センター）
- ④ 茨城県平成23年度介護の日事業打ち合わせ会議
開催なし
- ⑤ 茨城県介護実習・普及センター介護機器普及事業運営協議会 平成24年2月14日（茨城県総合福祉会館）
- ⑥ 茨城県医療推進協議会（適宜） 開催なし
- ⑦ 第15回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会実行委員会
第1回 平成23年5月19日（つくば国際大学）
第2回 平成23年9月5日（つくば国際大学）
第3回 平成23年11月25日（つくば国際大学）
- ⑧ 第16回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会実行委員会 開催なし
- ⑨ 第24回いばらき医療福祉研究会実行委員会（共催）
第1回 平成23年4月19日（茨城県保険医協会）
第2回 平成23年5月24日（茨城県保険医協会）
第3回 平成23年8月5日（茨城県保険医協会）
- ⑩ 日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部幹事会
幹事会 開催なし
総会 平成24年2月21日（筑波大学）
- ⑪ 茨城県総合リハビリテーションケア学会理事会
第38回 平成23年4月25日（つくば国際大学）
第39回 平成23年12月2日（つくば国際大学）
監事監査 平成23年11月29日（筑波記念病院）
- ⑫ リハ3士会合同研修会
第5回（OT担当） 平成23年11月20日（アール医療福祉専門学校）、役員懇親会（PT担当） 平成24年1月12日（土浦）
- ⑬ 都道府県理学療法士会会長集会 平成24年1月28日（東京医科歯科大学）
- ⑭ 国会議員等との懇談会（適宜）
- ⑮ 茨城県医療介護連携システム推進協議会
設立総会 平成23年5月28日（茨城県建設技術研修センター）
意見交換会 平成24年1月7日（水戸京成ホテル）
- ⑯ 茨城県在宅医療推進に関する意見交換会 平成24年2月2日（茨城県庁）
- ⑰ 茨城県高次脳機能障害者支援システム整備協議会
第1回 平成23年7月26日（茨城県リハビリテーションセンター）
第2回 平成24年2月27日（茨城県リハビリテーションセンター）

(11) その他

- ① つくば市障害程度区分認定審査会
全体会 平成23年4月14日（つくば市役所）
第3回 平成23年6月16日（つくば市役所）
第5回 平成23年8月25日（つくば市役所）
第10回 平成24年1月26日（つくば市役所）
第12回 平成24年3月22日（つくば市役所）
- ② つくば市高齢者福祉推進会議
第1回 平成23年4月27日（つくば市役所）

- 第2回 平成23年6月22日（つくば市役所）
第3回 平成23年9月2日（つくば市役所）
第4回 平成23年10月24日（つくば市役所）
第5回 平成23年11月17日（つくば市役所）
第6回 平成24年2月10日（つくば市役所）

③ 石岡市介護認定審査会

平成23年4月7日、4月21日、5月12日、6月9日、6月23日、7月7日、7月21日、7月28日、8月4日、8月18日、9月1日、9月15日、9月29日、10月13日、10月27日、11月17日、12月1日、平成24年1月5日、1月19日、2月2日、2月16日、3月1日、3月15日、3月29日 計24回（すべて石岡市役所）

2) 事務局

(1) 総務部

① 表彰式の実施：第36回定期総会と同期

功労賞：佐藤 弘行氏（日立製作所 日立総合病院）

学術賞：瀧原 純氏（土浦協同病院）

矢口 春木氏（土浦協同病院）

立元寿幸氏（東京医科大学茨城医療センター）

学会賞：新村真奈実氏（茨城西南医療センター病院）

功績賞：佐藤 弘行氏（日立製作所 日立総合病院）

中村新治氏（鹿島労災病院）

黒澤保壽氏（石岡循環器科脳神経外科病院）

横澤健一氏（総合守谷第一病院）

② 新人オリエンテーションの実施：第1・2回生涯学習部研修会と同期 参加者 192名

③ 役員懇談会の開催：開催なし

④ 各種書類・資料の作成・発行・管理（渉外関係書類含む）

会長退任就任挨拶状の作成・印刷・発送

役員および部長、委員長委嘱状の作成・印刷・発送

新役員の登記に関わる書類等の準備

⑤ 年間スケジュールの作成と発送

平成23年4月30日付発行。第35・36回定期総会資料と同封して発送

⑥ 定款・定款細則・規定集の発送

平成23年7月31日付発行。会員名簿、年報と同封して発送

⑦ 受信物関係庶務

⑧ 理事会・定期総会の関係書類・資料の作成・管理

⑨ 日本理学療法士協会・他都道府県理学療法士会との連絡調整

⑩ 公益法人関連

⑪ 司法書士関連

⑫ その他の関連事項：拡大二役会の開催（各理事会直前の打ち合わせ会議）

(2) 庶務部

① 入会・会員異動関係の庶務・連絡調整、管理（正・賛助会員）

正会員数1,387名（平成24年3月31日現在）

新入会190名、転入28名、転出34名、県内異動161名、退会19名、休会27名、復会2名

賛助会員15社（A会員2社、B会員6社、C会員7社）

② 会員名簿の作成・発送（平成23年8月29日）

③ 理学療法士卒前オリエンテーション：平成24年2月27日

④ 各種資料管理（受領、保管、公開）、資料管理業務委託

各都道府県会報（ニュース）：130件、学術誌・学会誌：41件、挨拶状：74件

ファックス通信（日本理学療法士協会）：19件、依頼文書：51件、その他（関連団体等）：129件

⑤ 各種備品の管理

⑥ 会議

a) 第1回賛助会員・協賛企業に関する打ち合わせ

期 日：平成23年8月4日

会 場：筑波メディカルセンター病院

参加者：6名

その他、渉外部参照

b) 第2回賛助会員・協賛企業に関する打ち合わせ

期 日：平成23年10月6日

会 場：筑波メディカルセンター病院

参加者：6名

その他、渉外部参照

⑦ その他の関連事項

(3) 財務部

① 会費の徴収：正会員1,303件 前年度未納会員21件

東日本大震災による会費免除69件

賛助会員 A:2社 B:6社 C:7社

② 士会出納帳・金銭の管理：一般会計

③ 士会収支予算書（案）・士会収支決算書（案）の作成

④ 本部会費振込み手続きの代行：年会費、入会金、前年度未納金

⑤ 財産管理台帳の管理：各部備品管理状況の把握

⑥ 会費納入指定カード取得の推進：正会員

⑦ 公認会計士関連

⑧ その他の関連事項

(4) 厚生部

① 会員親睦企画に関する事項

a) 新人歓迎会の開催

期 日：平成23年6月12日

会 場：小美玉市四季文化館みの〜れ

参加費：新人2,000円、転入2,500円、一般3,500円

参加者：新人62名、一般22名、合計：84名

b) 忘年会の開催

期 日：平成23年11月27日

会 場：ホテルマロウド筑波

参加費：4,000円

参加者：72名

② 慶弔関係庶務

入学・卒業祝電15件、ご結婚祝電4件、

祝電2件（丹羽雄哉先生激励の集い含む）、弔電4件。合計25件

③ 団体保障保険窓口

④ その他の関連事項

部会の開催

第1回 期日：平成23年5月21日（場所：介護老人保健施設 ゆうゆう）

第2回 期日：平成23年10月28日（場所：介護老人保健施設 ゆうゆう）

(5) 就業支援部

① 就業に関する事項（ハラスメント、育児、職場環境）

a) 研修会の開催

日 時：平成23年5月22日

会 場：つくば国際大学

講 師：社会保険労務士 李怜香（い・よんひゃん）氏

内 容：「パワー・ハラスメント、セクシャル・ハラスメント防止のための職場のコミュニケーション」

参加者：180名

※東日本大震災により延期され、第36回定期総会等と同期開催。

b) 研修会の開催

日 時：平成24年3月25日

会 場：つくば国際大学

講 師：社会保険労務士 李怜香（い・よんひゃん）氏

内 容：育児休業、介護休業に関して

参加者：227名

② 人材バンク関連

③ その他の関連事項

3) 学術・教育局

(1) 学会・研究部

① 第15回茨城県理学療法士学会開催

テーマ：リハビリテーションに活かす社会人基礎力～前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力～

期 日：平成23年11月27日

学会長：関口春美氏（アール医療福祉専門学校）

会 場：茨城県立医療大学

参加者：380名（会員369名、非会員7名、学生4名）

学会準備委員会開催

- 第1回 平成23年5月22日 つくば国際大学
- 第2回 平成23年6月12日 小美玉市四季文化館みの～れ
- 第3回 平成23年7月5日 つくば国際大学
- 第4回 平成23年8月5日 つくば国際大学
- 第5回 平成23年9月6日 つくば国際大学
- 第6回 平成23年10月4日 つくば国際大学
- 第7回 平成23年12月6日 つくば国際大学

② 隣接学会との連携：

- 第24回いばらき医療福祉研究集会（平成23年10月30日）、
- 第15回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会（平成23年12月10日）等

a) 第24回いばらき医療福祉研究集会実行委員会

- 第1回 平成23年4月19日 茨城県保険医協会（出席）
- 第2回 平成23年5月24日 茨城県保険医協会（出席）
- 第3回 平成23年8月5日 茨城県保険医協会（出席）

b) 第15回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会実行委員会

- 第1回 平成23年5月19日 つくば国際大学（出席）
- 第2回 平成23年9月5日 つくば国際大学（出席）
- 第3回 平成23年11月25日 つくば国際大学（出席）

③ EBPT（根拠に基づく理学療法）関連事業：

- 第6回茨城フットケア研究会での演題発表：下村哲志氏（平成24年2月9日、つくば国際会議場）

④ リハビリ機器研究会専門家派遣 1名 田中直樹氏

- 第9回 リハビリ機器研究会会議（出席）
期日：平成23年7月5日 場所 有限会社サカエシステム
- 第10回 リハビリ機器研究会会議（出席）
期日：平成23年12月6日 場所 有限会社サカエシステム

⑤ 部会の開催

- 第1回 平成23年5月22日 つくば国際大学
- 第2回 平成23年6月12日 小美玉市四季文化館みの～れ
- 第3回 平成23年7月5日 つくば国際大学
- 第4回 平成23年8月5日 つくば国際大学
- 第5回 平成23年9月6日 つくば国際大学
- 第6回 平成23年10月4日 つくば国際大学
- 第7回 平成23年12月6日 つくば国際大学

(2) 学術誌部

① 「理学療法いばらき」の発行

- 第15巻第1号発行（平成23年11月15日発行）
原著1編、症例研究1編採択
茨城県理学療法士会の活動に関わるアンケート調査報告
- 第16巻第1号発行（平成24年3月15日発行）
症例研究1編、報告1編採択
特集記事「東日本大震災理学療法士に出来たこと（災害時における対応）」（10編）

② 隣接学術誌の情報収集

③ 学術支援事業（自主活動グループの振興と育成）

- 自主学习グループ活動助成事業
助成対象グループ：茨城発達障害療法研究会（代表者：金井欣秀氏）

④ 「理学療法いばらき」論文賞新設準備

- 「理学療法いばらき」論文賞選考内規（案）の作成

⑤ その他の関連事項

- 査読者の人選
「理学療法いばらき」投稿規定、ならびに「理学療法いばらき」論文執筆ガイドラインの見直し
「理学療法いばらき」バックナンバー寄贈依頼への対応（寄贈先：千葉県立保健医療大学図書館）

(3) 生涯学習部

① 研修会の開催：新人教育プログラム、専門理学療法士取得に関連する研修会

- a) 第1回研修会
期日：平成23年5月22日
テーマ：理学療法士・作業療法士および関係法規

講師：佐藤弘行氏（株式会社日立製作所 日立総合病院）
会場：つくば国際大学第1キャンパス

参加費：1,000円

単位認定：

＜新人教育プログラム＞：「理学療法士・作業療法士法および関係法規 I-4」「理学療法トピックス I II III」いずれか1単位

＜専門・認定理学療法士に関わるポイント＞：10ポイント

参加者：197名

b) 第1回特別研修会の開催（平成22年度第5回研修会延期研修会）

期日：平成23年5月22日

テーマ：職場での人間関係構築に向けて-2

講師：社会保険労務士 李怜香氏

会場：つくば国際大学第1キャンパス

参加費：1,000円

単位認定：

＜新人教育プログラム＞：「職業倫理・管理運営 I-2」「人間関係および労働衛生 II-2」「理学療法トピックス I II III」いずれか1単位

＜専門・認定理学療法士に関わるポイント＞：10ポイント

参加者：180名

c) 第2回研修会

期日：平成23年5月22日

テーマ：「国際生活機能分類に関連するテーマ」

講師：浅川 育世氏（茨城県立医療大学）

会場：つくば国際大学第1キャンパス

参加費：1,000円

単位認定：

＜新人教育プログラム＞：「生涯学習と理学療法の専門領域 III-2」「学問としての理学療法と研究方法論 II-1」「理学療法トピックス I II III」いずれか1単位（※定期総会出席にて認定）

＜専門・認定理学療法士に関わるポイント＞：10ポイント

（※定期総会出席にて認定）

参加者：258名

d) 第2回特別研修会の開催（平成22年度第6回研修会延期研修会）

期日：平成23年5月22日（日）

テーマ：臨床実習コロキウム2～茨城県における臨床実習を考える～

シンポジスト：高橋憲一氏（筑波技術大学）

丸山陽介氏（アール医療福祉専門学校）

橋倉祐子氏（筑波学園病院）

金森毅繁氏（筑波記念病院）

コーディネーター：浅野信一氏（つくばセントラル病院）

金城 歩氏（古河市古河福祉の森診療所）

会場：つくば国際大学第1キャンパス

参加費：1,000円

単位認定：

＜新人教育プログラム＞：「理学療法の教育方法論 III-4」「理学療法トピックス I II III」いずれか1単位（※定期総会出席にて認定）

＜専門・認定理学療法士に関わるポイント＞：10ポイント

（※定期総会出席にて認定）

参加者：113名

e) 第3回研修会

期日：平成23年6月12日

テーマ：「神経筋トレーニングと筋力増強」

講師：立元寿幸氏（東京医科大学茨城医療センター）

会場：小美玉市四季文化館みの～れ

参加費：1,000円

単位認定：

＜新人教育プログラム＞：「地域におけるリハビリテ

- ションⅠ-3」「世界の理学療法Ⅲ-3」「理学療法トピックスⅠⅡⅢ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：322名
- f) 第4回研修会
期 日：平成23年6月12日
テーマ：「循環器（学）からみた理学療法介入の視点」
講 師：黒澤保壽氏（石岡循環器科脳神経外科病院）
会 場：小美玉市四季文化館みの～れ
参加費：1,000円
単位認定：
〈新人教育プログラム〉：「理学療法士と保険制度Ⅲ-1」「社会の中の理学療法Ⅱ-4」「理学療法トピックスⅠⅡⅢ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：290名
- g) 第5回研修会
期 日：平成23年6月12日
テーマ：「協会組織と生涯学習システム」
講 師：齊藤秀之氏（筑波記念病院）
会 場：小美玉市四季文化館みの～れ
参加費：1,000円
単位認定：
〈新人教育プログラム〉：「協会組織と生涯学習システムⅠ-1」「理学療法トピックスⅠⅡⅢ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：166名
- h) 第6回研修会
期 日：平成23年10月16日
テーマ：「理学療法に役立つ発達障害の理解と支援」
講 師：岡田洋一氏（埼玉医療センター作業療法士）
会 場：茨城県立医療大学 大講義室
参加費：1,000円
単位認定：
〈新人教育プログラム〉「社会の中の理学療法Ⅱ-4」「地域におけるリハビリテーションⅠ-3」「理学療法トピックスⅠⅡⅢ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：132名
- i) 第7回研修会
期 日：平成23年10月16日
テーマ：「頸髄不全損傷者の現状・評価」
講 師：千見寺芳英氏（国立障害者リハビリテーションセンター）
会 場：茨城県立医療大学 大講義室
参加費：1,000円
単位認定：
〈新人教育プログラム〉：「生活環境支援Ⅱ-3」「生涯学習と理学療法の専門領域Ⅲ-2」「理学療法トピックスⅠⅡⅢ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：168名
- j) 第8回研修会の開催（就業支援部合同開催）
期 日：平成24年3月25日
テーマ：「育児介護休業の法律知識と職場での対応について」
講 師：李怜香氏（社会保険労務士）
会 場：つくば国際大学第1キャンパス
参加費：1,000円
単位認定：
〈新人教育プログラム〉：「職業倫理・管理運営Ⅰ-2」「人間関係および労働衛生Ⅱ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：226名
- k) 第9回研修会の開催（卒前教育部合同開催）
期 日：平成24年3月25日
テーマ：「臨床実習における教育的アプローチ」
講 師：小林賢氏（慶応義塾大学病院リハビリテーション科）
会 場：つくば国際大学第1キャンパス C101教室
参加費：1,000円
単位認定：
〈新人教育プログラム〉：「理学療法の教育方法論Ⅲ-4」「理学療法トピックスⅠⅡⅢ」いずれか1単位
〈専門・認定理学療法士に関わるポイント〉：10ポイント
参加者：144名
- 1) 「症例検討Ⅲ」DVD視聴研修会（9会場）
参加費：1,000円
単位認定〈新人教育プログラム〉：「症例検討Ⅲ」
・「茨城西南医療センター病院」会場
期 日：平成24年3月14日
参加者：10名
・「つくばセントラル病院」会場
期 日：平成24年3月15日
参加者：20名
・「筑波記念病院」会場
期 日：平成24年3月21日
参加者：16名
・「小山記念病院」会場
期 日：平成24年3月21日
参加者：9名
・「アール医療福祉専門学校」会場
期 日：平成24年3月22日
参加者：24名
・「協和中央病院」会場
期 日：平成24年3月22日
参加者：10名
・「筑波メディカルセンター病院」会場
期 日：平成24年3月26日
参加者：22名
・「株日立製作所日立総合病院」会場
期 日：平成24年3月26日
参加者：15名
・「水戸済生会総合病院」会場
期 日：平成24年3月27日
参加者：34名
- ② 各種研修会の新人教育プログラムへの読み替え、および、単位認定の管理
- ③ 理学療法士講習会〈基本編・応用編〉の開催（日本理学療法士協会委託事業）
〈基本編〉
テーマ：慢性閉塞性肺疾患患者への呼吸リハビリテーションの基礎と臨床
期 日：平成23年9月18日
講 師：富田和秀氏（茨城県立医療大学）
高橋晃弘氏（アール医療福祉専門学校）
飯塚真喜人氏（茨城県立医療大学医科学センター）
堀江健人氏（前橋赤十字病院呼吸器内科）
会 場：アール医療福祉専門学校
参加費：2,000円
参加者：77名
〈応用編〉
テーマ：成人片麻痺の運動療法
期 日：平成24年1月7日～9日
講 師：〈認知運動療法〉高知医療学院 宮本省三氏
〈生態心理学〉藤田保健衛生大学 富田昌夫氏
〈PNF〉東京都リハビリテーション病院 田村陽子氏
会 場：茨城県立医療大学附属病院
参加費：15,000円
参加者：35名

④ 専門・認定理学療法士関連事業
履修状況確認票の作成および発送（平成24年4月、6月、8月、10月、12月、平成25年2月）

⑤ 部会の開催

第1回 期日：平成23年5月22日
会場：つくば国際大学第1キャンパス
第2回 期日：平成23年11月27日
会場：茨城県立医療大学

⑥ その他の関連事項

- a) 平成23年度 関東甲信越ブロック新人担当者会議 出席
期日：平成23年8月13日
会場：日本理学療法士協会 会館
- b) 平成23年度 関東甲信越ブロック研修部協力スタッフ会議 出席
期日：平成23年10月15日
会場：日本工学院専門学校 蒲田キャンパス 12号館6階
- c) 包括的会員管理システム説明会（生涯学習担当者向け説明会）
期日：平成24年2月11日
会場：東京工科大学 3号館
- d) 包括的会員管理システム平成24年度新人教育プログラム
テーマ変更説明会（6会場）
・会場：筑波記念病院
期日：平成24年1月29日
・会場：(株) 日立製作所日立総合病院
期日：平成24年2月14日
・会場：小山記念病院
期日：平成24年2月24日
・会場：協和中央病院
期日：平成24年2月26日
・会場：水戸赤十字病院
期日：平成24年2月29日
・会場：つくば国際大学
期日：平成24年3月25日

内容：

- ・平成24年度新人教育プログラムテーマ変更について
- ・包括的会員管理システムについて
- ・生涯学習システム単位管理について

(4) 卒前教育部

① 理学療法士教育に関する事業

- a) 第1回茨城県臨床実習連絡協議会開催
期日：平成23年7月1日
場所：アール医療福祉専門学校
参加者：8名（学校教員4名 施設理学療法士4名）
- b) 第2回茨城県臨床実習連絡協議会開催
期日：平成24年1月18日
場所：アール医療福祉専門学校
参加者：8名（学校教員2名 施設理学療法士6名）

② 理学療法士養成校および実習施設との連携：茨城県臨床実習連絡協議会開催（同上）

③ 臨床実習指導に関する研修会（生涯学習部合同）

- a) 第2回特別研修会：生涯学習部の事業報告参照。
- b) 日本理学療法士協会主催委託事業
平成23年度関東甲信越ブロック臨床実習指導者研修会茨城会場
期日：平成23年11月19日、20日
場所：イーアスつくば
受講者総勢59名、茨城県内36名。
- c) 第9回研修会 教育関連テーマ（生涯学習部合同）：生涯学習部の事業報告参照

④ その他の関連事項

4) 社会・職能部

(1) 公益事業推進部

① 「平成23年度社団法人茨城県理学療法士会 市民公開講座」事業

第1回（常陸太田・ひたちなか保健医療圏）

期日：平成23年7月16日
場所：ひたちなか市文化会館
参加者：68名（内参加部員及びシンポジスト等含む）
内容：シンポジウム

テーマ「寝たきりにならないために—理学療法(士)ができること—」

特別講演 所 圭吾氏（茨城県理学療法士会）

シンポジスト：

1. 脳卒中に対する理学療法
金子 哲氏（水戸赤十字病院）
2. 大腿骨頸部骨折に対する理学療法
橋本貴幸氏（土浦協同病院）
3. がんに対する理学療法
峯岸 忍氏（筑波メディカルセンター病院）
4. 肺疾患・呼吸不全に対する理学療法
居村茂幸氏（茨城県立医療大学大学院）
5. 心筋梗塞・心不全に対する理学療法
村田康成氏（石岡循環器科脳神経外科病院）
6. 変形性関節症・認知症に対する理学療法
國谷伸一氏（介護老人保健施設シルバービレッジ）

第2回（つくば保健医療圏）

期日：平成24年2月4日
場所：つくば国際会議場
参加者：61名（内参加部員及びシンポジスト等含む）
内容：シンポジウム

テーマ「寝たきりにならないために—理学療法(士)ができること—」

特別講演 所 圭吾氏（茨城県理学療法士会）

シンポジスト：

1. 脳卒中に対する理学療法
金森毅繁氏（筑波記念病院）
2. 大腿骨頸部骨折に対する理学療法
橋本貴幸氏（土浦協同病院）
3. がんに対する理学療法
峯岸 忍氏（筑波メディカルセンター病院）
4. 肺疾患・呼吸不全に対する理学療法
居村茂幸氏（茨城県立医療大学大学院）
5. 心筋梗塞・心不全に対する理学療法
村田康成氏（石岡循環器科脳神経外科病院）
6. 変形性関節症・認知症に対する理学療法
國谷伸一氏（介護老人保健施設シルバービレッジ）

② 理学療法（リハビリテーション）相談事業：介護予防キャラバン事業と同期

③ 「介護予防キャラバン」事業

- a) 地域医療福祉推進部から依頼のあった看護協会の「まちの保健室」事業への協力
- 第1回
期日：平成23年7月9日
場所：大宮ピサーロ
内容：体力測定及び相談（測定者数：20名 相談件数：20名）
- 第2回
期日：平成23年7月24日
場所：内原イオン
内容：体力測定及び相談（測定者数：41名 相談件数：41名）
- 第3回
期日：平成24年3月13日
場所：北茨城市市民ふれあいセンター
内容：シルバーリハビリ体操教室参加者を対象にした高齢者向け体力測定およびカウンセリング、健康・理学療法相談、目標設定、体操指導（測定者数：43名 相談件数43名）
- b) 常総市第27回「ふくし祭り」

- 期日：平成23年10月22日
場所：常総市石下総合福祉センター
内容：体力測定及び相談（測定者数：70名 相談件数：70名）
- c) いばらき医療福祉研究集会
期日：平成23年10月30日
場所：つくば国際大学
内容：体力測定及び相談（測定者数：8名 相談件数：8名）
- d) 介護の日
期日：平成23年11月11日
（展示期間：平成23年11月8日～13日）
各公益事業のPOP展示（地域医療福祉推進部への協力）
- ④平成23年度第1回「理学療法」に関する作文コンクール事業
・作品応募総数51（中・高校生の部26 一般の部25）
＜中・高校生の部＞
最優秀賞：木村玲音氏
優秀賞：直井達也氏 和田綾乃氏
佳作：田口紅里氏 鈴木史織氏 小形大貴氏
＜一般の部＞
最優秀賞：木村節子氏
優秀賞：川端笑氏 作本誠氏
佳作：小林祐子氏 塩谷哲夫氏 木村和子氏
・表彰式（第15回茨城県理学療法士学会にて）
期日：平成23年11月27日
会場：茨城県立医療大学
- ⑤部会
- a) 社会職能局合同部会
期日：平成23年6月28日
場所：石岡循環器科脳神経外科病院
- b) 地域医療福祉推進部との打ち合わせ
期日：平成23年5月31日、7月5日・21日、8月23日、平成24年3月7日
場所：介護老人保健施設 サン・テレーズ
- c) 社会職能局（公益事業推進部・地域医療福祉推進部）部会
期日：平成24年1月18日、3月19日
場所：土浦市都和公民館等
- (2) 地域医療福祉推進部
- ①保健（予防）に関する事項
各種スポーツ関連事業への協力
- a) 「高校野球茨城県大会」への会員派遣3件7名
・第63回春季関東地区高校野球茨城大会への派遣（準決勝・決勝）
期日：平成23年5月3日・4日
場所：水戸市民球場
派遣：中村功氏、松本正孝氏
・第93回全国高校野球選手権茨城大会への派遣（準々決勝・準決勝・決勝）
期日：平成23年7月25日・27日・28日
場所：水戸市民球場、土浦市営球場
派遣：神宮史明氏、田中直樹氏、田村耕一郎氏、中村功氏、古田英二郎氏、松本正孝氏
・第64回秋季関東地区高校野球茨城大会への派遣（準決勝・決勝）
期日：平成23年10月3日・4日
場所：日立市民球場
派遣：金子哲氏、古田英二郎氏、松本正孝氏
- b) 日本サッカー協会トレーナーネットワークへの会員推薦
推薦：金子哲氏、梅本暁人氏、後藤吾郎氏、神宮史明氏、筒井英一郎氏、中村功氏、深谷大輔氏、淵田隆洋氏、古田英二郎氏、槇野直哉氏、矢口春木氏 計11名
茨城県看護協会「まちの保健室」と共同で実施する保健活動
- a) 社団法人茨城県看護協会「まちの保健室」事業打合せ
内容：保健活動に関する共同での公益事業実施のための
- 会議
・平成23年5月12日 茨城県保健衛生会館（社）茨城県看護協会
6月10日 茨城県立健康プラザ
8月26日 北茨城市老人福祉センター
12月12日 茨城県立健康プラザ
平成24年1月23日 北茨城市高齢福祉課
3月8日 茨城県保健衛生会館（社）茨城県看護協会
- b) 社団法人茨城県看護協会「まちの保健室」・茨城県理学療法士会「介護予防キャラバン」共同公益事業：公益事業推進部の事業報告を参照
- ②医療および医療保険に関する事項
小児療育に関する事業
- a) 水戸養護学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業
期日：平成23年11月16日、12月14日
平成24年1月25日、2月15日、3月14日
会場：水戸養護学校
派遣：高橋千晶氏
内容：学校生活におけるリハビリ支援
- b) 小児リハ評価ツール普及に関する事業
期日：平成23年8月28日
場所：茨城県立医療大学
内容：県南・県西・鹿行地区小児リハ・サポートネット連絡会との「教育と医療」協働支援研修会の共催
（小児リハ評価ツール普及に関する事業を同期）
参加者：146名（教育者側85名、医療者側61名：うち理学療法士31名）
担当：局員9名
- c) 「茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会」への協力事業
・平成23年度総会・研修会
期日：平成23年6月4日
場所：筑波大学附属病院
推薦世話人：石川公久氏（欠席）
・第7回世話人会
期日：平成23年9月7日
場所：筑波記念病院「ほうしゅん」
推薦世話人：石川公久氏
・第8回世話人会
期日：平成24年3月7日
場所：筑波記念病院「ほうしゅん」
推薦世話人：石川公久氏
- d) 「茨城県回復期リハビリテーション病棟の会」への協力事業
・平成23年度総会・研修会
期日：平成23年6月25日
場所：茨城県立医療大学
推薦世話人：坂淳氏（欠席）
- ③福祉に関する事項
- a) 市町村社会福祉協議会への協力事業
・城里町社会福祉協議会地域ケア・地域リハビリテーション相互連携システム
推進検討委員会への参加
第25回 期日：平成23年8月24日 城里町常北保健福祉センター
第26回 10月25日 城里町常北保健福祉センター
- b) 高次脳機能障害者支援システムへの協力事業
・「高次脳機能障害者の支援と連携の会」第1回世話人会
期日：平成23年5月13日
場所：茨城県立医療大学付属病院
推薦世話人：井上克也氏
・「高次脳機能障害者の支援と連携の会」設立総会・研修会

期 日：平成23年6月18日

場 所：茨城県立医療大学

推薦世話人：井上克也氏

・「高次脳機能障害者の支援と連携の会」第2回世話人会

期 日：平成23年12月17日

場 所：つくば国際会議場

推薦世話人：井上克也氏（欠席）

④ 介護および介護保険に関する事項

a) 茨城県介護予防フォーラムへの協力

期 日：平成24年2月17日

場 所：茨城県総合福祉会館

シンポジウム座長：斉藤秀之氏

シンポジスト：千葉浩一氏

b) 茨城県「介護の日」事業への協力

平成23年度「介護の日」イベントにおけるパネル展示

期 日：平成23年11月8日～11月13日

場 所：茨城県庁

内 容：理学療法士の啓蒙・土会活動紹介などを展示

c) 茨城県立健康プラザ「介護予防体操相談支援者制度」への協力事業

期 間：平成23年4月1日から平成24年3月31日（1年間）

内 容：「介護予防体操相談支援業務」としてシルバーリハビリ体操3級指導士養成講習の受講及び研修（8回）、リハビリ体操指導3級指導士養成講習・神経講義受講、研修、講座補助、講義担当
活動日時：（研修）平成23年6月20日・27日・30日、7月4日・7日・14日・21日：茨城県立健康プラザ（シルバーリハビリ体操指導士3級養成事業地域開催講師）

平成23年6月17日：守谷国際交流研修センター

6月21日：新利根公民館

7月15日：小美玉市玉里保健福祉センター

7月19日：美浦村老人福祉センター

9月30日：常陸太田市総合福祉会館

11月29日：下妻市下妻公民館

11月30日：大子町保健センター

平成24年2月16日：水戸市保健センター

2月21日：城里町常北保健福祉センター

派遣：所 圭吾氏・渡邊 勸氏

d) 介護予防事業への協力・整備

河内町地域包括支援センターへの協力事業

・河内町1次予防教室「はっぴーらいふ教室」の開催

期 日：（打ち合わせ会議）平成23年4月27日、5月25日

（教室）平成23年6月13日～9月26日までの

月曜日（全13回）

（同窓会）平成24年3月21日

場 所：河内町保健センター

内 容：各種測定・健康講話・集団指導・個別指導・教室終了後の支援

参加者：18名

派遣：所 圭吾氏

・河内町2次予防教室「元気アップ・はつらつ教室」の開催

期 日：（打合せ会議）平成23年10月24日、10月31日

（保健センター教室）平成23年11月7日～平成24年2月27日までの月曜日（全13回）

（金江津教室）平成23年11月9日～平成24年3月7日までの水曜日（全13回）

場 所：河内町保健センター・つつみ会館

内 容：各種測定・健康講話・集団指導・個別指導等

参加者：31名

派遣：所 圭吾氏

(株)THFとの協働介護予防事業の実施

・結城市二次予防事業「はつらつ教室」への協力

期 日：（打ち合わせ会議）平成23年5月25日、9月7

日

（本会協力教室）

第1回：平成23年6月1日、7月27日

第2回：平成23年9月15日、10月27日、11月17日

場 所：結城市健康増進センター

内 容：参加者の健康チェック・個別評価・個別運動プログラムの作成、講師等

派遣：所 圭吾氏

e) 訪問リハビリテーションに関する事業の検討

「茨城の訪問リハビリテーションを考える会」への協力事業

・平成23年度総会・研修会

期 日：平成23年6月14日

会 場：イーアスつくば イーアスホール

推薦世話人：押野泰史氏

・第7回世話人会

期 日：平成23年7月27日

場 所：筑波記念病院「ほうしゅん」

推薦世話人：押野泰史氏

・第8回世話人会

期 日：平成24年3月14日

場 所：筑波記念病院「ほうしゅん」

推薦世話人：押野泰史氏

訪問理学療法（リハビリテーション）に関する研修・啓発事業

・第2回訪問リハ・地域リーダー育成研修会への会員推薦

期 日：平成23年7月14日・15日

場 所：タイム24ビル（東京都江東区）

推 薦：千葉浩市氏、三浦祐司氏

⑤ 地域医療福祉推進等に関する具体的方策と組織化

会員施設ネットワークシステムおよび地域代表者の認定と組織化

・古河・筑西ブロック会議

期 日：平成23年8月30日、10月18日、12月13日

平成24年2月26日

場 所：結城病院

参加施設：古河病院、総和中央病院、城西病院、結城病院、協和中央病院、県西総合病院、茨城西南医療センター病院

内 容：地域ブロック整備、地域会員による協働事業（症例検討会開催）等

⑥ 部会

a) 社会職能局合同部会

期 日：平成23年6月28日

場 所：石岡循環器科脳神経外科病院

b) 公益事業推進部との打ち合わせ

期 日：平成23年5月31日、7月5日・21日、8月23日、平成24年3月7日

場 所：介護老人保健施設 サン・テレーズ

c) 社会職能局（公益事業推進部・地域医療福祉推進部）部会

期 日：平成24年1月18日、3月19日

場 所：土浦市都和公民館等

⑦ その他の関連事項

a) IBS（茨城放送）への番組出演

期 日：平成23年6月24日

番組名：「すこやか介護」

テーマ：「災害時の高齢者支援」について

担 当：所 圭吾氏

b) 賛助会員との研修会の検討および発刊物の監修に関する検討会議の実施

期 日：平成23年7月13日、8月26日、10月21日

場 所：(株)デベロ本社

内 容：(株)デベロ主催の研修会担当に関する研修内容の打ち合わせ

研修後の発刊物での本会監修に関する打ち合わせ

c) 研修会への講師派遣

- 期 日：平成23年11月5日
場 所：メッセピア（新潟県燕三条市）
内 容：訪問入浴における利用者様・職員に効果的な移動・
移乗について～安全性と腰痛に対する対策～
派 遣：所 圭吾氏

(3) 渉外部

① 関係機関、他団体との渉外活動に関する事項
後援等依頼回答

a) 共催7件

- ・第8回茨城リハ医の会（平成23年5月14日）
- ・第20回（株）日立製作所茨城病院センターリハビリテーション学会（平成23年7月2日）
- ・第50回つくば地域リハ・セミナー「第13回症例検討会」（平成23年7月10日）
- ・第24回いばらき医療福祉研究会・第5回いばらき歯科医療フォーラム（平成23年10月30日）
- ・2011年度（株）日立製作所茨城病院センターリハビリテーション部門・日立地域リハビリ懇話会 新人症例発表会（平成23年11月18日）
- ・平成23年度茨城県理学療法士連盟研修会（平成23年11月26日）
- ・第51回つくば地域リハ・セミナー「第14回症例検討会」（平成24年1月29日）

b) 後援31件

- ・第47回いばらき看護の祭典（平成23年5月15日）
- ・第5回茨城心臓大血管リハビリテーション・運動生理研究会（平成23年5月26日）
- ・茨城県医療介護連携システム推進協議会設立総会（平成23年5月28日）
- ・茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会 平成23年度総会・研修会（平成23年6月4日）
- ・平成23年度第1回茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会研修会（平成23年7月3日）
- ・第8回茨城リウマチケア研究会（平成23年7月8日）
- ・平成23年度 茨城県リハビリテーション病院懇話会講演会（平成23年7月23日）
- ・福祉職場2011フェスティバル～がんばっぺ茨城～（平成23年7月31日）
- ・義足歩行セミナー（平成23年7月31日）
- ・平成23年度水戸医療圏地域リハビリテーション事例検討会（平成23年8月20日）
- ・平成23年度「介護の日作文コンクール」（茨城県保健福祉部長寿福祉課）
- ・第5回茨城フットケア研究会（平成23年9月8日）
- ・平成23年度 茨城県介護・リハビリテーション施設研修会（平成23年9月10日）
- ・平成23年度第2回茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会研修会（平成23年9月13日）
- ・腰痛・骨粗鬆症セミナー（平成23年10月13日）
- ・第3回看護のよろこびと医療の未来を考えるフォーラム（平成23年10月23日）
- ・平成23年度 スミセイさわやか介護セミナー（平成23年11月3日）
- ・日本リハビリテーション医学会市民公開講座
いばらきリハビリテーションのつどい（平成23年11月5日）
- ・第5回脳卒中市民公開講座（平成23年11月6日）
- ・平成23年度第3回茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会研修会（平成23年11月15日）
- ・茨城県指定地域リハビリテーション研修支援センター研修会（平成23年11月18日）
- ・第6回茨城心臓大血管リハビリテーション・運動生理

研究会（平成23年11月24日）

- ・第10回認知症フォーラム in 茨城（平成23年12月4日）
- ・第15回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会（平成23年12月10日）
- ・茨城県指定地域リハビリテーション研修支援センター研修会（平成23年12月16日）
- ・平成23年度吸引・排痰法講習会（平成23年12月17日）
- ・平成23年度第4回茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会研修会（平成24年1月31日）
- ・第6回茨城フットケア研究会（平成24年2月9日）
- ・古河・筑西地域リハビリテーション連携推進事業（平成24年2月26日）
- ・平成23年度第5回茨城県介護老人保健施設協会リハビリテーション専門委員会研修会（平成24年2月26日）
- ・平成23年度茨城県総合リハビリテーションケア学会学術研修会（平成24年3月10日）

c) 協賛1件：第26回県南医療福祉交流会（平成23年7月9日）

d) 協力（名称掲載の承諾）1件

平成23年度介護の日作文コンクール（茨城県保健福祉部長寿福祉課）

推薦等依頼回答

a) 推薦12件

- ・介護予防体操相談支援者（茨城県立健康プラザ）
氏名：所 圭吾氏、渡邊 勲氏
- ・平成23年度茨城県地域ケアシステム推進協議会会員
氏名：佐藤 弘行氏
- ・土浦市老人保健福祉計画及び介護保険事業計画推進会議 委員
氏名：橋本 貴幸氏
- ・茨城県介護予防推進委員会委員
氏名：齊藤秀之氏
- ・茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会 世話人
氏名：石川 公久氏
- ・茨城の訪問リハビリテーションを考える会 世話人
氏名：押野 泰史氏
- ・茨城県回復期リハビリテーション病棟の会 世話人
氏名：坂 淳氏
- ・茨城県地域リハビリテーション普及推進協議会 委員
氏名：齊藤秀之氏
- ・石岡市介護認定審査委員会 委員
氏名：黒澤 保壽氏
- ・茨城県総合リハビリテーションケア学会 理事
氏名：齊藤秀之氏
- ・茨城県総合リハビリテーションケア学会 評議員
氏名：金子 哲氏、倉持 修氏
- ・土浦市地域包括支援センター運営協議会委員
氏名：橋本 貴幸氏
- ・第25回いばらき医療福祉研究会実行委員
氏名：原田光明氏、下村 哲氏

b) 公文書発行：68件（後援・推薦等依頼回答など）

c) その他

- ・「賛助会員等との意見交換会」の開催
期 日：平成24年1月24日
場 所：つくばサイエンス・インフォメーションセンター
参加者：26名（賛助会員5社5名、業務委託業者2社3名、
リハビリ機器業者5社7名、茨城県理学療法士
会11名）
- ・年賀状の送付 367通
- ・広報依頼
（社）茨城県理学療法士会平成23年度第1回市民公開講座
市町村（6市町村：ひたちなか市、那珂市、東海村、常陸太田市、大子町）および報道機関・関連機関へ広報掲載依頼

(社)茨城県理学療法士会平成23年度第2回市民公開講座
市町村(6市町村:つくば市、つくばみらい市、常総市)
および報道機関・関連機関へ広報掲載依頼

② その他の関連事項

- a) 「賛助会員等との意見交換会に関する打ち合わせ」
第1回 期日 平成23年8月4日 筑波メディカルセンター病院
第2回 期日 平成23年10月3日 筑波メディカルセンター病院
- b) 社会職能局 合同部会
期日 平成23年6月28日 石岡循環器科脳神経外科病院
- c) 渉外部・業務推進部合同会議
期日 平成24年1月10日 土浦イオンショッピングセンター

(4) 業務推進部

① 身分・処遇・待遇に関する事項(随時)

- a) リーダー研修会の検討
- b) 茨城県理学療法士連盟との共同事業
期日 平成23年8月10日
会場 アール医療福祉専門学校
内容 茨城県理学療法士連盟三役会議
- c) 茨城県理学療法士連盟会議の開催
期日 平成23年10月17日
会場 アール医療福祉専門学校
議題 リーダー研修会、「山口和之全国後援会」の組織づくり入会勧誘活動
- d) 第3回茨城県理学療法士連盟定期総会の開催
期日 平成23年11月26日
会場 アール医療福祉専門学校
議題 平成23年度事業・収支決算報告、平成24年度事業計画・収支予算案審議、その他

- e) 平成23年度茨城県理学療法士連盟研修会の開催
期日 平成23年11月26日
会場 アール医療福祉専門学校
内容 県政報告および労働組合と政治活動
講師 茨城県議会議員・民主党茨城県連幹事長 長谷川修平氏

参加数 12名

- f) 第15回茨城県理学療法士学会特別講演会の開催
期日 平成23年11月27日
会場 茨城県立医療大学大講義室
内容 理学療法士の処遇
講師 民主党・衆議院議員・理学療法士 山口和之氏
参加者 200名超

- g) 茨城県理学療法士関連三団体合同研修会の開催
期日 平成24年1月29日
会場 アール医療福祉専門学校
内容 平成24年度診療報酬・介護報酬改定の動向
講師 衆議院議員・理学療法士 山口和之氏
参加者 71名

- h) 第1回全国後援会入会勧誘活動
期日 平成24年2月14日
会場 日立総合病院

- i) 第2回全国後援会入会勧誘活動
期日 平成24年2月24日
会場 小山記念病院

- j) 第3回全国後援会入会勧誘活動
期日 平成24年2月26日
会場 協和中央病院

- k) 第4回全国後援会入会勧誘活動
期日 平成24年2月29日
会場 水戸赤十字病院

- l) 第5回全国後援会入会勧誘活動
期日 平成24年3月25日
会場 つくば国際大学

② 職域・職能に関する事項(随時)

- a) 医療・介護保険担当者メーリングリストの確認
b) 医療・介護保険担当者メーリングリストの変更申請

③ 「理学療法士及び作業療法士法」および理学療法士関連法規に関する事項(随時)

- a) 医療・介護保険制度の疑義解釈と調査(②と重複)
- b) (社)日本理学療法士協会調査の協力の協力施設の推薦
- c) SSKセミナーの参加
期日 平成24年2月14日
会場 Learning Square 新橋
内容 2012年度改正介護保険制度のねらいと動向そして報酬
- d) 茨城県理学療法士会主催特別講習会の開催
期日 平成24年3月25日
会場 つくば国際大学
内容 平成24年度診療報酬・介護報酬同時改定の動向
講師 (社)茨城県理学療法士会会長 齊藤秀之氏
参加者 121名

④ 部会

- a) 社会・職能局合同部会の開催
期日 平成23年6月28日
会場 石岡循環器科脳神経外科病院
内容 自己紹介、前年度事業報告、今年度事業計画
- b) 渉外部・業務推進部合同部会の開催：渉外部の事業報告書参照。

⑤ その他の関連事項

- a) 茨城県理学療法士会の活動に係わるアンケート調査結果の整理
- b) 平成23・24年度部員の調整・決定

5) 広報局

(1) 会報編集部

- ① 「インフォメーション」編集・発行：4月、6月、8月、10月、12月、3月

- ② 「年報ひたちの」編集・発行：年1回、7月

- ③ 広報関連会議の開催
・期日：平成23年7月1日
会場：アール医療福祉専門学校
内容：年報「ひたちの」に関して
・期日：平成23年9月30日
会場：アール医療福祉専門学校
内容：インフォメーション掲載規程変更、広報戦略の検討

④ 情報提供に関する事項

⑤ 印刷・発送物関連統括

- a) 印刷・発送マニュアルに準じた運用
- b) 名刺の印刷、発送管理

⑥ 茨城県理学療法士会設立40周年記念誌編集特別会議

- 期日：平成23年12月13日
会場：アール医療福祉専門学校

⑦ その他の関連事項

(2) 情報システム部

- ① ホームページ更新・管理・運用
ホームページ情報の掲載
- a) 一般向け情報の掲載(情報発信・啓発活動等)
・市民公開講座、作文コンクール等の一般向け情報の掲載
- b) 会員向け情報の掲載(学会・研修会情報の掲載等)
- c) 茨城県理学療法士会の情報掲載
・月別掲載件数 4月：26件、5月：16件、6月：23件、7月：20件、8月：25件、9月：7件、10月：12件、11月：25件、12月：15件、1月：11件、2月：26件、3月：12件
- d) 茨城県理学療法士学会および理学療法(リハビリテーション)見学会関連
・理学療法啓発部専用の学校・生徒登録フォーム設置
・登録情報を理学療法啓発部に送付
・学会・研究部より第15回茨城県理学療法士学会専用ページの設置

- ・演題登録フォームの設置・運用
- e) その他の情報掲載(問い合わせフォームの設置等) 新規ホームページ作成および運用方法
- f) 広報(ホームページ関連)掲載等の規程作成
 - ・広報局としてプライバシーアンドポリシーを提示
 - ・広報方法について規程に設定する
- ii) ホームページ運用方法の検討(マニュアル作成等)
- ② メールサーバーの管理・運用
 - 県士会業務・各局・部使用のメールアドレス・メーリングリストの管理
 - ・4件のメーリングリスト, 専用メールアドレス37件使用
- ③ 会員への情報発信・メールマガジン配信:定期配信は休止(凍結)
- ④ その他の関連事項
- (3) 理学療法啓発部
 - ① 「理学療法週間」の統括・調整:理学療法週間PRグッズ・パンフレットの注文と配布
 - ② 理学療法(リハビリテーション)進路指導説明会の開催
 - 対象:茨城県内高校の進路指導担当教員
 - 内容:茨城県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の各代表者による講義、茨城県内養成校の各代表者による説明
 - 期日:平成23年6月16日
 - 場所:茨城県県南生涯学習センター
 - 参加者:19校19名
 - ③ 理学療法(リハビリテーション)見学会の実施
 - 対象:茨城県内の高校生
 - 期日:平成23年7月下旬~8月下旬(高校の夏季休暇期間)
 - 実施施設:茨城県理学療法士会会員の各施設
 - 参加者:38施設284名
 - ④ 理学療法および理学療法士に関する啓発活動
 「介護の日」事業におけるパネル展示 地域医療福祉推進部と共同
 - ⑤ その他の関連事項
 茨城県リハ3士会連絡協議会(仮)打ち合わせ会議
 - 期日:平成24年3月15日
 - 会場:アール医療福祉専門学校

6) 特定事業局

- ① 上部学会・研修会開催の統括
 - a) リハ3士会合同研修会の統括(茨城県作業療法士会担当)
 - 期日:平成23年11月20日
 - テーマ:最近開発された新薬と今後の創薬(特に認知症と循環器系疾患の治療薬について)
 - 開催場所:アール医療福祉専門学校
 - 参加者:8名(PT2名 OT5名 ST1名)
 - b) 平成23年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の統括
 - 期日:平成23年12月3日・4日
 - 開催場所:つくばセミナーハウス
 - 参加者:91名(PT59名 OT28名 ST4名)
- ② 記念式典・イベント開催の統括:茨城県理学療法士会設立40周年記念誌発行
 - *広報局に移管(第118回理事会にて)
- ③ その他の関連事項
 - a) 東日本大震災関連
 - ・「被災状況および復興に対するリハビリ関連支援ニーズ収集」の実施
 - *被災状況届出21件(内訳:会員被害0件 家族被害1件 自宅被害20件 施設被害5件)
 - *支援ニーズ届出8件
 - ・「会員・会員施設における被災状況確認調査」の実施<県北・県央・鹿行地区>
 - *特定事業局員による会員所属施設(115施設)代表会員への個別電話調査。

*自宅に軽微なものから全壊まで多数の被害を受けたものの、会員本人の無事を確認。施設については、軽微な損傷が多数見られたものの、調査時点においては概ね震災前の理学療法提供体制に復旧。

- ・「東日本大震災による県内理学療法士養成校の実習施設確保への影響調査」の実施
 - *回答のあった養成校すべて調査時点において代替え実習施設の確保済。
- ・日本理学療法士協会事業「東日本大震災義援金・会員自宅被害の申請」の周知
 - *施設筆頭会員、自宅会員宛(計310名)に葉書郵送にて周知を行う。
 - ・「東日本大震災災害見舞金」の給付
 - * (一部損壊)31名 (半壊)4名 (全壊)1名
 - ・「東日本大震災義援金募金箱」の設置(本会主催研修会時)
 - * 348円(平成24年3月末時点)
- b) リハ3士会役員合同懇親会
 - 期日:平成24年1月12日
 - 開催場所:大形屋(土浦市)
 - 参加者:19名(PT9名 OT3名 ST7名)
- c) 第50回全国学術研修大会立候補の検討
 - 結果:立候補なし
 - 理由:前回の全国学術研修会・関プロ学会の開催から間がない。準備期間が足りない。第50回までの開催地から考え、協会から認められるか疑問。今後3~4年は公益法人・事務所・職員雇用など法人基礎の充実が重要。

7) 委員会

(1) 定款組織検討委員会

- ① 組織の検討
- ② 定款・定款細則、規程・内規の整備の検討:プライバシーポリシーについての答申
- ③ その他の関連事項

(2) 表彰委員会

- ① 日本理学療法士協会表彰に関する調査
 - ・第30回日本理学療法士協会賞受賞候補者、⇒該当者なし
- ② 茨城県理学療法士会表彰に関する調査:功労賞、学術賞、学会賞、功績賞、感謝状、他
- ③ その他の関連事項
 - a) 医療従事者に係る叙勲・表彰等候補者情報の提供(県保健福祉部)
 - 候補者:岡安 利夫氏
 - ・医療対策課所管に属する公益法人における業務功績者表彰候補者(県保健福祉部)
 - 該当者なし
 - b) 平成23年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者(県保健福祉部):該当者なし
 - c) 茨城県理学療法士会 名誉会員推薦:岡安 利夫氏
 - d) 作文コンクール表彰
 - e) 『糸賀一雄記念賞』および『糸賀一雄記念しが未来賞』の候補者推薦の検討:
 - 該当者なし
 - f) その他

(3) 業務改革委員会

- ① 公益法人に関する事項
 - a) 公益法人移行申請会議
 - 期日:平成23年7月7日
 - 会場:水戸済生会総合病院
 - 参加:斉藤会長、金子理事・特定事業局長、高橋特定事業局次長、直井理事、浅川定款組織検討委員長、大曾根副会長・事務局長・業務改革委員長
 - 内容:現在の進捗状況の確認
- ② 業務外部委託に関する事項

③ 事務所の設置、職員の雇用に関する事項

④ その他の関連事項

(4) 選挙管理委員会

① 本会役員改選に関する事項

・平成23年度補欠役員（理事）選挙

公 示 日：平成23年3月10日

締め切り日：平成23年4月10日

告 示 日：平成23年5月10日

定数2～7名、立候補者1名

石塚 保士氏（水戸メディカルカレッジ）

選 挙 日：平成23年5月22日（第36回定期総会時）

※定款細則「六、選挙に関する項」の15により無投票当選、

※立候補者が定員に満たなかったため、定款細則「六、選挙に関する項」、8により1名を理事会から推薦。

推薦者：浅野 信一氏（つくばセントラル病院）

以上2名の当選および理事会推薦は、第36回定期総会で承認。

ただし、2名は本会の公益社団法人登記の日から役員（理事）に就任。

② 日本理学療法士協会代議員・役員選挙等への協力に関する事項

・会長参考選挙：会長無投票当選。

・日本理学療法士協会選挙管理（運営）委員会会議、他

③ その他の関連事項

平成24年度活動報告

1) 事務局

(1) 総務部

① 定期総会の開催

a) 第38回定期総会

期日：平成24年5月20日 会場：つくば国際大学

b) 第39回定期総会

期日：平成25年3月24日 会場：つくば国際大学

② 理事会の開催

a) 第120回理事会

期日：平成24年4月19日 会場：つくば国際会議場

b) 第121回理事会

期日：平成24年6月14日 会場：つくば国際会議場

c) 第122回理事会

期日：平成24年8月15日 会場：茨城県保健衛生会館

d) 第123回理事会

期日：平成24年10月18日 会場：茨城県保健衛生会館

e) 第124回理事会

期日：平成24年12月21日 会場：茨城県保健衛生会館

f) 第125回理事会

期日：平成25年2月15日 会場：茨城県保健衛生会館

③ 監査の実施

a) 平成23年度期末監査：第120回理事会と同期

b) 平成24年度中間監査：第123回理事会と同期

④ 表彰式の実施：第38回定期総会と同期

受賞者 功績賞 金子哲氏（水戸赤十字病院）

学術賞 該当者なし

学会賞 山神翔太氏（つくばセントラル病院）

功労賞 白川守氏（鹿島労災病院）

高倉秀暢氏（水戸メディカルカレッジ）

福山勝彦氏（つくば国際大学）

新井光男氏（つくば国際大学）

⑤ 新人オリエンテーションの実施：第38回定期総会と同期

参加者 182名

⑥ 役員懇談会の開催：開催なし

⑦ 各種書類・資料の作成・発行・管理（渉外関係書類含む）

⑧ 年間スケジュールの作成と発送：平成24年4月30日発行

⑨ 定款・定款細則・規程集の発送：平成24年7月31日付発行

⑩ 受信物関係庶務

⑪ 理事会・定期総会の関係書類・資料の作成・管理

⑫ 日本理学療法士協会・他都道府県理学療法士会との連絡調整

⑬ 公益法人関連：業務改革委員会の項で報告

⑭ 司法書士、行政書士関連

⑮ その他の関連事項

(2) 庶務部

① 入会・会員異動関係の庶務・連絡調整、管理（正・賛助会員）

正会員数1,526名（平成25年3月31日現在）

新入会211名

（うち、平成24年免許取得者158名、平成23年以前免許取得者53名）

転入42名、転出55名、県内異動173件、退会17名、休会22名

賛助会員13社（平成25年3月31日現在：A会員2社、B会員5社、C会員6社）、

賛助会員退会2社

② 各種資料の受領、整理、管理、公開

各都道府県会報（ニュース）：146件、学術誌・学会誌：44件、挨拶状：57件、依頼文書：55件、ファックス通信（日本理学療法士協会）：9件、その他（関連団体等）：272件

公開：平成25年1月7日より開始。公開資料は学術誌・学会誌・各都道府県のインフォメーションで公開日は毎週火・木（祝日除く）14時30分～16時30分。茨城県理学療法士会水戸事務所にて閲覧可能。

③ 求人広告受付 5件

④ 理学療法士卒前オリエンテーションの開催（平成25年2月25日・28日）

⑤ FAXニュース（当士会版）：1-10号発行（不定期）

⑥ 事務所設置

平成24年9月3日 茨城県水戸市緑町3-5-35 茨城県保健衛生会館内設置

⑦ 事務職員雇用

平成24年8月15日 茨城県看護協会より派遣（16.25時間/週）

平成25年3月31日 茨城県看護協会より派遣終了

平成25年4月1日 非常勤職員雇用（35時間/週）予定

平成25年4月1日 茨城県3士会連絡協議会より派遣（15時間/週）予定

⑧ その他の関連事項

(3) 財務部

① 会費の徴収：正会員1,289件 前年度未納会員13件

賛助会員 A:2社 B:5社 C:6社

② 士会出納帳・金銭の管理：一般会計

③ 士会収支予算書（案）・士会収支決算書（案）の作成

④ 本部会費振込み手続きの代行：年会費、入会金、前年度未納金

⑤ 財産管理台帳の管理：各部備品管理状況の把握

⑥ 会費納入指定カード取得の推進：正会員

⑦ 公認会計士関連

⑧ その他の関連事項

(4) 厚生部

① 会員親睦企画に関する事項

<新人歓迎会の開催>

期日：平成24年6月17日

会場：茨城県立医療大学

参加者：新人会員47名、一般会員16名、合計63名

<忘年会の開催>

期日：平成24年12月9日

会場：韓国料理タンポポ（水戸市）

参加者数：70名

② 慶弔関係庶務

祝電21件、弔電1件

③ 団体保障保険関連：平成25年度保険の見直し

④ その他の関連事項

<部会の開催>

第1回 開催日：平成24年6月1日

会場：介護老人保健施設ゆうゆう デイルーム

第2回 開催日：11月

(5) 就業支援部

① 就業に関する事項（ハラスメント、育児、職場環境）

<研修会の開催>

日時：平成25年3月24日

会場：つくば国際大学 第1キャンパス

テーマ：労働基準法—労働契約、労働時間などについて

講師：社会保険労務士 李怜香（いよんひゃん）氏

参加者：203名

② 人材バンク関連：人材バンク（仮称）の設置

③ その他の関連事項

<部会の開催>

日時：平成24年10月29日

場所：アール医療福祉専門学校

2) 学術・教育局

(1) 学会・研究部

① 第16回茨城県理学療法士学会開催

テーマ：生活習慣病の運動療法
期 日：平成24年12月9日
学会長：高倉秀暢氏（水戸メディカルカレッジ）
会 場：茨城大学 水戸キャンパス
参加者：307名（会員302名 非会員5名）

学会準備委員会開催

第1回 平成24年5月20日 つくば国際大学

第2回 平成24年7月24日 つくば国際大学

第3回 平成24年9月25日 つくば国際大学

② 隣接学会との連携

「第16回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会」への協力

実行委員会参加

第1回 平成24年8月1日 つくば国際大学

第2回 平成24年12月5日 つくば国際大学

運営スタッフ派遣（平成24年12月16日）

佐野 歩氏（茨城県立医療大学付属病院）下村哲志氏（筑波学園病院）

「第25回いばらき医療福祉研究集会」への協力

準備委員会参加

第1回 平成24年4月17日 茨城県保険医協会

第2回 平成24年5月22日 茨城県保険医協会

第3回 平成24年8月21日 茨城県保険医協会

運営スタッフ派遣（平成24年10月28日）

下村哲志氏（筑波学園病院）原田光明氏（あすなろの郷）

漢那水夕季氏（鉾田病院）高尾敏文氏（つくば国際大学）

③ EBPT(根拠に基づく理学療法) 関連事業

理学療法いばらき17巻1号 P. 28-29:「報告 茨城県理学療法士学会一般演題査読結果からみる理学療法士の倫理的配慮に関する意識」掲載

④ 部会の開催

第1回 平成24年5月20日 つくば国際大学

第2回 平成24年7月24日 つくば国際大学

第3回 平成24年9月25日 つくば国際大学

(2) 学術誌部

① 「理学療法いばらき」第16巻第2号の発行（平成24年11月）

「理学療法いばらき」第17巻第1号の発行（平成25年3月）

② 隣接学術誌の情報収集

③ 「理学療法いばらき」論文賞新設準備 [論文賞選考内規（案）の作成]

④ 部会の開催

第1回 平成24年4月25日 つくば国際大学

第2回 平成24年10月5日 つくば国際大学

⑤ その他の関連事項

学協会著作権ポリシーデータベース記載内容の検討

バックナンバー寄贈依頼対応：千葉県立保健医療大学図書館、愛知県理学療法士会

(3) 生涯学習部

① 研修会の開催：新人教育プログラム、認定・専門理学療法士取得に関連する研修会（全て参加費：1,000円）

a) 第1回研修会

期 日：平成24年5月20日

テーマ：「フットケア」

講 師：瀧原 純氏（土浦協同病院）

会 場：つくば国際大学 第1キャンパス

参加人数：283名

b) 第2回研修会

期 日：平成24年5月20日

テーマ：「肩関節運動機能障害の機能評価～治療のてがかりを見出すために～」

講 師：田村耕一郎氏（広瀬医院）

会 場：つくば国際大学 第1キャンパス

参加人数：341名

c) 第3回研修会

期 日：平成24年5月20日

テーマ：「心臓血管外科疾患と理学療法」

講 師：末松義弘氏（筑波記念病院 心臓血管外科統括部長）

会 場：つくば国際大学 第1キャンパス

参加人数：217名

d) 第4回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「理学療法と倫理」

講 師：沼尻一哉氏（茨城西南医療センター病院）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：208名

e) 第5回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「理学療法における関連法規（労働法含む）」

講 師：大曾根賢一氏（筑波メディカルセンター病院）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：175名

f) 第6回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「人間関係および接遇関連」

講 師：浅野信一氏（つくばセントラル病院）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：244名

g) 第7回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）」

講 師：金子 哲氏（水戸赤十字病院）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：249名

h) 第8回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「協会組織と生涯学習システム」

講 師：斉藤 秀之氏（筑波記念病院）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：200名

i) 第9回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「地域高齢者への介入とエビデンス」

講 師：浅川康吉氏（群馬大学）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：90名

j) 第10回研修会

期 日：平成24年6月17日

テーマ：「脳卒中ガイドライン」

講 師：中馬孝容氏（滋賀県立成人病センター）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：83名

k) 第11回研修会

期 日：平成24年10月14日

テーマ：「スポーツ外傷・障害予防の“目に見える化”」

講 師：竹村雅裕氏（筑波大学）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：269名

l) 第12回研修会

期 日：平成24年10月14日

テーマ：「リンパ浮腫の理学療法」

講 師：山本優一氏（北福島医療センター）

会 場：茨城県立医療大学

参加人数：273名

m) 第13回研修会（就業支援部研修会と同じ）

n) 第14回研修会

期 日：平成25年3月24日

テーマ：「臨床実習関連」

- 講師：大橋ゆかり氏（茨城県立医療大学）
会場：つくば国際大学 第1キャンパス
参加人数：263名
- ② 各種研修会の新人教育プログラムへの読み替え、および単位認定の管理
日本理学療法士協会への土会主催研修会参加者の報告
- ③ 理学療法士講習会<基本編・応用編>の開催（日本理学療法士協会委託事業）
<基本編>
テーマ：慢性閉塞性肺疾患患者への呼吸リハビリテーションの基礎と臨床
期日：平成24年9月30日
講師：富田和秀氏 茨城県立医療大学
高橋晃弘氏 アール医療福祉専門学校
飯塚真喜人氏 茨城県立医療大学医科学センター
堀江健人氏 前橋赤十字病院呼吸器科
会場：アール医療福祉専門学校
定員：100名
参加者：58名
- <応用編>
テーマ：成人片麻痺の運動療法（認知運動療法、生態心理学、PNF法）
期日：平成25年1月12日～1月14日
講師：宮本省三氏 高知医療学院 [認知運動療法]
富田昌夫氏 藤田保健衛生大学 [生態心理学]
田村陽子氏 日本PNF学会 [PNF法]
会場：茨城県立医療大学付属病院
定員：36名
参加者：29名
- ④ 平成24年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催
期日：平成25年3月16～17日
会場：茨城県職業人材育成センター（水戸市）
定員：100名
参加者：69名
- ⑤ 専門・認定理学療法士関連事業
- ⑥ 部会の開催（5月、12月）
第1回 期日：5月20日 会場：茨城県立医療大学
第2回 期日：12月9日 会場：茨城大学 水戸キャンパス
- ⑦ その他の関連事項
- a) 関東甲信越ブロック協議会新人教育担当者会議 出席
期日：平成24年8月31日（金）
場所：東京都田町イーストウイング
- (4) 卒前教育部
- ① 理学療法士教育に関する事業
- a) 第1回茨城県臨床実習連絡協議会開催
期日：平成24年6月29日
場所：アール医療福祉専門学校
参加者：9名（学校教員4名 施設理学療法士5名）
内容：理学療法士教育機関と実習受入れ施設の連携・臨床実習に関する合議
- b) 第2回茨城県臨床実習連絡協議会開催
期日：平成25年1月31日
場所：アール医療福祉専門学校
参加者：11名（学校教員5名 施設理学療法士6名）
内容：県内5校の臨床実習内容の比較検討
- c) 臨床実習指導に関する啓発活動
- ② 臨床実習指導に関する研修会
- a) 茨城県臨床実習指導者研修会（生涯学習部と合同）
期日：平成25年2月17日
講義Ⅰ：「臨床実習指導者総論・教育スキル」
講師：斉藤秀之氏（筑波記念病院）
講義Ⅱ：「臨床実習を通して学んだこと」
講師：縄井清志氏（つくば国際大学）
ワークショップ：「臨床実習指導上の留意点」
- 会場：茨城県立医療大学
参加者：39名
- b) 第14回研修会（生涯学習部と同じ）
- ③ その他の関連事項
- 3) 社会・職能局
- (1) 公益事業推進部
- ① 介護予防フェスティバル事業
催事名：介護予防フェスティバル in 北茨城2013
期日：平成25年3月16日
場所：北茨城市市民ふれあいセンター
内容：講演会（詳細は市民公開講座の項参照）、介護予防イベント
参加者：228名
- ② 「介護予防キャラバン」事業
- a) 第1回 茨城県看護協会「まちの保健室」への協働事業：会場改装中のため中止
- b) 第2回 茨城県看護協会「まちの保健室」への協働事業：茨城県看護協会の都合により延期
- c) 第3回 常総市「ふくし祭り」
期日：平成24年10月20日
場所：常総市石下総合福祉センター
内容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：92名
- d) 第4回 結城市「祭りゆうき」
期日：平成24年10月27日・28日
場所：結城市民文化センター アクロス
内容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：27日＝177名 28日＝47名
- e) 第5回 筑西市「みんなの生活展」
期日：平成24年11月24日
場所：筑西市しもだて地域交流センター アルテリオ
内容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：114名
- *その他
古河ふれあい広場2012
期日：平成24年9月8日
場所：総和ネーブルパーク
内容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：90名
- 第16回茨城県理学療法士学会
期日：平成24年12月9日
場所：茨城大学水戸キャンパス
内容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：61名
- 介護予防フェスティバル in 北茨城2013
期日：平成25年3月16日
場所：北茨城市市民ふれあいセンター
内容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：174名
- ③ 第2回「理学療法」に関する作文コンクール事業
応募期間：平成24年7月1日～9月20日
応募件数：計54作品（一般の部：42作品 中・高校生の部：12作品）
<中・高校生の部>
最優秀賞：大山 萌氏
優秀賞：須藤万穂氏 坂從亜未氏
佳作：野本和希氏 田口紅里氏 松田柚紀氏
<一般の部>
最優秀賞：鈴木輝子氏
優秀賞：福田勝房氏 小林祐子氏
佳作：谷島美代子氏 丹治のぞみ氏 戸下量一氏
表彰式：平成24年12月9日 茨城大学水戸キャンパス
- ④ 「市民公開講座」事業
第1回（第16回茨城県理学療法士学会と同期）

期 日：平成24年12月9日
場 所：茨城大学水戸キャンパス
参加者：53名
テーマ：「骨粗鬆症について」～骨を丈夫にして、楽しい運動、健康維持を目指して～

講 師：橋本貴幸氏（土浦協同病院）
第2回（介護予防フェスティバル事業と同期）
期 日：平成25年3月16日
場 所：北茨城市市民ふれあいセンター
参加者：174名
内 容：講演会
講 師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ管理者）
テーマ：「介護予防とシルバーリハビリ体操」
講 師：所 圭吾氏（公益社団法人茨城県理学療法士会）
テーマ：「からだの豆知識と調整のポイント」
—からだ、動いていますか—

⑤「理学療法」相談事業
「介護予防キャラバン」事業と同期

⑥部会の開催
社会・職能局合同部会
期 日：平成24年5月21日
場 所：石岡循環器科脳神経外科病院
参加者：24名
内 容：今年度各部事業計画の報告他

⑦その他の関連事項

(2) 地域医療福祉推進部

①保健（予防）に関する事項

a) 各種スポーツ関連事業への協力
全国高等学校高校野球選手権茨城大会等への会員派遣
3件10名
・第64回春季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）
期 日：平成24年5月5日・6日
場 所：水戸市民球場
派 遣：金子 哲氏、田中直樹氏、古田英二郎氏、松本正孝氏
・第94回全国高校野球選手権茨城大会（準々決勝・準決勝・決勝）
期 日：平成24年7月23日・25日・26日
場 所：水戸市民球場、日立市民球場
派 遣：佐用寛文氏、神宮史明氏、田村耕一郎氏、中村功氏、古澤 弦氏、古田英二郎氏、松本正孝氏
・第65回秋季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）
期 日：平成24年10月7日・8日
場 所：土浦市営球場
派 遣：神宮史明氏、竹井 拓也氏、古澤 弦氏
・スポーツ関連事業における派遣会員向け研修制度の検討
・茨城県高校野球メディカルサポート派遣会員研修会の開催
期 日：平成24年6月23日
場 所：水戸赤十字病院 リハビリテーション科
参加者：14名
内 容：
茨城県高校野球メディカルサポート活動を振り返って
中村 功氏（水戸赤十字病院）
高校野球メディカルチェック時に理学療法士に必要な知識と技術
上牧 裕氏（水戸赤十字病院第2整形外科）
CPR + AED (G2010) の確認統一
所 圭吾氏（茨城県理学療法士会）
意見交換会

b) 茨城県看護協会「まちの保健室」と共同で実施する保健活動
・平成24年度第1回
期 日：平成24年9月13日

場 所：茨城県保健衛生会館
参加者：19名
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：金子 哲氏、高橋千晶氏、村田康成氏

・第2回
期 日：平成24年11月17日・18日
催事名：第37回水戸市産業祭
場 所：水戸市総合運動公園体育館
参加者：57名
内 容：リハビリ相談
担 当：石塚晴美氏、岩崎 円氏、金子 哲氏、高橋千晶氏、所 圭吾氏

・第3回
期 日：平成25年1月24日
場 所：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
参加者：20名
内 容：リハビリ相談
担 当：杉水流 健氏、三谷 健氏、村田康成氏

c) 茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との共同保健活動

・第2回
期 日：平成24年7月10日
場 所：北茨城市民ふれあいセンター
参加者：60名
内 容：シルバーリハビリ体操教室参加者を対象にした高齢者向け体力測定および3ヶ月後の相談、カウンセリング・リハビリ相談・目標進行状況確認等
担 当：局員5名、会員4名（石井利幸氏、大峯知恵氏、高木和宏氏、山梨 忍氏）

・第3回
期 日：平成24年10月16日
場 所：北茨城市民ふれあいセンター
参加者：47名
内 容：最終評価（体力測定・目標進行度相談・アンケート調査・今後の生活相談）
担 当：局員9名、会員4名（石井利幸氏、大峯 知恵氏、高木和宏氏、山梨 忍氏）

②医療および医療保険に関する事項

a) 小児療育に関する事業
・水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業
期日：平成24年6月27日、7月11日、8月7日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日
平成25年1月9日、2月13日、3月13日（計10回）
場所：水戸特別支援学校
派遣：高橋千晶氏
・「茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会」への協力事業（世話人派遣含む）
・平成24年度総会・研修会
期日：平成24年7月1日
場所：茨城県立こども病院
推薦世話人：石川公久氏（欠席）
・平成24年度第1回世話人会
期日：平成24年9月26日
場所：ほうしゅん（筑波記念病院内）
推薦世話人：石川公久氏
・第2回世話人会
期日：平成25年3月13日
場所：ほうしゅん（筑波記念病院内）
推薦世話人：石川公久氏（欠席）

b) 「茨城県回復期リハビリテーション病棟の会」への協力事業（世話人派遣含む）
・平成24年度第1回世話人会
期日：平成24年5月10日

場所：茨城県立医療大学付属病院

推薦世話人：森田英隆氏

・平成24年度総会・研修会

期日：平成24年6月30日

場所：茨城県立医療大学

推薦世話人：森田英隆氏

・第2回世話人会

期日：平成24年11月11日

場所：(株)日立製作所ひたちなか総合病院

推薦世話人：森田英隆氏

③ 福祉に関する事項

a) 市町村社会福祉協議会への協力事業

b) 高次脳機能障害者支援システムへの協力事業

・「高次脳機能障害者の支援と連携の会」への協力（世話人派遣含む）

・平成24年度総会

期日：平成24年6月10日

場所：茨城県立健康プラザ

推薦世話人：井上克也氏

・平成24年度第1回世話人会

期日：平成24年6月10日

場所：茨城県立健康プラザ

推薦世話人：井上克也氏

・第2回世話人会

期日：平成24年12月8日

場所：茨城県立医療大学

推薦世話人：井上克也氏

c) 地域包括支援センターとの連携の検討

④ 介護および介護保険に関する事項

a) 茨城県介護予防フォーラムへの協力

b) 茨城県立健康プラザ「介護予防体操相談支援者制度」への協力事業

期 間：平成24年4月1日から平成25年3月31日

内 容：「介護予防体操相談支援業務」としてシルバーリハビリ体操3級指導士養成講習の受講及び研修（8回）、シルバーリハビリ体操3級指導士養成講習での神経講義、研修、講座補助、介護予防体操研修補助

活動期日：

（研修）平成24年4月27日・6月28日・7月5日・7月12日・9月10日・9月13日・9月24日・10月1日・10月5日（会場：茨城県立健康プラザ・神栖市保健福祉会館）

（介護予防体操研修）平成25年2月20日・2月22日・3月1日・3月7日・3月22日（会場：茨城県立健康プラザ）

（シルバーリハビリ体操指導士3級養成事業 地域開催講師）
平成24年6月4日：結城市市民文化センター
6月5日：小美玉市玉里保健福祉センター
6月7日：結城市市民文化センター
7月9日：守谷市国際交流センター
7月13日：河内町保健センター
7月27日：特別養護老人ホームサンホーム真壁
9月27日：那珂市総合福祉センターひだまり
10月1日：那珂市総合福祉センターひだまり
10月29日：取手市福祉交流センター
11月2日：つくばみらい市谷井田コミュニティセンター
11月30日：太子町保健センター
11月30日：利根町布川地区コミュニティセンター

平成25年2月15日：石岡市ひまわりの館
（介護予防体操相談支援者会議）平成24年8月24日（会場：茨城県立健康プラザ）

派遣：所 圭吾氏・藤田義隆氏・渡邊 勸氏

c) 地域支援事業への協力・整備

・河内町1次予防教室「はっぴーらいふ教室」の開催

期日：（打合わせ会議）平成24年6月4日、6月8日
（教室）平成24年6月11日～10月1日までの月

曜（全13回）

（同窓会）平成25年3月13日

場所：河内町保健センター

内容：各種測定・健康講話・集団指導・個別指導等
派遣：所 圭吾氏

・河内町2次予防教室「元気アップ・はつらつ教室」の開催

期日：（打合わせ会議）平成24年10月24日

（教室）平成24年11月5日～平成25年3月6日までの月曜・水曜の2教室（全26回）

（同窓会）平成24年10月3日・10月10日

場所：河内町保健センター・つつみ会館

内容：各種測定・健康講話・集団指導・個別指導等
派遣：所 圭吾氏

d) 訪問リハビリテーションに関する事業の検討

「茨城の訪問リハビリテーションを考える会」への協力事業（世話人派遣含む）

・平成24年度総会・研修会

期日：平成24年7月25日

会場：イーアスつくば イーアスホール

推薦世話人：押野泰史氏

・平成24年度第1回世話人会

期日：平成24年9月19日

場所：ほうしゅん（筑波記念病院内）

推薦世話人：押野泰史氏

・特定非営利法人茨城県訪問リハビリテーション協議会設立総会

期日：平成24年10月6日

場所：ほうしゅん（筑波記念病院内）

派遣：押野泰史氏

・訪問理学療法に関する研修・啓発事業

・第3回訪問リハ・地域リーダー会議への会員推薦

期日：平成24年9月6日・7日

場所：タイム24ビル（東京都江東区）

推薦：押野泰史氏、三浦祐司氏

e) 賛助会員主催研修会等への協力

・(株)デベロ主催訪問入浴関連研修会への協力および発刊物の監修

⑤ 地域医療福祉推進等に関する具体的方策と組織化

a) 圏域単位の理学療法士ネットワークに関する説明会実施

・鹿行地区

期日：平成24年6月29日

場所：小山記念病院

参加者：28名

・水戸地区

期日：平成24年9月1日

場所：水戸済生会病院

参加者：52名

b) 圏域単位の理学療法士ネットワークおよび連携体制の整備

⑥ 部会の開催（3回程度）

・社会職能局合同部会（公益事業推進部と同じ）

⑦ その他の関連事項

a) スポーツ支援に関する意見交換会の開催

期日：平成24年7月12日・11月8日・11月26日・平成25年2月4日

場所：つくば市内

b) 講師派遣

茨城県ケアマネジャー協会

研修名：平成24年度 実務者更新研修 テーマ「訪問リハビリテーション」

期 日：平成24年5月26日・6月2日

場 所：茨城県総合福祉会館（水戸市）

派 遣：所 圭吾氏

茨城県福祉サービス振興会

研修名：「茨城県福祉用具専門相談員指定講習・茨城県福祉用具供給事業者研修」

場 所：茨城県総合福祉会館（水戸市）

派 遣：平成24年6月24日 直井洋明氏
7月7日 金子哲氏

・茨城県福祉サービス振興会

研修名：介護講座 介護技術・テーマ別研修「トランスファー」

期 日：平成24年8月7日・12月7日、平成25年1月18日

場 所：茨城県総合福祉会館

派 遣：青木葉尚子氏、所 圭吾氏、渡邊 勸氏

・茨城県福祉サービス振興会

研修名：介護講座 介護技術・テーマ別研修「リハビリの介護と職業病対策」

期 日：平成24年12月14日

場 所：茨城県総合福祉会館

派 遣：所 圭吾氏

(3) 渉外部

① 関係機関、他団体との渉外活動に関する事項

<共催9件、後援41件、協賛1件>

a) 推薦等依頼回答

推薦8件

・介護予防体操相談支援者（茨城県立健康プラザ）

氏名：所 圭吾氏、渡邊 勸氏

・介護予防体操相談支援者（茨城県立健康プラザ・増員分）

氏名：藤田義隆氏

・鹿嶋市障害者介護費給付審査会審査員

氏名：井上克也氏

・茨城県回復期リハビリテーション病棟の会 世話人

氏名：森田英隆氏

・茨城県在宅医療の連携体制構築に関する検討委員会委員

氏名：斉藤秀之氏

・平成24年「介護の日」作文コンクールに係る審査員

氏名：斉藤秀之氏

・平成24年度 茨城県看護協会在宅医療連携拠点事業在宅医療連携推進協議会委員

氏名：斉藤秀之氏

・平成24年度 茨城県看護協会在宅医療連携拠点事業在宅医療連携推進協議会

検討部会委員氏名：金子 哲氏

b) 公文書発行

92件（後援・推薦等依頼回答など）

c) その他

「第16回茨城県理学療法士学会」渉外部企画

期日：平成24年12月9日

場所：茨城大学 水戸キャンパス

内容：

・企業PR:セッション中10分間の企業PRのプレゼンテーション

4社（賛助会員2社、その他の企業2社）

・機器展示・書籍展示販売企業スタンプラリー

機器展示8社（うち賛助会員2社）、書籍展示1社の9社（15名）が参加

スタンプラリー当日参加者数40名（7社賞32名、5社賞8名）

機器展示・書籍展示販売来客者数延べ355名

「第2回賛助会員等との意見交換会」の開催

期 日：平成25年2月20日

場 所：社団法人茨城県理学療法士会事務所

参加者：23名（賛助会員4社4名、リハビリ機器業者4社6名、茨城県理学療法士会8名、茨城県理学療法士連盟1名、水戸近隣施設代表者等4名）

暑中お見舞い、年賀状の送付

広報依頼：介護予防フェスティバル in 北茨城2013に関し

て報道機関（朝日新聞等）・関連機関（県庁記者クラブ等）へ広報掲載依頼

② その他の関連事項

(4) 業務推進部

① 身分・処遇・待遇に関する事項（随時）

a) 管理者研修事業の検討

b) 身分・処遇・待遇に関する各種調査

・公益社団法人茨城県看護協会訪問・聴取調査

期日：平成24年7月4日

会場：公益社団法人茨城県看護協会

内容：茨城県看護協会の教育計画、認定看護管理者教育について

c) 茨城県理学療法士連盟との共同事業（会議、研修会等）

・茨城県理学療法士連盟役員会

期日：平成24年5月18日

会場：アール医療福祉専門学校

内容：後援会地区長、後援会局長、民主党サポーター募集、後援会入会勧誘活動について

・山口和之全国後援会入会説明会

期日：平成24年5月20日

会場：つくば国際大学 第1キャンパス

・元厚生大臣・衆議院議員 丹羽雄哉氏 出陣式の列席

期日：平成24年12月4日

会場：ホテルグランド東雲

・第4回茨城県理学療法士連盟定期総会の開催

期日：平成24年12月8日

会場：土浦協同病院

・平成24年度茨城県理学療法士連盟研修会の開催

期日：平成24年12月8日

会場：土浦協同病院

内容：理学療法士連盟と政治活動・選挙運動

講師：佐々木和人氏（日本理学療法士連盟副会長・埼玉県理学療法士連盟会長）

・平成24年度茨城県理学療法士関連三団体合同研修会（座談会）の開催

期日：平成24年12月9日

場所：茨城大学 水戸キャンパス

内容：理学療法士による政治参加の現状と今後

・山口かずゆき政経セミナーの参加

期日：平成24年12月22日

場所：TKP田町カンファレンスセンター（東京）

② 職域・職能に関する事項（随時）

a) 医療・介護保険担当者メーリングリストの確認

b) 職域・職能に関する各種調査

③ 「理学療法士及び作業療法士法」および理学療法士関連法規に関する事項（随時）

医療・介護保険制度に関する各種調査と疑義解釈

④ 部会の開催（3回程度）

社会職能局合同部会（公益事業推進部、地域医療福祉推進部と同じ）

⑤ その他の関連事項：各県クリニックへの調査協力・推薦、他

4) 広報局

(1) 会報編集部

① 「インフォメーション」発行：平成24年4月、6月、8月、10月、12月、平成25年2月

6月発送のNo131よりホチキス留めの実施

10月発送のNo133より、発送先に「県」「市町村」を追加

② 「年報ひたちの」発行：平成24年7月31日付

③ 情報提供に関する事項

マスコミ媒体を通じた新たな広報手段の検討

上記検討の結果、継続の検討課題となった賛助会員への各種情報提供方法の検討：インフォメーションを通じて対応の方針

④ 発送物関連統括

- ・印刷・発送マニュアルに準じた運用
- ・名刺の印刷、発送管理
- ⑤ インフォメーションの研修会等掲載における掲載料徴収の検討：検討の結果徴収無しとなった
- ⑥ 40周年記念誌に関する事項：寄稿依頼内容・依頼先の検討、依頼の発送、原稿の回収
- ⑦ その他の関連事項
- (2) 情報システム部**
- ① ホームページ更新・管理・運用（適宜）
 - a) ホームページ情報の掲載
 - ・一般向け情報の掲載（情報発信・啓発活動等）HOMEに一般向け情報を主に掲載
 - ・会員向け情報の掲載（学会・研修会情報の掲載等）
 - ・茨城県理学療法士会の情報掲載
 - ・茨城県理学療法士学会および理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会関連
 - i) 見学会関連（理学療法啓発部）の学校・生徒登録フォーム設置・運用
 - ii) 茨城県理学療法士学会の演題登録フォーム設置・運用
 - b) ホームページ運用方法の検討（マニュアル作成等）
 - ・ホームページ操作マニュアル作成
 - ・掲載方法・運用方法等（エラー回避を中心に）についてマニュアル作成
 - ・広報文書確認係による個人情報管理を行う
- ② メールサーバの管理・運用（適宜）
県士会業務・各局・部使用のメールアドレス・メールングリストの管理
- ③ 会員への情報発信・メールマガジン配信（適宜）
メールマガジン（定期的な情報発信源としてのメールマガジン）
3回発信、登録アドレス件数:58件（平成25年3月31日現在）
学会研修会の掲載
12年 4月：24件 5月：18件 6月：30件 7月：13件 8月：11件 9月：17件 10月：22件 11月：12件 12月：10件
13年 1月：18件 2月：17件 3月：9件
- ④ 茨城県民に向けたコンテンツ作成（情報発信）（適宜）
一般向けページに「理学療法士になりたい方へ」ページの作成。
- ⑤ ホームページの研修会等掲載における掲載料徴収の検討（凍結）
- ⑥ バナー広告の検討（凍結）
- ⑦ その他の関連事項
 - a) 広報申し込み専用ページの設置（準備中）
 - b) 他の局・部の要請に合わせたページの作成
 - c) 賛助会員広報専用ページの作成（検討中）
 - d) SNSの利用検討中
- (3) 理学療法啓発部**
- ① 「理学療法週間」の統括・調整
理学療法週間PRグッズ・パンフレットの注文と配布
- ② 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導説明会の開催
対象：茨城県内高校の進路指導担当教員
内容：茨城県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の各代表者による講義、茨城県内養成校の各代表者による説明
日時：平成24年6月7日
場所：茨城県立健康プラザ
参加者：3校3名
- ③ 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施
対象：茨城県内の高校生
日時：平成24年7月26日～8月31日（高校の夏季休暇期間）
実施施設：茨城県理学療法士会会員の各施設 35施設
参加者：223名
- ④ 理学療法および理学療法士に関する啓発活動（適宜）

- a) 茨城県看護協会主催 平成24年度進路指導担当者会議
日時：平成24年5月25日
場所：茨城県保健衛生会館
参加者：69校70名の高校進路指導担当者
- b) IBS茨城放送 理学療法の日作文コンクール朗読番組制作「理学療法 未来へのメッセージ」
平成24年6月15・22・29日、8月17・24日放送
- c) IBS茨城放送 番組出演
平成24年7月17日 電話出演
- ⑤ その他の関連事項
 - a) 本会ロゴマーク変更の検討
- 5) 特定事業局**
- ① 上部学会・研修会開催の統括
 - a) リハ3士会合同研修会（茨城県言語聴覚士会担当）
開催なし
 - b) 平成24年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会第120回理事会にて学術教育局へ移管
- ② 記念式典・イベント開催の統括
茨城県理学療法士会設立40周年記念誌発行
広報局にて発行準備中
- ③ その他の関連事項
 - a) 東日本大震災関連
募金の取り纏め
募金額：53,523円
（内訳）災害見舞金残金53,175円研修会募金額348円
募金先：茨城新聞社「愛の募金」へ
*平成24年5月20日に記事掲載
事業報告書の作成 別紙にて（第122回理事会にて承認）
茨城県理学療法士会災害支援マニュアルの作成（第124回理事会にて承認）
茨城県理学療法士会災害支援ボランティアの公募
 - b) リハ3士会の役員名簿（仮称）作成および三役会定期開催の検討
茨城県リハ3士会連絡協議会（茨城県作業療法士会会長・事務局長との合同会議）
平成24年4月28日 水戸プラザホテル（四川飯店）
<内容>・茨城県保健衛生会館への事務所移転について
・訪問リハビリテーション事業について
<出席者>齊藤秀之会長、大曾根賢一副会長、金子哲特定事業局長、高橋千晶特定事業局次長、黒木徹茨城県作業療法士会会長、藤田好彦茨城県作業療法士会事務局長
茨城県リハ3士会連絡協議会（茨城県言語聴覚士会会長・事務局長との合同会議）
平成24年5月8日 三の丸ホテル（KOUSAI・水戸市）
<内容>・茨城県保健衛生会館への事務所移転について
・訪問リハビリテーション事業について
<出席者>齊藤秀之会長、大曾根賢一副会長、金子哲特定事業局長、高橋千晶特定事業局次長、草野義尊茨城県言語聴覚士会会長、岩崎淳也茨城県言語聴覚士会事務局長
茨城県リハ3士会連絡協議会（復興特区訪問リハステーション説明会）
平成24年6月30日 京成ホテル（若葉、水戸市）
<講師>松井一人氏（日本理学療法士協会理事訪問リハピリステーション特別委員会委員長）
<内容>復興特区訪問リハステーションについて
<出席者>齊藤秀之会長、大曾根賢一副会長、金子哲特定事業局長、所 圭吾地域医療福祉推進部長、高橋千晶特定事業局次長、黒木徹茨城県作業療法士会会長、大場耕一茨城県作業療法士会理事、藤田好彦茨城県作業療法士会事務局長、草野義尊茨城県言語聴覚士会会長、岩崎淳也茨城県言語聴覚士会事務局長

- c) 事務局設置・事務職員雇用に関する諸課題への支援・展開
平成24年6月27日 茨城県保健衛生会館（本会事務所）
＜内容＞事務所移転引っ越し
＜協力者＞大曽根賢一事務局長、金子 哲特定事業局長、高橋千晶特定事業局次長、峯岸 忍庶務部長、吉田和歌子庶務部長、山口勝彦氏（水戸済生会総合病院）、
- 平成24年7月13日 茨城県保健衛生会館（本会事務所）
＜内容＞事務所物品整備に関する話し合い
＜参加者＞荒井茨城県看護協会事務局長、三富 寿子氏（本会事務員）、高橋千晶特定事業局次長、金子 哲特定事業局長
- 平成24年7月20日 茨城県保健衛生会館（本会事務所）
＜内容＞・事務所物品整備に関する話し合い
・事務局関係顔合わせ・引き継ぎ
＜参加者＞三富寿子氏（本会事務員）、石井哲子氏（志群システムズ本会担当者）・門脇氏（志群システムズ本会担当者）、川上氏（藤田ビジネス）、大曽根賢一事務局長、金子哲特定事業局長、大地 寛総務部長、峯岸忍庶務部長、高橋千晶特定事業局次長
- 平成25年3月29日 茨城県保健衛生会館（本会事務所）
＜内容＞事務員退職に伴う業務の引き継ぎ
その他の支援
インフラ（電話・FAX・インターネット）の整備
備品（書棚・ラック・パソコン・複合機・電話機・士会表札）の購入・設置など
- d) 国体支援関連
平成24年11月26日 一幸研究学園店（つくば市）
＜内容＞国体参画に向けた打ち合わせ会の開催
＜参加者＞宮川俊平教授（筑波大学）、齊藤秀之会長、大曽根賢一副会長、沼尻一哉副会長、金子 哲特定事業局長、竹村雅裕氏（筑波大学）、田村 耕一郎氏（廣瀬医院）、田中氏（会員）
- 平成24年11月30日 フェリベールサンシャイン（水戸市）
＜内容＞茨城県AT（アスレチックトレーナー）連絡協議会設立準備ミーティングの参加
- e) リハ3士会役員合同懇親会
平成25年1月19日 18:30～ ボルドー土浦店

6) 委員会

(1) 定款組織検討委員会

- ① 組織の検討
- ② 定款・定款細則、規程・内規の整備・検討
 - a) 役員報酬規程
 - b) 旅費規程
- ③ その他の関連事項

(2) 表彰委員会

- ① 日本理学療法士協会表彰に関する調査
第30回協会賞受賞候補者、他
- ② 茨城県理学療法士会表彰に関する調査
功労賞、学術賞、学会賞、功績賞、感謝状、他

③ その他の関連事項

- a) 茨城県功績者表彰候補者の推薦：岡安 利夫氏
- b) 医療従事者に関わる叙勲・表彰等候補者（県保健福祉部）
- c) 医療対策課所管に属する公益法人における業務功績者表彰候補者（県保健福祉部）
- d) 平成24年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者（県保健福祉部）
- e) 作文コンクール表彰
- f) その他

(3) 業務改革委員会

① 公益法人に関する事項

- 公益法人移行申請：平成24年9月28日
公益法人移行認定：平成25年3月22日
公益法人登記：平成25年4月1日

② 業務外部委託に関する事項

- ③ 事務所の設置、職員の雇用に関する事項：庶務部にて報告

④ その他の関連事項

(4) 選挙管理委員会

① 平成25年度本会役員改選

- 公 示 日：平成25年1月10日
締め切り日：平成25年2月10日
告 示 日：平成25年2月28日
会 長（定数1名）：立候補者1名
：齊藤秀之氏（筑波記念病院）
理 事（定数7～11名）立候補者9名
：大地 寛氏（日立製作所日立総合病院）
直井洋明氏（土浦市役所）
高橋晃弘氏（アール医療福祉専門学校）
倉持 修氏（会田記念リハビリテーション病院）
金子 哲氏（水戸赤十字病院）
沼尻一哉氏（茨城西南医療センター病院）
大曽根賢一氏（筑波メディカルセンター病院）
石塚保士氏（自宅会員）
浅野信一氏（つくばセントラル病院）
監 事（定数2名内1名を会員外より理事会推薦とする）：
立候補者1名
：黒澤保壽氏（石岡循環器科脳神経外科病院）
※ 定款細則「六. 選挙に関する項」の15により、全員無投票当選

- 監 事（会員外定数1名）：理事会推薦

- ：橋本英之氏（橋本公認会計士事務所）

② 平成25・26年度公益社団法人日本理学療法士協会役員選挙等への協力に関する事項

- 公 示 日：平成25年1月15日
立 候 補 受 付：平成25年1月18日～2月4日
投 票 期 間：平成25年2月25日～3月10日
開 票 結 果 告 示：平成25年3月11日

③ 公益社団法人日本理学療法士協会選挙管理運営委員会会議等選挙管理運営委員会平成24年9月16日 東京

④ その他の関連事項

平成25年度活動報告

1. 各局・部・委員会事業報告

(1) 運営会議

1) 定時総会

期日：平成25年6月30日 会場：茨城県立医療大学

2) 理事会

- 第1回 期日：平成25年5月17日 会場：本会事務所
第2回 期日：平成25年6月30日 会場：茨城県立医療大学
第3回 期日：平成25年11月15日 会場：本会事務所
第4回 期日：平成26年3月19日 会場：本会事務所

3) 業務執行理事会

- 第1回 期日：平成25年8月3日
会場：筑波メディカルセンター病院
第2回 期日：平成25年9月23日 会場：本会事務所
第3回 期日：平成25年11月15日 会場：本会事務所
第4回 期日：平成26年1月24日 会場：本会事務所
第5回 期日：平成26年2月22日 会場：茨城県総合福祉会館
第6回 期日：平成26年3月19日 会場：本会事務所

4) 各局・部・委員会会議（適時）

- ① 各局・部・委員会参照
② 茨城県理学療法士会設立40周年記念事業実行委員会
③ 第16回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会実行委員会

5) 監査

- ① 期末監査 期日：平成25年5月17日 会場：本会事務所
② 中間監査 期日：平成25年11月15日 会場：本会事務所
③ その他

6) 日本理学療法士協会全国レベル各種会議

- ① 代議員会・総会 期日：平成25年6月8日 会場：東京都内
② 全国士会長会議（10月）
③ 全国各種担当者会議（適時）
④ 士会役員講習会 期日：平成25年12月15日 会場：東京都内
⑤ 全国都道府県理学療法士会長集會（1月）
⑥ その他

7) 日本理学療法士協会関東甲信越ブロック各種会議

- ① 士会長会議 期日：平成25年9月15日 会場：さいたま市内
期日：平成25年11月2日 会場：千葉県内
期日：平成26年2月15日 会場：栃木県内
② 生涯学習担当者会議（9月）
③ 学会運営検討委員会（1月）
④ その他

8) 日本理学療法士連盟各種会議（適時）

9) 他団体各種会議

- ① 茨城県地域リハビリテーション普及促進協議会（適時）
② 茨城県介護予防推進委員会
第1回 期日：平成25年8月30日 会場：茨城県庁
第2回 期日：平成26年2月3日 会場：茨城県立健康プラザ
③ 茨城県地域ケアシステム再構築ワーキングチーム会議
期日：平成25年9月27日 会場：茨城県庁
④ 茨城県福祉機器等活用支援協議会（適時）
⑤ 茨城県介護実習・普及センター介護機器普及事業運営協議会
期日：平成25年11月22日 会場：茨城県総合福祉会館
⑥ 茨城県医療推進協議会
期日：平成25年7月12日 会場：茨城県医師会
⑦ 第16回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会実行委員会（再掲）
⑧ 第17回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会実行委員会（適時）
⑨ 第25回いばらき医療福祉研究会実行委員会（適時）
⑩ 日本プライマリ・ケア学会茨城県支部幹事会（適時）
⑪ 茨城県総合リハビリテーションケア学会評議会・理事会
評議会 期日：平成25年12月1日

会場：茨城県メディカルセンター

理事会 期日：平成25年11月18日 会場：土浦市内

⑫ リハ3士会連絡協議会、役員研修会、懇親会

- 第1回協議会 期日：平成25年4月15日 会場：本会事務所
第2回協議会 期日：平成25年9月6日 会場：本会事務所
第3回協議会 期日：平成25年10月18日 会場：本会事務所
第4回協議会 期日：平成26年3月24日 会場：本会事務所
研修会および懇親会 期日：平成26年2月22日
会場：水戸市内

⑬ 国会議員等との懇談会

⑭ その他

2. 各局・部・委員会事業計画

1) 事務局

(1) 総務部

- ① 表彰式の実施：第40回定時総会と同期
受賞者 功労賞 沼尻一哉氏
功績賞 水上昌文氏、伊藤ひとみ氏、小林和彦氏、
竹本一仁氏、佐藤正一氏、相田衣子氏、石井 篤氏
学会賞 西潟 亘氏
② 役員懇談会の開催：平成25年4月24日 本会事務所 新旧役員
員申し送り等
③ 新人オリエンテーションの実施
期日：平成25年4月28日（研修会と同日）
内容 入会案内・会費納入案内 参加者128名
期日：平成25年6月30日
内容 本会活動について 参加者104名
④ 各種書類・資料の作成・発行・管理（渉外関係書類含む）：
事務所保管文書の整理等
⑤ 年間スケジュールの作成と発送：平成25年4月30日発行
⑥ 定款・定款細則・規程集の発送：平成25年8月31日付発行
⑦ 受信物関係庶務
⑧ 理事会・定時総会の関係書類・資料の作成・管理
⑨ 日本理学療法士協会・他都道府県理学療法士会との連絡調整
⑩ 公益法人関連
平成25年度公益法人定期提出書類説明会への出席 平成26年
2月20日 茨城県庁
⑪ 司法書士、行政書士関連
⑫ その他の関連事項

(2) 庶務部

- ① 会員管理
② 会員名簿作成・発送：12月（インフォメーションに同封）
③ 各種資料の受領・整理・管理・公開（本会事務所にて管理）
④ 求人広告
求人問い合わせ 4件
インフォメーション広告掲載 3件
⑤ 理学療法士卒前オリエンテーションの開催
期日：平成26年2月24日
会場：茨城県立医療大学・筑波技術大学・つくば国際大学・
アール医療福祉専門学校・水戸メディカルカレッジ
講師：齊藤秀之氏・沼尻一哉氏・金子哲氏・中山陽介氏・
峯岸忍氏・高橋千晶氏
⑥ 事務所管理
今年10月より事務員2名体制
事務所備品・会長執務用備品の整備

(3) 財務部

- ① 会費の徴収：正会員1,584件 前年度未納会員56件
賛助会員 A:2社 B:5社 C:6社
② 出納帳・金銭の管理：一般会計
③ 収支予算書（案）・収支決算書（案）の作成
④ 本部会費振込み手続きの代行：年会費、入会金、前年度未納金

- ⑤ 財産管理台帳の管理：各部備品管理状況の把握
- ⑥ 会費納入指定カード取得の推進：正会員
- ⑦ 公認会計士関連事項
- ⑧ その他の関連事項

(4) 厚生部

- ① 会員親睦企画に関する事項
 - a) 新人歓迎会の開催
 - 期 日：平成25年6月30日
 - 会 場：茨城県立医療大学
 - 参加者：62名（新人会員38名、一般会員24名）
 - b) 忘年会の開催
 - 期 日：平成25年12月15日
 - 会 場：ホテルレイクビュー水戸
 - 共 催：茨城県理学療法士連盟
 - 参加者：27名
- ② 慶弔関係庶務
 - 祝電：14件、弔電等6件 電報手配業務の一部を本会事務所に移行
- ③ 団体補償保険関連：保険内容の見直しと契約
- ④ その他の関連事項

(5) 就業支援部

- ① 就業に関する事項
 - 子育て支援相談会の開催なし
 - 就業相談窓口設置調査（平成25年8月28日実施）
 - 対象（結果）：全国理学療法士会（設置なし）
 - 県内他団体＜6団体＞（1団体で設置）
- ② 人材バンク関連
 - 人材バンク設置状況調査（平成25年8月28日実施）
 - 対象（結果）：全国理学療法士会（設置なし）
 - 県内他団体＜6団体＞（1団体で求職相談、カムバック支援セミナー）
- ③ その他の関連事項
 - a) 労働問題に関する相談機関一覧をインフォメーションに掲載
 - b) 部会の開催
 - 期日：平成25年10月23日
 - 会場：アール医療福祉専門学校
 - c) 女性理学療法士の会「関東甲信越ブロック情報交換会」への参加
 - 期日：平成25年11月2日
 - 会場：幕張メッセ国際会議場

2) 学術・教育局

(1) 学会・研究部

- ① 第17回茨城県理学療法士学会の開催
 - テーマ：2050年に向けて理学療法士がなすべきこと
 - 期 日：平成25年2月9日 学会長：斉藤秀之氏
 - 会 場：茨城県立医療大学
 - 参加者：230名（会員224名、非会員6名）
 - ② 隣接学会との連携：
 - 第26回いばらき医療福祉研究集会（平成25年10月27日）
 - 第17回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会（平成25年12月1日）
 - ③ その他の関連事項
- (2) 学術誌部
- ① 「理学療法いばらき」の発行について：第18巻第1号（平成26年1月）の発行
 - ② 隣接学術誌の情報収集：該当する活動無し
 - ③ 「理学療法いばらき」論文賞新設準備：継続して準備中
 - ④ その他の関連事項
 - ・掲載論文の電子化公開の検討
 - J-Stageホームページ閲覧、登録方法の確認。継続して検討中

(3) 生涯学習部

- ① 研修会の開催：新人教育プログラム、認定・専門理学療法士取得に関連する研修会
 - a) 第1回新プロ研修会

- 期 日：平成25年4月28日
- テーマ：「B-1 一次救命処置と基本処置」
- 講 師：峯岸忍氏（筑波メディカルセンター病院）
- 会 場：つくば国際大学
- 参加者：254名
- b) 第2回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年4月28日
 - テーマ：「A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）」
 - 講 師：金子哲氏（水戸赤十字病院）
 - 会 場：つくば国際大学
 - 参加者：197名
- c) 第3回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年4月28日
 - テーマ：「A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）」
 - 講 師：浅野信一氏（つくばセントラル病院）
 - 会 場：つくば国際大学
 - 参加者：196名
- d) 第4回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年4月28日
 - テーマ：「A-2 協会組織と生涯学習システム」
 - 講 師：倉持修氏（会田記念リハビリテーション病院）
 - 会 場：つくば国際大学
 - 参加者：175名
- e) 第5回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年5月19日
 - テーマ：「A-1 理学療法と倫理」
 - 講 師：沼尻一哉氏（茨城西南医療センター）
 - 会 場：つくば国際大学
 - 参加者：162名
- f) 第6回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年5月19日
 - テーマ：「A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）」
 - 講 師：大曾根賢一氏（筑波メディカルセンター病院）
 - 会 場：つくば国際大学
 - 参加者：154名
- g) 第7回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年5月19日
 - テーマ：「D-2 生涯学習と理学療法の専門性」
 - 講 師：倉持修氏（会田記念リハビリテーション病院）
 - 会 場：つくば国際大学
 - 参加者：157名
- h) 第8回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年6月30日
 - テーマ：「B-2 クリニカルリーズニング」
 - 講 師：岩本浩二氏（茨城県立医療大学）
 - 会 場：茨城県立医療大学
 - 参加者：206名
- i) 第9回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年6月30日
 - テーマ：「C-1 神経系疾患の理学療法」
 - 講 師：水上昌文氏（茨城県立医療大学）
 - 会 場：茨城県立医療大学
 - 参加者：274名
- j) 第10回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年6月30日
 - テーマ：「C-4 高齢者の理学療法」
 - 講 師：浅川育世氏（茨城県立医療大学）
 - 会 場：茨城県立医療大学
 - 参加者：220名
- k) 第11回新プロ研修会
 - 期 日：平成25年6月30日
 - テーマ：「D-4 理学療法士のための医療政策論」
 - 講 師：斉藤秀之氏（筑波記念病院）
 - 会 場：茨城県立医療大学

- 参加者：180名
- l) 第12回新プロ研修会
期 日：平成25年7月21日
テーマ：「B-4症例報告・発表の仕方」
講 師：鈴木康文氏（つくば国際大学）
会 場：協和中央病院
参加者：144名
- m) 第13回新プロ研修会
期 日：平成25年7月21日
テーマ：「D-1社会の中の理学療法」
講 師：村田康成氏（石岡循環器脳神経外科病院）
会 場：協和中央病院
参加者：123名
- n) 第14回新プロ研修会
期 日：平成25年7月21日
テーマ：「E-2コーチングとティーチング」
講 師：福山勝彦氏（つくば国際大学）
会 場：協和中央病院
参加者：165名
- o) 第15回新プロ研修会
期 日：平成25年9月8日
テーマ：「C-2運動器疾患の理学療法」
講 師：橋本貴幸氏（土浦協同病院）
会 場：茨城県鹿行生涯学習センター・茨城県女性プラザ
参加者：109名
- p) 第16回新プロ研修会
期 日：平成25年9月8日
テーマ：「C-3内部障害の理学療法」
講 師：中川義嗣氏（水戸協同病院）
会 場：茨城県鹿行生涯学習センター・茨城県女性プラザ
参加者：144名
- q) 第17回新プロ研修会（卒前教育部共同開催）
期 日：平成25年9月8日
テーマ：「E-1臨床実習指導方法論」
講 師：浅野信一氏（つくばセントラル病院）
会 場：茨城県鹿行生涯学習センター・茨城県女性プラザ
参加者：66名
- r) 第18回新プロ研修会
期 日：平成25年9月8日
テーマ：「E-3国際社会と理学療法」
講 師：ジャンチャンキユ氏（アール医療福祉専門学校）
会 場：茨城県鹿行生涯学習センター・茨城県女性プラザ
参加者：25名
- s) 第19回新プロ研修会
期 日：平成25年10月6日
テーマ：「B-3統計方法論」
講 師：永井智氏（つくば国際大学）
会 場：茨城県総合福祉会館
参加者：80名
- t) 第20回新プロ研修会
期 日：平成25年10月6日
テーマ：「D-3理学療法の研究方法論（EBPT含む）」
講 師：斉藤秀之氏（筑波記念病院）
会 場：茨城県総合福祉会館
参加者：44名
- u) 第21回新プロ研修会
期 日：平成25年10月6日
テーマ：「D-1社会の中の理学療法」
講 師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）
会 場：茨城県総合福祉会館
参加者：34名
- v) 第1回専門領域研修会
期 日：平成25年8月25日
テーマ：「糖尿病と足病変」
講 師：寺師浩人氏（神戸大学）
- 内田みさ子氏（土浦協同病院）
会 場：茨城県総合福祉会館
参加者：9名
- w) 第2回専門領域研修会
期 日：平成26年2月11日
テーマ：「生活環境支援」
講 師：斉藤秀之氏（筑波記念病院）、宮田昌司氏（医療法人輝生会）、小山樹氏（ジェネラス）、安倍浩之氏（ふらむはあとリハビリねっと）、直井洋明氏（土浦市役所）、大工谷新一氏（岸和田盈進会病院）
会 場：ホテルマークワンつくば研究学園内 研修会場
参加者：32名
- x) 第3回専門領域研修会（卒前教育部共同開催）
期 日：平成26年3月2日
テーマ：「茨城県臨床実習指導者研修会」
会 場：茨城県立医療大学
参加者：22名
- y) 第4回専門領域研修会
期 日：平成26年3月8日・9日
テーマ：「神経系疾患」
講 師：吉尾雅春氏（千里リハビリテーション病院）、藤澤宏幸氏（東北文化学園大学）、近藤国嗣氏（東京湾岸リハビリテーション病院、医師）、増本正太郎氏（茨城県立医療大学）、大塚功氏（相澤病院）、小泉幸毅氏（小倉リハビリテーション病院）、矢野浩二氏（介護老人保健施設 伸寿苑、作業療法士）、三村健氏（ゆきよしクリニック・ゆきよし訪問看護ステーション）
会 場：ホテルマークワンつくば研究学園内 研修会場
参加者：70名
- z) 新人教育プログラムDVD視聴研修会
延べ参加者数 562名
会 場：茨城西南医療センター病院、総和中央病院、古河病院、協和中央病院、城西病院、結城病院、筑波記念病院、牛尾病院、つくばセントラル病院、ひたち医療センター、志村大宮病院、やすらぎの丘温泉病院、日立総合病院、鹿島病院、なめがた地域総合病院、小山記念病院
- ② 士会研修会の新人教育プログラム単位認定の管理
日本理学療法士協会への士会主催研修会参加者の報告
- ③ 理学療法士講習会<基本編>の開催（日本理学療法士協会委託事業）
- a) 期 日：平成25年4月28日
テーマ：筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技
会 場：つくば国際大学第2キャンパス B-206教室
講 師：神戸晃男氏（金沢医科大学病院）、板場英行氏（川田整形外科）、高田 祐氏（アール医療福祉専門学校）、田中直樹氏（筑波記念病院）
参加者：22名
- b) 期 日：平成25年6月16日
テーマ：関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」
会 場：つくば国際大学第2キャンパス
講 師：板場英行氏（川田整形外科）、高田 祐氏（アール医療福祉専門学校）、田中直樹氏（筑波記念病院）
参加者：37名
- c) 期 日：平成25年9月8日
テーマ：スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的疾患の理学療法の展開
会 場：茨城県保健衛生会館
講 師：竹村雅裕氏（筑波大学大学院）、田村耕一郎氏（廣瀬医院）、鈴木康文氏（つくば国際大学）、宮川俊平氏（筑波大学大学院）
参加者：97名

- d) 期 日：平成25年11月3日
 テーマ：臨床に役立つ物理療法の基本的な考え方
 - 疼痛・関節可動域・神経筋機能障害・創傷を
 中心に -
 会 場：茨城県保健衛生会館
 講 師：菅原仁氏（東京工科大学）、日比野至氏（名古
 屋学院大学）、田中直樹氏（筑波記念病院）、山
 口智史氏（慶應大学大学院）
 参加者：46名
- e) 期 日：平成25年11月9日
 テーマ：慢性閉塞性肺疾患患者への呼吸リハビリテー
 ションの基礎と臨床
 会 場：茨城県立医療大学
 講 師：飯塚真喜人氏（茨城県立医療大学）、富田和秀氏
 （茨城県立医療大学）、堀江健夫氏（前橋赤十字
 病院）、高橋晃弘氏（アール医療福祉専門学校）
 参加者：60名
- f) 期 日：平成25年12月22日
 テーマ：代謝障害に対する理学療法の基本となる考え方
 会 場：茨城県保健衛生会館
 講 師：上月正博氏（東北大学大学院）、中川義嗣氏（水
 戸協同病院）、佐藤真治氏（大阪産業大学）、林
 久恵氏（名古屋石田学園星城大学）
 参加者：66名
- g) 期 日：平成26年2月16日
 テーマ：循環器疾患に対する理学療法の基本となる考え方
 会 場：茨城県立健康プラザ
 講 師：渡辺重行氏（水戸協同病院 センター長）、牧田
 茂氏（埼玉医科大学国際医療センター）、木村
 雅彦氏（北里大学）、高橋哲也氏（東京工科大学）
 参加者：59名
- h) 期 日：平成26年3月16日
 テーマ：発達が障がいされた小児期の人々に対する理学
 療法の進め方
 会 場：茨城保健衛生会館
 講 師：石川公久氏（筑波大学付属病院）、中 徹氏（鈴鹿
 医療科学大学）、大城昌平氏（聖隷クリストファー
 大学）、大畑光司氏（京都大学大学院）
 参加者：84名
- ④ 理学療法士講習会＜応用編＞の開催（日本理学療法士協会
 委託事業）
 成人片麻痺の運動療法（認知運動療法、生態心理学、PNF法）
 期 日：平成26年1月11日～13日
 講 師：宮本省三氏 [認知運動療法]（高知医療学院）
 富田昌夫氏 [生態心理学]（藤田保健衛生大学）
 立元寿幸氏 [PNF法]（筑波大学附属病院）
 会 場：茨城県立医療大学付属病院
 参加者：28名
- ⑤ 平成25年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催
 期 日：平成25年12月14日・15日
 会 場：デュープレックスセミナーホテル
 参加者：49名
- ⑥ 第2回茨城県士会専門領域研修会管理・運営研修会の開催
 期 日：平成25年11月16日・17日
 会 場：茨城県立医療大学
 参加者：27名
- ⑦ 専門・認定理学療法士関連事業
- ⑧ その他の関連事項
- (4) 卒前教育部
- ① 理学療法士教育に関する事業
- a) 茨城県臨床実習連絡協議会の開催
 理学療法士教育機関と実習受入れ施設の連携・臨床実習
 に関する合議
 ・第1回臨床実習連絡協議会開催
 期 日：平成25年7月11日
 会 場：アール医療福祉専門学校
 参加者：10名（うち教員5名）
- ・第2回臨床実習連絡協議会開催
 期 日：平成25年12月12日
 会 場：アール医療福祉専門学校
 参加者：8名（うち教員5名）
- ・第3回臨床実習連絡協議会開催
 期 日：平成26年3月12日
 会 場：アール医療福祉専門学校
 参加者：9名（うち教員3名）
- b) 臨床実習指導に関する啓発活動：茨城県臨床実習指導者
 研修会履修者情報公開
- ② 臨床実習指導に関する研修会
- a) 第18回新人教育プログラム研修会（生涯学習部と合同）
 期 日：平成25年9月8日
 テーマ：「臨床実習指導方法論」
 講 師：浅野信一氏
 会 場：茨城県鹿行生涯学習センター
- b) 茨城県臨床実習指導者研修会（生涯学習部と合同）
 期 日：平成26年3月2日
 講義Ⅰテーマ「満足度・達成度の高い臨床実習とは」
 講 師：浅野信一氏（つくばセントラル病院）
 講義Ⅱテーマ「学校における臨床実習教育～本学が目指
 す臨床実習教育～」
 講 師：大橋ゆかり氏（茨城県立医療大学）
 講義Ⅲテーマ「臨床実習指導総論・教育スキル」
 講 師：齊藤秀之氏（筑波記念病院）
 ワークショップ：「臨床実習指導上の留意点」討論・発表
 会 場：茨城県立医療大学 125・126講義室（講義棟2階）
 参加者：22名
- ③ その他の関連事項
- 3) 社会・職能局
- (1) 公益事業推進部
- ① 介護予防フェスティバル事業
 期 日：平成26年3月8日
 会 場：北茨城市市民ふれあいセンター
 参加者数：261名
 ＜基調講演＞
 テーマ：「住民参加による介護予防に向けて」
 講 師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）
 ＜シンポジウム＞
 テーマ：「北茨城市の現状から在宅医療と介護連携を考える」
 座 長：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）
 座 長：鈴木京子氏（北茨城市地域包括支援センター）
 シンポジスト：佐藤律子氏（北茨城市立総合病院）、一瀬将
 宏氏（居宅介護支援事業所瀧病院）、菊池由
 佳氏（いそはらクリニック訪問看護ステー
 ションはんどはあと）、鈴木和江氏（北茨城
 地域自立支援センター）
 ＜特別講演＞
 テーマ：「新たな歩行エクササイズノルディックウォーキング
 ～はじめ4本、次は2本、最後も4本が新常識！～」
 講 師：地神裕史氏（東京工科大学）
- ② 「介護予防キャラバン」事業
- a) 古河市「古河ふれあい広場2013」
 期 日：平成25年9月21日
 会 場：古河市ネーブルパーク
 内 容：体力測定及び相談
 測定及び相談者数：120名
- b) 常総市「ふくし祭り」：主催者側都合により中止
- c) 結城市「祭りゆうき」：台風の影響により中止
- d) 河内町「かわちフェスタ2013」
 期 日：平成25年11月3日
 会 場：河内町中央公民館
 内 容：体力測定及び相談

- 測定及び相談者数：100名
- e) 筑西市「みんなの生活展」
期 日：平成25年11月23日
会 場：筑西市しもだて地域交流センターアルテリオ
内 容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：73名
- f) 茨城県理学療法士学会：大雪の影響により中止
- g) 介護予防フェスティバル
期 日：平成26年3月8日
会 場：北茨城市市民ふれあいセンター
内 容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：112名
- ※ その他
- いばらき看護の祭典
期 日：平成25年5月11日
会 場：つくば国際会議場
内 容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：74名
健康づくりキャンペーン
期 日：平成25年9月21日
会 場：ニューポートひたちなかファッションクルーズ
内 容：体力測定及び相談
測定及び相談者数：160名
- ③「理学療法の日」作文コンクール事業
募集期間：平成25年4月15日～5月31日
応募件数：計148作品（一般の部：142作品 中・高校生の部：6作品）
表彰式：平成25年7月20日
会 場：茨城県保健衛生会館
- ④「市民公開講座」事業
期 日：平成26年3月8日
場 所：北茨城市市民ふれあいセンター
内 容：特別講演（①介護予防フェスティバル事業参照）
参加者数：261名
- ⑤「理学療法」相談事業：「介護予防キャラバン」事業と同期
- ⑥その他の関連事項
- (2) 地域医療福祉推進部
- ① 保健（予防）に関する事項
- a) 全国高等学校高校野球選手権茨城大会等への会員派遣(平成25年5月、7月)
- ・第65回春季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）
期 日：平成25年5月4日・5日
会 場：水戸市民球場
派 遣：3名
 - ・第95回全国高校野球選手権茨城大会（準々決勝～決勝）
期 日：平成25年7月22日～25日
会 場：水戸市民球場・ひたちなか市民球場
派 遣：7名
 - ・第66回秋季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）
期 日：平成25年10月6日～8日
会 場：ひたちなか市民球場
派 遣：6名
 - ・第66回秋季関東地区高校野球大会（1回戦～決勝）
期 日：平成25年10月27日～31日
会 場：水戸市民球場、ひたちなか市民球場
派 遣：6名
 - ・茨城県高校野球メディカルサポート派遣会員研修会の開催
期 日：平成25年6月29日
会 場：水戸赤十字病院 リハビリテーション科
参加者：19名
内 容：
茨城県高校野球メディカルサポート活動概要
金子哲氏（水戸赤十字病院）
理学療法士に必要なメディカルチェックの実際
- 上牧裕氏（水戸赤十字病院第2整形外科）
投球障害予測システムの紹介
石井壮郎氏（筑波大学）
サポート意見交換現場での救命救急処置
所 圭吾氏（茨城県理学療法士会）
テーピング研修 田村耕一郎氏（広瀬医院）
- b) 茨城県看護協会「まちの保健室」と共同で実施する保健活動
- ・平成25年度第1回
期 日：平成25年6月27日
会 場：茨城県保健衛生会館
参加者：24名（シルバーリハビリ体操教室参加者対象）
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：4名
 - ・第2回
期 日：平成25年6月27日
会 場：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
参加者：22名（測定）5名（相談）
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：4名
 - ・第3回
期 日：平成25年8月24日
会 場：常陸大宮ショッピングセンター「ピサー口」
参加者：体力測定39名 リハビリ相談7名
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：6名
 - ・第4回
期 日：平成25年8月25日
会 場：イオンモール水戸内原
参加者：体力測定64名 リハビリ相談5名
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：9名
 - ・第5回
期 日：平成25年10月10日
会 場：茨城県保健衛生会館
参加者：21名（シルバーリハビリ体操教室参加者対象）
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：5名
 - ・第6回
期 日：平成25年10月24日
会 場：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
参加者：10名
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：4名
 - ・第7回（第38回水戸市産業祭）
期 日：平成25年11月16日・17日
会 場：水戸市総合運動公園体育館
参加者：2日間計 体力測定285名
リハビリ相談17名
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：14名
 - ・第8回
期 日：平成26年2月13日
会 場：茨城県保健衛生会館
参加者：25名（シルバーリハビリ体操教室参加者対象）
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：5名
 - ・第9回
期 日：平成26年2月27日
会 場：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
参加者：体力測定13名 リハビリ相談6名
内 容：体力測定、リハビリ相談
担 当：3名
- c) 茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との共同保健活動

期 日：平成25年10月8日
会 場：北茨城市市民ふれあいセンター
対 象：北茨城シルバーリハビリ体操指導士会が実施する体操教室の参加者

参加者：59名
内 容：看護師による健康相談・血圧測定・血管年齢測定、指導士によるシルバーリハビリ体操実技、理学療法士による体力測定及びカウンセリング・理学療法相談・1年後の支援
担 当：12名

② 医療および医療保険に関する事項

a) 小児療育に関する事業

・水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業
派遣実績：平成25年6月26日、7月10日、9月11日、10月9日、11月14日、12月11日、平成26年1月9日、2月12日、3月6日（計9回）

会 場：水戸特別支援学校

派 遣：高橋千晶氏

・「茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会」への協力事業（世話人派遣含む）

平成25年度第1回世話人会

期 日：平成25年6月19日

会 場：筑波記念病院

推薦世話人：石川公久氏（欠席）

第2回世話人会

期 日：平成25年11月12日

会 場：筑波記念病院

推薦世話人：石川公久氏

b) 「茨城県回復期リハビリテーション病棟の会」への協力事業（世話人派遣含む）

・平成25年度第1回世話人会

期 日：平成25年5月16日

会 場：茨城県立医療大学付属病院

推薦世話人：森田英隆氏

・平成25年度総会

期 日：平成25年6月30日

会 場：茨城県立医療大学

推薦世話人：森田英隆氏

・平成25年度第2回世話人会

期 日：平成25年11月24日

会 場：茨城県立医療大学付属病院

推薦世話人：森田英隆氏

③ 福祉に関する事項

a) 高次脳機能障害者支援システムへの協力事業

・「高次脳機能障害者の支援と連携の会」への協力（世話人派遣含む）

推薦世話人：井上克也氏

④ 介護および介護保険に関する事項

a) 各種介護関連事業への協力

b) 茨城県立健康プラザ「介護予防体操相談支援者制度」への協力事業

期 間：平成25年4月1日～平成26年3月31日（1年間）

派 遣：鈴木和江氏、所 圭吾氏、藤田義隆氏、渡邊勸氏

内 容：「介護予防体操相談支援業務」としてシルバーリハビリ体操3級指導士養成講習の受講及び研修（8回）、シルバーリハビリ体操3級指導士養成講習での神経講義、研修、講座補助、介護予防体操研修補助、他

会 場：茨城県立健康プラザ

（シルバーリハビリ体操指導士3級養成事業）：

県内24会場

（特別支援学校教職員対象腰痛予防教室）

平成25年6月24日：茨城県教育研修センター

（介護予防体操相談支援者会議）

平成25年9月13日：茨城県立健康プラザ

（シルバーリハビリ体操指導士10周年フォーラム）

平成25年10月30日：笠松運動公園体育館

c) 地域支援事業への協力・整備

・河内町地域包括支援センターへの協力

・河内町1次予防教室「はっぴーらいふ教室」の開催

期 日：平成25年8月19日～28日（全4回）

平成26年2月5日～26日（全4回）

会 場：河内町保健センター

内 容：健康講話・集団指導

派 遣：所 圭吾氏

・河内町2次予防教室「元気アップ・はつらつ教室」の開催

期 日：平成25年10月2日～平成26年2月3日（全26回）

会 場：河内町保健センター、つつみ会館

内 容：集団指導、講演

派 遣：所 圭吾氏

d) 訪問リハビリテーションに関する事業

・「特定非営利法人茨城訪問リハビリテーション協議会」への協力事業（理事派遣含む）

本会推薦理事：押野泰史氏

・第4回訪問リハビリテーション地域リーダー育成会議

期 日：平成25年5月16日、17日

会 場：TIME24ビル（東京都江東区）

派 遣：押野泰史氏、三浦祐司氏

e) 賛助会員主催研修会等への協力

f) 研修講師派遣

・茨城県福祉サービス振興会主催研修講師派遣

* 「茨城県福祉用具専門相談員指定講習会・茨城県福祉用具供給事業従事者研修会」

期 日：平成25年5月19日、6月9日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：直井洋明氏、金子 哲氏

* テーマ別介護講座「リハビリテーションの理解と利用方法」

期 日：平成25年6月27日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：沼尻一哉氏

* 介護専門職員専門研修「医療、リハビリテーションサービスの選び方」

期 日：平成25年8月7日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：所 圭吾氏

* 介護技術・テーマ別研修「トランスファー（移動・移乗）介助」

期 日：平成25年8月21日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：渡邊勸氏、鈴木和江氏

* 介護技術・テーマ別研修「リハビリ的介護のポイントと職業病対策」

期 日：平成25年9月18日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：所 圭吾氏、鈴木和江氏

* 実技・実習講座「自宅でできるリハビリ体操」

期 日：平成25年10月18日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：鈴木和江氏

* 茨城県福祉用具専門相談員指定講習会「福祉用具の活用・介護技術」

期 日：平成25年10月31日

会 場：茨城県総合福祉会館

派 遣：金子哲氏

* 介護技術・テーマ別研修「トランスファー（移動・移乗）介助」

期 日：平成25年12月4日

会 場：茨城県総合福祉会館

- 派遣：所 圭吾氏、鈴木和江氏
- *介護技術・テーマ別研修「リハビリ的介護のポイントと職業病対策」
期 日：平成26年1月15日
会 場：茨城県総合福祉会館
派 遣：渡邊勸氏、鈴木和江氏
・茨城県ケアマネジャー協会主催研修講師派遣
 - *平成25年度実務者更新研修 テーマ「訪問リハビリテーション」
期 日：平成25年5月20日・6月1日
会 場：茨城県総合福祉会館
派 遣：所 圭吾氏
・後縦靭帯骨化症患者・家族会 研修会講師派遣
 - *「後縦靭帯骨化症患者の生活指導について」
期 日：平成25年10月27日
会 場：茨城県総合福祉会館
派 遣：直井洋明氏
・茨城県介護福祉士会研修講師派遣
 - *平成25年度リフトリーダー養成研修会 テーマ：「腰痛の原因と対策」
期 日：平成26年3月21日
会 場：茨城県総合福祉会館
派 遣：佐藤誠氏
- ⑤ 地域医療福祉推進等に関する具体的方策と組織化
- a) 圏域単位の理学療法士ネットワークに関する説明会実施
・取手・龍ヶ崎ブロック
期 日：平成25年8月30日
会 場：取手北相馬保健医療センター医師会病院
参加者：48名
・常陸太田・ひたちなか、日立ブロック
期 日：平成25年11月28日
会 場：日立製作所ひたちなか総合病院
参加者：47名
・土浦・つくばブロック
期 日：平成26年2月25日
会 場：筑波メディカルセンター病院
参加者：36名
 - b) 圏域単位の理学療法士ネットワークの整備：各ブロック代表者選出の検討
 - c) 圏域単位の理学療法士ネットワークの連携体制の構築
・鹿行、取手・龍ヶ崎、古河・筑西地区でのブロック代表者会議実施
 - d) 圏域単位の理学療法士との共同事業の実施
・介護予防フェスティバル、介護予防キャラバン、まちの保健室等への参加
- ⑥ その他の関連事項
- (3) 渉外部
- ① 関係機関、他団体との渉外活動に関する事項
<共催9件、後援48件、協賛3件>
推薦3件
- 1) 平成25年度介護予防体操相談支援者（茨城県立健康プラザ）
氏名：所 圭吾氏、渡邊 勸氏、藤田義隆氏、鈴木和江氏
 - 2) 石岡市介護保険運営協議会委員：
氏名：黒澤保壽氏
 - 3) 高次脳機能障害支援システム整備協議会委員（茨城県立リハビリテーションセンター）：
氏名：斉藤秀之氏
- a) 公文書発行：120件（後援・推薦等依頼回答など）
 - b) その他
 - 1) 「第17回茨城県理学療法士学会」渉外部企画
日 時：平成26年2月9日
会 場：茨城県立医療大学
内 容：
①企業PR：セッション中10分間の企業PRのプレゼンテーション
当初予定7社、当日参加2社（大雪のため）
 - ②機器展示・書籍展示販売企業スタンプラリー
当初予定 機器展示11社、書籍展示1社の12社
当日 機器展示4社（大雪のため）スタンプラリー
当日参加者数35名
機器展示・書籍展示販売来客者数 延べ76名
 - 2) 「第3回賛助会員等との意見交換会」の開催
期 日：平成26年1月26日
会 場：本会事務所
参加者：30名（賛助会員3社3名、リハビリ機器業者9社13名、茨城県理学療法士会12名、茨城県理学療法士連盟1名、水戸近隣施設代表者1名）
 - 3) 暑中お見舞い、年賀状の送付
- ② その他の関連事項
- 1) 「第17回茨城県理学療法士学会 準備委員会（渉外関係）」
第1回 期日：平成25年8月1日 会場：本会事務所
第2回 期日：平成25年11月11日 会場：本会事務所
- (4) 業務推進部
- ① 職域・職能に関する事項：医療・介護保険担当者メーリングリストの確認
 - ② 「理学療法士及び作業療法士法」および理学療法士関連法規に関する事項（適時）
 - a) 平成26年度診療報酬改定に向けての研修会の開催
・平成26年度診療報酬改定に関する説明会
期 日：平成26年2月22日
会 場：茨城県総合福祉会館
参加者：60名
 - b) 医療・介護保険制度に関する各種調査と疑義解釈
- ③ その他の関連事項
- 4) 広報局
- (1) 会報編集部
- ① 「インフォメーション」発行（平成25年4月、6月、8月、10月、12月、平成26年2月）
 - ② 「年報ひたちの」発行（年1回：平成25年7月）
 - ③ 情報提供に関する事項
マスコミ媒体を通じた新たな広報手段の検討
・公益法人移行祝賀会プレスリリース発行
・茨城新聞に公益法人移行祝賀会と理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会掲載
・茨城放送高齢者介護サポートキャンペーン協賛広告放送
・常陽新聞広告掲載（小松満氏茨城県医師会長就任祝賀広告）
・茨城県女性連盟広報誌広告掲載
賛助会員への各種情報提供方法の検討
インフォメーションに平成26年4月号（No142）から毎号賛助会員広告を掲載する
- ④ 発送物関連統括
・印刷・発送マニュアルに準じた運用
・名刺の作成、印刷発送管理
- ⑤ 茨城県理学療法士会設立40周年記念誌発行（平成25年7月）
- ⑥ 北茨城地域自立支援センターの取材
日本理学療法士協会の取材に同行（平成25年10月18日）
- (2) 情報システム部
- ① ホームページ更新・管理・運用（適時）
 - a) ホームページ情報の掲載
・一般向け情報の掲載（情報発信・啓発活動等）
・会員向け情報の掲載（学会・研修会情報の掲載等）
・茨城県理学療法士会の情報掲載
・茨城県理学療法士学会および理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会関連
・茨城県理学療法士学会の専用ページと演題登録フォーム設置・運用
・見学会関連（理学療法啓発部）の学校・生徒登録フォーム設置・運用
 - b) ホームページ運用方法の検討（マニュアル作成等）

- ・ホームページ操作マニュアル作成
- ・掲載方法・運用方法等（エラー回避を中心に）についてマニュアル作成
- ・個人情報管理体制の整備・運用
- ② メールサーバの管理・運用
 - 県士会業務・各局・部使用のメールアドレス・メールングリストの管理
- ③ 会員への情報発信・メールマガジン配信
 - メールマガジン（定期的な情報発信源としてのメールマガジン）
- ④ SNS (facebook) ページ開設準備・試験運用
- ⑤ その他の関連事項
 - a) 他の部局の要請に合わせたページの作成
 - b) 賛助会員広報専用ページの作成
- (3) 理学療法啓発部
 - ① 「理学療法週間」の統括・調整
 - 協会広報グッズ「ポスター」「理学療法士ガイド」「リーフレット」を県内養成校および関連局部へ配布
 - ② 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施
 - 対象：茨城県内の高校生（247名参加、38施設）
 - 期 日：平成25年8月2日～8月30日
 - 実施施設：茨城県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士会会員の各施設
 - ③ 理学療法および理学療法士に関する啓発活動（適時）
 - a) 茨城県看護協会主催 高等学校進路指導担当者会議（6月3日）
 - b) 茨城放送 作文コンクール朗読番組制作（4月12日～5月10日）
 - c) 作文コンクール 広報（4～5月）
 - d) 茨城県 介護の日パネル展（10月25日～11月1日、茨城県庁）
 - ④ その他の関連事項
 - a) 茨城新聞取材・掲載
 - ・公益法人移行祝賀会（7月21日付朝刊）
 - ・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会（水戸赤十字病院：8月26日付朝刊）
 - b) 本会ロゴマークについて
 - ・筑波大学准教授木村浩氏に依頼し、ロゴタイプとマークを一新
 - ・封筒、公文書、プレゼンテーションソフト等本会発行物にもロゴマークを挿入する
 - c) 商標登録について：日峯国際特許事務所に依頼しロゴタイプとマークを特許庁へ申請
- 5) 特定事業局
 - ① 上部学会・研修会の企画・運営に関すること
 - 該当する学会・研修会なし
 - ② 公益社団法人移行記念祝賀会の開催
 - 日 時：平成25年7月20日
 - 会 場：茨城県保健衛生会館
 - 出席者：76名（来賓44名 その他32名）
 - ③ その他の関連事項
 - a) 茨城県リハ3士会連絡協議会の発足
 - b) 北茨城地域自立支援センターの運営（茨城県在宅医療・介護連携拠点事業）
- 6) 委員会
 - (1) 定款組織検討委員会
 - ① 組織の検討
 - ② 定款・定款細則、規程・内規の整備・検討
 - ③ その他の関連事項
 - (2) 表彰委員会
 - ① 日本理学療法士協会表彰に関する調査
 - ② 茨城県理学療法士会表彰に関する調査：功労賞、学術賞、学会賞、功績賞、感謝状、他
 - ③ その他の関連事項
 - 第42回（平成25年度）医療功労賞に係る候補者の推薦に関

- する調査
 - 医療従事者に係る叙勲・褒章等候補者情報の提供に関する調査
 - (3) スポーツ支援・国体参画特別検討委員会
 - ① スポーツ支援に関する事項
 - ・関東甲信越スポーツメデイカルサポート連絡会議出席
 - 期 日：平成25年11月3日
 - 会 場：幕張メッセ
 - ・各県士会（関東エリア）でのスポーツ支援に関する活動の情報収集
 - ② 第74回国民体育大会（平成31年度茨城県開催）参画に関する事項
 - ・第31回茨城県スポーツ医学研究会参加
 - 期 日：平成25年11月22日
 - 会 場：ホテルレイクビュー水戸
 - ③ その他の関連事項
 - (4) 政治参加特別検討委員会
 - ① 身分・処遇・待遇に関する事項
 - a) 茨城県理学療法士連盟との共同事業（会議、研修会等）
 - ・山口かずゆき先生地区・説明会への参加
 - 期 日：平成25年4月26日
 - 会 場：本会事務所
 - ・山口かずゆき先生特別講習会への参加
 - 期 日：平成25年5月19日
 - 会 場：つくば国際大学
 - 内 容：理学療法士を取り巻く現状と課題
 - ・山口かずゆき先生を囲む会への参加
 - 期 日：平成25年5月19日
 - 会 場：ホテルアルファ
 - ・山口かずゆき先生決起集会への参加
 - 期 日：平成25年6月29日
 - 会 場：土浦市一中地区公民館
 - 内 容：主催者挨拶、来賓挨拶、茨城ラウンド報告など
 - ・山口かずゆき全国後援会茨城県総括会議への参加
 - 期 日：平成25年9月6日
 - 会 場：本会事務所
 - 内 容：活動内容、今後の活動について
 - ・山口かずゆき君と語る会への参加
 - 期 日：平成25年9月14日
 - 会 場：田町カンファレンスセンター
 - ・全国後援会茨城県第1回総会への参加
 - 期 日：平成25年12月15日
 - 会 場：レイクビュー水戸
 - ・茨城県理学療法士連盟総会への参加
 - 期 日：平成25年12月15日
 - 会 場：レイクビュー水戸
 - ・茨城県理学療法士連盟研修会への参加
 - 期 日：平成25年12月15日
 - 会 場：レイクビュー水戸
 - ・茨城県理学療法士会合同忘年会の共同開催・参加
 - 期 日：平成25年12月15日
 - 会 場：レイクビュー水戸
 - ・日本理学療法士連盟研修会への参加
 - 期 日：平成26年2月21日
 - 会 場：参議院議員会館会議室
 - ・日本理学療法士連盟総会・懇親会への参加
 - 期 日：平成26年2月22日
 - 会 場：TKP赤坂駅カンファレンスセンター
 - ② その他の関連事項
 - ・政治参加検討特別委員会の開催
 - 期 日：平成25年10月29日
 - 会 場：本会事務所
- (5) 選挙管理委員会
 - ① 本会役員改選に関する事項：役員改選なし
 - ② 公益社団法人日本理学療法士協会選挙管理運営委員会会議等

選挙管理運営委員会平成25年10月16日東京

③ 公益社団法人日本理学療法士協会の本会代議員選挙への協力に関する事項

茨城県理学療法士会代議員定数6名および補欠2名

告示日：平成26年1月9日

立候補受付：平成26年1月20日

投票期間：平成26年2月24日～平成26年3月9日

開票結果告示：平成26年3月9日

当選者：沼尻一哉氏、大曾根賢一氏、金子哲氏、松井弘子氏、金城歩氏、佐藤弘行氏

④ その他の関連事項

平成25年度茨城県在宅医療・介護連携拠点事業

I 「土台づくり」事業

1 多職種同士の顔の見える関係の構築のための「きっかけづくり」

① 北茨城市在宅医療介護連携推進協議会の設置・開催

構成：委員15名（内、会長1名、副会長1名）

開催日：第1回 平成25年10月16日

第2回 平成25年12月6日

第3回 平成26年2月14日（紙上開催）

第4回 平成26年3月17日

実施内容：平成25年度実施事業の計画・実施結果の報告及び検証等

多職種連携による事業実施のための問題点の検証と意見の交換等

② 北茨城市地域コミュニティ研究会への参加

2 地域課題を把握するための実態調査

「医療・介護従事者」、「患者・家族」両視点による調査

県内統一の内容にリハビリに関する内容を追加

調査結果の冊子作成

3 専門職種に対する資質向上のための「人づくり」

① 北茨城市内施設等の視察調査

実施対象：北茨城市内の施設、リハビリ教室等

視察内容：関係事業所の実情把握と事業への協力依頼

② 北茨城市におけるリハ専門職研修会の開催

テーマ：「高齢者に対する呼吸理学療法」

講師：富田 秀和氏（茨城県立医療大学理学療法学科教授）

開催日：平成26年1月26日（日）

会場：北茨城市立病院 参加者：16名

③ 北茨城市及び近隣市町村を対象とした非リハ職研修会

テーマ：「リハビリテーションにかかわる専門職の特徴と役割～理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の立場から～」

講師：栗城 身子和子氏・古川 裕貴氏・谷田部 麻美氏（やすらぎの丘温泉病院）

開催日：平成26年2月21日（金）

会場：北茨城市役所 参加者：100名

④ 地域リーダー研修会 北茨城版の開催

・在宅医療・介護の今後の展望と課題

講師：石川尚美氏（日立保健所）

・在宅医療・介護における多職種協働の重要性

講師：一瀬将宏氏（瀧病院）

・地域リハビリテーションの意義

講師：齊藤秀之氏（茨城県理学療法士会）

・グループワークの効果と手法

講師：竹野内章代氏（茨城県社会福祉士会）

グループワーク（地域における課題の抽出）

開催日：平成26年2月16日（日）

会場：北茨城市役所 参加者：53名

4 地域における課題の共有、課題解消のための取組に対する認識、役割分担などを「見える化」するための「人材育成に係るテキスト作成」

地域リーダー研修会 北茨城版のテキスト作成

5 県民に対する在宅医療・介護の理解を深めるための「意識づくり」

① 茨城放送ラジオ番組の制作・放送

「茨城県理学療法士会トークスペシャル～理学療法士の未来とは～」

放送日時：平成26年3月23日 16:30～16:50

放送内容：茨城県健康プラザ 大田仁史氏と茨城県理学療法士会長との対談

② 茨城新聞、北茨城市報等各種広告媒体への事業広報の掲載

③ 介護予防フェスティバル in 北茨城2014の開催

テーマ：-いつまでも生き生き、自分らしくあるために-

基調講演

「住人参加による介護予防に向けて」

講師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）

シンポジウム

「北茨城市の現状から今後どう考えどう行動していくか」

座長：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）・鈴木京子氏（北茨城市）

シンポジスト：佐藤律子氏（北茨城市立病院）

一瀬将宏氏（瀧病院）

菊池由佳氏（訪問看護ステーションはんどはあと）

鈴木和江氏（茨城県理学療法士会）

講演

「新たな歩行エクササイズ ノルディックウォーキング

～はじめ4本、次は2本、最後も4本が新常識!?」

講師：神地裕史氏（東京工科大学医療保健学部理学療法学科）

開催日：平成26年3月8日

会場：北茨城市市民ふれあいセンター 参加者：261名

II 「仕組みづくり」事業

① 共同利用型訪問リハビリテーション（指導型）事業

相談：23件 訪問18件（指導型・ケアマネとの同行訪問）

デイサービスへの支援2～3回/月

② 訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業

相談：2件

III その他

介護予防キャラバン（介護予防フェスティバル in 北茨城2014と同期開催）

平成26年度活動報告

1. 公益目的事業

1. 県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 北茨城地域自立支援センター事業（担当：地域医療福祉推進部）

1) 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問モデル事業
退院（所）支援の取り組みとして、入院（所）中に退院（所）前訪問リハビリテーション指導を実施して、在宅復帰に向けた支援を行う。

【事業実績】

7月より北茨城市立総合病院（現、北茨城市民病院）協力のもと開始。

延べ6件（事業に係る訪問・情報収集活動 21件）

退院前訪問および退院後訪問：2件

退院前訪問（ご本人は同行せず）およびカンファレンス参加：1件

退院前訪問のみ：2件

退院前カンファレンスのみ参加：1件

2) 共同利用型訪問リハビリテーションモデル事業

日常の療養支援における取組として、様々なニーズに対する実践型（直接支援活動、サービスの提供）と指導型（間接的支援活動としての指導・教育）をモデル事業として実施する。

【相談件数】延べ 83件（平均 6.8件/月）

＜相談元内訳＞ケアマネジャー 39件、地域包括支援センター 13件、在宅介護支援センター 2件、住民 17件、看護師 2件、理学療法士 1件、その他 9件

＜相談後の活動＞延べ訪問件数 151件

（平均 12.6件/月）

「ケアマネジャーとの同行訪問」66件

「当センター単独の訪問」68件

⇒初回訪問後、支援計画を立て定期的に訪問している。

（1週間後、1～3ヶ月後）

「相談のみ」7件

【デイサービスへの支援】

2～3回/月 1回に2名程度評価を行い助言する。

延べ33回 支援者数：66人

【広報周知活動】

シルバーリハビリ体操教室での講話、当センターの紹介、やすらぎの丘温泉病院地域リハ・ステーション研修会への参加、高萩協同病院茶話会への参加、同病院や多賀総合病院への退院（所）前在宅訪問対象者紹介の働きかけ

3) 事例検討会

北茨城自立支援センターがかかわった事例について、参加者の医師、看護師、ケアマネジャーなどから意見をいただき検討した。

事 例：「歩行能力が低下した介護保険申請後からかかわった一人暮らし高齢者について」

開催日：平成27年3月16日

会 場：北茨城市商工会館

参加者：41名（日立保健所管内医療・福祉業務従事者）

(2) 訪問リハビリテーション推進事業（担当：地域医療福祉推進部）

1) 訪問リハビリテーションサポートセンター

退院支援および日常の療養支援、場合により看取りにおける取組として、在宅における当事者・家族の様々なリハビリテーションニーズをリハビリテーション専門職まで繋げるため、訪問リハビリテーションサポートセンターによるコールセンター推進事業を実施する。

【相談件数】5件

虹のさと（知的障害者施設）3月12日 訪問にて対応

2) 訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

訪問リハビリテーションを実施する者の資質を一定レベルに保ち、また将来従事する者の興味を高め、従事者数の充実を図ることを目的に、訪問リハビリテーション従事者及び関連職種を対象に開催する。

【報告】

開催日・開催場所：1日目 平成26年9月14日

茨城県青少年会館

：2日目 平成27年2月22日

ホテルマークワン

参加者：85名（理学療法士 45名 作業療法士 29名 言語聴覚士 10名 介護士 1名）

3) 茨城県訪問リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣含む）

世話人会・総会・研修会 平成26年7月13日 派遣：1名

(3) 介護予防事業（担当：公益事業推進部）

1) 介護予防キャラバン 9回

測定及び相談者総数：1,331名

高齢化に伴い日常生活に介助が必要になった方々や、認知症の方々、それを事前に予防したいと考える方々に対して、きっかけ作りや、地域社会において健康で自分らしい暮らしを実現していこうとする思いやそれを支える地域社会を育む活動の支援を行うことを目的として実施する。

【報告】

① 第18回茨城県理学療法士学会

期 日：平成26年7月13日

会 場：つくば国際大学

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：38名

② 古河市「古河ふれあい広場2014」

期 日：平成26年9月27日

会 場：古河市ネーブルパーク

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：198名

③ 健康づくりキャンペーン

期 日：平成26年9月27日

会 場：イオンモールつくば

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：228名

④ 健康スポーツフェスティバル

期 日：平成26年10月12日・13日（13日は天候不良により中止）

会 場：国営ひたち海浜公園

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：172名

⑤ 祭りゆうき2014

期 日：平成26年10月25日・26日

会 場：結城市民文化センターアクロス

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：197名（25日）・153名（26日）

⑥ かわちフェスタ2014

期 日：平成26年11月2日

会 場：河内町中央公民館

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：154名

⑦ みんなの生活展

期 日：平成26年11月22日

会 場：しもだて地域交流センターアルテリオ

内 容：体力測定及び理学療法相談
測定及び相談者：58名

⑧ シニアカレッジ

期 日：平成26年11月26日
会 場：土浦市総合福祉会館
内 容：体力測定及び講話
測定者：45名

2) 介護予防フェスティバル

当事業を通して県民の「介護予防」についての理解と関心を深め、意識づけと啓発を図ることを目的として実施する。

期 日：平成27年2月14日

会 場：北茨城市民病院

内 容：講演会・介護予防イベント

参加者：241名

(4) 県・市町村・関連団体事業への理学療法士派遣等協力事業（担当：渉外部）

地域包括ケアシステム構築に向けて、保健、介護、医療、福祉およびスポーツにかかわる各種事業において、リハビリテーション専門職種としての助言、提案を目的に行政機関や特別支援学校、関連団体等に理学療法士を派遣する。

【報告】

1) 茨城県への委員などの派遣

① いばらき高齢者プラン推進委員会 委員

派遣：1名

出席：平成26年7月2日、10月8日、12月3日、平成27年2月4日

② 茨城県介護予防推進協議会 委員

派遣：1名

出席：平成26年9月30日

③ 茨城県機能訓練等サービスの在り方検討委員会 委員

派遣：1名

出席：平成26年12月26日、平成27年2月4日

④ 茨城県障害者施策推進協議会 委員

派遣：1名

出席：平成27年2月12日

⑤ 茨城県介護機器普及事業運営協議会 委員

派遣：1名

出席：平成26年11月12日

⑥ 茨城県高次脳機能障害者普及促進協議会 委員

派遣：1名

出席：平成27年3月11日

⑦ 茨城県地域包括ケアシステム検討委員会 委員

派遣：1名

茨城県地域包括ケアシステム検討委員会WT会議 平成27年3月24日

⑧ 筑西保健所管内在宅医療推進会議 委員

派遣：1名

出席：平成26年8月8日、平成27年2月25日

筑西市地域医療連携推進事業意見交換会

出席：平成26年11月26日

⑨ いばらき成長産業振興協議会 会員

派遣：1名

出席：平成26年7月18日

⑩ 茨城県地域ケアシステム機能強化事業への協力：地域ケア会議への理学療法士派遣

3市町村（鉾田市、桜川市、土浦市）

派遣：4回 8名

2) 市町村への委員などの派遣

① つくば市高齢者福祉推進会議 委員

派遣：1名

出席：平成26年5月9日、6月25日、9月1日、9月25日、10月10日、平成27年1月14日

② 土浦市老人保健福祉及び介護保険計画推進会議 委員

派遣：1名

出席：平成26年6月26日、8月21日、10月15日、11月19日、平成27年2月12日

③ 土浦市在宅医療・介護連携推進協議会 委員

派遣：1名

出席：平成26年8月5日、10月9日、12月17日、平成27年2月13日

土浦市在宅医療・介護連携推進協議会 実務者会議 委員
派遣：1名

出席：平成26年7月31日、8月28日、11月7日、平成27年1月30日、3月24日

土浦市在宅医療介護研修会・意見交換会

出席：平成26年9月26日、11月19日

④ 土浦市地域包括支援センター運営協議会 委員

派遣：1名

出席：平成26年10月30日

⑤ 水戸市在宅医療介護連携推進協議会 委員

派遣：1名

出席：平成26年9月17日、平成27年3月16日

⑥ 日立市在宅医療介護連携推進拠点事業 委員

派遣：1名

シンポジウム出席 平成27年3月15日

⑦ 日立地域包括支援センター地域ケア会議 委員

派遣：1名

出席：平成26年7月17日、10月31日、平成27年1月28日、3月24日

⑧ 日立市地域リーダー研修会検討委員会 委員

派遣：1名

出席：平成26年8月26日、10月24日、平成27年1月21日、2月26日

⑨ 筑西保健所管内在宅医療推進会議 委員

派遣：1名

平成26年8月8日、平成27年2月25日

※筑西市地域医療連携推進事業意見交換会

平成26年11月26日

⑩ 茨城県地域ケアシステム機能強化事業への協力：地域ケア会議への理学療法士派遣

3市町村（鉾田市、桜川市、土浦市）

派遣：4回 8名

鉾田市 平成27年3月19日、桜川市 平成27年3月25日、土浦市 平成27年3月19日、平成27年3月26日

3) 関連団体への委員などの派遣・協力

① 一般社団法人茨城県医師会

茨城県地域医療推進協議会 平成26年5月13日

派遣：1名

② 公益社団法人茨城県歯科医師会

茨城県在宅歯科医療推進協議会 平成27年2月24日、3月17日

派遣：2名

③ 茨城県介護機器普及事業運営協議会 委員（副協議会長）

平成26年11月12日

派遣：1名

④ 「茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会」への協力（世話人派遣を含む）

世話人会・総会・研修会 平成26年7月13日

派遣：1名

⑤ 「茨城県回復期リハビリテーション病棟の会」への協力（世話人派遣を含む）

世話人会・総会・研修会 平成26年10月11日

派遣：1名

⑥ いばらき成長産業振興協議会 会員 平成26年7月18日

派遣：1名

⑦ 茨城県ソーシャルワーカー協会

30周年記念式典 平成26年5月24日

派遣：1名

⑧ つくば国際会議場「感謝のつどい」式典 出席・感謝状授与 平成26年6月4日

派遣：1名

⑨（公社）茨城県臨床検査技師会法人移行祝賀会

平成26年7月12日

- 派遣：1名
- ⑩ 県南シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ研修会
平成26年8月20日
派遣：1名（来賓）
- ⑪ 北茨城市民病院開所式 10月20日
派遣：1名（来賓）
- ⑫ 茨城リハ3士会連絡協議会 会議 9月17日、
合同研修会 12月23日
- 4) 茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業への会員派遣 7回 測定総数：459名
- ① 期 日：平成26年6月26日
会 場：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
内 容：体力測定及び理学療法相談測定者：15名
- ② 期 日：平成26年8月9日
会 場：常陸大宮「ピサーロ」
内 容：体力測定及び理学療法相談測定者：18名 相談者：1名
- ③ 期 日：平成26年8月24日
会 場：イオンモール水戸内原
内 容：体力測定及び理学療法相談測定者：97名 相談者：2名
- ④ 期 日：平成26年10月9日
会 場：茨城県保健衛生会館
内 容：体力測定及び理学療法相談測定・相談者：27名
- ⑤ 期 日：平成26年10月23日
会 場：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
内 容：体力測定及び理学療法相談測定者：8名
- ⑥ 期 日：平成26年11月15日・16日
会 場：水戸市総合運動公園体育館
内 容：体力測定及び理学療法相談測定者：288名 相談者：17名
- ⑦ 期 日：平成27年2月26日
会 場：鹿島ショッピングセンター「チェリオ」
内 容：体力測定及び理学療法相談測定者：6名
- 5) 茨城県看護協会・北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との共同介護予防事業への会員派遣
期 日：平成26年10月7日
会 場：北茨城市民ふれあいセンター
内 容：体力測定・理学療法相談・運動指導測定者・相談者：61名
- 6) 全国高等学校高校野球選手権茨城大会等への会員派遣
- ① 第66回春季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）
期 日：平成26年5月4日・5日
会 場：水戸市民球場
派 遣：4名
- ② 第96回全国高校野球選手権茨城大会（準々決勝～決勝）
期 日：平成26年7月22日～25日
会 場：水戸市民球場・ひたちなか市民球場
派 遣：8名
- ③ 第67回秋季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）
期 日：平成26年10月4日・7日
会 場：ひたちなか市民球場
派 遣：4名
- 7) 茨城県立健康プラザ「介護予防体操相談支援者制度」への協力事業
派 遣：5名
- ① 健康プラザにおいて、3級指導士養成講習会の運営補助及び一部科目（解剖運動学：神経及び復習解説）の講義
- ② 市町村で開催する3級指導士養成講習会において、講義の一部（解剖運動学：神経及び復習解説）を担当
- ③ 健康プラザにおいて、介護福祉士を対象とした介護予防体操研修会の講師又はその運営補助
- ④ 健康プラザスタッフとの連絡会議出席
- ⑤ その他
茨城県シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ事業への参加
- 8) 研修会講師派遣
- ① 一般社団法人茨城県福祉サービス振興会：介護職初任者向け講座「介護基本技術トランスファー」平成26年4月24日 派遣：2名
- ② 一般社団法人茨城県福祉サービス振興会：介護職中堅向け講座「介護職の腰痛予防」平成26年9月18日 派遣：2名
- ③ 一般社団法人茨城県福祉サービス振興会：介護職中堅向け講座「リハビリテーションの理解と介護技術への応用」平成26年10月27日 派遣：2名
- ④ 一般社団法人茨城県福祉サービス振興会：茨城県福祉用具専門相談員指定講習・茨城県福祉用具供給事業従事者研修会 平成26年5月17日・6月8日 派遣：2名
- ⑤ NPO法人茨城県ケアマネジャー協会：平成26年度茨城県介護支援専門員研修 専門研修課程Ⅰ・更新研修（実務経験者）平成26年5月18日・6月1日 派遣：1名
- ⑥ 一般社団法人茨城県介護福祉士会：平成26年度リフリーダー研修会（腰痛の原因と対策）平成26年7月29日 派遣：1名
- ⑦ 茨城県教育委員会（対象：県立特別支援学校職員）：平成26年度腰痛等対策研修 平成26年7月30日 派遣：1名
- ⑧ 公益社団法人茨城県栄養士会：茨城県栄養学術講習会 平成26年11月26日 派遣：1名
- ⑨ 公益社団法人茨城県看護協会：平成26年度訪問看護師養成講習会 平成26年11月27日 派遣：1名
- ⑩ 県西地区シルバーリハビリ体操指導士会：シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ研修会 平成26年12月9日 派遣：1名
- ⑪ 茨城県：平成26年度地域包括支援センター職員研修（現任者）平成27年1月23日 派遣：1名
- ⑫ 茨城県理容組合水戸支部：腰痛予防や腰痛悪化防止について 平成27年2月3日 派遣：1名
- ⑬ 阿見町社会福祉課：阿見町在宅医療・介護連携拠点事業「地域リーダー養成研修会」在宅リハビリテーション 平成27年2月8日 派遣：1名
- ⑭ 境町シルバーリハビリ体操指導士会：境町シルバーリハビリ体操指導士会スキルアップ研修会 平成27年2月16日 派遣：1名
- ⑮ 日立保健所：介護予防事業担当者研修会 在宅におけるリハビリテーションの実際～運動器の機能向上、膝痛・腰痛対策～ 平成27年2月18日 派遣：1名
- ⑯ 公益財団法人常陽藝文センター：講座「肩こり・腰痛予防のストレッチ&筋トレ」平成26年10月～平成27年3月2回（第1・3木曜） 派遣：1名
- (5) 北茨城市在宅医療・介護連携拠点事業《茨城県補助事業》（担当：特定事業局 参考資料、2～4）
在宅医療・介護の切れ目ない仕組みづくりを図るため、地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、ケアマネジャーなど多職種協働により、地域の特性に応じた在宅医療・介護の支援体制を構築し、地域における包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を目指すとともに、在宅医療・介護に関する普及啓発を促進することを目的とする。
- 【報告】
- 1) 「土台づくり」事業
- ① 多職種同士の顔の見える関係の構築のための「きっかけづくり」
・北茨城市在宅医療介護連携推進協議会
・北茨城市在宅医療介護連携推進事業検討部会
- ② 専門職種に対する資質向上のための「人づくり」
・視察調査
・リハ専門職研修会

- ・多職種職研修会 ※北茨城市コミュニティケア研究会共催
- ・地域リーダー研修 北茨城版 ※テキスト作成
- ・実地型研修会

③ 県民に対する在宅医療・介護の理解を深めるための「意識づくり」

- ・講演会・シンポジウム（介護予防フェスティバルin北茨城2015）
- ・茨城県いばキラTVにおける北茨城地域自立支援センター広報事業
- ・茨城新聞社制作「いばらき介護ハンドブック」への広告掲載
- ・北茨城市報への広報記事掲載
- ・茨城新聞への広報記事掲載

2) 「仕組みづくり」事業

- ・退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問モデル事業
- ・共同利用型訪問リハビリテーションモデル事業
- ・訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業
- ・事例検討会

3) その他

- ・介護予防キャラバン

※リハビリテーションケア合同研究大会での発表が連携部門優秀賞受賞

2. 学術及び科学技術の振興事業

- (1) 第18回茨城県理学療法士学会の開催（担当：学会研究部）
理学療法学の振興、基本的な学術や技術の底上げ、先進的な理学療法の知識や技術を導入することにより県民に対してレベルの高い理学療法を提供することで、広く県民の理学療法サービス受療環境の向上を図ることを目的とした事業である。

【報告】

テーマ：呼吸ケアにおける理学療法士の役割と可能性

学会長：富田和秀氏（茨城県立医療大学）

- ・学会長講演「呼吸ケアにおける理学療法士の役割と可能性」
- ・茨城県臨床工学技士会連携特別講演「人工呼吸の基礎と移り変わり」
- ・教育講演1「スポーツ理学療法」
- ・教育講演2「心臓リハビリテーションを考える」

期 日：平成26年7月13日

会 場：つくば国際大学 第1キャンパス

参加者：178名

- (2) 研修会・講習会等に関する事業（担当：生涯学習部）

1) 研修会の開催

理学療法士の学術知識・技術の向上を図ること、新卒者等の比較的経験の少ない理学療法士に対し、基本的な学術や技術の底上げを図ることを通じて広く県民の理学療法サービス受療環境の向上を図ることを目的として実施する。

【報告】

<新人教育プログラム研修会> 24回

参加者総数：2,038名

・期 日：平成26年4月27日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：A-1 理学療法と倫理

参加者：132名

テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）

参加者：124名

テーマ：D-2 生涯学習と理学療法の専門性

参加者：150名

・期 日：平成26年5月18日

会 場：日立総合病院

テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）

参加者：140名

テーマ：D-4 理学療法士のための医療政策論

参加者：121名

・期 日：平成26年6月22日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：D-3 理学療法の研究方法論（EBPT含む）

参加者：102名

テーマ：C-5 地域リハビリテーション（生活環境支援を含む）

参加者：143名

テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）

参加者：153名

テーマ：E-3 国際社会と理学療法

参加者：118名

・期 日：平成26年8月31日

会 場：協和中央病院

テーマ：B-3 統計方法論

参加者：85名

テーマ：C-4 高齢者の理学療法

参加者：99名

テーマ：E-2 ティーチングとコーチング

参加者：70名

テーマ：B-1 一次救命処置と基本処置

参加者：101名

・期 日：平成26年9月14日

会 場：鹿島勤労文化会館

テーマ：B-4 症例報告・発表の仕方

参加者：58名

テーマ：A-2 協会組織と生涯学習システム

参加者：118名

テーマ：C-2 運動器疾患の理学療法

参加者：88名

テーマ：C-1 神経系疾患の理学療法

参加者：79名

・期 日：平成26年10月5日

会 場：茨城県立健康プラザ

テーマ：B-2 クリニカルリーズニング

参加者：30名

テーマ：D-1 社会の中の理学療法

参加者：21名

テーマ：C-3 内部障害の理学療法

参加者：24名

テーマ：E-1 臨床実習指導方法論

参加者：12名

・補講：18回（18テーマ）

会 場：茨城県保健衛生会館

参加者：70名

2) 理学療法士講習会の開催《公益社団法人日本理学療法士協会委託事業》

理学療法士の専門的な学習の場として開催し、先進的な理学療法の知識や技術を導入することにより県民に対するレベルの高い理学療法を提供すること、また応募対象を県内だけでなく全国の理学療法士とすることで本県から全国の理学療法学の振興を図ることを目指して開催する。

【報告】

<理学療法士講習会 基本編> 12回

参加者総数：518名

・期 日：平成26年4月27日

テーマ：筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技

会 場：茨城県立医療大学

参加者：43名

・期 日：平成26年6月15日

テーマ：関節可動治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」-下肢の関節系・筋系障害に起因する治療を中心に-

会 場：茨城県立医療大学

参加者：41名

・期 日：平成26年7月6日

テーマ：臨床に役立つ物理療法の基本的な考え方

会 場：独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター

- 参加者：15名
- ・期日：平成26年7月13日
- テーマ：関節可動治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」-上肢の関節系・筋系障害に起因する治療を中心に-
- 会場：茨城県立医療大学 実習棟1 4階運動治療実習室
- 参加者：35名
- ・期日：平成26年9月6日・7日
- テーマ：切断と義足に関する理学療法の基本となる考え方
- 会場：土浦協同病院
- 参加者：29名
- ・期日：平成26年9月20日・21日
- テーマ：補装具と住環境支援に関する理学療法の基本となる考え方
- 会場：日立総合病院
- 参加者：18名(20日)17名(21日)
- ・期日：平成26年10月13日
- テーマ：慢性閉塞性肺疾患患者への呼吸リハビリテーションの基礎と臨床
- 会場：協和中央病院
- 参加者：19名
- ・期日：平成26年10月19日
- テーマ：スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的疾患の理学療法の展開
- 会場：女性プラザレイクエコー
- 参加者：71名
- ・期日：平成26年12月21日
- テーマ：代謝障害に対する理学療法の基本となる考え方
- 会場：茨城県保健衛生会館
- 参加者：52名
- ・期日：平成27年2月15日
- テーマ：循環器疾患に対する理学療法の基本となる考え方
- 会場：ひたちなか総合病院
- 参加者：78名
- ・期日：平成27年3月1日
- テーマ：「基本動作練習」臥位～歩行
- 会場：古河病院
- 参加者：32名
- ・期日：平成27年3月8日
- テーマ：発達障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方
- 会場：茨城県立医療大学
- 参加者：68名
- <理学療法士講習会 応用編> 5回
- 参加者総数：180名
- ・期日：平成26年8月8日～10日
- テーマ：臨床動作分析の実際
- 会場：アール医療福祉専門学校
- 参加者：22名
- ・期日：平成26年9月27日・28日
- テーマ：脊髄損傷の理学療法
- 会場：茨城県立医療大学
- 参加者：30名
- ・期日：平成26年12月13日・14日
- テーマ：最先端：脳卒中の理学療法診療ガイドライン、歩行分析・練習と病期別理学療法の実践プラス1
- 会場：茨城県立健康プラザ
- 参加者：68名
- ・期日：平成27年1月10日～12日
- テーマ：成人片麻痺の運動療法
- 会場：茨城県立医療大学附属病院
- 参加者：30名
- ・期日：平成27年2月21日・22日
- テーマ：今知っておくべき地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割と実践

- 会場：茨城県保健衛生会館
- 参加者：30名
- ・期日：平成26年11月1日～3日、11月22日～24日(開催中止)
- テーマ：管理運営研修会
- <地域包括ケアシステム推進リーダー導入研修>
- 4回
- 参加者総数：287名
- ・介護予防推進リーダー導入研修
- 期日：平成27年1月17日、3月15日
- 会場：茨城県保健衛生会館
- 参加者：134名
- ・地域包括ケア推進リーダー導入研修
- 期日：平成27年1月18日・3月14日
- 会場：茨城県保健衛生会館
- 参加者：153名
- (3) 学術誌「理学療法いばらき」の発行(担当：学術誌部)
- 学術団体として理学療法におけるエビデンスの確立、理学療法士の学術技能の向上を図ることで、理学療法を必要とする県民の利益をかなえることを目的とする。本事業は特に理学療法学の情報発信に関するもので学術誌を作成し、医療機関・福祉施設・県や市町村行政機関等に配布する。
- 【報告】
- ・第18巻2号(平成26年6月)の発行 発行部数：2,500部
- (4) 理学療法士教育に関する事業(担当：卒前教育部)
- 県内における理学療法士養成校と臨床実習受け入れ施設の連携サポートを行う。また、臨床実習指導者に対する啓発活動、研修を開催して、より質の高い臨床実習指導の実現を図り、理学療法士教育発展に寄与することを目的とする。
- 【報告】
- 1) 茨城県臨床実習連絡協議会
- ① 茨城県臨床実習連絡協議会の開催
- 理学療法士教育機関と実習受け入れ施設の連携・臨床実習に関する合議
- 期日：平成26年10月9日
- 会場：アール医療福祉専門学校
- 参加者：11名(うち教員5名)
- ② 臨床実習指導に関する啓発活動
- 本会ホームページ臨床実習指導者研修会履修者分布揭示
- 2) 臨床実習指導者研修会
- 平成26年度 茨城県臨床実習指導者研修会
- 期日：平成27年2月1日
- 講義Ⅰ：臨床実習指導総論・教育スキル
- 講義Ⅱ：学校における臨床実習教育～本学が目指す臨床実習教育～
- 講義Ⅲ：満足度・達成度の高い臨床実習とは
- ワークショップ：研修の振り返り実習に関する振り返り、討論・発表
- 会場：茨城県保健衛生会館
- 参加者：30名
- 3) その他
- 茨城県理学療法士会推奨臨床実習連絡協議会作成臨床実習評価表の作成
- (5) 他学術団体事業への協力事業(担当：渉外部)
- 県内の学術団体に対して、専門家として会員を派遣して、学会や研修会の企画・運営に携わり、学術活動の発展に寄与することを目的とする。
- ① 日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部 理事
- 派遣：1名
- 第6回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会企画運営会議 10月20日
- 総会 3月3日 *議長
- ② 茨城県総合リハビリテーションケア学会 理事
- 派遣：1名、評議員：派遣2名
- 理事会 平成26年12月26日、平成27年2月4日

第18回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会
実行委員 派遣：1名

- ③ 第27回いばらき医療福祉研究集会 実行委員
④ 茨城県がんのリハビリテーション研修会実行委員会 委員 派遣：1名
⑤ 全国地域リハビリテーション合同研修会in茨城
2015実行委員 派遣：1名
実行委員会 1月29日、3月23日

3. 普及啓発事業

(1) 市民公開講座（担当：公益事業推進部）

広く県民を対象に、主要な疾病および障害に対する理学療法の意義について啓発し、県民の保健・医療・福祉の増進に寄与することを目的として開催する。

【報告】

市民公開講座

期 日：平成26年7月13日

会 場：つくば国際大学

テーマ：「新たな歩行エクササイズ ノルディックウォーキング -はじめ4本、次は2本、最後まで4本が新常識!?-」
講 師：地神裕史氏（東京工科大学医療保健学部理学療法学科）

参加者：101名

(2) 高校生および高校教員向けの啓発活動（担当：理学療法啓発部）

病院や地域でリハビリテーションに従事する理学療法士、ならびに作業療法士、言語聴覚士の業務に対する理解を深めていただくことで、将来の進路を選択する高校生やその指導に当たる教員に対し各職種の業務内容について正しく認識していただくことを目的として開催する。

1) 進路指導担当者会議実施協力（茨城県看護協会主催）

【報告】

期 日：平成26年6月6日

参加者：68名（高等学校進路指導担当者）

2) 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会

（茨城県リハ3士会連絡協議会《現・茨城県リハビリテーション専門職協会》共催）

【報告】

期 間：平成26年8月18日～29日

参加者：延べ212名

協力施設：36施設

(3) 「理学療法の日」作文コンクール事業（担当：理学療法啓発部）

7月17日の「理学療法の日」にちなみ、県内在住の方や県内の学校に通学する中・高校生を対象に理学療法に関する作文を募集し、「理学療法」についての理解と関心を深め、これからの「理学療法」のあり方を共に考える機会とするとともに、県民の「理学療法」に対する正しい認識を高めるための啓発を目的として実施する。

【報告】

応募総数：141作品

入 賞：学生の部・一般の部、各最優秀賞1作品・優秀賞2作品・佳作3作品

表彰式：平成26年7月13日（第18回茨城県理学療法士学会同日）

(4) 理学療法週間（担当：理学療法啓発部）

この事業は理学療法を広く県民に知っていただき、県民が医療、理学療法を受けるにあたり正しい選択を行えるようにすることを目的とし、理学療法に関する各種イベントを実施する。

【報告】

1) 茨城放送

① 昨年度の作文コンクール受賞作品を朗読

平成26年4月24日、5月1日、8日、15日、22日

② 意見交換 平成26年7月10日

③ 取材対応 平成26年6月5日

電話録音 平成26年6月6日

2) 茨城県庁内 記者クラブ回り 平成26年7月10日

(5) 広報誌発行（担当：会報編集部）

本会の事業である、保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業、学術及び科学技術の振興を目的とする事業、普及啓発事業を広く県民に周知する事で、県民の社会保障の増進を図る事を目的とする。

【報告】

1) インフォメーションの発行 6回（偶数月）

発行部数：1,900部/回

2) 「年報ひたちの」の発行 平成26年8月

発行部数：910部発行

3) ファックスニュースの発行 平成26年4月18日（第16号）、9月9日（第17号）、12月8日（第18号）、平成27年1月31日（第19号）、3月4日（第20号）

(6) ホームページ等による県民に向けた情報発信（担当：情報システム部）

県民に対して本会活動の案内・報告、理学療法及び理学療法士に関する啓発を行うことを目的とする。

【報告】

1) ホームページによる情報発信

件数：196件（研修会・選挙関連・その他情報発信）

2) facebookによる情報発信

件数：51件

3) メールマガジン配信

件数：4件

4) メールサーバの管理・運用

5) ログマークの商標登録（平成26年5月16日付）

6) 茨城放送

「さとう一声の健康ライフ」取材協力

平成26年9月22日

「いばらき介護ハンドブック2014」協賛広告

冊子広告およびスポットCM

平成26年9月29日、10月6日、13日、20日、27日放送

「高齢者介護サポートキャンペーン」協賛広告

茨城放送平成26年11月11日、6本放送

7) いばキラTV

放送 平成26年10月3日

TVスライドショー広告 掲載期間平成27年1月5日～3月29日

「いばキラ station」

取材対応 平成27年2月5日（北茨城地域自立支援センター）

出演 平成27年2月10日オンデマンド配信

8) 日本介護支援専門員協会北関東ブロック研修会抄録広告

9) 広告

茨城新聞新年号

茨城県女性連盟会報

茨城県肢体不自由児者父母の会連合会「第52回関東甲信越連合会茨城大会」

北茨城市報 各月1回、通年

(7) 平成26年介護の日関連事業

1) パネル展示

期 日：平成26年11月5日～11月11日

会 場：茨城県庁

2) 茨城放送電話出演「介護のいま」平成26年11月11日

(8) その他

① 茨城県庁 挨拶回り 平成26年4月18日

② 茨城県広報公聴課 意見交換 平成26年10月27日

③ 非会員企業および個人 意見交換 4社、2名

II. 共益事業

1. 会員に関する事業

(1) 会員相互扶助事業

1) 会員親睦会の開催（担当：厚生部）

茨城県リハビリテーション専門職団体合同研修会・納会

期 日：平成26年12月23日

会 場：ホテルレイクビュー水戸

（研修会）

テーマ：「地域リハビリテーション活動支援事業におけるリハビリテーション専門職の役割」

講師：厚生労働省 老健局老人保健課 課長補佐 村井千賀氏

参加者：138名（理学療法士46名、本会賛助会員5名、作業療法士66名、言語聴覚士13名、行政8名）

（納会）

参加者：77名（理学療法士31名、本会賛助会員3名、作業療法士36名、言語聴覚士7名）

2) 賛助会員との意見交換会（担当：庶務部）

① 賛助会員または協賛を頂いている企業等から本会への意見や要望を伺い、来年度以降の事業計画の参考とすることを目的に開催

期 日：平成26年12月23日

会 場：ホテルレイクビュー水戸

参加企業：6社

参加者：16名

② 個別

関商 平成26年7月17日

(2) 表彰式の実施（担当：総務部）

期 日：平成26年6月22日

会 場：茨城県立医療大学

受賞者：功労賞 橋本貴幸氏

功績賞 畔野洋一氏、桜井哲也氏

学術賞、学会賞 該当者なし

(3) 理学療法士卒前オリエンテーションおよび新人オリエンテーションの実施（担当：庶務部）

新人オリエンテーション

平成26年4月27日 「入会と会費納入について」

会場：茨城県立医療大学

平成26年6月22日 「茨城県理学療法士会について」

会場：茨城県立医療大学

卒前オリエンテーション

平成27年3月2日

会場：茨城県立医療大学、筑波技術大学、つくば国際大学、アール医療福祉専門学校、水戸メディカルカレッジ

(4) 会員名簿、定款・定款細則・規程集の作成・発行（担当：庶務部、総務部）

平成26年9月末時点の状況で会員名簿作成、10月発行 発行部数：1,900部

(5) 団体補償保険に関すること（担当：厚生部）

保険期間：平成26年6月5日から平成27年6月5日まで

(6) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関すること（担当：厚生部）

祝電6件、弔電7件、茨城県内養成校（5校）入学・卒業祝電

(7) 理学療法士の求人に関すること（担当：庶務部）

求人広告掲載依頼件数4件

（（株）ツクイ、日立ライフ、水戸済生会総合病院、ほっと・すわ・元気館）

2. 就業に関する事業（担当：就業支援部）

(1) 就業支援に関する調査、事業の実施

① 就業支援 2件 県内施設に再就職

② 病院事業支援 3件 回復期リハビリテーション病棟、訪問リハビリテーション、地域支援に関すること

③ 採用支援 4件 3件紹介、1件継続中

④ 起業支援 1件 起業実現

(2) キャリア支援に関する事業 8件 キャリア構築に関する支援が主

(3) 人材バンクの設置検討

スポーツ支援人材育成および人材バンクのあり方について
平成26年4月9日、11月17日

3. 政策提言に関する事業（担当：業務推進部）

(1) 研修会

平成27年度介護報酬改定に関する説明会の開催

期 日 平成27年3月14日

会 場 茨城県保健衛生会館

参加者 38名

(2) 政策提言に関する各種調査

1) 政治参加検討特別委員会の開催

期 日 平成26年9月18日

会 場 水戸済生会総合病院

2) 政策提言に寄与する会合での情報収集

・柏市 見学 平成26年7月16日

・田所ヨシノリ交流のつどい 平成26年6月28日

・65回千鳥会（茨城新聞主催）平成27年1月8日

・茨城の集い（知事主催）平成27年1月9日（欠席）

・茨城県医師会 賀詞交歓会 平成27年1月9日

・平成26年度第1回茨城地区介護労働懇談会 平成26年8月4日

3) 政策提言に寄与する意見交換

・土浦市社会福祉協議会 平成26年4月4日

・日立保健所 平成26年4月7日

・土浦市障害福祉会 平成26年4月10日

・茨城県保健福祉部部長 平成26年5月12日、平成27年3月30日

・茨城県保健福祉部長寿福祉課 平成26年5月12日、10月8日

・土浦市役所 平成26年5月28日、10月29日

・茨城県立健康プラザ 管理者

平成26年6月3日、10月27日、平成27年1月20日、1月28日、3月12日

・茨城県看護協会 会長 平成26年7月10日、11月12日、平成27年1月29日、3月11日

・茨城県業務課 平成26年6月3日

・茨城県厚生総務課 平成26年6月16日、8月12日、平成27年1月30日、3月30日

・つくば市障害福祉課 平成26年8月8日、8月29日、9月13日、12月15日、平成27年2月9日

・茨城県障害福祉課 平成26年11月12日、12月23日、平成27年2月2日、2月4日

・北茨城市高齢福祉課 平成27年3月4日

・丹羽雄哉事務所 平成26年11月28日、11月28日、11月30日、12月2日、12月9日、12月10日、12月11日、12月13日、12月14日

4) 政策提言

・茨城自民党政務調査会各支部会・友好団体懇談会 出席・提案 平成26年8月25日 実現項目あり

・平成25年度医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度 不採用

事業提案書 提出 平成26年5月13日

説明会 出席 平成26年5月20日

・平成26年度医療介護総合確保基金（医療分野、介護分野）介護分野事業化見込み

事業提案書 提出 平成27年1月30日

・平成25年度茨城県在宅医療・介護連携拠点事業の取組成果報告会 出席・報告

平成26年5月22日

・平成26年度茨城県在宅医療介護連携推進拠点事業中間報告会

平成26年12月15日

・県処遇改善プロセス支援事業 不採用

提出 平成26年11月10日

申請書受理確認 平成26年11月17日

Ⅲ. 管理部門

1. 各種会議

(1) 運営会議

1) 第41回定時総会

期 日：平成26年6月22日

会 場：茨城県立医療大学

- 参加者：118名委任状：975通
- 2) 理事会
第1回：期日 平成26年5月16日 会場 事務所
第2回：期日 平成26年11月17日 会場 事務所
第3回：期日 平成27年3月25日 会場 事務所
- 3) 業務執行理事会
第1回：期日 平成26年5月16日 会場 事務所
第2回：期日 平成26年7月31日 会場 事務所
第3回：期日 平成26年9月19日 会場 事務所
第4回：期日 平成26年11月17日 会場 事務所
第5回：期日 平成27年1月16日 会場 事務所
第6回：期日 平成27年2月24日 会場 事務所
- 4) 局長会：開催なし
- 5) ブロックリーダー会議
期日：平成26年6月22日 会場：茨城県立医療大学
- 6) ブロック会議
水戸ブロック：期日 平成26年7月16日
会場 介護老人保健施設みがわ
つくばブロック：期日 平成26年7月23日
会場 筑波学園病院
日立ブロック：期日 平成26年7月24日
会場 多賀総合病院
取手・竜ヶ崎ブロック：期日 平成26年7月24日
会場 牛久愛和総合病院
筑西・下妻ブロック・古河・坂東ブロック合同
：期日 平成26年7月29日 会場 結城病院
土浦ブロック：期日 平成26年7月30日
会場 土浦協同病院
鹿行ブロック：期日 平成26年7月31日
会場 鹿島病院
常陸太田・ひたちなかブロック：期日 平成26年8月4日
会場 ひたちなか総合病院
- 7) その他
①北茨城市在宅医療・介護連携推進協議会
第1回：期日 平成26年5月27日 会場 北茨城市商工会館
第2回：期日 平成26年9月12日 会場 北茨城市役所
第3回：期日 平成26年12月19日 会場 北茨城市役所
第4回：期日 平成27年3月9日 会場 北茨城市商工会館
②北茨城市在宅医療・介護連携推進事業検討部会
第1回：期日 平成26年7月30日 会場 北茨城市役所
第2回：期日 平成26年10月16日 会場 北茨城市商工会館
第3回：期日 平成27年2月6日 会場 北茨城市役所
- (2) 平成25年度期末監査および平成26年度中間監査
平成25年度期末監査：期日 平成26年5月16日
会場 事務所
平成26年度中間監査：期日 平成26年11月17日
会場 事務所
2. 委員会
- (1) 定款組織検討委員会
- 1) 定款・定款細則、規程、内規、申し合わせ事項の整備・検討
・組織規程
・職務分掌細則
・旅費支給規程
・謝金規程
- 2) 委員会の開催：5回
- (2) 表彰委員会
第1回「昭和土上医療賞」対象者調査 平成26年4月
平成26年度茨城県表彰に係る表彰候補者調査 平成26年5月
第43回 医療功労賞に係る候補者調査 平成26年8月
平成26年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者調査 平成26年11月10日
厚生労働大臣表彰候補者推薦調査 平成26年12月
第67回保健文化賞候補者推薦調査 平成27年2月
平成26年度 茨城県理学療法士会 功労賞・功績賞・学術賞候補者調査

- 日本理学療法士協会賞候補者調査
- (3) スポーツ支援・国体参画検討委員会
- 1) スポーツ支援に関する事項
①第4回スポーツ支援代表者会議出席
期日：平成26年10月26日 会場：幕張メッセ
各県士会（関東エリア）でのスポーツ支援に関する活動の情報収集
②「茨城県理学療法士会のスポーツ支援の在り方について」
答申
期日：平成26年11月17日（第2回理事会報告）
- 2) 第74回国民体育大会（平成31年度茨城県開催）参画に関する事項
茨城アスレティックトレーナー部会設立準備第3回ミーティング参加
期日：平成26年11月21日
会場：ホテルレイクビュー水戸
茨城県認定アスレティックトレーナー制度およびその養成課程について
- (4) 政治参加検討委員会
・茨城県作業療法士連盟設立総会・研修会の視察
期日 平成26年10月25日
会場 アール医療福祉専門学校
・茨城県理学療法士連盟総会・研修会
期日 平成26年12月6日
会場 アール医療福祉専門学校
・日本理学療法士連盟研修会
期日 平成27年2月20日
会場 参議院議員会館会議室
・日本理学療法士連盟総会
期日 平成27年2月21日
会場 TKP赤坂駅カンファレンスセンター
・田所よしのり交流の集い
期日 平成26年6月28日
会場 水戸プラザホテル
・上月りょうすけ躍進の集い
期日 平成26年7月6日
会場 水戸プラザホテル
・藤田幸久「ふるさと集会」
期日 平成26年9月19日
会場 三の丸ホテル
・丹羽ゆうや出陣式
期日 平成26年12月2日
会場 グリーンパレス石岡 外2カ所
- (5) 選挙管理委員会
- 1) 公益社団法人日本理学療法士協会選挙管理運営委員会会議等
選挙管理運営委員会 平成26年9月27日 東京
- 2) 公益社団法人日本理学療法士協会の役員選挙への協力に関する事項
告示 日：平成26年12月24日
立候補受付：平成27年1月13日～19日
投票 期間：平成27年2月9日～22日正午
開票結果告示：平成27年3月9日
- 3) 公益社団法人日本理学療法士協会選挙管理委員会学会選挙部会の開催等
学会選挙部会 平成27年2月14日 東京
告示 日：平成27年2月23日
立候補受付：平成27年3月9日～19日
投票 期間：平成27年4月6日～19日正午
開票結果告示：平成27年4月19日
- 4) 平成27・28年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員改選
公示 日：平成27年4月10日
立候補締切日：平成27年5月10日
告示 日：平成27年5月29日（全員無投票当選）
理事：立候補者14名、推薦立候補者1名
齊藤秀之氏、直井洋明氏、森田英隆氏、金子 哲氏、

沼尻一哉氏、桜井哲也氏、大曾根賢一氏、國谷伸一氏、川崎仁史氏、赤津安恵美氏、浅川育世氏、神林 薫氏、鈴木和江氏、浅野信一氏

推薦立候補者：菅谷友美氏

監 事：立候補者：1名 黒澤保壽氏

3. 事務所機能

職員数：2名

業務時間：午前9時から午後5時

月曜日から金曜日（但し土日・祝祭日・8月13日から15日・年末年始を除く）

(1) 資料据え置き及び公開

定款、定款細則、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿など

(2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事

(3) 会計処理に関する事

(4) 本会会務運営の管理に関する事

- ・会員管理事務に関する事
- ・各種研修会事務に関する事
- ・各種事業に係る事務に関する事

平成26年度茨城県在宅医療・介護連携拠点事業

I 「土台づくり」事業

1 多職種同士の顔の見える関係の構築のための「きっかけづくり」

○北茨城市在宅医療介護連携推進協議会

・構成：委員15名（内、会長1名、副会長1名）

・開催日：第1回 平成26年5月27日

第2回 平成26年9月12日

第3回 平成26年12月19日

第4回 平成27年3月9日

・内容：事業内容の検討と報告、懸案事項の検討、その他

○北茨城市在宅医療介護連携推進事業検討部会

・構成：委員14名（内、部会長1名、副部会長1名）

・開催日：第1回 平成26年7月30日

第2回 平成26年10月16日

第3回 平成27年2月6日

・内容：実施事業内容等の検討

◇検討部会内ワーキンググループの設置・開催

- 1) 研修事業企画のためのワーキング
- 2) 実地型研修企画のためのワーキング
- 3) 介護予防フェスティバル企画のためのワーキング
- 4) 仕組み事業における課題抽出のためのワーキング

2 専門職種に対する資質向上のための「人づくり」

○視察調査

・実施日と施設：平成26年11月14日

介護老人保健施設おほよう館

介護老人保健施設ひだまり倶楽部

平成26年2月9日

リハ特化型デイサービス

夢なかま運動倶楽部

デイサービスセンターまんまる

○リハ専門職研修会

・テーマ：「リハビリテーション専門職の施設間・職種間連携Part1」
～北茨城市のリハ専門職の業務初回と連携について
日頃思うこと～

・開催日：平成26年12月10日

・会場：北茨城市民病院 大会議室

・参加者：47名（北茨城市及び近隣市に勤務するリハ専門職及び関連職従事者）

○多職種職研修会 ※北茨城市ユニティケア研究会共催

・テーマ：「医療／介護現場での事故に対する法的責任とその予防」

・開催日：平成26年11月21日

・会場：北茨城市役所 402会議室

・参加者：124名（北茨城市内及び近隣市に勤務する非リハ専門職）

○地域リーダー研修会 北茨城版 *テキスト作成

・テーマ：北茨城市の地域づくり

・カリキュラム

◇在宅医療・介護と障害者に係る職種の紹介

就業支援の立場から

民生委員児童委員の立場から

在宅介護支援センターの立場から

介護職の立場から

ケアマネージャーの立場から

薬剤師の立場から

訪問看護師の立場から

リハビリテーション専門職の立場から

◇在宅医療・介護における市民と専門職のチーム作り

～Team STEPPS（チームステップス）によるメンタルバリアの解消～

◇ワークショップ

・開催日：平成27年1月25日

・会場：北茨城市役所 402会議室

・受講者：53名

○実地型研修会

◇巡回診療

・実施日：平成27年1月21日

・受講者：3名（平成25年度地域リーダー研修 北茨城版修了者）

・実施内容：北茨城市民病院巡回診療同行・見学

◇訪問リハビリテーション

・実施日：平成27年2月4日

・受講者：1名（平成25年度地域リーダー研修 北茨城版修了者）

・実施内容：北茨城地域自立支援センターの訪問への同行・見学

◇療養病床

・実施日：平成27年3月4日

・受講者：2名（平成25年度地域リーダー研修 北茨城版修了者）

・実施内容：瀧病院及び北茨城市民病院の療養病床見学

3 県民に対する在宅医療・介護の理解を深めるための「意識づくり」

○講演会・シンポジウム

◇介護予防フェスティバル in 北茨城2015

○いばキラTVにおける実施事業（介護予防フェスティバル）の広報

○茨城新聞社政策「いばらき介護ハンドブック」への広告掲載による広報

○北茨城市報への広報記事掲載 [平成26年4月から平成27年3月]

○茨城新聞への広報記事掲載 [平成27年1月4日掲載]

II 「仕組みづくり」事業

○退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問モデル事業

○共同利用型訪問リハビリテーションモデル事業

○訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業

○モデル事業に係る事例検討会

III その他

○介護予防キャラバン

平成27年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月1回）

派遣：9回 延べ 9名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

総会・研修会 期日：平成27年7月5日

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業

派遣者：6名

事業内容：

1 健康プラザにおいて、3級指導士養成講習会の運営補助及び一部科目（解剖運動学：神経及び復習解説）の講義を行う。3回

2 市町村で開催する3級指導士養成講習会において、講義の一部（解剖運動学：神経及び復習解説）を担当する。25回

3 健康プラザにおいて、介護福祉士を対象とした介護予防体操研修会の講師又はその運営補助を行う。4回

4 健康プラザスタッフとの連絡会議に出席する。

平成27年6月26日 介護予防体操相談支援者連絡会議

5 その他

茨城県シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ事業への参加 2回

○茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

第1回世話人会 期日：平成27年5月4日

総会 研修会 期日：平成27年7月11日

第2回世話人会 講演会 期日：平成27年11月21日

○茨城県訪問リハビリテーション協議会（茨城の訪問リハビリテーションを考える会より改称）への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

○高次脳機能障害者の支援と連携の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

3) 市町村支援に関する事業

・つくばみらい市社会福祉協議会生きがい活動支援通所事業

派遣：87回 延べ87名

・結城市二次予防事業介護教室

派遣：20回 延べ46名（理学療法士20名、作業療法士18名、言語聴覚士8名）

4) 地域自立支援センター事業

① 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業

訪問件数：14件

② 共同利用型訪問リハビリテーション事業

訪問件数：452件

相談件数：72件（依頼元：ケアマネジャー 33件、行政 22件、本人・家族 8件、医療機関 5件、介護サービス事業者 1件、その他 3件）

住民運営「通いの場」への関与と促進事業（シルバーリハビリ体操指導士会体操教室への訪問）

訪問件数 15回（対応件数 39件）

プロボノ活動日数 68件（月平均 5.6件）

③ 訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業

相談件数：3件

訪問リハビリテーションサポートセンター事業 新ネットワーク構築に関する説明会

期日：平成27年6月16日

会場：茨城県保健衛生会館

参加者：9名

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

平成27年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会

期日：1日目 平成27年9月27日

会場：ホテルマークワンつくば研究学園

期日：2日目 平成28年2月28日

会場：茨城県総合福祉会館

参加者：78名（理学療法士42名、作業療法士27名、言語聴覚士9名）

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

① 第19回茨城県理学療法士学会

期日：平成27年7月12日

会場：つくば国際大学

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：25名 相談者：0名

② 古河市「古河ふれあい広場2015」

期日：平成27年9月26日

会場：古河市ネーブルパーク

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：180名 相談者：2名

③ 健康づくりキャンペーン

期日：平成27年9月26日

会場：イオンモールつくば

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：98名 相談者：17名

④ スポーツ健康フェスティバル

期日：平成27年10月11日（雨天中止）/12日

会場：国営ひたち海浜公園

内容：体力測定及び理学療法相談・講話

参加者：322名

⑤ みんなの生活展

期日：平成27年11月21日

会場：しもだて地域交流センターアルテリオ

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：81名 相談者：1名

茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業

① 期日：平成27年7月23日

会場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：10名 相談者：0名

② 期日：平成27年8月8日

会場：常陸大宮ビサロ

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：9名 相談者：0名

③ 期日：平成27年8月23日

会場：イオンモール水戸内原

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：59名 相談者：3名

④ 期日：平成27年10月8日

会場：茨城県保健衛生会館

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：26名 相談者：26名

⑤ 期日：平成27年11月14日～15日

会場：千波公園ふれあい広場

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：172名 相談者：0名

⑥ 期 日：平成27年11月26日

会 場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：11名 相談者：0名

⑦ 期 日：平成28年1月28日

会 場：茨城県保健衛生会館

内 容：講話

参加者：14名

⑧ 期 日：平成28年2月25日

会 場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：18名 相談者：0名

茨城県看護協会・北茨城シルバーリハビリ体操指導士会との3団体共催事業

期 日：平成27年10月27日

会 場：北茨城市民ふれあいセンター

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：59名 相談者：59名

7) 介護予防フェスティバル事業

期 日：平成27年12月6日

会 場：北茨城市民ふれあいセンター

内 容：

講演会

テーマ：「みんなでできる認知症の予防と早期発見～地域でいきいき生きる～」

講 師：宮澤麻子氏（北茨城市民病院附属家庭医療センター）

高橋聡子氏（北茨城市民病院）

介護予防イベント

参加者：234名

(2) スポーツ支援関連事業

1) 野球支援事業

第67回春季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）

期 日：平成27年5月2日・3日

会 場：水戸市民球場

派遣者：4名

第97回全国高校野球選手権茨城大会（準々決勝～決勝）

期 日：平成27年7月20日・22日・24日

会 場：水戸市民球場・ひたちなか市民球場

派遣者：8名

第68回秋季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）

期 日：平成27年10月3日～4日

会 場：ひたちなか市民球場

派遣者：4名

2) スポーツ支援事業

スポーツ外傷・障害の予防に関する研修会の開催

期 日：平成28年3月27日

会 場：茨城県保健衛生会館

テーマ：投球障害の予防ならびにその取り組み

講 師：亀山顕太郎氏（松戸整形外科クリニック）

参加者：32名

第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」視察

期 日：平成27年9月26日～27日

会 場：和歌山県片貝男波健康館

内 容：和歌山県理学療法士会が行った国体開催までの準備内容、コンディショニングサポート内容の調査

2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

(1) 第19回茨城県理学療法士学会の開催

テーマ：運動器疾患において理学療法士が出来ること

学会会長：橋本貴幸氏（総合病院土浦協同病院）

・学会長講演「運動器疾患において理学療法士が出来ること」

・茨城県理学療法士会会長特別講演「理学療法士に求められていること」

・市民公開講座「元気な高齢者のあふれる未来へ～今から

はじめる介護予防～」

期 日：平成27年7月12日

会 場：つくば国際大学

参加者：会員：124名、非会員：2名（福島県理学療法士会会員：1名、医師：1名）

一般（65歳以上）：2名、学生：40名

(2) 研修会・講習会等に関する事業

1) 研修会の開催

<新人教育プログラム研修会>

期 日：平成27年4月26日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：A-4人間関係および接遇（労働衛生含む）

参加者：186名

テーマ：E-1臨床実習指導方法論

参加者：175名

テーマ：A-1理学療法と倫理

参加者：188名

テーマ：B-2クリニカルリーズニング

参加者：185名

テーマ：D-2生涯学習と理学療法の専門性

参加者：176名

期 日：平成27年5月31日

会 場：日立総合病院

テーマ：C-3内部障害の理学療法

参加者：147名

テーマ：A-3リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）

参加者：162名

テーマ：D-4理学療法士のための医療政策論

参加者：149名

期 日：平成27年6月28日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：C-2運動器疾患の理学療法

参加者：154名

テーマ：C-5地域リハビリテーション（生活環境支援を含む）

参加者：155名

テーマ：E-2ティーチングとコーチング

参加者：95名

期 日：平成27年8月30日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：D-1社会の中の理学療法

参加者：47名

テーマ：C-1神経系疾患の理学療法

参加者：84名

テーマ：E-3国際社会と理学療法

参加者：40名

テーマ：D-3理学療法の研究方法論（EBPT含む）

参加者：55名

テーマ：B-1一次救命処置と基本処置

参加者：70名

期 日：平成27年9月6日

会 場：茨城県保健衛生会館

テーマ：B-4症例報告・発表の仕方

参加者：68名

テーマ：A-5理学療法における関連法規（労働法含む）

参加者：143名

テーマ：A-2協会組織と生涯学習システム

参加者：149名

テーマ：B-3統計方法論

参加者：57名

テーマ：C-4高齢者の理学療法

参加者：97名

2) 理学療法士講習会の開催《公益社団法人日本理学療法士協会委託事業》

<理学療法士講習会 基本編>

・期 日：平成27年6月21日

- テーマ：筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技
会場：茨城県立医療大学
参加者：39名
- ・期日：平成27年7月26日
テーマ：関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」
-上下肢の関節系・筋系障害に起因する治療を中心に-
会場：茨城西南医療センター病院
参加者：37名
- ・期日：平成27年8月30日
テーマ：スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的疾患の理学療法の展開
会場：日立総合病院
参加者：51名
- ・期日：平成27年9月26～27日
テーマ：脊髄障害の理学療法
会場：茨城県立医療大学
参加者：16名
- ・期日：平成27年12月20日
テーマ：今知っておくべき地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割と実践
会場：茨城県保健衛生会館
参加者：13名
- ・期日：平成28年1月24日
テーマ：発達が障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方
会場：つくばセントラル病院
参加者：38名
- 3) 新人症例検討会の開催
- ・水戸：
期日：平成27年9月5日
会場：水戸赤十字病院
参加者：4名
- ・日立：
期日：平成27年11月20日
会場：日立製作所多賀総合病院
参加者：7名
- ・常陸太田・ひたちなか：
期日：平成27年11月27日
会場：日立製作所ひたちなか総合病院
参加者：11名
- ・鹿行：
期日：平成28年2月12日
会場：鹿島病院
参加者：3名
- ・土浦：
期日：平成28年2月12日
会場：総合病院土浦協同病院
参加者：12名
- ・つくば：
第1回
期日：平成27年8月23日
会場：筑波記念病院
参加者：3名
第2回
期日：平成28年3月13日
会場：筑波記念病院
参加者：20名
- ・取手・龍ヶ崎：
期日：平成28年3月12日
会場：東京医科大学茨城医療センター
参加者：28名
- ・筑西・下妻・古河・坂東：
期日：平成28年2月7日
- 会場：協和中央病院
参加者：8名
- 4) 茨城県理学療法士会主催講習会の開催
期日：平成27年6月28日
テーマ：すべての人に「理学療法」が届く地域包括ケアを目指して
講師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）
会場：茨城県立医療大学
参加者：88名
- (3) 学術誌「理学療法いばらき」の発行
第19巻（平成27年6月）の発行
特集：スポーツに対する理学療法
投稿論文：2編
3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業
- (1) 広報誌発行
・インフォメーションの発行：5、8、11、2月 2050部発行
・インフォメーション内の求人広告掲載：8件
・「年報ひたちの」の発行：6月 910部発行
- (2) ホームページによる県民に向けた情報発信
・ホームページによる情報発信：件数162件（研修会・その他情報発信）
・facebookによる情報発信：29件
・メールマガジン配信：2件
・メールサーバーの管理・運用
・ホームページ構築に際して業者の調査（調査・情報部）
・クラウド構築の取組（調査・情報部）
- (3) 高校生および高校教員向けの啓発活動
・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士について進路指導担当者への情報提供
対象：県内高等学校の進路指導担当教員
方法：見学会の案内に合わせて情報提供（資料およびWebの案内）
・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施（一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催）
対象：県内に通学する高校生
期日：平成27年8月17日～8月30日
参加者：63校209名
- (4) 理学療法週間PRグッズの配布
（配布先）
理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会参加者、介護の日、その他各種イベント参加者
（グッズ）本会ロゴ入りトートバック
- (5) 「理学療法の日」作文コンクール事業
対象：県内在住及び県内に通学している中・高校生、専門学校生、大学生（学生の部）
県内に在住している一般の方（一般の部）
応募期間：平成27年5月1日～6月7日
応募数：38件
表彰式：平成27年7月12日
結果：
<学生の部>
最優秀賞 鈴木千裕氏「理学療法に救われた私」常磐大学高等学校
優秀賞 石崎由佳氏「夢は、理学療法士」茨城県立土浦湖北高等学校
優秀賞 高野国大氏「地域とともに生きる」アール医療福祉専門学校
佳作 白澤川柳氏「心に寄り添うということ」アール医療福祉専門学校
佳作 有坂沙月氏「理学療法士の活躍」茨城県立取手松陽高等学校
<一般の部>
最優秀賞 黒沢朗氏「理学療法で生きる希望が」東海村
優秀賞 塩谷哲夫氏「介護予防に活躍する理学療法士」土浦市

- 優秀賞 川崎香苗子氏「理学療法に思うこと “私は独りじゃなかった”」筑西市
佳作 和具君子氏「理学療法」筑西市
佳作 沼尻昭子氏「理学療法に想うこと」つくば市

(6) 市民公開講座

期 日：平成27年7月12日
会 場：つくば国際大学
内 容：講演
テーマ：「元気な高齢者のあふれる未来へ～今からはじめる介護予防～」
講 師：嶽本伸敏氏（ひたちの整形外科）
参加者：67名

(7) 平成27年 介護の日 パネル展示

期 日：平成27年11月6日～11月12日
会 場：茨城県庁

II. 共益事業

1. 就業支援事業準備事業

平成27年度業務執行理事会にて協議を行う。
就業に関する相談：71件

2. 入会の促進

新人オリエンテーションの開催
第1回
期 日：平成27年4月26日
場 所：茨城県立医療大学
内 容：入会案内について
第2回
期 日：平成27年6月28日
場 所：茨城県立医療大学
内 容：協会・士会の活動について

3. 会員の交流援助

平成27年度3士会合同新年会
期 日：平成28年2月5日
場 所：水戸京成ホテル
参加者：12名（本会会員）

4. 福利厚生環境の提供と充実

自動車保険の集団扱い制度の導入

5. 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理

6. 調査・研究に関する事業

活動なし

7. 政策提言の活動

- (1) 小川かつみ君を囲む会への出席
期 日：平成27年10月2日
会 場：TKP赤坂カンファレンスルーム
- (2) 日本理学療法士連盟研修会への参加
期 日：平成28年2月26日
会 場：参議院議員会館
- (3) 小川かつみ君に期待する会への出席
期 日：平成28年2月26日
会 場：TKP赤坂カンファレンスルーム
- (4) 茨城県理学療法士連盟と自由民主党茨城県連合会事務局との会議へ出席
期 日：平成28年2月29日
会 場：本会事務所
- (5) 茨城県理学療法士連盟合同研修会の開催
期 日：平成28年3月27日
会 場：ホテルレイクビュー水戸
- (6) その他
・[自民党] 県政要望
・[自民党] 「地方創世のためのアイデア施策」提案
・[茨城県] 茨城県地域包括ケアシステム推進マニュアル意見書
・[茨城県] 茨城県地域包括ケアシステム推進基盤整備事業に係る意見書
・[茨城県] 医療・介護サービスの提供体制改革のための新

たな財政支援制度事業提案書

8. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 理学療法士卒前オリエンテーションの開催

期 日：平成28年2月29日
会 場：茨城県立医療大学、筑波技術大学、つくば国際大学、
アール医療福祉専門学校、水戸メディカルカレッジ

(2) 理学療法士教育に関する事業

・茨城県臨床実習連絡協議会
第1回
期 日：平成27年7月16日
会 場：アール医療福祉専門学校
第2回
期 日：平成28年3月25日
会 場：アール医療福祉専門学校
・茨城県臨床実習指導者研修会
期 日：平成28年2月14日
会 場：茨城県立医療大学
参加者：25名

(3) リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援

共催9件、後援39件、協賛0件
・いばらき医療福祉研究集会
期 日：平成27年10月25日 派遣者 2名
・茨城県総合リハビリテーションケア学会
期 日：平成27年12月5日 派遣者 1名

(4) 賛助会員等との意見交換会の開催

期 日：平成28年2月24日
会 場：茨城県保健衛生会館
参加者：賛助会員およびリハビリテーション関連企業 3社
4名、本会4名

(5) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査

・平成27年度茨城県表彰（茨城県） 推薦1名
※平成27年度の受賞無し
・第44回（平成27年度）医療功労賞（茨城県）
推薦該当無し
・平成27年度健康づくり推進事業功労者表彰（茨城県）
推薦該当なし
・平成27年度協会賞表彰（日本理学療法士協会）
推薦該当なし
・第2回「昭和上條医療賞」（昭和大学医学・医療振興財団）
推薦該当なし

III. 管理部門

1. 各種会議運営事業

(1) 運営会議

- 1) 第42回定時総会
期 日：平成27年6月28日
会 場：茨城県立医療大学
- 2) 理事会（5月、11月）
第1回 期 日：平成27年5月15日 会 場：本会事務所
第2回 期 日：平成27年11月19日 会 場：本会事務所
臨 時 期 日：平成28年2月9日 会 場：本会事務所
- 3) 業務執行理事会
第1回 期 日：平成27年5月15日 会 場：本会事務所
第2回 期 日：平成27年7月17日 会 場：本会事務所
第3回 期 日：平成27年9月8日 会 場：本会事務所
第4回 期 日：平成27年11月19日 会 場：本会事務所
第5回 期 日：平成28年1月15日 会 場：本会事務所
第6回 期 日：平成28年3月21日 会 場：本会事務所
- 4) ブロックリーダー会議非実施
- 5) ブロック会議
水戸：期日：平成27年8月18日
日立：非実施
常陸太田・ひたちなか：期日：平成27年6月10日
鹿行：非実施

土浦：非実施
つくば：期日：平成27年6月19日
取手・竜ヶ崎：期日：平成27年10月26日
筑西・下妻：期日：平成27年7月8日
古河・坂東：期日：平成27年7月8日

6) 市町村担当者会議

期日：平成27年6月28日
会場：茨城県立医療大学
参加者：23名

7) 3士会市町村担当者説明会

期日：平成27年8月2日
会場：茨城県保健衛生会館
参加者：29名
期日：平成27年12月27日
会場：茨城県保健衛生会館
参加者：24名

8) その他

委員等の推薦

《茨城県》

いばらき高齢者プラン

21推進委員会委員

第二期茨城県立医療大学改革プラン検討委員会委員

茨城県地域リハビリテーション普及促進協議会委員

茨城県機能訓練等サービスのあり方検討委員会委員

茨城県地域ケアシステム推進委員会委員

茨城県障害者施設推進協議会委員

茨城県障害者差別解消支援協議会委員

茨城県高次脳機能障害者支援システム整備協議会委員

《市町村》

水戸市介護認定審査会委員

日立市在宅医療・介護連携推進協議会委員

日立市地域ケア会議委員

土浦市地域包括支援センター運営協議会委員

土浦市在宅医療・介護連携拠点事業推進協議会委員

土浦市在宅医療・介護連携推進事業実務者会議委員

古河市在宅医療・介護連携推進協議会委員

石岡市介護保険運営協議会委員

石岡市介護認定審査会委員

龍ヶ崎市医療・介護連携推進のための懇談会委員

つくば市高齢者福祉推進会議委員

平成27年度桜川市在宅医療・介護連携推進委員

平成27年度桜川市在宅医療・介護連携推進実行委員会委員

《団体》

茨城県立健康プラザ事業検討委員会委員

茨城県立健康プラザ介護予防体操相談支援者（6名）

茨城県総合リハビリテーションケア学会理事

茨城県総合リハビリテーションケア学会評議員（2名）

日本プライマリ・ケア連合学会茨城支部常任幹事

特定非営利活動法人茨城県訪問リハビリテーション協議会理事

平成27年度茨城県介護実習・普及センター介護機器普及事業運営協議会委員

茨城県回復期リハビリテーション病棟の会世話人

茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会世話人

第28回いばらき医療福祉研究集会 第9回いばらき歯科医療フォーラム合同実行委員

(2) 平成26年度期末監査および平成27年度中間監査

平成26年度期末監査

期日：平成27年5月15日 会場：本会事務所

平成27年度中間監査

期日：平成27年11月19日 会場：本会事務所

2. 委員会

(1) 定款組織検討委員会

（規程の廃止）

・社団法人茨城県理学療法士会学術誌「理学療法いばらき」投稿規程

・「理学療法いばらき」編集委員会に関する規程（規程の新設）

・個人情報保護規程

・特定個人情報基本方針

・特定個人情報取扱規程

・公益社団法人茨城県理学療法士会学術誌「理学療法いばらき」投稿規程

・「理学療法いばらき」編集委員会規程

（規程の改正）

・個人情報保護に関する基本方針

・組織規程

・職員就業規則

・職務分掌規程

・「理学療法いばらき」論文執筆ガイドライン

(2) 表彰委員会

・功労賞：関口春美氏、金城歩氏、峯岸忍氏

・功績賞：久保田淳氏

・学術賞：三浦美佐氏

(3) 就業支援、企業・職業支援事業準備委員会

活動なし

(4) 倫理委員会

活動なし

(5) 選挙管理委員会

活動なし

3. 事務所運営事業機能

(1) 資料据え置き及び公開事業

定款、定款細則、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録

事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業

報告書、監査報告書

財産目録、役員名簿（理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロックリーダー名簿）、各種広報物、など

(2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事業

祝金1件・祝電0件・弔電1件

(3) 会計処理に関する事業

(4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業

1) 公益社団法人変更（公益目的事業等）の認定：平成27年6月25日

2) 平成27年度役員及び定款変更の登記：平成27年9月15日（茨城県への変更届出：平成27年10月11日）

3) 平成27年度事業計画書等の提出：平成27年4月20日

4) 平成26年度事業報告等の提出：平成27年7月2日

5) 平成28年度事業計画書等の提出：平成28年3月27日

6) 公益法人制度に係る情報収集

7) 個人情報保護法、マイナンバー制度に係る情報収集

8) 共催、協賛、後援等に関する事

9) 日本理学療法士協会、都道府県理学療法士会に関する事

平成27年度茨城県在宅医療・介護連携拠点事業

I 「土台づくり」事業

1 多職種同士の顔の見える関係の構築のための「きっかけづくり」

○北茨城市在宅医療介護連携推進協議会

・構成：委員18名（内、会長1名、副会長1名）

・期日：第1回 平成27年6月22日

第2回 平成27年9月14日

第3回 平成28年3月7日（検討部会と合同）

・内容：事業内容の検討と報告、懸案事項の検討、その他

○北茨城市在宅医療介護連携推進事業検討部会

・構成：委員16名（内、部会長1名、副部会長1名）

・期日：第1回 平成27年7月10日

第2回 平成27年8月27日

第3回 平成27年11月25日

第4回 平成28年3月7日（協議会と合同）

- ・内容：実施事業内容等の検討
- ◇検討部会内ワーキンググループの設置・開催
研修事業企画、地域課題検討、事業検証

- 1) 研修事業企画のためのワーキング
- 2) 地域課題検討のためのワーキング
「退院支援」・「日常の療養支援」
「急変時対応」・「看取り」
- 3) 事業検証のためのワーキング

2 専門職種に対する資質向上のための「人づくり」

○地域リーダー研修 北茨城版【テキスト作成】

- ・期 日：平成27年10月24日（9:20～16:30）
- ・会 場：北茨城市商工会館
- ・カリキュラム：
講義：北茨城市の「医療」「介護」「福祉」の現状
「医療」について：植草義史氏（北茨城市市民病院）
「介護」について：吉田幸乃氏（北茨城市市民福祉部高齢福祉課）
「福祉」について：根本博行氏（北茨城市社会福祉協議会）
- ・参加者：18名<民生委員・児童委員、シルバーリハビリ体操指導士、医療・介護関係者>

○地域リーダーフォローアップ研修

- ・期 日：平成27年10月24日（13:30～16:30）
- ・会 場：北茨城市商工会館
- ・カリキュラム：
◇講義：「地域リーダーの役割について」
齊藤秀之氏（茨城県理学療法士会）
直井洋明氏（茨城県理学療法士会）
◇ワークショップ
「北茨城市において地域リーダーができること」
- ・参加者：31名 *平成25～27年度地域リーダー研修北茨城版修了者を対象に開催

○実地型研修会

- 第1回
- ・期 日：平成27年11月4日
 - ・参加者：1名（ケアマネジャー）
 - ・内 容：利用者宅への同行訪問
- 第2回
- ・期 日：平成27年11月16日
 - ・参加者：2名（介護職）
 - ・内 容：利用者宅への同行訪問

- 第3回
- ・期 日：平成27年11月30日
 - ・参加者：1名（民生委員・児童委員）
 - ・内 容：同行訪問・シルバーリハビリ体操教室への訪問

3 県民に対する在宅医療・介護の理解を深めるための「意識づくり」

○講演会・シンポジウム

◇介護予防フェスティバルin北茨城

- ・期 日：平成27年12月6日
- ・会 場：北茨城市民ふれあいセンター
- ・参加者：234名
- ・内 容：

<午前>講演会

- 講演「みんなのできる認知症の予防と早期発見～地域でいきいき生きる～」
- 講師：宮澤麻子氏（北茨城市市民病院附属家庭医療センターセンター長）
高橋聡子氏（北茨城市市民病院内科）

<午後>介護予防イベント

- 公益社団法人茨城県理学療法士会
- テーマ1 転倒予防について
講 師：柴田みどり氏
- テーマ2 認知症予防～運動プログラムレシピの紹介～
講 師：手塚 忍氏

●公益社団法人茨城県看護協会

テーマ 目でみてわかる認知症

講 師：劇団いきり

●北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会

シルバーリハビリ体操実演・体験

●北茨城市市民福祉部健康づくり支援課

脳年齢測定・乳がんモデル触診・体組成計・血圧

●公益社団法人茨城県作業療法士会

パステルアート・靴下ハギレクラフト、福祉用具展示・相談コーナー

○北茨城市報への広報記事掲載 [平成27年4月から平成28年3月]

○北茨城市封筒への広告掲載

○市内巡回バスへの「介護予防フェスティバルin北茨城」開催
広告の掲載

II 「仕組みづくり」事業

1 退院支援促進事業

【事業実績】14件

2 住民運営「通いの場」への関与促進事業

【事業実績】15回（対応件数39件）

3 訪問型リハビリテーション推進事業

【事業実績】延べ452件

4 北茨城地域リハビリテーション推進ネットワーク会議運営事業

<第1回>

・期 日：平成27年10月7日

・会 場：北茨城市市民病院

・事 例：

1. 「後縦韌帯骨化症により移乗動作能力障害などを呈し、生活管理が必要な患者様の退院支援について」 高木和宏氏（北茨城市市民病院）
2. 「高度便秘症の男児とその家族への支援を考える」
進藤由佳氏（訪問看護ステーションはんどはあと）

・参加者：58名

<第2回>

・期 日：平成27年12月16日

・会 場：北茨城市市民病院

・事 例：「多職種デスカンファレンス～肺癌の事例を振り返る～」
進藤由佳氏（訪問看護ステーションはんどはあと）

・参加者：61名

5 住民向けパンフレット作成事業【パンフレット作成】

「看取り」パンフレット

「急変時対応」パンフレット

6 事業の検証事業【冊子作成】

- ・住民ニーズに関する調査について
- ・在宅医療・介護連携の現状とニーズに関する調査について
- ・仕組みづくり事業について

平成28年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月1回）

派遣：9回 延べ9名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

総会・研修会 期日：平成28年7月10日

第1回世話人会 期日：平成28年7月10日

第2回世話人会 期日：平成28年11月29日

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業

派遣者：6名

事業内容

①健康プラザにおいて、3級指導士養成講習会の運営補助及び一部科目（解剖運動学：神経及び復習解説）の講義を行う。2回

②市町村で開催する3級指導士養成講習会において、講義の一部（解剖運動学：神経及び復習解説）を担当する。18回

③健康プラザにおいて、介護福祉士を対象とした介護予防体操研修会の講師又はその運営補助を行う。1回

④健康プラザスタッフとの連絡会議に出席する。

1回 期日：平成28年5月20日

⑤その他

シルバーリハビリ体操指導士フォローアップ研修会での講演 1回 期日：平成28年11月9日

○茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

第1回世話人会 期日：平成28年5月26日

総会・研修会 期日：平成28年7月2日

第2回世話人会 期日：平成28年11月26日

○茨城県訪問リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

平成28年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会開催準備

期日：1日目 平成28年12月18日

2日目 平成29年2月26日

○高次脳機能障害者の支援と連携の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名

3) 市町村支援に関する事業

つくばみらい市社会福祉協議会生きがい活動支援通所事業

派遣：87回 延べ87名

4) 地域自立支援センター事業

①退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業

訪問件数 3件

②住民運営の「通いの場」等への関与促進事業

シルバーリハビリ体操教室訪問による利用者への相談支援
平成28年7月より開始、市内5教室実施

訪問件数 23回（対応件数 81件）

③共同利用型訪問リハビリテーション事業

訪問件数 456件（うち実践型436件、指導型20件）

相談件数 70件（依頼元：ケアマネジャー33件、行政19件、

住民7件、看護師2件、PT・OT・ST2件、その他7件）

※②・③事業のプロボノ活動日数 60件

④訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業

相談件数 2件

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

平成28年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会

期日：1日目 平成28年12月18日

会場：つくば国際大学

期日：2日目 平成29年2月26日

会場：茨城県立県民文化センター

参加者：1日目85名（理学療法士53名、作業療法士24名、言語聴覚士8名）

2日目83名（理学療法士52名、作業療法士23名、言語聴覚士8名）

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

①第20回茨城県理学療法士学会

期日：平成28年7月24日

会場：茨城県総合福祉会館

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：22名 相談者：3名

②健康づくりキャンペーン

期日：平成28年9月10日

会場：ファッションクルーズひたちなか

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：121名 相談者：10名

③古河市「古河ふれあい広場2016」

期日：平成28年9月24日

会場：古河市ネーブルパーク

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：114名 相談：0名

④スポーツ健康フェスティバル

期日：平成28年10月9日・10日

会場：国営ひたち海浜公園

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：210名 相談者：0名

⑤筑西市「みんなの生活展」

期日：平成28年10月29日

会場：しもだて地域交流センターアルテリオ

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：123名 相談者：0名

茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業

①期日：平成28年8月13日

会場：常陸大宮ピサーロ

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：4名 相談者：1名

②期日：平成28年8月25日

会場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：10名 相談者：0名

③期日：平成28年8月28日

会場：イオンモール水戸内原

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：33名 相談者：0名

④期日：平成28年10月27日

会場：茨城県保健衛生会館

内容：体力測定及び理学療法相談

測定者：13名 相談者：0名

⑤期日：平成28年11月19日・20日

会 場：茨城県三の丸庁舎
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：233名 相談者：0名

⑥期 日：平成29年3月23日

会 場：鹿島ショッピングセンターチェリオ
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：17名 相談者：0名

7) 介護予防フェスティバル事業

期 日：平成28年12月4日

会 場：北茨城市民ふれあいセンター

内 容：講演会

テーマ：「差し伸べられた“手”を握り返していますか？」

講 師：根本あや子氏

介護予防イベント

参加者：156名

(2) スポーツ支援関連事業

1) 野球支援事業

第68回春季関東地区高校野球茨城大会（準決勝・決勝）

期 日：平成28年5月4日・5日

会 場：水戸市民球場

派遣者：4名

第98回全国高校野球選手権茨城大会（準々決勝～決勝）

期 日：平成28年7月23日・25日・26日

会 場：水戸市民球場・ひたちなか市民球場

派遣者：8名

第69回秋季関東地区高校野球茨城大会（決勝）

期 日：平成28年9月30日

会 場：ひたちなか市民球場

派遣者：2名

2) スポーツ支援事業

①スポーツ理学療法士養成講習会の開催

・期 日：平成29年2月5日

テーマ：運動器のバイオメカニクス
運動生理学的基礎と運動処方

会 場：茨城県霞ヶ浦環境科学センター

参加者：48名

・期 日：平成29年2月19日

テーマ：スポーツ外傷・障害に対する理学療法（体幹）
スポーツ外傷・障害に対する理学療法（上肢）
スポーツ外傷・障害に対する理学療法（下肢）
応急処置とコンディショニング

会 場：つくば国際大学

参加者：52名

・期 日：平成29年3月5日

テーマ：スポーツ理学療法に必要な検査測定の方法（メ
ディカルチェック）

スポーツ外傷・障害の発生機転

障がい者スポーツでの医学的リスクファクター

会 場：茨城県保健衛生会館

参加者：53名

②中級障がい者スポーツ指導者研修開催に向けた準備を実施

③IRPAの立場で県の全国障害者スポーツ大会準備委員会に
参画

2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

(1) 第20回茨城県理学療法士学会の開催

期 日：平成28年7月24日

会 場：茨城県総合福祉会館

テーマ：急性期における理学療法の役割

学会長：大曾根賢一氏（筑波メディカルセンター病院）

参加者：225名（うち、会員：174名、県外の会員：7名、一
般参加：2名、学生：42名）

一般演題数：18演題、教育講演：2講演、機器展示：6社

(2) 研修会・講習会に関する事業

1) 新人教育プログラム研修会の開催

期 日：平成28年4月29日

会 場：つくば国際大学

テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）

参加者：166名

テーマ：E-1 臨床実習指導方法論

参加者：146名

テーマ：C-2 運動器疾患の理学療法

参加者：139名

テーマ：C-5 地域リハビリテーション（生活環境支援を含む）

参加者：129名

テーマ：D-2 生涯学習と理学療法の専門性

参加者：124名

期 日：平成28年5月15日

会 場：日立製作所日立総合病院

テーマ：C-3 内部障害の理学療法

参加者：90名

テーマ：B-2 クリニカルリーズニング

参加者：90名

テーマ：D-4 理学療法士のための医療政策論

参加者：73名

テーマ：B-4 症例報告・発表の仕方

参加者：19名

期 日：平成28年6月26日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：B-3 統計方法論

参加者：53名

テーマ：A-1 理学療法と倫理

参加者：168名

テーマ：E-2 ティーチングとコーチング

参加者：49名

期 日：平成28年8月21日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：D-1 社会の中の理学療法

参加者：101名

テーマ：C-1 神経系疾患の理学療法

参加者：127名

テーマ：E-3 国際社会と理学療法

参加者：28名

テーマ：D-3 理学療法の研究方法論（EBPT含む）

参加者：66名

テーマ：C-4 高齢者の理学療法

参加者：61名

期 日：平成28年9月25日

会 場：茨城県立青少年会館

テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）

参加者：147名

テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）

参加者：137名

テーマ：B-1 一次救命処置と基本処置

参加者：101名

テーマ：A-2 協会組織と生涯学習システム

参加者：147名

期 日：平成28年8月27日

会 場：水戸済生会総合病院

テーマ：C-6 症例発表（水戸ブロック新人症例検討会）

参加者：15名

期 日：平成28年10月2日

会 場：筑波記念病院

テーマ：C-6 症例発表（つくばブロック新人症例検討会）

参加者：7名

期 日：平成28年11月25日

会 場：日立製作所多賀総合病院

テーマ：C-6 症例発表（日立ブロック新人症例検討会）

参加者：5名

期 日：平成28年11月25日

会 場：日立製作所ひたちなか総合病院

- テーマ：C-6 症例発表（常陸太田・ひたちなかブロック新人症例検討会）
参加者：11名
期日：平成28年11月29日
会場：鹿島病院
- テーマ：C-6 症例発表（鹿行ブロック新人症例検討会）
参加者：1名
期日：平成29年2月3日
会場：総合病院土浦協同病院
- テーマ：C-6 症例発表（土浦ブロック新人症例検討会）
参加者：11名
期日：平成29年2月5日
会場：古河病院
- テーマ：C-6 症例発表（筑西・下妻・古河・坂東ブロック新人症例検討会）
参加者：10名
期日：平成29年3月12日
会場：筑波記念病院
- テーマ：C-6 症例発表（つくばブロック新人症例検討会）
参加者：13名
期日：平成29年3月18日
会場：茨城県立医療大学
- テーマ：C-6 症例発表（龍ヶ崎・取手ブロック新人症例検討会）
参加者：8名
- 2) 新人教育プログラム追加研修会の開催
期日：平成29年2月28日
会場：筑波メディカルセンター病院
テーマ：A-1 理学療法と倫理
参加者：4名
テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
参加者：4名
期日：平成29年3月1日
会場：結城病院
テーマ：B-2 クリニカルリーディング
参加者：4名
期日：平成29年3月2日
会場：茨城県保健衛生会館 コミュニティサロン和み
テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）
参加者：3名
テーマ：D-2 生涯学習と理学療法の専門性
参加者：2名
期日：平成29年3月8日
会場：茨城県保健衛生会館 コミュニティサロン和み
テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）
参加者：2名
テーマ：D-4 理学療法士のための医療政策論
参加者：2名
期日：平成29年3月13日
会場：茨城県立医療大学
テーマ：B-3 統計方法論
参加者：1名
テーマ：D-3 理学療法の研究方法論（EBPT含む）
参加者：2名
期日：平成29年3月8日
会場：茨城県保健衛生会館 コミュニティサロン和み
テーマ：B-1 一次救命処置と基本処置
参加者：3名
テーマ：D-1 社会の中の理学療法
参加者：2名
- 3) 茨城県理学療法士講習会の開催
期日：平成28年6月26日
会場：茨城県立医療大学
テーマ：地域包括ケアシステム
参加者：22名
- 4) 理学療法士講習会の開催（公益社団法人日本理学療法士協会受託事業）
期日：平成28年6月12日
会場：アール医療福祉専門学校
テーマ：基礎編／技術 関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」
参加者：36名
期日：平成28年7月17日
会場：茨城県立医療大学
テーマ：基礎編／技術 筋力増強運動「骨関節系疾患に対する治療手技」
参加者：36名
期日：平成28年9月4日
会場：つくば国際大学
テーマ：基礎編／理論 スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的な疾患の理学療法法の展開
参加者：43名
期日：平成29年1月22日
会場：筑波メディカルセンター病院
テーマ：基礎編／理論 発達が障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方
参加者：43名
- 5) 協会指定管理者研修
期日：平成28年6月27日
会場：茨城県保健衛生会館
テーマ：協会の求める管理者像、各都道府県における士会組織化の方向性と管理者の協力体制
参加者：40名
- (3) 学術誌「理学療法いばらき第20巻」の発行
平成28年6月15日 発行部数2700部
3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業
- (1) 広報誌発行
・インフォメーションの発行 5月、8月、11月、2月 各2050部発行
・「年報ひたちの」の発行 6月 910部発行
- (2) ホームページによる県民に向けた情報発信
・ホームページによる情報発信：件数175件（研修会・その他情報発信）
・Facebookによる情報発信：18件
・クラウドコンピューターシステム構築に向けた取組み（調査・情報部）
・ホームページの閲覧状況等について解析。
- (3) 高校生および高校教員向けの啓発活動
・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導に関する情報提供
対象：県内高等学校の進路指導担当教員
・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施（一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催）
対象：県内に通学する高校生
参加者：59校276名参加（488名申し込み294名マッチング）
- (4) 理学療法週間PRグッズの配布
（配布先）
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導担当者、理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会参加者、その他各種イベント参加者
（配布物）
茨城県理学療法士会ロゴ入り3色+1ボールペン（1,000本）
- (5) 「理学療法の日」作文コンクール事業
対象：県内在住及び県内に通学している中・高校生および大学生・専門学校生（学生の部）
県内に在住している一般の方（一般の部）
応募期間：平成28年4月15日～6月10日
応募数：68名
受賞者：＜学生の部＞
最優秀賞 七字 葵氏（茨城県立水戸第三高等学校3年）

理学療法士への感謝と将来の夢

優秀賞 高野国大氏（アール医療福祉専門学校3年）地域社会に資する理学療法

優秀賞 伊藤 薫氏（茨城県立水戸第二高等学校3年）理学療法との出会い

佳作 齋藤裕也氏（アール医療福祉専門学校1年）私の目指す理学療法士

佳作 大平羽津奈氏（茨城キリスト教学園高等学校2年）けがと上手に生きるために

佳作 多賀谷開氏（茨城県立水海道第一高等学校3年）理学療法との出会い

<一般の部>

最優秀賞 長谷純子氏（石岡市）理学療法を受けられることに感謝

優秀賞 高橋 功氏（鹿嶋市）楽しい生活を夢見て

佳作 中郡久夫氏（日立市）身近な理学療法士さん

佳作 松島 繁氏（笠間市）理学療法に思うこと

表彰式：平成28年7月24日（茨城県総合福祉会館）

(6) 市民公開講座

期 日：平成28年7月24日

会 場：茨城県総合福祉会館

内 容：講演

テーマ：「痛みのないカラダを目指して！～なぜ痛い？筋力？柔軟性？どうしたらいいの～」

講 師：長谷川聡氏（水戸メディカルカレッジ）

参加者：131名

(7) 平成28年 介護の日 パネル展示

期 時：平成28年11月8日～11月13日

会 場：茨城県庁

II. 共益事業

1. 会員に関する事業

(1) 会員相互扶助事業

1) 平成28年度3士会合同懇親会：

期 日：平成29年3月10日

会 場：プレジデントホテル水戸

参加者：理学療法士10名

2) 賛助会員等との意見交換会の開催

開催なし

(2) 表彰式の実施および茨城県表彰に関する調査

1) 表彰式の開催

期 日：平成28年6月26日

会 場：茨城県立医療大学

2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査

1名推薦

(3) 新人オリエンテーション及び卒前オリエンテーションの開催

1) 新人オリエンテーションの開催

期 日：平成28年4月29日

会 場：つくば国際大学

2) 卒前オリエンテーションの開催

期 日：平成29年2月27日

会 場：茨城県立医療大学・つくば国際大学・筑波技術大学・アール医療福祉専門学校・水戸メディカルカレッジ

(4) 会員名簿、定款・規程集の作成

(5) 団体補償保険に関すること

自動車保険の集団扱い制度への加入

(6) 慶弔（祝金・弔慰金・祝電・弔電）に関すること

祝電16件・祝金2件・祝花3件・弔電10件・香典2件・生花2件

(7) 理学療法士の求人に関すること

(8) 理学療法士教育に関する事業

1) 茨城県臨床実習連絡協議会

第1回

期 日：平成28年7月28日

会 場：アール医療福祉専門学校
第2回

期 日：平成29年3月2日

会 場：アール医療福祉専門学校

2) 茨城県臨床実習指導者研修会

期 日：平成29年2月12日

会 場：茨城県立医療大学

(9) 会員に向けた情報発信

・ホームページ更新：175件

・Facebookによる情報発信：18件

2. 就業に関する事業

(1) 就業支援事業準備事業：4事業所との協議を実施

(2) 就業に関する相談：41件

3. 政策提言に関する事業

(1) 県理学療法士連盟合同研修会の開催

期 日 平成28年4月23日

会 場 茨城県立健康プラザ

テーマ 理学療法に関連する平成28年度診療報酬改定説明会

(2) 身分、処遇、待遇に関する各種調査・会議

茨城県医療対策課に県内需給と施術院に関する疑義提言

(3) 医療・保険制度に関する各種調査・会議

県・市町村に提言

(4) 職域、職能に関する各種調査・会議

県・市町村に提言

(5) その他

自民党茨城県連への政策要望、自民党茨城県連保健福祉部会政策勉強会で提言

4. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理

(2) 調査・研究に関する事業

各種表彰推薦根拠となる役員業績調査を実施

(3) 情報の整理に関する事項

(4) 災害支援に関する事業

・平成27年9月関東・東北豪雨災害におけるお見舞金支給の検討

支給者：1名（大規模半壊）

・茨城JRAT会議出席

期 日：平成28年4月20日 会 場：水戸赤十字病院

期 日：平成28年5月24日 会 場：水戸赤十字病院

期 日：平成28年8月30日 会 場：志村大宮病院

期 日：平成28年12月9日 会 場：水戸赤十字病院

III. 管理部門

1. 各種会議運営事業

(1) 運営会議

1) 第43回定時総会

期 日：平成28年6月26日 会 場：茨城県立医療大学

2) 理事会

第1回

期 日：平成28年5月23日 会 場：本会事務所

第2回

期 日：平成28年11月18日 会 場：本会事務所

臨時

期 日：平成29年2月24日 会 場：本会事務所

3) 業務執行理事会

第1回

期 日：平成28年5月11日 会 場：本会事務所

第2回

期 日：平成28年7月15日 会 場：本会事務所

第3回

期 日：平成28年9月27日 会 場：本会事務所

第4回

期 日：平成28年11月18日 会 場：本会事務所

- 第5回
期日：平成29年1月20日 会場：本会事務所
- 第6回
期日：平成29年3月17日 会場：本会事務所
- 4) ブロック長会議
期日：平成29年1月13日 会場：本会事務所
- 5) ブロック会議
水戸：期日：平成28年6月3日、10月11日
日立：期日：平成29年3月28日
常陸太田・ひたちなか：期日：平成28年7月12日
鹿行：期日：開催なし
土浦：期日：開催なし
つくば：期日：平成28年6月1日
取手・竜ヶ崎：期日：平成28年9月2日
筑西・下妻：期日：平成28年7月27日
古河・坂東：期日：平成28年7月27日
- 6) 市町村担当者会議
開催なし
- 7) 理学療法部門責任者会議
開催なし
- 8) その他
- (2) 平成27年度期末監査および平成28年度中間監査
平成27年度期末監査
期日：平成28年5月23日 会場：本会事務所
平成28年度中間監査
期日：平成28年11月18日 会場：本会事務所
- (3) 障害者総合支援法に基づく自立訓練（機能訓練）事業準備会議
第1回
期日：平成28年5月25日 会場：茨城県庁
第2回
期日：平成28年6月6日 会場：茨城県庁
第3回
期日：平成28年6月22日 会場：本会事務所
第4回
期日：平成28年7月22日 会場：茨城県庁
第5回
期日：平成28年10月24日 会場：茨城県庁
第6回
期日：平成28年12月12日
会場：筑波メディカルセンター病院
2. 委員会
- (1) 定款組織検討委員会
・定款改正
・会員規程改定
・茨城県理学療法士学会規程改定
・寄付金規程新設
・平成32年度関東甲信越ブロック理学療法士学会準備資金取扱規程新設

- (2) 表彰委員会
- 1) 平成28年度茨城県表彰に係る表彰候補者調査
平成28年5月
 - 2) 平成28年度ハーモニー功労賞表彰候補者調査
平成28年5月から8月
 - 3) 第3回「昭和上條医療賞」対象者調査
平成28年5月から9月
 - 4) 第45回医療功労賞に係る候補者調査
平成28年6月から8月
 - 5) 平成28年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者調査
平成28年8月
 - 6) 平成28年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者調査
平成26年9月
 - 7) 平成28年度茨城県理学療法士会 功労賞・功績賞・学術賞候補者調査
 - 8) 日本理学療法士協会賞候補者調査
 - 9) 医療従事者に係る叙勲・褒章等候補者の調査
平成28年11月
 - 10) 第69回「保健文化賞」候補者調査
平成29年2月から3月
- (3) 就業支援、企業・職業支援事業準備委員会
活動なし
- (4) 倫理委員会
活動なし
- (5) 選挙管理委員会
活動なし
3. 事務所運営事業機能
- (1) 資料据え置き及び公開事業
定款、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿（理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロック長名簿）、各種広報物、など
- (2) 会計処理に関する事業
- (3) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業
- 1) 平成27年度事業報告書等の茨城県への提出
期日：平成28年6月27日
 - 2) 平成29年度事業計画書等の茨城県への提出
期日：平成29年3月30日
 - 3) 「公益法人の寄付金収入に関する実態調査」の内閣府への回答
期日：平成29年2月2日
 - 4) 公益法人制度に係る情報収集
 - 5) 個人情報保護法、マイナンバー制度に係る情報収集
 - 6) 共催、協賛、後援等に関すること
 - 7) 日本理学療法士協会、都道府県理学療法士会に関すること

平成29年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月1回）

派遣：9回 延べ 9名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（赤津 安恵美氏）

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業

派遣者：8名（所 圭吾氏、藤田義隆氏、鈴木和江氏、増 潤裕子氏、柳町 幹氏、内藤幾愛氏、長谷 川聡氏、平田清次氏）

事業内容：

①健康プラザにおいて、3級指導士養成講習会の運営補助及び一部科目（解剖運動学：神経及び復習解説）の講義を行う。

②市町村で開催する3級指導士養成講習会において、講義の一部（解剖運動学：神経及び復習解説）を担当する。

③健康プラザにおいて、介護福祉士を対象とした介護予防体操研修会の講師又はその運営補助を行う。

④健康プラザスタッフとの連絡会議に出席する。

⑤その他

○茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（川崎仁史氏）

○茨城県訪問リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（鈴木和江氏）

○認知力アッププログラム教材作成モデル事業（茨城県受託事業）

委員（木村剛英氏、直井洋明氏、飯島弥生氏、石塚和重氏、大曾根賢一氏、川崎仁史氏、桜井哲也氏、佐藤 誠氏、鈴木和江氏、高田 祐氏、野本理恵氏、平田清次氏、細木一成氏、松田智行氏、向井佑太氏、斉藤秀之氏）

① 認知力アップ基礎研修会

期 日：平成29年7月31日

会 場：つくば国際会議場

② 認知力アップ教材作成委員会

期 日：1回目 平成29年11月13日

会 場：本会事務所

期 日：2回目 平成29年12月11日

会 場：本会事務所

期 日：3回目 平成30年1月15日

会 場：本会事務所

期 日：4回目 平成30年2月5日

会 場：本会事務所

期 日：5回目 平成30年3月2日

会 場：本会事務所

③ 認知力アップ評価研修会

期 日：平成30年2月28日

会 場：茨城県庁

3) 市町村支援に関する事業

当会が推薦し一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会の委嘱を受けた会員である理学療法士を44市町村に配置し、各種事業に対応

4) 地域自立支援センター事業

北茨城地域自立支援センター

① 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業
訪問件数 4件

② 住民運営の「通いの場」等への関与促進事業

○シルバーリハビリ体操教室訪問による利用者への講話・相談支援（市内9教室実施）

実施回数 13回 参加者 153名 相談件数 21件

○小川地区介護予防教室

実施回数 9回 参加者 78名

○サロン

実施回数 1回 参加者 15名

○高齢者教室

実施回数 1回 参加者 12名

○元気ステーションでのミニ体力測定&相談会

実施回数 11回 参加者 123名

○元気ステーションへの通い

実施回数 個別：5回 参加者 5名

集団：5回 参加者 7名

③ 共同利用型訪問リハビリテーション事業

訪問件数 307件（うち実践型 延べ301件、指導型 延べ6件）

①～③の事業のプロボノ登録者数 24名

④ 訪問リハビリテーションサポートセンター推進事業

相談件数 2件

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

平成29年度茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会

期 日：1日目 平成29年10月29日

会 場：筑波記念病院

期 日：2日目 平成29年12月17日

会 場：茨城県総合福祉会館

参加者：56名

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

① 全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン

期 日：平成29年7月9日

会 場：笠間市地域交流センターともべ

内 容：講話及び理学療法相談会

参加者：73名 相談者：6名

② 全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン

期 日：平成29年7月9日

会 場：市民ホールやたべ

内 容：講話及び理学療法相談会

参加者：125名 相談者：5名

③ 健康づくりキャンペーン

期 日：平成29年9月9日

会 場：イオンモール水戸内原

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：131名 相談者：2名

④ 古河ふれあい広場2017

期 日：平成29年9月23日

会 場：ネーブルパーク

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：124名 相談者：0名

⑤ スポーツ健康フェスティバル

期 日：平成29年10月8日・9日

会 場：国営ひたち海浜公園

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：421名 相談者：0名

⑥ みんなの生活展

- 期 日：平成29年11月25日
会 場：しもだて地域交流センターアルテリオ
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：67名 相談者：0名
茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業への会員派遣
- ① 期 日：平成29年8月12日
会 場：常陸大宮ピサーロ
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：3名 相談者：3名
- ② 期 日：平成29年8月27日
会 場：イオンモール水戸内原
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：25名 相談者：0名
- ③ 期 日：平成29年10月26日
会 場：茨城県保健衛生会館
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：14名 相談者：0名
- ④ 期 日：平成29年11月23日
会 場：鹿島ショッピングセンターチェリオ
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：12名 相談者：2名
- ⑤ 期 日：平成29年11月25日・26日
会 場：茨城県三の丸庁舎
内 容：体力測定及び理学療法相談
測定者：216名 相談者：0名
- 7) 介護予防フェスティバル事業
- ① 介護予防フェスティバル事業
期 日：平成29年12月10日
会 場：北茨城市民ふれあいセンター
内 容：講話 テーマ：「認知症予防について」
介護予防イベント
参加者：121名
- ② シルバーリハビリ体操フェスティバル事業
シル・リハ全国フェスタ2017
期 日：平成29年7月10日
会 場：茨城県立県民文化センター
内 容：講演・事例報告・シルバーリハビリ体操の実技・
大会宣言
参加者：1,345名
- (2) スポーツ支援関連事業
- 1) 野球支援事業
- 第69回 春季関東地区高校野球茨城大会
平成29年5月5日（準決勝）
会場：水戸市民球場 派遣：2名
5月6日（決勝）
会場：水戸市民球場 派遣：2名
第69回 春季関東地区高校野球大会
平成29年5月20日（1-2回戦）
会場：水戸市民球場、ひたちなか市民球場
派遣：2名
5月21日（1-2回戦）
会場：水戸市民球場、ひたちなか市民球場
派遣：2名
5月22日（準々決勝）
会場：水戸市民球場、ひたちなか市民球場
派遣：2名
5月23日（準決勝）
会場：水戸市民球場 派遣：1名
5月24日（決勝）
会場：水戸市民球場 派遣：1名
第99回 全国高校野球選手権茨城大会
平成29年7月23日（準々決勝）
会場：水戸市民球場、ひたちなか市民球場
派遣：4名
7月25日（準決勝）
会場：水戸市民球場 派遣：2名
7月27日（決勝）
会場：水戸市民球場 派遣：2名
第16回 茨城県少年野球教室
平成29年8月26日（県北・水戸地区）
会場：ひたちなか市民球場 派遣：2名
平成29年8月27日（県南・県西地区）
会場：結城市鹿窪球場 派遣：3名
第70回 秋季関東地区高校野球茨城大会
平成29年9月30日（準決勝）
会場：ひたちなか市民球場 派遣：2名
平成29年10月1日（決勝）
会場：ひたちなか市民球場 派遣：2名
- 2) スポーツ支援事業
- 第74回国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体）、第19回
全国障がい者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ大会）に
向けた情報収集、ヒアリングの実施
- 第74回国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体）、第19回
全国障がい者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ大会）対
応調整会議
期 日：平成29年12月25日
会 場：本会事務所
- 国体・全国障がい者スポーツ大会支援のための連絡調整
会議への出席者派遣
期 日：平成30年3月10日
会 場：日本理学療法士協会田町カンファレンスルーム
派遣者：浅川育世氏、永井 智氏
- 関東甲信越ブロック協議会スポーツ関連事業運営委員会
への出席者派遣
期 日：平成29年9月23日
会 場：ホクト文化ホール（長野県）
派遣者：鈴木 康文氏
- スポーツリハビリテーションマップの作成準備、情報収集
2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業
- (1) 第21回茨城県理学療法士学会の開催
期 日：平成29年7月30日
会 場：つくば国際大学
テーマ：Hand in Hand～地域包括ケアと多職種連携～
学会会長：桜井哲也氏（結城病院）
参加者：202名（会員：133名、県外会員：9名、一般：4名、
学生：38名）
- (2) 研修会・講習会に関する事業
- 1) 新人教育プログラム研修会の開催
期 日：平成29年8月27日
会 場：茨城県立青少年会館
テーマ：A-1 理学療法と倫理
参加者：155名
テーマ：A-2 協会組織と生涯システム
参加者：157名
テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防
含む）
参加者：158名
テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）
参加者：156名
テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
参加者：152名
期 日：平成29年9月17日
会 場：つくば国際大学
テーマ：C-1 神経系疾患の理学療法
参加者：132名
テーマ：C-2 運動器疾患の理学療法
参加者：144名
テーマ：C-3 内部障害の理学療法
参加者：134名
テーマ：C-4 高齢者の理学療法

- 参加者：68名
期 日：平成29年10月22日
会 場：つくば国際大学
テーマ：D-1 社会の中の理学療法
参加者：123名
テーマ：C-5 地域リハビリテーション(生活環境支援含む)
参加者：82名
テーマ：D-2 生涯学習と理学療法の専門領域
参加者：130名
テーマ：D-3 理学療法の研究方法論(EBPT含む)
参加者：16名
期 日：平成29年11月26日
会 場：日立総合病院
テーマ：B-1 一次救命処置と基本処置
参加者：84名
テーマ：B-2 クリニカルリーズニング
参加者：58名
テーマ：B-3 統計方法論
参加者：23名
テーマ：B-4 症例報告・発表の仕方
参加者：9名
期 日：平成29年12月17日
会 場：茨城県立青少年会館
テーマ：D-4 理学療法士のための医療政策論
参加者：17名
テーマ：E-1 臨床実習指導方法論
参加者：99名
テーマ：E-2 コーチングとティーチング(コミュニケーションスキル含む)
参加者：12名
テーマ：E-3 国際社会と理学療法
参加者：4名
新人症例検討会 テーマ：C-6 症例発表
期 日：平成29年9月2日
会 場：水戸メディカルカレッジ
参加者：13名
期 日：平成29年10月14日
会 場：筑波記念病院
参加者：7名
期 日：平成29年11月24日
会 場：日立総合病院
参加者：1名
期 日：平成29年11月24日
会 場：ひたちなか総合病院
参加者：10名
期 日：平成29年11月27日
会 場：鹿島病院
参加者：1名
期 日：平成30年1月28日
会 場：協和中央病院
参加者：11名
期 日：平成30年2月2日
会 場：土浦協同病院
参加者：11名
期 日：平成30年2月2日
会 場：東京医科大学茨城医療センター
参加者：24名
期 日：平成30年3月24日
会 場：筑波記念病院
参加者：20名
- 2) 新人教育プログラム追加研修会の開催
期 日：平成30年3月2日
会 場：茨城県保健衛生会館コミュニティーホール和み
テーマ：A-4 人間関係および接遇(労働衛生含む)
参加者：1名
- テーマ：A-5 理学療法における関連法規(労働法含む)
参加者：1名
期 日：平成30年3月7日
会 場：茨城県保健衛生会館コミュニティーホール和み
テーマ：A-1 理学療法と倫理
参加者：3名
期 日：平成30年3月12日
会 場：茨城県保健衛生会館コミュニティーホール和み
テーマ：A-2 協会組織と生涯システム
参加者：2名
テーマ：A-3 リスクマネジメント(安全管理と感染予防含む)
参加者：2名
- 3) 理学療法士講習会の開催(公益社団法人日本理学療法士協会受託事業・他)
期 日：平成29年8月13日
会 場：アール医療福祉専門学校
テーマ：関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」
参加者：27名
期 日：平成29年9月10日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：筋力増強運動 骨関節系疾患に対する治療手技
参加者：30名
期 日：平成29年11月11日・12日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：脊髄損傷の理学療法
参加者：19名
期 日：平成30年1月28日
会 場：筑波メディカルセンター病院
テーマ：発達障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方
参加者：39名
- 4) 管理者研修
① 各都道府県における士会組織化の方向性と管理者の協力体制・EPDCAサイクルの徹底の必要性に関する講義
期 日：平成29年6月25日
会 場：オーシャンビュー大洗
参加者：20名
期 日：平成29年7月31日
会 場：日立製作所 多賀総合病院
参加者：4名
期 日：平成29年8月3日
会 場：城西病院
参加者：3名
期 日：平成29年8月17日
会 場：友愛記念病院
参加者：5名
期 日：平成29年8月21日
会 場：土浦協同病院
参加者：3名
期 日：平成29年9月11日
会 場：つくばセントラル病院
参加者：11名
期 日：平成29年9月25日
会 場：鹿島病院
参加者：2名
期 日：平成29年9月29日
会 場：筑波メディカルセンター病院
参加者：8名
- ② 職場内訪問指導研修
会 場：勝田病院 回数：10回
会 場：県南病院 回数：27回
会 場：サンシャインつくば 回数：6回
- 5) 学術誌「理学療法いばらき 第21巻」の発行
平成29年6月15日 発行部数2,750部

6) 茨城県理学療法士中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催

期 日：平成29年10月14日・15日、11月3日・18日・19日
会 場：笠松運動公園、茨城県立リハビリテーションセンター、筑波技術大学

テーマ：中級障がい者スポーツ指導員養成講習会
参加者：29名

7) 茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会の開催

期 日：平成30年2月18日
会 場：つくば国際大学 第1キャンパス
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会

参加者：52名
期 日：平成30年3月4日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会
参加者：40名

3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業

(1) 広報誌発行

・「インフォメーション」発行 5月、8月、11月、2月 各2,200部発行
・「年報わたちの」発行 6月 910部発行

(2) ホームページによる県民に向けた情報発信

・ホームページによる情報発信：87件（4～9月）、90件（10～3月）
・Facebookによる情報発信：20件（4～9月）、31件（10～3月）

(3) 高校生および高校教員向けの啓発活動

・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施（一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催）
対 象：県内に通学する高校生
実施期間：平成29年8月14日～8月26日
参加者：48校301名参加（410名申し込み311名マッチング）

(4) 理学療法週間PRグッズの配布

（主な配布先）
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導担当者、理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会
参加者、その他各種イベント参加者
（配布物）
茨城県理学療法士会ロゴ入り付箋（660本）

(5) 「理学療法の日」作文コンクール事業

対 象：県内在住及び県内に通学している中・高校生および大学生・専門学校生（学生の部）
県内に在住している一般の方（一般の部）

応募期間：平成29年4月15日～5月31日

応募数：108名

受賞者：＜学生の部＞

最優秀賞 高橋未来璃氏（つくば国際大学）理学療法士に望むこと、そしてなりたい自分

優秀賞 大内晴香氏（茨城県立水戸第三高等学校）理学療法の支援を受けて

優秀賞 出野健太氏（つくば国際大学東風高等学校）理学療法士を目指して

佳作 渡引杏菜氏（アール医療福祉専門学校）理学療法に想うこと

佳作 鈴木悠汰氏（つくば国際大学高等学校）笑顔を作る職業

佳作 有坂沙月氏（アール医療福祉専門学校）理学療法を体験して

＜一般の部＞

最優秀賞 久保房男氏（北茨城市）三人の理学療法士さんに感謝

優秀賞 川崎香苗子氏（筑西市）理学療法に思うこと

優秀賞 額賀正美氏（土浦市）加齢は自信を持って

佳作 塩谷哲夫氏（土浦市）高齢者の増加する時代に臨んで、理学療法に求められるもの

佳作 飯村靖子氏（筑西市）先端技術に負けない理学療法表彰式：平成29年7月30日（つくば国際大学）

(6) 市民公開講座

益社団法人日本理学療法士協会介護予防・健康増進全国一斉キャンペーン

期 日：平成29年7月9日

会 場：笠間市地域交流センターともべ（笠間市）、市民ホールやたべ（つくば市）

内 容：講演

テーマ：「茨城の宝を日本の宝へ！シルバーリハビリ体操！」
講 師：長谷川聡氏（水戸メディカルカレッジ）、江口哲男氏（筑波メディカルセンター病院）

参加者：73名（笠間市会場）、125名（つくば市会場）

(7) その他

・ホームページの閲覧状況等について解析機能を用いた分析
・茨城新聞社広告「7月17日は理学療法の日」掲載1頁
掲載日時：平成29年7月8日
・平成29年度「介護の日」パネル展示
期 間：平成29年11月2日～11月12日
会 場：茨城県庁2階

II. 共益事業

1. 会員に関する事業

(1) 会員相互扶助事業（会員の交流援助）

1) 3士会合同新春賀詞交歓会・大内厚氏茨城県表彰受賞祝賀会の開催

期 日：平成30年1月14日

会 場：水戸三の丸ホテル

参加者：茨城県理学療法士会会員20名、賛助会員4名
茨城県作業療法士会会員7名
茨城県言語聴覚士会会員5名

2) 賛助会員等との意見交換会の開催

1) との同期開催

3) 会員に向けた情報発信

・ホームページの更新やFacebookによる情報発信
・FAXニュース配信：5件
・会員所属施設一覧の作成：11月号インフォメーションに掲載依頼

(2) 卒前オリエンテーションの開催

期 日：平成30年2月26日

会 場：水戸メディカルカレッジ、茨城県立医療大学、筑波技術大学、アール医療福祉専門学校、つくば国際大学

参加者：計178名

(3) 団体補償保険に関すること

自動車保険の集団扱い制度への加入

(4) 理学療法士教育に関する事業

1) 茨城県臨床実習連絡協議会の開催

第1回

期 日：平成29年7月27日

会 場：アール医療福祉専門学校

第2回

期 日：平成30年3月30日

会 場：アール医療福祉専門学校

2) 茨城県臨床実習指導者研修会の開催

期 日：平成30年2月11日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：「学校教育における臨床実習」、「臨床実習指導総論・教育スキル」

参加者：25名

2. 政策提言に関する事業

(1) 日本理学療法士連盟、茨城県理学療法士連盟研修会等への協力

期 日：平成30年1月14日

会 場：水戸三の丸ホテル

テーマ：トリプル改定におけるリハ専門職への期待
参加者：46名

期日：平成30年3月9日

会場：茨城県保健衛生会館

テーマ：介護報酬改定に係るサテライト会場研修会

参加者：44名

期日：平成30年3月30日

会場：茨城県保健衛生会館

テーマ：診療報酬改定に係るサテライト会場研修会

参加者：66名

- (2) 身分、処遇、待遇に関する各種調査
- (3) 医療、保険制度に関する各種調査：茨城県がん計画作成等各種委員会資料にて入手
- (4) 職域、職能に関する各種調査：県高齢者プラン、県障害者プラン作成等各種委員会資料にて入手
- (5) その他：地域リハ普及促進委員会、地域包括ケア推進委員会等に委員として参画し提案

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理
- (2) 調査・研究に関する事業
- (3) リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援、スタッフ派遣推薦

Ⅲ. 管理部門

1. 各種会議運営事業

(1) 運営会議

1) 第44回定時総会

期日：平成29年6月25日

会場：オーシャンビュー大洗

2) 理事会

第1回

期日：平成29年5月19日 会場：本会事務所

持ち回り理事会

期日：平成29年9月21日

第2回

期日：平成29年11月17日 会場：本会事務所

臨時理事会

期日：平成30年2月14日 会場：本会事務所

3) 業務執行理事会

第1回

期日：平成29年4月28日 会場：本会事務所

第2回

期日：平成29年7月21日 会場：本会事務所

第3回

期日：平成29年9月15日 会場：本会事務所

第4回

期日：平成29年10月27日 会場：本会事務所

第5回

期日：平成30年1月19日 会場：本会事務所

第6回

期日：平成30年3月16日 会場：本会事務所

4) ブロック長会議 期日：開催なし

5) ブロック会議

水戸：期日：平成29年4月27日

日立：期日：平成29年6月27日

常陸太田・ひたちなか：期日：平成29年9月6日

鹿行：期日：開催なし

土浦：期日：平成29年4月18日

つくば：期日：平成29年6月14日

取手・竜ヶ崎：期日：平成30年2月24日

筑西・下妻：期日：平成29年7月28日、12月13日

古河・坂東：期日：平成29年7月28日

6) 市町村担当者会議

期日：平成30年3月22日

会場：土浦市勤労者総合福祉センター

参加者：24名

期日：平成30年3月23日

会場：茨城県開発公社ビル

参加者：16名

7) 理学療法部門責任者会議

期日：平成29年6月25日

会場：オーシャンビュー大洗

参加者：33名

8) その他

管理者ネットワーク会議

期日：平成30年1月16日

会場：茨城県保健衛生会館

参加者：69名

(2) 平成28年度期末監査および平成29年度中間監査

平成28年度期末監査

期日：平成29年5月19日 会場：本会事務所

平成29年度中間監査

期日：平成29年11月17日 会場：本会事務所

(3) 表彰式の実施及び茨城県表彰に関する調査

1) 表彰式の開催：学術調査、研究等に功績のあった会員に対して年1回表彰

期日：平成29年6月25日

会場：オーシャンビュー大洗

2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査

・平成29年度茨城県表彰に係る表彰候補者調査

平成29年5月

平成29年度茨城県表彰功績者表彰受賞 大内厚氏

・医療従事者に係る叙勲・褒章候補者の調査

平成29年5月

・平成29年度ハーモニー功労賞表彰候補者調査

平成29年5月から7月

・第46回医療功労賞に係る候補者調査

平成29年6月から8月

・平成29年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者調査

平成29年9月

・平成29年度茨城県理学療法士 功労賞・功績賞・学術賞候補者調査

・日本理学療法士協会賞候補者調査

・第70回「保健文化賞」候補者調査

平成30年2月から4月

(4) 第53回日本理学療法学術研修大会準備委員会

平成29年5月1日、6月5日、7月20日、9月1日、10月13日、

11月10日、12月4日、平成30年1月5日、2月9日、3月2日、3

月29日

2. 委員会

(1) 定款組織検討委員会

・会員規程改定、職務分掌細則改定、組織規程改定、旅費支給規程改定、職員就業規則改定、代議員選出規則（案）。

左記、理事会からの諮問に対する答申案の検討。

(2) 表彰委員会

・功労賞：高橋晃弘氏、浅野信一氏、直井洋明氏、大地寛氏、村田康成氏、國谷伸一氏

・功績賞：須田浩二氏、若林陽子氏、山田文彦氏、根本悟嗣氏

・学術賞：渡邊昌宏氏、芋生祥之氏、大関直也氏

(3) 倫理委員会

活動なし

(4) 選挙管理委員会

・平成29・30年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員改選

告示日：平成29年4月21日

立候補締切日：平成29年5月12日

立候補者告示日：平成29年5月26日（全員無投票当選）

理事：立候補者15名

直井洋明氏、桜井哲也氏、川崎仁史氏、浅川育世氏、

齊藤秀之氏、赤津安恵美氏、浅野信一氏、廣嶋俊秀氏、大曾根賢一氏、坏真毅氏、高橋千晶氏、金子哲氏、國谷伸一氏、鈴木和江氏、森田英隆氏

監事：立候補者1名
黒澤保壽氏

(5) 代議員選挙管理委員会

・平成30・31年度公益社団法人茨城県理学療法士会代議員選挙

告示日：平成30年2月22日

立候補受付期間：平成30年3月12日～3月31日

3. 事務所運営事業機能

(1) 資料据え置き及び公開事業

定款、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿（理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロック長名簿）、各種広報物、など

(2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事業
祝金1件 弔慰金 3件 祝電9件 弔電6件
祝花6件

(3) 会計処理に関する事業

(4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業

1) 変更届（公益目的事業、相互扶助等事業の変更）の茨城県への提出

期 日：平成29年5月29日

2) 平成28年度事業報告書等の茨城県への提出

期 日：平成29年6月28日

3) 変更届（定款・役員の変更）の茨城県への提出

期 日：平成30年2月14日

4) 平成30年度事業計画書等の茨城県への提出

期 日：平成30年3月20日

(5) 理学療法士の求人に関すること

求人広告：5件

平成30年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月1回）

派遣：9回 延べ 9名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（赤津安恵美氏）

○障害者相談支援事業

障害者相談支援従事者（初任者）研修を受講

受講者：2名

障害者相談支援事業所開設準備

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業

派遣者：9名（所 圭吾氏、藤田義隆氏、鈴木和江氏、増 潤裕子氏、柳町幹氏、内藤幾愛氏、長谷川 聡氏、平田清次氏、倉持正一氏）

○茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（川崎仁史氏）

○茨城県訪問リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（鈴木和江氏）

3) 市町村支援に関する事業

本会が推薦し茨城県リハビリテーション専門職協会の委嘱を受けた会員である理学療法士を44市町村に配置し、各種事業に対応

4) 地域自立支援センター事業

○北茨城地域自立支援センター

① 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業
訪問件数2件

② 住民運営の「通いの場」等への関与と促進事業

○シルバーリハビリ体操教室での講話・相談会
実施回数13回 参加者281名 相談件数40件

○小川地区介護予防教室

実施回数8回 参加者72名

○公民館での講話

実施回数4回 参加者94名 相談件数3件

○心身障害者通所施設の体力測定・レクリエーション

実施回数2回 参加者29名

○元気ステーションでの集団訓練

実施回数11回 参加者43名

○認知力アップ教室の立ち上げ・実施協力

実施回数8回 参加者66名

③ 共同利用型訪問リハビリテーション事業

○訪問件数 274件（実践型253件、指導型21件）

○サービス担当者会議・ケア会議への出席 23件

○地域ケア会議への出席 12回

<地域からの要望に応じた活動>

○特養での研修会開催：実施回数3回 参加者70名

〔②・③での登録プロボノの活動実績〕

・登録プロボノ12名37回実施

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

平成30年度茨城県在宅リハビリテーション研修会

期 日：1日目 平成30年10月14日

会 場：筑波記念病院

期 日：2日目 平成30年12月2日

会 場：茨城県立健康プラザ

参加者：54名

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

① 健康づくりキャンペーン

期 日：平成30年9月8日

会 場：ファッションクルーズニューポートひたちなか

内 容：理学療法相談

相談者数：16名

② 古河ふれあい広場2018

期 日：平成30年9月22日

会 場：ネーブルパーク

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：161名 相談者数：8名

③ 健康スポーツフェスティバル

期 日：平成30年10月8日

会 場：国営ひたち海浜公園

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：261名 相談者数：261名

④ みんなの生活展

期 日：平成30年11月24日

会 場：下館旧庁舎前

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：53名 相談者数：53名

茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業への会員派遣

① 期 日：平成30年8月11日

会 場：常陸大宮ピサロ

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：4名 相談者数：1名

② 期 日：平成30年8月26日

会 場：イオンモール水戸内原

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：41名 相談者数：41名

③ 期 日：平成30年10月25日

会 場：茨城県保健衛生会館

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：20名 相談者数：0名

④ 期 日：平成30年11月22日

会 場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：10名 相談者数：10名

⑤ 期 日：平成30年11月17/18日

会 場：青柳公園市民体育館

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者数：53名 相談者数：53名

7) 介護予防フェスティバル事業

① 介護予防フェスティバル事業

期 日：平成30年7月15日

会 場：北茨城市民ふれあいセンター

内 容：ウォーキング教室、卓球バレー（いきいき茨城ゆめ大会2019オープン競技）、介護予防イベント

参加者数：123名

② シルバーリハビリ体操フェスティバル事業

日本理学療法士協会全国一斉介護予防・健康増進キャンペーンとして実施

<笠間市>

期 日：平成30年7月15日

会 場：友部公民館

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：長谷川聡氏（水戸メディカルカレッジ）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・笠間市シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：230名

<北茨城市>

期日：平成30年7月15日

会場：北茨城市民ふれあいセンター

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：鈴木和江氏（北茨城地域自立支援センター）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：123名

<東海村>

期日：平成30年7月15日

会場：東海文化センター

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：長谷川大悟氏（サンフラワー東海）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・東海村シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：124名

<神栖市>

期日：平成30年7月15日

会場：神栖市保健福祉会館

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：三谷 健氏（渡辺病院）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・神栖市シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：96名

<土浦市>

期日：平成30年7月15日

会場：霞ヶ浦医療センター

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：高田 祐氏（アール医療福祉専門学校）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・土浦市シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：102名

<つくば市>

期日：平成30年7月15日

会場：イーアスホール

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：江口哲男氏（筑波メディカルセンター病院）

テーマ：「がんとシリリハ」～その意外な関係性～

講師：後藤吾郎氏（筑波記念病院）

- シルバーリハビリ体操体験

・つくばシルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験

- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：167名

<利根町>

期日：平成30年7月15日

会場：利根町保健福祉センター

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：榎本景子氏（茨城県立医療大学付属病院）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・利根町リハビリ体操指導士の会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：100名

<下妻市>

期日：平成30年7月15日

会場：下妻市民文化会館

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・下妻市シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：193名

<古河市>

期日：平成30年7月15日

会場：古河福祉の森会館

内容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講師：廣嶋俊秀氏（古河総合病院）

- シルバーリハビリ体操体験
 - ・古河市シルバーリハビリ体操指導士会による体操実演・体験
- 介護予防キャラバン
 - ・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者数：128名

(2) スポーツ支援関連事業

1) 野球支援事業

- 第70回 春季関東地区高校野球茨城大会

平成30年5月6日（準決勝）

会場：JCOM スタジアム土浦

派遣：2名

平成30年5月7日（決勝）

会場：JCOM スタジアム土浦

派遣：2名

- 第100回 全国高校野球選手権茨城大会

平成30年7月22日（準々決勝）

会場：水戸市民球場、ひたちなか市民球場

派遣：4名

平成30年7月24日（準決勝）

会場：水戸市民球場

派遣：2名

平成30年7月25日（決勝）

会場：水戸市民球場

派遣：2名

- 第17回 茨城県少年野球教室

平成30年8月24日（県北・水戸地区）

会場：水戸市民球場

派遣：3名

平成30年8月26日（県南・県西地区）

会場：たつのごスタジアム

派遣：4名

○第71回 秋季関東地区高校野球茨城大会

平成30年9月26日（準決勝）

会場：ノーブルスタジアム水戸

派遣：2名

平成30年9月28日（決勝）

会場：ノーブルスタジアム水戸

派遣：2名

○野球支援事業会議・研修会の開催

平成30年6月2日

会場：水戸赤十字病院

参加者 17名（メディカルサポートメンバーとして登録）

2) スポーツ支援事業

○第74回国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体）、第19回

全国障害者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ大会）に向けた情報収集

訪問した市町村：土浦市、牛久市、鹿嶋市、筑西市、大洗町、茨城町

○スポーツ理学療法運営担当者研修会への出席者派遣

期 日：平成30年6月17日

会 場：田町カンファレンスルーム（東京都）

派遣者：鈴木康文氏

○関東甲信越ブロック協議会スポーツ関連事業運営委員会

への出席者派遣

期 日：平成30年9月30日

会 場：栃木県総合文化センター

派遣者：鈴木康文氏

○「福井しあわせ元気大会2018」視察

日 時：平成30年10月14日

会 場：福井県福井市周辺

派遣者：田村耕一郎氏

○第74回国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体）に向けた情報収集

日 時：平成30年11月8日

会 場：Club Verde（山梨県）

参加者：鈴木康文氏、永井智氏

○「スポーツ障害予防のための啓発活動」、「障がい者スポーツ普及活動」に向けた情報収集

日 時：平成31年1月24日

会 場：郡山市障がい者福祉センター（福島県）

参加者：鈴木康文氏、永井智氏

○国体・全国障がい者スポーツ大会支援のための連絡調整会議への出席者派遣

期 日：平成31年1月26日

会 場：日本理学療法士協会田町カンファレンスルーム

派遣者：直井洋明氏、田村耕一郎氏

○平成30年度第2回成長期のスポーツ障害予防講習会・講師養成講習会への出席者派遣

日 時：平成31年2月10日

会 場：日本理学療法士協会田町カンファレンスルーム

派遣者：鈴木康文氏、永井智氏、神宮史明氏

○スポーツリハビリテーションマップの作成準備、情報収集

2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

(1) 第22回茨城県理学療法士学会の開催

期 日：平成30年10月14日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：住民と共に地域共生社会を推進する理学療法士を目指して～創造、実践そして検証～

学会長：上岡裕美子氏（茨城県立医療大学）

参加者：184名

※第53回日本理学療法学術研修大会の開催（平成30年度のみ）

期 日：平成30年5月25日～26日

会 場：つくば国際会議場、他

テーマ：自立を支援する 臨床技能を極める

大会長：齊藤秀之氏（筑波記念会）

参加者：2,284名

(2) 研修会・講習会に関する事業

1) 新人教育プログラム研修会の開催

・期 日：平成30年8月26日

会 場：茨城県立青少年会館

テーマ：A-1 理学療法と倫理

参加者：150名

テーマ：A-2 協会組織と生涯システム

参加者：152名

テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）

参加者：152名

テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）

参加者：147名

テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）

参加者：149名

・期 日：平成30年9月23日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：C-1 神経系疾患の理学療法

参加者：159名

テーマ：C-2 運動器疾患の理学療法

参加者：166名

テーマ：C-3 内部障害の理学療法

参加者：161名

テーマ：C-4 高齢者の理学療法

参加者：92名

・期 日：平成30年10月21日

会 場：日立製作所日立総合病院

テーマ：D-1 社会の中の理学療法

参加者：90名

テーマ：C-5 地域リハビリテーション（生活環境支援含む）

参加者：63名

テーマ：D-2 生涯学習と理学療法の専門領域

参加者：104名

テーマ：D-3 理学療法の研究方法論（EBPT含む）

参加者：15名

・期 日：平成30年11月25日

会 場：つくば国際大学 第1キャンパス

テーマ：B-1 一次救命処置と基本処置

参加者：88名

テーマ：B-2 クリニカルリーズニング

参加者：46名

テーマ：B-3 統計方法論

参加者：19名

テーマ：B-4 症例報告・発表の仕方

参加者：9名

・期 日：平成30年12月16日

会 場：茨城県青少年会館

テーマ：D-4 理学療法士のための医療政策論

参加者：29名

テーマ：E-1 臨床実習指導方法論

参加者：84名

テーマ：E-2 コーチングとティーチング（コミュニケーションスキル含む）

参加者：12名

テーマ：E-3 国際社会と理学療法

参加者：2名

2) 理学療法士講習会の開催

・期 日：平成30年8月12日

会 場：アール医療福祉専門学校

テーマ：基礎編／技術 関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」

参加者：38名

・期 日：平成30年9月9日

- 会場：茨城県立医療大学
テーマ：基礎編／技術 筋力増強運動「骨関節系疾患に対する治療手技」
参加者：38名
期日：平成30年11月11日
会場：茨城県霞ヶ浦環境科学センター
テーマ：基礎編／理論 スポーツ理学療法に必要な関節の解剖・運動学と代表的疾患の理学療法の展開
参加者：39名
期日：平成30年12月9日
会場：筑波メディカルセンター病院 TMC ホール
テーマ：基礎編／理論 発達障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方
参加者：27名
- 3) 管理者研修
① 各都道府県における士会組織化の方向性と管理者の協力体制・EPDCAサイクルの徹底の必要性に関する講義
期日：平成30年6月24日
会場：茨城県立健康プラザ
参加者：21名
期日：平成31年2月10日
会場：日立製作所 日立総合病院
参加者：6名
期日：平成31年2月15日
会場：筑波メディカルセンター病院
参加者：15名
② 職場内訪問指導研修
会場：県南病院 回数：17回
会場：サンシャインつくば 回数：10回
- 4) 学術誌「理学療法いばらき 第22巻」の発行
平成30年9月15日 発行部数2,842部
- 5) 茨城県理学療法士中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催
期日：平成30年10月27日(土)28日(日)、11月4日(日)18日(日)
会場：笠松運動公園、筑波技術大学、つくば国際大学
テーマ：中級障がい者スポーツ指導員養成講習会
参加者：26名
- 6) 茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会の開催
期日：平成31年2月24日
会場：茨城県立医療大学
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会
参加者：38名
期日：平成31年3月3日
会場：茨城県立医療大学
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会
参加者：54名
期日：平成31年3月17日
会場：つくば国際大学第2キャンパス
テーマ：茨城県スポーツ理学療法士養成講習会
参加者：50名
3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業
(1) 広報誌発行
・「インフォメーション」発行 5月(2,200部発行)、8月(2,300部発行)、11月(2,250部発行)、2月(2,200部発行)
・「年報ひたちの」発行 8月(1,000部発行)
(2) ホームページ等による県民に向けた情報発信
1) WEBサイト・SNSによる情報発信(4～9月/10～3月)
・ホームページ：73件/75件(お知らせ11件、研修会案内64件)
・閲覧総数：70,796/61,895アクセス
・Facebook：50件/13件
・Twitter：0件
2) 各種メディア・催事による情報発信
・茨城新聞社「理学療法の日」特集掲載
・茨城放送「高齢者介護サポートキャンペーン」協賛
・「介護の日」等各種展示事業
・その他広報媒体の作成(パンフレット4,000部)
- (3) 高校生および高校教員向けの啓発活動
・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施(一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催)
対象：県内に通学する高校生
実施期間：平成30年8月5日～8月25日
参加者：61校 507名申し込み(406名マッチング、最終参加者373名)
見学受け入れ施設：47施設
- (4) 理学療法週間PRグッズの配布
(主な配布先)
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導担当者、理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会参加者、その他各種イベント参加者
(配布物)
茨城県理学療法士会ロゴ入り3色+1ボールペン(630本)
- (5) 「理学療法の日」作文コンクール事業
対象：県内在住及び県内に通学している中・高校生および大学生・専門学校生(学生の部)
県内に在住している一般の方(一般の部)
応募期間：平成30年4月15日～5月31日
応募総数：143通
受賞者：
<学生の部>
最優秀賞 田村 希氏(江戸川学園取手高等学校)終末期理学療法について
優秀賞 丹家千佳氏(アール医療福祉専門学校)素敵な職業
優秀賞 島田成美氏(茨城県立水戸第三高等学校)理学療法との出会いと私の夢
佳作 小林亜未氏(茨城県立佐和高等学校)言葉の力
佳作 塩澤希龍氏(茨城県立佐和高等学校)目標とする理学療法士になるために
佳作 熊岡瑞稀氏(アール医療福祉専門学校)理学療法士に求められるスキル
<一般の部>
最優秀賞 清水道子氏(古河市)療法士さんに感謝
優秀賞 塚原智江氏(水戸市)理学療法と出会って
優秀賞 川崎香苗子氏(筑西市)理学療法に想うこと～長かった月日と自分～
佳作 塩谷哲夫氏(土浦市)地域のPTさんと一緒に坂道に挑む
佳作 鈴木美文氏(鹿嶋市)回復(かいふく)の希望をもって生きる
佳作 石塚義夫氏(笠間市)理学療法に想うこと
表彰式：平成30年10月14日 茨城県立医療大学(茨城県理学療法士学会内)
- II. 共益事業
1. 会員に関する事業
(1) 会員相互扶助事業(会員の交流援助)
1) 3士会合同懇親会の開催
期日：平成31年3月8日
会場：ホテルテラスザガーデン水戸
参加者：茨城県理学療法士会会員5名
2) 賛助会員等との意見交換会の開催
開催無し
3) 会員に向けた情報発信：ホームページの更新やFacebookによる情報発信
・FAXニュースの発行：9件
発行日：平成30年5月15日(2件)、平成30年9月4日、平成30年10月25日、平成30年10月29日、平成30年10月31日、平成30年11月1日、平成30年11月22日、平成30年12月17日

・会員所属施設一覧の作成、11月号インフォメーションに掲載依頼

(2) 卒前オリエンテーションの開催

期 日：平成31年2月14日

会 場：茨城県立医療大学

期 日：平成31年2月25日

会 場：水戸メディカルカレッジ、筑波技術大学
アール医療福祉専門学校、つくば国際大学

参加者：計201名

(3) 福利厚生に関すること

1) 団体補償保険への加入

2) 自動車保険の集団扱い制度への加入加入件数：29件

(4) 理学療法士教育に関する事業

1) 茨城県臨床実習連絡協議会の開催

期 日：第1回 平成30年7月27日

会 場：アール医療福祉専門学校

期 日：第2回 平成31年3月1日

会 場：アール医療福祉専門学校

2) 茨城県臨床実習指導者研修会の開催

期 日：平成31年2月10日

会 場：茨城県立医療大学

2. 政策提言に関する事業

(1) 日本理学療法士連盟、茨城県理学療法士連盟に係る事業

1) 研修会の開催

第1回

期 日：平成30年9月16日

会 場：つくば国際会議場

テーマ：脳卒中患者に対する歩行再建を目指したニューロ
リハビリテーションアプローチ

参加者：76名

第2回

期 日：平成30年9月17日

会 場：つくば国際会議場

テーマ：心疾患を合併する高齢者の診方と考えた方

～理学療法におけるリスク管理とフィジカルアセ
スメントの実際～

参加者数：74名

第3回

期 日：平成30年11月16日

会 場：つくば国際会議場

テーマ：身体性システム科学とリハビリテーションの接点

参加人数：110名

第4回

期 日：平成30年11月22日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：膝関節拘縮の運動療法～関節可動域制限に対する
予防と改善のポイント～

参加人数：47名

第5回

期 日：平成30年11月27日

会 場：つくば国際会議場

テーマ：筋膜リリースの最先端～理論から治療、最新研究
まで～

参加人数：148名

2) 情報の配信

(2) 身分、処遇、待遇に関する各種調査

(3) 医療、保険制度に関する各種調査：茨城県障害者施策推進協議会に委員として参加し新しいばらき障害者プランに関する資料入手、茨城県在宅医療の連携体制構築に関する検討委員会に委員として参加し関連資料入手

(4) 職域、職能に関する各種調査：茨城県介護職員腰痛予防モデル施設検討委員会、介護機器普及事業運営協議会、茨城県介護労働懇談会等に参加し各種関連情報入手

(5) その他：地域リハビリテーション普及促進委員会に委員として参画

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理

(2) 調査・研究に関する事業

(3) リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援、スタッフ派遣推薦

Ⅲ. 管理部門

1. 各種会議運営事業

(1) 運営会議

1) 第45回定時総会（代議員総会）

期 日：平成30年6月24日

会 場：茨城県立健康プラザ

2) 理事会

第1回

期 日：平成30年5月18日 会 場：本会事務所

第2回

期 日：平成30年11月16日 会 場：本会事務所

臨時理事会

期 日：平成30年8月31日 会 場：本会事務所

臨時理事会

期 日：平成31年2月18日 会 場：本会事務所

持ち回り理事会

期 日：平成30年6月15日

持ち回り理事会

期 日：平成31年3月29日

3) 業務執行理事会

第1回

期 日：平成30年4月23日 会 場：本会事務所

第2回

期 日：平成30年7月20日 会 場：本会事務所

第3回

期 日：平成30年9月14日 会 場：本会事務所

第4回

期 日：平成30年10月30日 会 場：本会事務所

第5回

期 日：平成31年1月18日 会 場：本会事務所

第6回

期 日：平成31年3月15日 会 場：本会事務所

4) ブロック長会議

第1回

期 日：平成31年3月15日 会 場：本会事務所

5) ブロック会議

・水戸ブロック

第1回

期 日：平成30年4月26日 会 場：水戸赤十字病院

第2回

期 日：平成30年10月12日 会 場：水戸赤十字病院

・日立ブロック

第1回

期 日：平成30年8月28日 会 場：日立総合病院

・常陸太田・ひたちなかブロック

第1回

期 日：平成30年9月7日 会 場：ひたちなか総合病院

・鹿行ブロック

期 日：開催なし

・土浦ブロック

第1回

期 日：平成31年2月8日 会 場：土浦協同病院

・つくばブロック

第1回

期 日：平成30年6月8日 会 場：筑波記念病院

・取手・龍ヶ崎ブロック

第1回

期 日：平成30年8月17日

- 会場：JAとりで総合医療センター
第2回
期日：平成31年3月2日 会場：茨城県立医療大学
・筑西・下妻ブロック
第1回
期日：平成30年7月30日 会場：結城病院
第2回
期日：平成30年12月12日 会場：結城病院
・古河・坂東ブロック
第1回
期日：平成30年7月5日 会場：茨城西南医療センター
第2回
期日：平成30年12月3日 会場：茨城西南医療センター
- 6) 理学療法部門責任者会議
第1回
期日：平成30年6月24日 会場：茨城県立健康プラザ
参加者：102名
第2回
期日：平成30年11月5日 会場：つくば国際会議場
参加者：83名
- 7) 管理者ネットワーク会議
第1回
期日：平成30年6月24日 会場：茨城県立健康プラザ
参加者：102名
第2回
期日：平成30年11月5日 会場：つくば国際会議場
参加者：83名
- 8) その他
- (2) 平成29年度期末監査および平成30年度中間監査
平成29年度期末監査
期日：平成30年5月18日 会場：本会事務所
平成30年度中間監査
期日：平成30年11月16日 会場：本会事務所
- (3) 表彰式の実施及び茨城県表彰に関する調査
- 1) 表彰式の開催：学術調査、研究等に功績のあった会員に対して年1回表彰
期日：平成30年6月24日 会場：茨城県立健康プラザ
- 2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査
・平成30年度茨城県表彰に係る表彰候補者の調査
平成30年5月
・医療従事者に係る叙勲・褒章候補者の調査
平成30年6月
・平成30年度公衆衛生事業功労者表彰候補者の調査
平成30年8月
・平成30年度健康づくり推進事業功労者表彰候補者の調査
平成30年9月
茨城県保健福祉部長賞 公益社団法人茨城県理学療法士会
・第71回「保健文化賞」候補者の調査
平成31年2・3月
・平成30年度 茨城県理学療法士会 功労賞・功績賞・学術賞候補者の調査
・日本理学療法士協会賞候補者の調査
2. 委員会
- (1) 定款組織検討委員会
なし

- (2) 表彰委員会
功労賞：該当者なし
功績賞：高橋智津子氏、大曾根賢一氏、井河知子氏、田口雅子氏、前田信道氏、金子仁子氏、中根拓実氏、清水朋枝氏
学術賞：渡邊大貴氏
- (3) 倫理委員会
活動実績無し
- (4) 選挙管理委員会
活動実績無し
- (5) 代議員選挙管理委員会
・平成30・31年度代議員選挙
＜選挙区＞ 日立ブロック（定数6名：立候補者7名）
＜選挙方法＞ はがきによる郵便投票
＜投票期間＞ 平成30年5月1日～5月13日必着
＜開票日＞ 平成30年5月14日
開票立会人2名、開票管理者1名、職員1名、計4名にて開票
＜選挙結果＞ 投票者数：77名 有権者数：122名 投票率：63.11%
有効投票数237票（有効数72名 無効数5名※期日外投票）
- ＜ブロック別当選者数＞
日立ブロック以外、無投票当選 当選者総数97名
水戸（定数17名：当選者17名）
日立（定数6名：当選者6名）
常陸太田・ひたちなか（定数10名：当選者9名）
鹿行（定数7名：当選者5名）
土浦（定数10名：当選者10名）
つくば（定数22名：当選者20名）
取手・龍ヶ崎（定数22名：当選者22名）
筑西・下妻（定数6名：当選者3名）
古河・坂東（定数6名：当選者5名）
- ＜当選証の発行・配布＞ 平成30年6月24日 総会時
3. 事務所運営事業機能
- (1) 資料据え置き及び公開事業
定款、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿（理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロック長名簿）、各種広報物、など
- (2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事業
祝金4件・弔慰金1件、祝電12件・弔電3件、祝花3件・仏花1件
- (3) 会計処理に関する事業
- (4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業
- 1) 平成29年度事業報告書等の提出：平成30年6月28日
2) 定款・代表理事変更の登記完了：平成30年7月18日
3) 無料職業紹介事業申請（茨城労働局）：平成30年7月30日
4) 茨城県による公益法人立入検査：平成30年10月30日
5) 変更認定申請：平成31年2月1日（認可：平成31年3月25日）
6) 平成31年度事業計画書等の提出：平成31年3月29日
- (5) 理学療法士の求人に関すること
3件

令和元年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月1回）
派遣：9回 延べ 9名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）
派遣者：1名（赤津安恵美氏）

○障害者相談支援事業
障害者相談支援事業所を開設（茨城県リハビリテーション専門職協会へ委託）

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業
派遣者：9名（所 圭吾氏、藤田義隆氏、鈴木和江氏、増淵裕子氏、柳町 幹氏、内藤 幾愛氏、長谷川聡氏、平田清次氏、倉持正一氏）

○茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）
派遣者：1名（川崎仁史氏）

○茨城県訪問リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣）
派遣者：1名（鈴木和江氏）

茨城県訪問リハビリテーション協議会は茨城県生活期リハビリテーション協議会へ名称変更

3) 市町村支援に関する事業

本会が推薦し茨城県リハビリテーション専門職協会の委嘱を受けた会員である理学療法士を44市町村に配置し、各種事業に対応

4) 地域自立支援センター事業

○北茨城地域自立支援センター

① 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業
訪問件数：0件

② 住民運営の「通いの場」等への関与促進事業

◆シルバーリハビリ体操教室での講話・相談会

実施回数：18回 参加者：445名

相談件数：44件

◆小川地区介護予防教室

実施回数：8回 参加者：68名

◆元気ステーションでの個別訓練

実施回数：11回 参加者：11名

◆元気ステーションでの集団訓練

実施回数：14回 参加者：70名

◆認知力アップ教室実施協力

実施回数：16回 参加者：106名

◆地域活動支援センターでの体力測定・レクリエーション

実施回数：2回 参加者：28名

◆公民館活動

実施回数：2回 参加者：35名

◆サロン活動

実施回数：1回 参加者：24名

③ 共同利用型訪問リハビリテーション事業

◆訪問件数：301件（実施型：270件、指導型：31件）

◆サービス担当者会議・ケア会議への出席

出席件数：11件

◆地域ケア会議への出席 出席回数：9回

<地域からの要望に応じた活動>

◆特養での研修会開催：実施回数：2回

参加者：23名

[②・③での登録プロボノの活動実績]

・登録プロボノ：14名 実施回数：32回

○筑西地域自立支援センター

① 障害者相談支援事業

障害者相談支援事業所を開設し、運営を茨城県リハビリテーション専門職協会へ委託

相談支援専門員：2名

実利用者：43名（身体障害8名、知的障害6名、精神障害29名、難病0名）

② 無料職業紹介事業 4を参照

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催

令和元年度茨城県在宅リハビリテーション研修会

期 日：第1日目 令和元年11月10日

会 場：アール医療福祉専門学校

期 日：第2日目 令和2年1月19日

会 場：茨城県立健康プラザ

参加者数：54名、うち理学療法士31名

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

① 健康づくりキャンペーン

期 日：令和元年6月1日

会 場：イオンモール水戸内原

内 容：理学療法相談

相談者：41名

② 古河ふれあい広場2019

期 日：令和元年9月21日

会 場：ネーブルパーク

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：109名

③ みんなの生活展

期 日：令和元年10月13日

会 場：旧筑西市役所

台風19号の影響により中止

④ 健康スポーツフェスティバル

期 日：令和元年10月14日

会 場：国営ひたち海浜公園

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：146名

茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業への会員派遣

① 期 日：令和元年8月10日

会 場：常陸大宮ピサロ

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：2名

② 期 日：令和元年8月25日

会 場：イオンモール水戸内原

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：32名

③ 期 日：令和元年10月24日

会 場：茨城県保健衛生会館

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：19名

④ 期 日：令和元年11月23日～24日

会 場：青柳公園市民体育館

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：31名（23日：17名、24日：14名）

⑤ 期 日：令和元年11月28日

会 場：鹿島ショッピングセンターチェリオ

内 容：体力測定及び理学療法相談

測定者：7名

7) 介護予防フェスティバル事業

① 介護予防フェスティバル事業

未実施

② シルバーリハビリ体操フェスティバル事業

<城里町>

期 日：令和元年7月14日

会 場：常北公民館

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：福田 友氏（立川記念病院）

○シルバーリハビリ体操体験

・城里町シルバーリハビリ体操指導士会による
体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：70名

<日立市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：日立市保健センター

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：平田清次氏（ひたち医療センター）

○シルバーリハビリ体操体験

・日立市シルバーリハビリ体操指導士会による
体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：81名

<ひたちなか市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：日立製作所ひたちなか総合病院

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：長谷川大悟氏（サンフラワー東海）

○シルバーリハビリ体操体験

・ひたちなか市シルバーリハビリ体操指導士会
による体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：132名

<鉾田市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：鉾田市鉾田保健センター

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：井上克也氏（鹿島病院）

○シルバーリハビリ体操体験

・鉾田市シルバーリハビリ体操指導士会による
体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：93名

<常総市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：茨城県さぬ看護専門学校

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：下村哲志氏（筑波学園病院）

○シルバーリハビリ体操体験

・常総市シルバーリハビリ体操指導士会による
体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：92名

<石岡市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：石岡市中央公民館

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：大田仁史氏（茨城県立健康プラザ）

○シルバーリハビリ体操体験

・石岡市シルバーリハビリ体操指導士会による
体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：313名

<取手市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：取手市福祉交流センター

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：遠藤 博氏（JAとりで総合医療センター）

○シルバーリハビリ体操体験

・取手市リハビリ体操指導士の会による体操実
演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：134名

<筑西市>

期 日：令和元年7月14日

会 場：しもだて地域交流センターアルテリオ

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：益子亜由美氏（協和中央病院）

○シルバーリハビリ体操体験

・筑西市シルバーリハビリ体操指導士会による
体操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：102名

<境町>

期 日：令和元年7月14日

会 場：茨城西南医療センター病院

内 容：○医療専門職による講話

テーマ：「日本の未来のために！シルバーリハビリ体操！」

講 師：菅井康弘氏（茨城西南医療センター病院）

○シルバーリハビリ体操体験

・境町シルバーリハビリ体操指導士会による体
操実演・体験

○介護予防キャラバン

・本会理学療法士によるリハビリ相談会

参加者：148名

(2) スポーツ支援関連事業

1) 野球支援事業

○第71回 春季関東地区高校野球茨城大会

令和元年5月5日（準決勝）

会 場：JCOMスタジアム土浦

派遣者：2名

令和元年5月6日（決勝）

会 場：JCOMスタジアム土浦

派遣者：2名

○第101回 全国高校野球選手権茨城大会

令和元年7月22日（準々決勝）

会 場：ノーブルスタジアム水戸

ひたちなか市民球場

派遣者：4名

令和元年7月24日（準決勝）

会 場：ノーブルスタジアム水戸

派遣者：2名

令和元年7月25日（決勝）
会 場：ノーブルスタジアム水戸
派遣者：2名

○第72回 秋季関東地区高校野球茨城大会

令和元年9月21日（準決勝）
会 場：ひたちなか市民球場
派遣者：2名

令和元年9月22日（決勝）
会 場：ひたちなか市民球場
派遣者：2名

2) スポーツ支援事業

○第74回国民体育大会、第19回全国障害者スポーツ大会支援活動

① 第74回国民体育大会、第19回全国障害者スポーツ大会帯同スタッフ、コンディショニングスタッフ合同会議・実技講習会

期 日：令和元年9月1日
会 場：つくば国際大学

（内容）

コンディショニング実技（テーピング含む）、応急処置・運搬法、物理療法、帯同やコンディショニングルーム運営の手順、留意事項

（参加者）

全国障がい者スポーツ帯同

参加者：10名

全国障がい者スポーツコンディショニング

参加者：72名

国体ハンドボールコンディショニング

参加者：28名

国体硬式野球コンディショニング

参加者：11名

② 第74回国民体育大会（ハンドボール競技）でのコンディショニングサポート

期 日：令和元年10月3日～10月7日

会 場：坂東市総合体育館、岩井高等学校体育館、常総運動公園体育館、水海道総合体育館、水海道第二高等学校体育館

（活動内容）選手、審判のコンディショニングサポート

（派遣者）実人数30名 延べ人数57名

（利用者数実績）58名

③ 第74回国民体育大会（高等学校野球競技：硬式）でのコンディショニングサポート

期 日：令和元年9月29日～10月2日

会 場：ノーブルホームスタジアム水戸

（活動内容）選手、審判のコンディショニングサポート、メディカルチェック

（派遣者）実人数11名 延べ人数12名

（利用者数実績）111名

④ 第19回全国障害者スポーツ大会茨城県選手団引率者派遣台風19号の影響により中止

（派遣者予定）14名

（競技名）陸上競技（身体・知的）、水泳（身体）、卓球（身体）、フライングディスク（身体）

⑤ 第19回全国障害者スポーツ大会コンディショニングサポート

台風19号の影響により中止

（競技名・派遣者予定）

陸上競技 実人数29名 延べ人数46名

アーチェリー 実人数9名 延べ人数11名

フライングディスク 実人数6名 延べ人数8名

車椅子バスケットボール 実人数13名 延べ人数17名

ソフトボール・フットベースボール 実人数19名 延べ人数25名

グラウンドソフトボール 実人数14名 延べ人数21名

バレーボール（知）実人数8名 延べ人数9名

バレーボール（精）実人数7名 延べ人数9名

○スポーツリハビリテーションマップの作成

茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会修了者を、「茨城県理学療法士会認定スポーツ理学療法士」として認定し、所属機関などをホームページに掲載。

○スポーツ傷害予防のための啓発活動

障がい児、障がい者の運動導入教室実施に向けたワーキング会議の実施

期 日：令和2年3月11日

会 場：つくば国際大学

○スポーツ関連支援会議への出席

① 「いきいき茨城ゆめ大会」茨城県選手団身体障害者部門代表選手選考部員会議

期 日：平成31年4月6日

会 場：茨城県精神保健福祉センター

② 「いきいき茨城ゆめ大会」茨城県選手団身体障害者部門派遣選手選考部会

期 日：令和元年5月31日

会 場：茨城県精神保健福祉センター

③ 関東甲信越ブロック協議会スポーツ関連事業運営委員会

期 日：令和元年10月26日

会 場：ベイシア文化ホール

④ 茨城県アスレティックトレーナー協議会令和元年度総会

期 日：令和元年11月22日

会 場：ホテルレイクビュー水戸

⑤ 日本理学療法士協会スポーツ理学療法運営担当者会議

期 日：令和元年11月30日

会 場：田町カンファレンスルーム

⑥ 日本理学療法士協会全国都道府県士会学校保健・特別支援教育担当者会議

期 日：令和2年2月2日

会 場：田町カンファレンスルーム

2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

(1) 第23回茨城県理学療法士学会の開催

期 日：令和元年7月7日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：理学療法士のキャリア構築を考える ～卒前から卒後まで～

学 校：縄井清志氏（つくば国際大学）

参加者：191名

第24回茨城県理学療法士学会に向けての第1回準備委員会

期 日：令和元年12月18日

開 場：ひたちなか総合病院

(2) 研修会・講習会に関する事業

1) 新人教育プログラム研修会の開催

期 日：令和元年8月25日

会 場：茨城県立青少年会館

テーマ：A-1 理学療法と倫理

参加者：155名

テーマ：A-2 協会組織と生涯学習システム

参加者：156名

テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）

参加者：161名

テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）

参加者：159名

テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）

参加者：160名

期 日：令和元年9月22日

会 場：茨城県立医療大学

テーマ：C-1 神経系疾患の理学療法

参加者：143名

テーマ：C-2 運動器疾患の理学療法

参加者：140名

テーマ：C-3 内部障害の理学療法

- 参加者：139名
テーマ：C-4 高齢者の理学療法
参加者：114名
・期 日：令和元年10月20日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：D-1 社会の中の理学療法
参加者：68名
テーマ：D-3 理学療法の研究方法論（EBPT含む）
参加者：58名
テーマ：C-5 地域リハビリテーション（生活環境支援含む）
参加者：14名
テーマ：D-2 生涯学習と理学療法の専門領域
参加者：8名
・期 日：令和元年11月24日
会 場：日立総合病院
テーマ：B-1 一次救命処置と基本処置
参加者：53名
テーマ：B-2 クリニカルリーズニング
参加者：32名
テーマ：B-3 統計方法論
参加者：11名
テーマ：B-4 症例報告・発表の仕方
参加者：1名
・期 日：令和元年12月22日
会 場：いばらき中央福祉専門学校
テーマ：D-4 理学療法士のための医療政策論
参加者：18名
テーマ：E-1 臨床実習指導方法論
参加者：50名
テーマ：E-2 コーチングとティーチング
参加者：12名
テーマ：E-3 国際社会と理学療法
参加者：1名
- 【新人教育プログラム追加研修】**
・期 日：令和2年2月25日
会 場：本会事務所
テーマ：A-1 理学療法と倫理
参加者：6名
・期 日：令和2年3月2日
会 場：本会事務所
テーマ：A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）
参加者：5名
テーマ：A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）
参加者：6名
・期 日：令和2年3月5日
会 場：本会事務所
テーマ：A-2 協会組織と生涯学習システム
参加者：6名
テーマ：A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）
参加者：5名
- 新人症例検討会
・水戸ブロック
期 日：令和元年9月7日
会 場：水戸赤十字病院
参加者：66名
・日立ブロック
期 日：令和元年12月5日
会 場：日立製作所日立総合病院
参加者：25名
・常陸太田・ひたちなかブロック
期 日：令和元年11月22日
会 場：日立製作所ひたちなか総合病院
参加者：52名
- ・鹿行ブロック
開催なし
・土浦ブロック
期 日：令和2年2月14日
会 場：土浦協同病院
参加者：73名
・つくばブロック
期 日：令和元年10月5日
会 場：筑波記念病院
参加者：48名
期 日：令和2年3月7日
会 場：筑波記念病院 コロナ禍の影響で中止
・取手・龍ヶ崎ブロック
期 日：令和2年2月29日
会 場：東京医大茨城医療センター コロナ禍の影響で中止
・筑西・下妻ブロック
期 日：令和2年1月19日
会 場：協和中央病院
参加者：26名
・古河・坂東ブロック
期 日：令和2年2月1日
会 場：茨城西南医療センター病院
参加者：25名
- 2) 理学療法士講習会の開催
・期 日：令和元年8月11日
会 場：アール医療福祉専門学校
テーマ：基礎編／技術 関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」
参加者：41名
・期 日：令和元年9月8日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：基礎編／技術 筋力増強運動「骨関節系疾患に対する治療手技」
参加者：36名
・期 日：令和元年10月26、27日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：応用編 脊髄損傷の理学療法
参加者：16名
・期 日：令和元年11月10日
会 場：茨城県立医療大学
テーマ：基礎編／技術 スポーツ障害・外傷に対する理学療法
参加者：51名
・期 日：令和元年12月1日
会 場：筑波記念病院
テーマ：基礎編／理論 発達が障がいされた小児期の人々に対する理学療法
参加者：35名
- 3) 管理者研修
期 日：令和元年6月23日
会 場：茨城県立健康プラザ
参加者：16名
期 日：令和2年2月14日
会 場：茨城県立医療大学
参加者：1名
期 日：令和2年3月16日
会 場：本会事務所
参加者：1名
- 4) 職場内訪問指導研修
会 場：サンシャインつくば 回数：12回
- 5) 学術誌「理学療法いばらき 第23巻」の発行
令和元年6月 発行部数2,918部
- 6) 茨城県理学療法士中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催
茨城県内で全国障害者スポーツ大会開催のため開催なし

- 7) 茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会の開催
期日：令和2年2月 参加予定者が満たないため中止
期日：令和2年3月 コロナ禍の影響で中止
3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業
- (1) 広報誌発行
・「インフォメーション」発行 5月(2,300部発行)、8月(2,350部発行)、11月(2,350部発行)、2月(2,300部発行)
・「年報ひたちの」発行 8月(750部発行)
- (2) ホームページ等による県民に向けた情報発信
- 1) WEBサイト・SNSによる情報発信(4～9月/10～3月)
・ホームページ：アクセス総数：128,421(69,486/58,935)
1. トップページ：アクセス総数：27,913(15,278/12,635)
2. 学会研修会ページ：アクセス総数：8,744(4,820/3,924)
3. 学会研修会・新プロページ：アクセス総数：5,855(3,435/2,420)
・Facebook：71件(23件/48件)
・Twitter：39件(0件/39件)
- 2) 各種メディア・催事による情報発信
・茨城放送「高齢者介護サポートキャンペーン」協賛
・「介護の日」等各種展示事業
日時：令和元年10月25日～令和元年11月12日
場所：茨城県庁2階 県民情報センター 県政広報コーナー2
・その他広報媒体の作成(リーフレット作成：4,000部)
・映画「栞」無料上映会
日時：令和元年7月7日
会場：茨城県立医療大学中講義室
参加者：74名(茨城県理学療法士会会員33名、一般22名、学生19名)
・茨城新聞社「7月17日は理学療法の日」特集掲載
掲載日：令和元年7月12日
- (3) 高校生および高校教員向けの啓発活動
・理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施(一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催)
対象：県内に通学する高校生
実施期間：令和元年7月22日～8月24日
参加者：69校 808名申し込み(444名マッチング、最終参加421名)
見学受け入れ施設：52施設
- (4) 理学療法週間PRグッズの配布
(主な配布先)
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導担当者、理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会参加者、その他各種イベント参加者
(配布物)
茨城県理学療法士会ロゴ入りアドバッグ500部
- (5) 「理学療法の日」作文コンクール事業
対象：県内在住の方、および県内に通学している中・高校生、大学生
応募期間：令和元年5月1日～5月31日
応募総数：100通
受賞者：
最優秀賞 野口ヤスエ氏(利根町) やる気スイッチ
優秀賞 小林夏帆氏(下妻第一高等学校) 幸せな人生
優秀賞 渡邊有貴氏(水戸市) 関わっているすべての皆様～ありがとう～
佳作 亀田美保子氏(石岡市) 母に想う事
佳作 小川大地氏(アール医療福祉専門学校) 理学療法に思うこと
佳作 金子美幸氏(坂東市) 理学療法に感謝
表彰式：令和元年7月7日 茨城県立医療大学(茨城県理学療法士会内)
4. 無料職業紹介事業
求人 実登録数：4件 問い合わせ件数：15件
求職者 実登録数：1件 問い合わせ件数：2件

II. 共益事業

1. 会員に関する事業

- (1) 会員相互扶助事業(会員の交流援助)
1) 3士会合同懇親会の開催 コロナ禍の影響で中止
2) 会員に向けた情報発信：ホームページの更新やFacebookによる情報発信
FAXニュースの発行、会員所属施設一覧の作成
・FAXニュースの発行：5件
発行日：令和元年5月23日 第29号 第46回定時総会等のご案内など
令和元年6月27日 第30号 第23回茨城県理学療法士学会のお知らせなど
令和元年11月28日 第31号 令和元年度臨床実習指導者講習会開催について
令和2年2月3日 第32号 令和2年度診療報酬改定研修会のお知らせ
令和2年3月13日 第33号 令和2・3年度 本会代議員選挙について
・会員所属施設一覧の作成：インフォメーション(8月末発行)に掲載
- 3) 学生会員への支援
学生会員入会は18名(学生会員の入会は令和元年度9月より開始)
- (2) 卒前オリエンテーションの開催
期日：令和2年2月13日
会場：茨城県立医療大学
期日：令和2年2月24日
会場：水戸メディカルカレッジ
期日：令和2年2月25日
会場：つくば国際大学
期日：令和2年2月26日
会場：筑波技術大学・アール医療福祉専門学校
参加者：計175名
- (3) 福利厚生に関すること
1) 団体補償保険への加入
2) 自動車保険の集団扱い制度への加入 加入件数：27件
- (4) 理学療法士教育に関する事業
1) 茨城県臨床実習指導者講習会調整会議の開催
第1回
期日：令和元年6月17日
会場：アール医療福祉専門学校
第2回
期日：令和元年7月11日
会場：アール医療福祉専門学校
第3回
期日：令和元年9月6日
会場：アール医療福祉専門学校
第4回
期日：令和元年12月24日
会場：茨城県立医療大学
第5回
期日：令和2年1月30日
会場：茨城県立医療大学
- 2) 茨城県臨床実習指導者研修会の開催
期日：令和2年2月15日、16日
会場：茨城県立医療大学
2. 政策提言に関する事業
(1) 日本理学療法士連盟、茨城県理学療法士連盟に係る事業
1) 研修会の開催
・茨城県理学療法士連盟青年局企画意見交換会
第1回
期日：令和元年12月19日
会場：茨城県保健衛生会館
テーマ：川津隆氏・茨城県議会議長講演「リハビリテーション専門職に期待すること」

- 参加者：37名
第2回
期日：令和2年2月27日
会場：ワークプラザ勝田
テーマ：大内健寿氏・ひたちなか市議会議員講演「リハビリテーション専門職に期待すること」
コロナ禍の影響で中止
- ・茨城における女性の働き方を考える女性リハビリ専門職の会 第2回茶話会
期日：令和元年6月2日
会場：水戸市ダイニングキッチンちよび
テーマ：ライフステージごとの悩み・不安を解決するヒントを探ろう
- 参加者：7名
・令和元年度茨城県理学療法士連盟オリエンテーション
期日：令和元年8月25日
会場：茨城県青少年センター
テーマ：会長講演「理学療法士協会と理学療法士連盟」、連盟ブースの設置
- 参加者：155名
・日本理学療法士連盟研修会
期日：令和元年12月21日
会場：コンフォート田町
テーマ：「選挙の結果を踏まえた今のリハ職の現状について」
- 参加者：6名
・日本理学療法士連盟懇親会「理学療法の未来を語る会」
期日：令和元年12月21日
会場：コンフォート田町
テーマ：政治資金パーティー
- 参加者：7名
- 2) 情報の配信
ホームページ・Facebook・メール・リストの運用、FAXニュースの発行
- (2) 身分、処遇、待遇に関する各種調査
(3) 医療、保険制度に関する各種調査
(4) 職域、職能に関する各種調査
(5) その他
3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- (1) 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理
(2) 調査・研究に関する事業
(3) リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援、スタッフ派遣推薦
- Ⅲ. 管理部門
1. 各種会議運営事業
- (1) 運営会議
- 1) 第46回定時総会（代議員総会）
期日：令和元年6月23日
会場：茨城県立健康プラザ
- 2) 理事会（5月、11月）
第1回
期日：令和元年5月17日 会場：本会事務所
第2回
期日：令和元年11月29日 会場：本会事務所
臨時理事会
期日：令和元年6月23日
会場：茨城県立健康プラザ
臨時理事会
期日：令和2年2月27日 会場：本会事務所
持ち回り理事会 期日：令和元年5月30日
持ち回り理事会 期日：令和元年7月25日
持ち回り理事会 期日：令和2年1月30日
- 3) 業務執行理事会（5月、7月、9月、11月、1月、3月）
第1回
期日：平成31年4月19日 会場：本会事務所
第2回
期日：令和元年7月19日 会場：本会事務所
第3回
期日：令和元年9月20日 会場：本会事務所
第4回
期日：令和元年10月30日 会場：本会事務所
第5回
期日：令和2年1月17日 会場：本会事務所
第6回
期日：令和2年3月12日 会場：本会事務所
- 4) ブロック長会議（年2回程度） 期日：開催なし
5) ブロック会議（各ブロック年2回）
・水戸ブロック
第1回
期日：平成31年4月25日
会場：水戸赤十字病院
第2回
期日：令和元年10月31日
会場：水戸赤十字病院
- ・日立ブロック
第1回
期日：令和元年5月27日
会場：日立総合病院
第2回 コロナ禍の影響で中止
- ・常陸太田・ひたちなかブロック
期日：開催なし
- ・鹿行ブロック
期日：開催なし
- ・土浦ブロック
第1回
期日：令和2年2月14日
会場：土浦協同病院
- ・つくばブロック
第1回
期日：令和元年6月11日
会場：筑波記念病院
- ・取手・龍ヶ崎ブロック
第1回
期日：令和元年9月26日
会場：牛久愛和総合病院
第2回 コロナ禍の影響で中止
- ・筑西・下妻ブロック
第1回
期日：令和元年7月8日
会場：結城病院
第2回
期日：令和元年12月18日
会場：結城病院
- ・古河・坂東ブロック
第1回
期日：令和元年7月2日
会場：茨城西南医療センター病院
第2回
期日：令和元年12月9日
会場：茨城西南医療センター病院
- 6) 理学療法部門責任者会議（年2回程度）
第1回
期日：令和元年6月23日
会場：茨城県立健康プラザ
参加者：53名
- 7) 管理者ネットワーク会議（年2回程度）
第1回
期日：令和元年6月23日
会場：茨城県立健康プラザ

- 参加者：53名
- 8) その他
茨城県理学療法士会設立50周年記念事業実行委員会設置にかかる打ち合わせ会
期 日：令和元年11月11日
会 場：本会事務所
- (2) 平成30年度期末監査および令和元年度中間監査(5月、11月)
平成30年度期末監査
期 日：令和元年5月17日
会 場：本会事務所
令和元年度中間監査
期 日：令和元年11月29日
会 場：本会事務所
- (3) 表彰式の実施及び茨城県表彰に関する調査
- 1) 表彰式の開催：学術調査、研究等に功績のあった会員に対して年1回表彰
期 日：令和元年6月23日
会 場：茨城県立健康プラザ
- 2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査1件
- (4) 第39回関東甲信越ブロック理学療法士学会準備委員会
第4回準備委員会
期 日：平成31年4月22日
会 場：茨城県立医療大学付属病院
第5回準備委員会
期 日：令和元年5月29日
会 場：茨城県立医療大学付属病院
第6回準備委員会
期 日：令和元年7月3日
会 場：茨城県立医療大学付属病院
第7回準備委員会
期 日：令和元年9月2日
会 場：茨城県立医療大学付属病院
第8回準備委員会
期 日：令和元年11月20日
会 場：茨城県立医療大学付属病院
第9回準備委員会
期 日：令和2年1月22日
会 場：茨城県立医療大学付属病院
第10回準備委員会
期 日：令和2年2月26日
会 場：茨城県立医療大学
- (5) 茨城県理学療法士会設立50周年記念事業実行委員会
第1回実行委員会
期 日：令和2年2月3日
会 場：本会事務所

2. 委員会

- (1) 定款組織検討委員会
代議員選出規程改定の検討
- (2) 表彰委員会
平成30年度茨城県理学療法士会表彰該当者調査
【功労賞】 該当者なし
【功績賞】 浅川育世氏、飯塚欣司氏、伊藤博正氏、加藤邦子氏、金城 歩氏、庄司 満氏、須田貴美子氏、星野敏行氏、本谷 功氏
【学術賞】 石井伸尚氏、中島 弘氏、濱崎 愛氏、藤原祐介氏
【感謝状】 (プロボノスピリット賞) 神林 薫氏、中津川理沙氏、中村太郎氏
- (3) 倫理委員会
活動実績なし
- (4) 選挙管理委員会
令和元年・令和2年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員改選
告示日：平成31年2月20日
立候補締切：令和元年5月10日
選挙結果：全員無投票当選
【理事19名】 長谷川大悟氏、直井洋明氏、平田清次氏、川崎仁史氏、浅川育世氏、國谷伸一氏、坏 真毅氏、森田英隆氏、桜井哲也氏、瀧原 純氏、大曾根賢一氏、金子 哲氏、下神納木加枝氏、鈴木和江氏、高橋千晶氏、荒井秀行氏、廣嶋俊秀氏、松田智行氏、唐澤幹男氏
【監事2名】 浅野信一氏、橋本英之氏 (外部監事)
- (5) 代議員選挙管理委員会
令和2年・令和3年度公益社団法人茨城県理学療法士会代議員選挙の検討
- ## 3. 事務所運営事業機能
- (1) 資料据え置き及び公開事業
定款、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿 (理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロック長名簿)、各種広報物、など
- (2) 慶弔 (祝金・弔慰金、祝電・弔電) に関する事業
祝金 2件 弔慰金 1件 祝電 10件 弔電 1件 仏花 2件
- (3) 会計処理に関する事業
- (4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業
平成30年度事業報告書の提出：令和元年6月29日
変更の届出書の提出：令和元年10月10日
令和2年度事業計画書の提出：令和2年3月28日
- (5) 理学療法士の求人に関すること
求人広告 1件

令和2年度活動報告

I. 公益目的事業

1. 理学療法を通じて県民の保健・医療・福祉の増進と支援に寄与する事業

(1) 地域包括ケアシステムに関する事業

1) 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

○水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業（月1回）

派遣：5回 延べ 5名

○茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（赤津安恵美氏）

○障害者相談支援事業

障害者相談支援事業所は茨城県リハビリテーション専門職協会へ委託

2) 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

○茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業

派遣者：9名（所 圭吾氏、藤田義隆氏、鈴木和江氏、増淵裕子氏、柳町 幹氏、内藤幾愛氏、長谷川聡氏、平田清次氏、倉持正一氏）

○茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（川崎仁史氏）

○茨城県生活期リハビリテーション協議会（茨城県訪問リハビリテーション協議会より改称）への協力（世話人派遣）

派遣者：1名（鈴木和江氏）

3) 市町村支援に関する事業

本会が推薦し茨城県リハビリテーション専門職協会の委嘱を受けた会員である理学療法士を44市町村に配置し、各種事業に対応

4) 地域自立支援センター事業

○北茨城地域自立支援センター

① 退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業

訪問件数：1件（訪問、退院前カンファレンス、退院前訪問：6回）

② 住民運営の「通いの場」等への関与促進事業

◆小川地区介護予防教室

実施回数：8回 参加者：70名

◆元気ステーションへの通い（個別）

実施回数：18回 参加者：18名

◆元気ステーションでの集い（集団）

実施回数：8回 参加者：11名

◆認知力アップ教室実施協力

実施回数：7回 参加者：41名

◆サロンでの講話

実施回数：2件 参加者：20名

◆公民館活動への支援

実施回数：2件 参加者：23名

◆地域活動支援センターでの体力測定結果報告作成・説明
実施箇所：2カ所

※新型コロナウイルス感染症により定期実施を見合わせた時期・場所があった。

③共同利用型訪問リハビリテーション事業

◆訪問件数：388件（実施型：321件、指導型：67件）

◆サービス担当者会議・ケア会議への出席 出席件数：7件

◆地域ケア会議への出席 出席回数：8回

◆地域ケアシステムサービス調整会議：1件（事例提供）

◆北茨城市主任介護支援専門員研修会講師：1件

◆来所相談 64件

◆電話相談 43件

〔②・③での登録プロボノの活動実績〕

・登録プロボノ：2名 実施回数：4回

○筑西地域自立支援センター

① 障害者相談支援事業

障害者相談支援事業所の運営を茨城県リハビリテーション専門職協会へ委託

実利用者：103名（障害児33名、障害者70名）

内訳：身体障害12名、知的障害12名、精神障害79名

② 無料職業紹介事業 4を参照

5) 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会（茨城県在宅リハビリテーション研修会）の開催

新型コロナウイルス感染症の為に中止

6) 介護予防キャラバン事業：県内市町村事業・関連団体事業への協力

介護予防キャラバン

新型コロナウイルス感染症の為に中止

茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業への会員派遣
新型コロナウイルス感染症の為に中止

7) 介護予防フェスティバル事業

① 介護予防フェスティバル事業

今年度は未実施

② シルバリーハビリ体操フェスティバル事業

・令和2年7月12日開催予定であったシルバリーハビリフェスティバル事業は、新型コロナウイルス感染症の為に中止。

代替措置として、県内市町村（44市町村）に理学療法ハンドブック（日本理学療法士協作成：8種類）を配布し、介護予防などの重要性などの啓発を行った。

・日本理学療法士協会 シルバリーハビリ体操全国オンラインフェスティバルへの協力

期 日：令和3年2月8日

会 場：茨城県立健康プラザ、取手市役所、北茨城市コミュニティケア総合センター 元気ステーション

内 容：大田仁史氏の講演、各指導士会紹介&エール交換、シルバリーハビリ体操実技

参加者：47名（3会場合計）

(2) スポーツ支援関連事業

1) 野球支援事業

○第72回 春季関東地区高校野球茨城大会

新型コロナウイルス感染症の為に中止

○第102回 全国高校野球選手権茨城大会

新型コロナウイルス感染症の為に中止

○第73回 秋季関東地区高校野球茨城大会

新型コロナウイルス感染症の影響によりメディカルチェックは実施せず

○野球支援会議

期 日：令和3年3月25日 会 場：WEB

内 容：高校野球メディカルチェックの振り返り（好事例やトラブル事例）

メディカルチェック時の感染予防対策について

参加者：19名

2) スポーツ支援事業

○スポーツ傷害予防のための啓発活動（障がい児、障がい者の運動導入教室実施）

新型コロナウイルス感染症の為に開催見合わせ。代替手段として、障がい児・障がい者のための運動導入教室の普及啓発ビデオの制作

○スポーツ関連支援会議への出席

① 第2回全国都道府県士会学校保健・特別支援教育担当者会議（東日本地区）

期日：令和2年11月15日 会場：WEB

② 日本理学療法士協会スポーツ理学療法運営担当者会議

期日：令和3年1月23日 会場：WEB

③ 全国障害者スポーツ大会理学療法連絡協議会

期日：令和3年1月31日 会場：WEB

2. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

(1) 第24回茨城県理学療法士学会の開催

期日：令和2年7月5日

会場：本会事務局 (WEB)

テーマ：変化する理学療法教育～多様なニーズに応えうる理学療法士とは～

学会長：佐藤 誠氏 (ひたちなか総合病院)

参加者：65名

(2) 研修会・講習会に関する事業

1) 新人教育プログラム研修会の開催

テーマ：理学療法およびリハビリテーションに関連するテーマを設定

参加者数：事前申し込み制、定員20名で開催

日本理学療法士協会より、e-ラーニング受講コンテンツが公開されたため、e-ラーニング受講が困難な会員向けの研修会を企画した。

・第1回から17回、19回から21回

参加申込人数が、0名のため実施せず。

・第18回

期日：令和3年1月24日

会場：茨城県保健衛生会館

参加者：1名

新人症例検討会

・日立ブロック (4演題)

期日：令和3年1月24日 会場：WEB

・太田・ひたちなかブロック (11演題)

期日：令和3年1月24日 会場：WEB

・下妻・筑西ブロック (8演題)

期日：令和3年2月28日 会場：WEB

・古河・坂東ブロック (6演題)

期日：令和3年2月28日 会場：WEB

・水戸ブロック (13演題)

期日：令和3年2月28日 会場：WEB

・つくばブロック (13演題)

期日：令和3年2月28日 会場：WEB

・土浦ブロック (7演題)

期日：令和3年3月14日 会場：WEB

・取手・龍ヶ崎ブロック (6演題)

期日：令和3年3月14日 会場：WEB

2) 理学療法士講習会の開催

・期日：令和2年8月9日

会場：茨城県立医療大学

テーマ：基礎編／技術 関節可動域治療の基本「運動器系疾患に対する関節可動域治療手技」

新型コロナウイルス感染症の為に中止

・期日：令和2年9月13日

会場：アール医療福祉専門学校

テーマ：基礎編／技術 筋力増強運動「骨関節系疾患に対する治療手技」

新型コロナウイルス感染症の為に中止

・期日：令和2年11月8日 会場：WEB

テーマ：応用編 スポーツ外傷・障害に対する理学療法

参加者：35名

・期日：令和2年12月6日 会場：WEB

テーマ：基礎編／理論 発達障がいされた小児期の人々に対する理学療法の進め方

参加者：35名

3) 管理者研修

期日：令和2年6月21日 会場：県立健康プラザ

新型コロナウイルス感染症の為に中止

期日：令和3年1月24日 会場：WEB

参加者：20名

4) 職場内訪問指導研修

1施設 12回

5) 学術誌「理学療法いばらき第24巻」の発行

令和2年6月 発行部数3,030部程度

6) 茨城県理学療法士中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催

今年度は準備・調整遅延により中止

7) 茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会の開催

期日：令和3年2月7日 会場：WEB

参加者：36名

期日：令和3年2月21日 会場：WEB

参加者：40名

8) 関東甲信越ブロック理学療法士学会の開催

期日：令和2年10月17日～18日

会場：つくば国際会議場

テーマ：理学療法の新時代に向けて

学会長：浅川育世氏 (茨城県立医療大学)

関ブロ協議会で検討した結果、新型コロナウイルス感染症の為に中止

3. 地域の健全な発展に寄与する理学療法の普及啓発事業

(1) 広報誌発行

・「インフォメーション」発行 6月 (2,350部発行)、9月 (2,400部発行)、12月 (ホームページにPDF形式で掲載)、3月 (2,350部発行)

・「年報私たちの」発行9月 (650部発行)

(2) ホームページ等による県民に向けた情報発信

1) WEBサイト・SNSによる情報発信 (4～9月/10～3月)

・ホームページ

お知らせ：26件 (19件 (内、求人2件) / 7件)

学会・研修会：59件 (28件 / 31件)

アクセス総数：84,763 (44,288 / 40,475)

1. トップページ：アクセス総数：25,413 (13,309 / 12,104)

2. 学会研修会ページ：アクセス総数：4,796 (1,319 / 3,477)

3. 学会研修会・新プロページ：アクセス総数：3,376 (1,280 / 2,096)

・Facebook：54件 (32件 / 22件)

・Twitter：48件 (26件 / 22件)

・LINE公式アカウント：5件 (0件 / 5件)

2) 各種メディア・催事による情報発信

・茨城新聞社「7月17日は理学療法の日」特集：7月12日掲載

・茨城放送「高齢者介護サポートキャンペーン」協賛：非実施

・「介護の日」等各種展示事業

・その他広報媒体の作成

(3) 高校生および高校教員向けの啓発活動

理学療法・作業療法・言語聴覚療法高校生のための普及啓発事業

(一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催)

・啓発リーフレットの作成および配布：59校に配布

・オンライン座談会

対象：県内に通学する高校生

実施期間：令和2年8月9日、8月30日

参加者：45名 (申し込み57名)

(4) 理学療法週間PRグッズの配布

令和2年度「介護の日」関連パネル等の展示 (茨城県庁) にて配布

<配布物> 理学療法ハンドブック (シリーズ1～8)、茨城県理学療法士会パンフレット、理学療法士ガイド

(5) 「理学療法の日」作文コンクール事業

対象：県内在住及び県内に通われている方 (中学生、専門学校生、大学生、一般)

応募期間：令和2年6月1日～6月30日

応募総数：54通

受賞者：

- 最優秀賞 小松崎ゆみ氏（埼玉県在住、茨城県内勤務）ゴールに向かって
- 優秀賞 中野俊介氏（つくば国際大学）当たり前な日常がある幸せ
- 優秀賞 大木綾子氏（筑西市）楽しい発見
- 佳作 柴沼茂氏（笠間市）孫の声と理学療法士
- 佳作 高崎友萌氏（下館第一高等学校）笑顔をつくる仕事
- 佳作 関根和己氏（小美玉市）理学療法との歩みと今

表彰式：新型コロナウイルス感染症の為中止。9月30日付で受賞者に賞状、副賞を送付

4. 無料職業紹介事業

- 求人 実登録数：8件 問い合わせ件数：8件
- 求職者 実登録数：1件 問い合わせ件数：3件

II. 共益事業

1. 会員に関する事業

(1) 会員相互扶助事業（会員の交流援助）

1) 3士会合同懇親会の開催

新型コロナウイルスの為中止

2) 会員に向けた情報発信：ホームページの更新やFacebookによる情報発信

FAXニュースの発行、会員所属施設一覧の作成

・FAXニュースの発行：7件

発行日：令和2年4月2日 第34号 第24回茨城県理学療法士学会のお知らせなど

令和2年6月1日 第35号 第47回定時総会（書面表決開催）等についてなど

令和2年7月31日 第36号 令和2年度茨城県介護予防リハビリ専門職指導者養成研修開催案内（第3報）

令和2年9月2日 第37号 令和2年度茨城県介護予防リハビリ専門職指導者養成研修開催案内（第4報）

令和2年9月9日 第38号 オンラインセミナーのご案内

令和2年9月22日 第39号 オンラインセミナーのご案内（第2報）

令和3年3月1日 第40号 令和3年度茨城県理学療法士連盟研修会

・会員所属施設一覧の作成：インフォメーション（8月末発行）に掲載

3) 学生会員への支援

・学生会員数：26名（令和3年2月末時点）

・学生会員応援企画 オンライン就職懇談会

期日：令和2年7月19日

参加者：学生88名、施設20施設

4) 働く環境支援 実施無し

(2) 卒前オリエンテーションの開催

・茨城県立医療大学

期日：令和3年2月14日 参加者：42名

・筑波技術大学、つくば国際大学、アール医療福祉専門学校、水戸メディカルカレッジ
オリエンテーション動画の作成 YouTube限定動画による視聴形式

茨城県理学療法士会のチャンネルを開設、アップロード（広報部へ依頼）

養成校経由で学生へ動画URLを周知、配布資料は養成校へ事前配送し、学生個人の視聴

視聴期間：令和3年2月21日～4月30日

対象者：148名

(3) 福利厚生に関すること

1) 団体補償保険への加入 2件

2) 自動車保険の集団扱い制度への加入 29件

(4) 理学療法士教育に関する事業

1) 臨床実習指導者講習会茨城県連絡協議会への運営支援

期日：令和2年9月9日 会場：WEB

2) 臨床実習指導者講習会（茨城県）への運営支援

期日：令和2年11月14～15日

会場：茨城県立医療大学

期日：令和3年2月13～14日

会場：茨城県立医療大学

2. 政策提言に関する事業

(1) 日本理学療法士連盟、茨城県理学療法士連盟に係る事業

1) 研修会の開催

・第1回

期日：令和2年9月16日 会場：WEB

テーマ：コロナ禍での訪問リハの役割と将来像

講師：張本浩平氏（株式会社gene 代表取締役）

参加者：56名（学生1名）

・第2回

期日：令和2年9月28日 会場：WEB

テーマ：コロナ禍に対応したスポーツ選手のサポート活動の最前線

講師：地神裕史氏（国士舘大学）

参加者：19名（学生0名）

・第3回

期日：令和2年10月2日 会場：WEB

テーマ：新しい世代が考える脳卒中へのアプローチ～Pusher現象に対する評価・治療戦略～

講師：藤野雄次氏（順天堂大学）

参加者：50名（学生2名）

・第4回

期日：令和2年10月29日 会場：WEB

テーマ：慢性疼痛と心理社会的要因

講師：森岡周氏（畿央大学）

参加者：33名（学生1名）

・第5回

期日：令和2年11月6日 会場：WEB

テーマ：整形外科領域の私のトピックス～意外と知らない足趾の動きと治療への応用～

講師：橋本貴幸氏（土浦協同病院）

参加者：19名（学生1名）

・茨城県理学療法士連盟令和3年3月研修会

期日：令和3年3月22日 会場：WEB

テーマ：日本理学療法士協会新生涯学習制度とその意味～政治課題との関係～

講師：齊藤秀之氏（日本理学療法士協会副会長／生涯学習課担当常務理事）

参加者：74名（学生0名）

・日本理学療法士連盟研修会

期日：令和2年12月11日 会場：WEB

テーマ：理学療法士の未来を語る会

講師：小川克巳氏（参議院議員／参議院厚生労働委員会委員長）

参加者：13名（茨城県）

・日本理学療法士連盟研修会

期日：令和3年3月12日～3月31日 会場：WEB

テーマ：令和3年度介護報酬改定研修会

講師：長江翔平氏（厚生労働省老健局老人保健課課長補佐）

佐々木嘉光氏（日本理学療法士協会事務局次長）

参加者：不明（茨城県）

・国光文乃衆議院議員との意見交換会

期日：令和2年5月12日 会場：WEB

テーマ：新型コロナウイルス禍における現場の実態について

参加者：11名（茨城県理学療法士連盟）

- ・小川克巳参議院議員との意見交換会
期 日：令和2年8月20日 会 場：WEB
テーマ：新型コロナウイルス禍における現場の実態について

参加者：5名（茨城県理学療法士連盟）、他

- 情報の配信
茨城県理学療法士連盟ホームページ・フェイスブックの運用、MLの運用、FAX通信の発行
日本理学療法士連盟ニュース・小川克巳参議院議員国政レポート・他の配信
 - 身分、処遇、待遇に関する各種調査
 - 医療、保険制度に関する各種調査
 - 職域、職能に関する各種調査
 - その他
3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理
 - 調査・研究に関する事業
 - リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援、スタッフ派遣推薦

Ⅲ. 管理部門

1. 各種会議運営事業

- 運営会議
 - 第47回定時総会（書面表決開催）
期 日：令和2年6月28日 会 場：本会事務局
 - 理事会（5月、11月）
 - 第1回
期 日：令和2年5月29日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第2回
期 日：令和2年11月27日
会 場：本会事務局（WEB併用）
- 臨時理事会
期 日：令和3年2月26日 会 場：WEB
- 業務執行理事会（4月、7月、9月、10月、1月、3月）
 - 第1回
期 日：令和2年4月10日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第2回
期 日：令和2年7月10日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第3回
期 日：令和2年9月11日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第4回
期 日：令和2年10月9日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 臨時業務執行理事会
期 日：令和2年11月16日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第5回
期 日：令和3年1月22日 会 場：WEB
 - 第6回
期 日：令和3年3月12日 会 場：WEB
- ブロック長会議（年2回程度）期日：開催なし
- ブロック会議（各ブロック年2回程度）
 - ・水戸ブロック
 - 第1回 期 日：令和2年4月30日 会 場：WEB
 - 第2回 期 日：令和2年10月8日 会 場：WEB
 - ・日立ブロック 期日：開催なし
 - ・常陸太田・ひたちなかブロック 期日：開催なし
 - ・鹿行ブロック 期日：開催なし
 - ・土浦ブロック 期日：開催なし
 - ・つくばブロック

- 第1回 期 日：令和2年7月17日 会 場：WEB
 - ・取手・龍ヶ崎ブロック
 - 第1回 期 日：令和2年9月18日 会 場：WEB
 - 第2回 期 日：令和2年11月16日 会 場：WEB
 - ・筑西・下妻ブロック
 - 第1回 期 日：令和2年7月29日 会 場：WEB
 - 第2回 期 日：令和2年11月18日 会 場：WEB
 - 第3回 期 日：令和3年2月5日 会 場：WEB
 - 第4回 期 日：令和3年3月1日 会 場：WEB
 - ・古河・坂東ブロック
 - 第1回 期 日：令和2年6月23日 会 場：WEB
 - 第2回 期 日：令和2年10月29日 会 場：WEB
 - 第3回 期 日：令和3年1月9日 会 場：WEB
 - 第4回 期 日：令和3年2月19日 会 場：WEB
 - 第5回 期 日：令和3年3月5日 会 場：WEB
 - 理学療法部門責任者会議（年2回程度）
期 日：令和2年6月28日 新型コロナウイルス感染症の為中止
 - 管理者ネットワーク会議（年2回程度）
 - 第1回
期 日：令和2年9月30日
会 場：つくば研究支援センター・
参加者：11名（2会場合計）本会事務局（WEB併用）
 - その他
 - 平成30年度期末監査および令和2年度中間監査(5月、11月)
平成30年度期末監査
期 日：令和2年5月25日 会 場：本会事務局
令和2年度中間監査
期 日：令和2年11月26日 会 場：本会事務局
 - 表彰式の実施及び茨城県表彰に関する調査
 - 1) 表彰式の開催：学術調査、研究等に功績のあった会員に対して年1回表彰
令和元年度表彰受賞者表彰式：新型コロナウイルス感染症の為中止。
受賞者に賞状を送付。
功労賞 該当無し
功績賞 11名（浅野信一氏・アボットみのり氏・植木芳幸氏・海老沢明子氏・金子 哲氏・桐山希一氏・倉持修氏・桑名浩二氏・齋藤雅子氏・高森直紀氏・成島理恵氏）
学術賞 4名（青柳敏之氏・荒井秀行氏・木村剛英氏・和田敏裕氏）
プロボノスピリット賞 4名（神林 薫氏・佐藤 誠氏・鈴木紀美恵氏・高木和宏氏）
 - 2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査 1件
 - 4) 茨城県理学療法士会設立50周年記念事業実行委員会
 - 第2回 期 日：令和2年8月3日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第3回 期 日：令和2年10月5日
会 場：本会事務局（WEB併用）
 - 第4回 期 日：令和3年2月1日
会 場：WEB
2. 委員会
 - 1) 定款組織検討委員会
選挙規程改正案の検討、総会議事運営規程改正案の検討
各種規程案（育児・介護休業規程（新設）、私有車通勤管理規程（新設）、就業規則改正案、嘱託職員規程（新設）、選挙規程改正案、賃金規程改正案）の理事会審議資料作成。
退職金積立規程案の検討。
 - 2) 表彰委員会
令和2年度茨城県理学療法士会表彰該当者調査
 - 3) 倫理委員会
活動なし
 - 4) 選挙管理委員会
令和3・4年度公益社団法人茨城県理学療法士会役員改選告示（令和3年2月20日）
 - 5) 代議員選挙管理委員会

令和2・3年度茨城県理学療法士会代議員改選

告示日：令和2年1月31日

立候補締切：令和2年3月25日

選挙結果：全員無投票当選

<当選者数>

103名

<ブロック別当選者数>

ブロック名	定数	当選者数
水戸	19	16
日立	7	6
太田・ひたちなか	11	9
鹿行	7	3
土浦	12	12
つくば	24	21
取手・龍ヶ崎	22	22
筑西・下妻	7	7
古河・坂東	7	7
合計	116	103

3. 事務所運営事業機能

(1) 資料据え置き及び公開事業

定款、規程、社員名簿、定時総会議事録、理事会議事録、事業計画書、収支予算書、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、監査報告書、財産目録、役員名簿（理事、監事、部長、委員長、部員、委員、ブロック長名簿）、各種広報物、など

(2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事業

祝金 0件・弔慰金 0件・祝電 16件・弔電 4件・祝花 5件・仏花 1件

(3) 会計処理に関する事業

(4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業

令和元年度事業報告書の提出：令和2年6月29日

令和3年度事業計画書等の提出：令和3年3月30日

(5) 理学療法士の求人に関すること 2件

茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

50年のあゆみ

年 表

県学会・学術誌

表 彰

役 員 変 遷

会 員 数 変 遷

令和3年度賛助会員名簿

年 表

50年のあゆみ
年表

年	月	出来事
S46	5	士会設立総会（水戸錦水）
47	5	定期総会（県立ひばり学園） 第1回茨城県理学療法士会集談会（県立ひばり学園）
48	1	リハビリテーション研修会（県立リハビリテーションセンター） リハビリテーション研修会（水戸市民会館）
49	5	臨時総会（水戸済生会総合病院）
	6	定期総会（泉町千春食堂）
50	2	臨時総会（国立水戸病院）
	4	抄読会（国立水戸病院）
	7	定期総会（国立水戸病院）
51	2	第1回研修会（国立水戸病院）
	5	第2回研修会（水戸済生会総合病院）
	7	定期総会（国立水戸病院）
	9	第1回研修会（日立総合病院）
	10	業務制限に関する会合
	12	第2回研修会（助看保会館）
52	4	第3回研修会（土浦協同病院）
	6	定期総会（県立中央病院）
	9	第1回PT研修会（取手協同病院）
	12	第2回PT研修会（北茨城市立病院）
53	4	特別研修会（水戸県民福祉センター）
	6	定期総会（日立総合病院）
	9	第1回研修会（土浦協同病院）
	12	第2回研修会（北茨城市立病院）
54	3	第3回研修会（水戸シティーホテル）
	5	臨時総会 在宅障害者訪問事業に関するアンケート調査
	6	定期総会（日立総合病院）
	7	臨時総会（県立リハビリテーションセンター）
	9	第1回研修会及び臨時総会（土浦協同病院）
	10	役員会
	12	第2回研修会（日立総合病院）
55	3	定期総会（日立総合病院）
	6	第1回研修会（秦リハビリテーション病院）
	9	第2回研修会（筑波大学附属病院）
	12	第3回研修会（水戸シティーホテル）
56	3	定期総会（日立総合病院）
	6	臨時総会（県立こども福祉医療センター） 第1回研修会（県立こども福祉医療センター） アンケート調査
	8	特老事業協力事業出席会員打ち合わせ会（日立総合病院）
	9	第7回関東甲信越ブロック研修会（茨城県産業会館） 会長：大内厚 準備委員長：岡安利夫 出席109名
	11	特老PT派遣事業開始
	12	第3回研修会（水戸シティーホテル）
57	3	定期総会（日立総合病院）
	4	役員会 「特老ホームPT派遣に関する調査」実施
	6	第1回研修会（北茨城市立病院）
	9	第2回研修会（県立中央病院） 特老ホーム訪問指導関係者連絡会（県立中央病院）
	10	役員会
	12	特別研修会
58	3	定期総会（日立総合病院）

年	月	出来事
		日本理学療法士協会茨城県士会選挙規定完成
	4	役員会
	6	臨時総会（秦リハビリテーション病院） 第1回研修会（秦リハビリテーション病院）
	7	PT協会茨城県士会会員「基本調査票」アンケート実施
	9	第2回研修会（国立水戸病院） 「県内に理学療法士作業療法士の養成課程（筑波大学医療技術短大）の設置を要望する」について自民党県連に要望書提出
	12	臨時総会（亀城プラザ） 特別研修会（亀城プラザ）
59	3	定期総会
	6	特別研修会（茨城県産業会館） 協会功労賞受賞祝賀会：片寄章三氏
	9	第2回研修会（県西総合病院） 地域医療運営委員会（県西総合病院）
	12	特別研修会（亀城プラザ） 老健法事業研修会（水戸市・土浦市・下館市） 昭和59年度機能訓練技術研修会（水戸市・土浦市）
60	3	定期総会（日立総合病院）
	6	第1回研修会（会田記念病院）
	9	第2回研修会（鹿島労災病院） 「老健法及び身障者福祉法に関するPT派遣実態調査について」アンケート実施
	10	地域医療関係実態調査施行
	12	特別研修会（亀城プラザ）
61	1	機能訓練技術研修会（水戸市・土浦市）
	3	老健法事業研修会（水戸市・土浦市・下館市） 第4回研修会（茨城教育会館） 定期総会（茨城教育会館）
	4	役員会
	6	第1回（特別）研修会（亀城プラザ）
	7	「茨城県士会ニュース」創刊号発行
	9	機能訓練事業に関するアンケート調査 第2回研修会（北茨城市立病院） 地域医療部老健法・機能訓練事業アンケート調査票茨城県内92市町村
	11	第3回（第1回PT・OT合同特別）研修会（亀城プラザ） 厚生大臣賞祝賀会
62	2	機能訓練技術研修会（水戸市・土浦市）
	3	第4回研修会（県立こども福祉医療センター） 定期総会（県立こども福祉医療センター）
	6	第1回研修会（筑波メディカルセンター病院）
	8	通所機能訓練事業アンケート
	9	第2回研修会（水戸協同病院）
	12	第3回（PT・OT合同特別）研修会（亀城プラザ）
63	1	機能訓練技術研修会（水戸市・土浦市・那珂湊市）
	3	第4回研修会（水戸市民会館） 定期総会（水戸市民会館）
	6	第1回研修会（ホテル結城） 役員会
	9	第2回研修会（水戸中央病院） 臨時総会（水戸中央病院）
	10	役員会
	12	第3回（PT・OT合同特別）研修会（亀城プラザ） 臨時総会（亀城プラザ）
H1	3	第4回研修会（県立こども福祉医療センター）

年 月	出来事
	定期総会（県立こども福祉医療センター） 機能訓練技術研修会（水戸市・土浦市） 理事会
6	第1回研修会（日立総合病院）
9	第2回研修会（筑波大学附属病院）
12	第3回（PT・OT合同特別）研修会（サンレイク水戸） 在宅リハ勉強会（サンレイク水戸）
2	3 第4回研修会（亀城プラザ） 定期総会（亀城プラザ） 4 理事会 6 第1回研修会 9 第9回関東甲信越ブロック理学療法士学会（筑波大学） 学会長：岡安利夫 準備委員長：荻谷俊英 302名参加 12 第2回（PT・OT合同特別）研修会（亀城プラザ）
3	2 機能訓練技術研修会（水戸市・土浦市） 3 第3回研修会（亀城プラザ） 定期総会（亀城プラザ） 法人化検討委員会設置 4 第1回茨城県理学療法士作業療法士学会第1回準備委員会 6 第1回研修会（日立総合病院） 9 茨城県理学療法士学会学術誌第1号発行 10 第2回研修会（筑波大学） 法人化に関する勉強会（筑波大学） 理事会（筑波大学） 「4年制大学による理学療法士養成課程の設置に関する要望書」を県衛生部に提出 11 第1回茨城県理学療法士作業療法士学会誌発行 12 第1回茨城県理学療法士作業療法士学会（茨城県立つくば看護専門学校） 第2回茨城県理学療法士作業療法士学会第1回準備委員会
4	2 茨城県理学療法士会設立20周年記念式典・講演・祝賀会（水戸市民会館） 3 第3回研修会（筑波大学） 定期総会（筑波大学） 法人化推進委員会設置 6 第1回研修会（筑波技術短期大学） 7 1日リハビリ体験実習事業（茨城県医務課委託事業） 11 第2回茨城県理学療法士作業療法士学会（筑波技術短期大学） 茨城県理学療法士会設立20周年記念誌発行
5	3 定期総会（筑波技術短期大学） 社団法人茨城県理学療法士会設立総会（筑波技術短期大学） 7 社団法人茨城県理学療法士会設立認可 1日リハビリ体験実習事業（茨城県医務課委託事業） 11 第3回茨城県理学療法士作業療法士学会（国立霞ヶ浦病院地域医療研修センター）
6	1 社団法人茨城県理学療法士会設立記念祝賀会（土浦東武ホテル） 2 社団法人茨城県理学療法士会設立記念誌発行 3 第1回定期総会（筑波技術短期大学） 5 第2回定期総会（筑波技術短期大学） 会員親睦会 7 1日リハビリ体験実習事業（茨城県医務課委託事業） 11 第4回茨城県総合リハビリテーション学会（国立霞ヶ浦病院地域医療研修センター） 会員親睦会 12 社団法人茨城県理学療法士会ロゴマーク制定
7	3 第3回定期総会（筑波技術短期大学） 5 第4回定期総会（筑波技術短期大学） 会員親睦会

年 月	出来事
7	1 日リハビリ体験実習事業（茨城県医務課委託事業）
9	第5回茨城県総合リハビリテーション学会（茨城県立医療大学）
10	会員親睦会
8	1 会員親睦会 3 第1回茨城県理学療法士会看護協会共催セミナー（茨城県立医療大学） 第5回定期総会（筑波技術短期大学） 5 第6回定期総会（筑波技術短期大学） 7 1日リハビリ体験実習事業（茨城県医務課委託事業） 10 第6回茨城県総合リハビリテーション学会（茨城県立医療大学）
9	2 第2回茨城県理学療法士会看護協会共催セミナー（筑波技術短期大学） 3 第7回定期総会（筑波技術短期大学） 5 第8回定期総会（筑波技術短期大学） 会員親睦会 7 会員名簿発行 定款発行 1日リハビリ体験実習事業（茨城県医務課委託事業） 10 第1回地域リハビリシンポジウム（国立霞ヶ浦病院地域医療研修センター） 12 第3回茨城県理学療法士会看護協会共催セミナー（茨城県立医療大学）
10	2 第1回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 会員親睦会 3 第9回定期総会（筑波技術短期大学） 5 第10回定期総会（牛久愛和総合病院） 6 会員親睦会 7 会員名簿発行 定款発行 第2回地域リハビリシンポジウム（国立霞ヶ浦病院地域医療センター） リハビリテーション（理学療法）見学会 11 第2回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学）
11	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 ボウリング大会 3 第11回定期総会（茨城県県南生涯学習センター） 役員改選 5 第12回定期総会（筑波メディカルセンター病院） 7 第3回地域リハビリシンポジウム（国立霞ヶ浦病院地域医療センター） 会員親睦会 リハビリテーション（理学療法）見学会 12 第3回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 会員親睦会
12	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 3 第13回定期総会（茨城県県南生涯学習センター） 5 第14回定期総会（茨城県県南生涯学習センター） 6 会員親睦会 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 7 第4回地域リハビリシンポジウム（茨城県県南生涯学習センター） 理学療法（リハビリテーション）見学会 9 新人教育プログラム（亀城プラザ） 第19回関東甲信越ブロック理学療法士学会（茨城県県南生涯学習センター） 学会長：松村秩（茨城県立医療大学） テーマ：介護保険制度下における理学療法サービス
13	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 第4回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 5 第15・16回定期総会（茨城県立医療大学）

年 月	出来事
6	新人オリエンテーション 会員親睦会 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会
7	第5回地域リハビリシンポジウム（茨城県県南生涯学習センター） 茨城県理学療法士会共催研修会「第9回脊髄損傷研究会」 理学療法（リハビリテーション）見学会
10	茨城県理学療法士会設立30周年記念式典・講演・祝賀会（霞ヶ浦観光ホテル）
11	第5回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 会員親睦会
14	2 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 3 第17回定期総会（茨城県県南生涯学習センター） 平成14年度診療報酬改定説明会 5 第18回定期総会（茨城県立医療大学） 6 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人オリエンテーション 新人歓迎会 7 第6回地域リハビリテーションシンポジウム（茨城県県南生涯学習センター） 理学療法（リハビリテーション）見学会（37校144名） 9 親睦旅行 10 リハビリ相談コーナー（県民健康フェア） 11 第6回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） リハビリ相談コーナー（第15回いばらき医療福祉研究集会） 12 ボウリング&忘年会 茨城県理学療法士会設立30周年記念誌発行
15	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 セミナー合宿 3 第19回定期総会（アール医療福祉専門学校） 5 第20回定期総会（土浦協同病院） 6 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人オリエンテーション 新人歓迎会 7 第7回地域リハビリテーションシンポジウム（茨城県県南生涯学習センター） 理学療法（リハビリテーション）見学会（38校136名） 10 親睦旅行 リハビリ相談コーナー（大好きいばらき県民祭り） 11 リハビリ相談コーナー（県南生涯学習センターフェスティバル） 第7回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） リハビリ相談コーナー（第16回いばらき医療福祉研究集会） 12 ボウリング&忘年会
16	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 会員親睦会（親睦旅行） 3 第21回定期総会（アール医療福祉専門学校） 5 第22回定期総会（土浦協同病院） 6 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人オリエンテーション 新人歓迎会 7 第8回地域リハビリテーションシンポジウム（土浦協同病院） 理学療法（リハビリテーション）見学会（39校155名） 9 宿泊研修 10 リハビリ相談コーナー（大好きいばらき県民祭り） 12 第8回茨城県理学療法士学会「いばらきリハビリテーション合同大会inひたちなか」（ひたちなか市文化会館） 忘年会

年 月	出来事
17	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 3 会員親睦会（ゴルフコンペ） 第23回定期総会（アール医療福祉専門学校） 5 第24回定期総会（日立総合病院） 新人オリエンテーション 6 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人歓迎会 7 第9回地域リハビリテーションシンポジウム（アール医療福祉専門学校） 理学療法（リハビリテーション）見学会（57校160名） 10 リハビリ相談コーナー（県南生涯学習センターフェスティバル） 11 リハビリ相談コーナー（大好きいばらき県民祭り） リハビリ相談コーナー（第18回いばらき医療福祉研究集会） 12 第9回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 忘年会 居村茂幸氏厚生労働大臣賞受賞祝賀会
18	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 親睦旅行 3 宿泊研修 第25回定期総会（アール医療福祉専門学校） 5 第26回定期総会（茨城県立医療大学） 新人オリエンテーション 6 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人歓迎会 7 第10回地域リハビリテーションシンポジウム（アール医療福祉専門学校） 理学療法（リハビリテーション）見学会（54校191名） 10 リハビリ相談コーナー（大好きいばらき県民祭り） 11 親睦旅行 12 第10回茨城県理学療法士学会（つくば国際会議場） 忘年会
19	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 宿泊研修 介護予防キャラバン 3 第27回定期総会（茨城県立医療大学） 5 第28回定期総会（茨城県県南生涯学習センター） 新人オリエンテーション 6 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人歓迎会 7 第11回地域リハビリテーションシンポジウム（茨城県立医療大学） 理学療法（リハビリテーション）見学会（48校229名） 10 第42回日本理学療法士協会全国学術研修大会in茨城（つくば国際会議場） 大会長：居村茂幸（茨城県立医療大学大学院） テーマ：先端科学と理学療法の未来 リハビリ相談コーナー・介護予防キャラバン（県南生涯学習センターフェスティバル） 11 リハビリ相談コーナー（ねんりんピック茨城2007） リハビリ相談コーナー・介護予防キャラバン（第20回いばらき医療福祉研究集会） 12 第11回茨城県理学療法士学会（つくば国際会議場） 忘年会
20	1 日本理学療法士協会現職者講習会（茨城県立医療大学） 2 宿泊研修 3 親睦スポーツ大会 第29回定期総会（茨城県立医療大学） 5 第30回定期総会（つくば国際大学）

年 月	出来事
	新人オリエンテーション
6	理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人歓迎会
7	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（市民公開講座） 市民公開講座（つくば国際大学） 理学療法（リハビリテーション）見学会（41校171人）
9	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（第2回茨城県脳卒中市民講座）
10	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（県南生涯学習センターフェスティバル）
11	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（第21回いばらき医療福祉研究会） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（第1回「介護の日」事業） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（城里町民まつり）
12	第12回茨城県理学療法士学会（つくば国際会議場） 忘年会
21	2 親睦スポーツ大会 働きやすい職場環境を考える会
3	宿泊研修 第31回定期総会（茨城県立医療大学）
5	第32回定期総会（つくば国際大学） 新人オリエンテーション
6	理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人歓迎会 障害児（者）に関する事業（筑波技術大学）
7	理学療法（リハビリテーション）見学会（56校255名） 市民公開講座（水戸市民会館）
10	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（県南生涯学習センターフェスティバル） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（いばらき医療福祉研究会）
11	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（平成21年度介護の日事業） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（城里町民まつり）
12	第13回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 忘年会・居村茂幸氏協会賞受賞祝賀会
22	1 理学療法士講習会（茨城県立医療大学） 2 市民公開講座（多賀市民会館） 親睦スポーツ大会
3	第33回定期総会（茨城県立医療大学）
5	第34回定期総会（茨城県立医療大学） 新人オリエンテーション
6	理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会 新人歓迎会 リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（「まちの保健室」事業）
7	市民公開講座（鹿嶋勤労文化会館） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（「まちの保健室」事業） 理学療法（リハビリテーション）見学会（58校286人）
9	第29回関東甲信越ブロック理学療法士学会（つくば国際会議場） 会長：大橋ゆかり（茨城県立医療大学） テーマ：理学療法基盤の再考 茨城県理学療法士会設立40周年記念式典・祝賀会・市民公開講座（つくば国際会議場）

年 月	出来事
10	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（県南生涯学習センターフェスティバル） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（いばらき医療福祉研究会）
11	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（常総市第26回ふくし祭り）
12	第14回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 忘年会・学会懇親会
23	2 市民公開講座（結城市民情報センター） 親睦スポーツイベント
5	第35回・36回定期総会（つくば国際大学） 新人オリエンテーション
6	新人歓迎会 理学療法（リハビリテーション）進路指導説明会
7	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（「まちの保健室」事業） 第1回市民公開講座 理学療法（リハビリテーション）見学会
10	リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（ふくし祭り、いばらき医療福祉研究会）
11	第15回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 第1回「理学療法」に関する作文コンクール事業 表彰式 リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（介護の日） 忘年会
24	1 第1回賛助会員等との意見交換会 2 市民公開講座 3 第37回定期総会（つくば国際大学） リハビリテーション相談事業・介護予防キャラバン（「まちの保健室」事業）
5	第38回定期総会（つくば国際大学） 新人オリエンテーション
6	新人歓迎会 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士進路指導説明会 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会
7	茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との共同保健活動（H24年度：7、10月）
9	事務所設置（茨城県保健衛生会館内） 介護予防キャラバン・「理学療法」相談事業（古河ふれあい広場2012） 茨城県看護協会「まちの保健室」と協働で実施する保健活動（H24年度：9.11.1月）
10	介護予防キャラバン・「理学療法」相談事業（ふくし祭り、祭りゆうき）
11	介護予防キャラバン・「理学療法」相談事業（みんなの生活展）
12	忘年会 第16回茨城県理学療法士学会（茨城大学水戸キャンパス） 市民公開講座
25	3 第39回定期総会（つくば国際大学） 介護予防フェスティバルin北茨城2013 市民公開講座 北茨城地域自立支援センター開設 訪問リハビリテーションサポートセンター開設
4	公益社団法人茨城県理学療法士会 認可 茨城県在宅医療・介護連携拠点事業 開始 第1回リハ3士会連絡協議会 新人オリエンテーション
5	介護予防キャラバン事業（いばらき看護の祭典）

年 月	出来事
6	第40回定時総会（茨城県立医療大学） 新人オリエンテーション 茨城県看護協会「まちの保健室」と協働で実施する保健活動（H25年度：6.8.10.11.2月） 新人歓迎会
7	公益社団法人移行記念祝賀会 茨城県理学療法士会設立40周年記念誌発行
8	理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会
9	介護予防キャラバン事業（古河ふれあい広場2013、健康づくりキャンペーン）
10	茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との共同保健活動
11	介護予防キャラバン事業（かわちフェスタ2013、みんなの生活展）
12	忘年会
26	2 第17回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 3 介護予防フェスティバル（北茨城市市民ふれあいセンター） 市民公開講座 4 新人オリエンテーション（4.6月） 6 茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業（H26年度：6.8.10.11.2月） 第41回定時総会（茨城県立医療大学） 第1回ブロックリーダー会議 7 第18回茨城県理学療法士学会（つくば国際大学） 介護予防キャラバン 市民公開講座 8 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会 9 訪問リハビリテーション実務者研修会（9月.2月） 介護予防キャラバン（古河ふれあい広場2014、健康づくりキャンペーン） 10 介護予防キャラバン（健康スポーツフェスティバル、祭りゆうき2014） 茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との共同介護予防事業 11 介護予防キャラバン（かわちフェスタ2014、みんなの生活展、シニアカレッジ） 12 茨城県リハビリテーション専門職協会設置 茨城県リハビリテーション専門職団体合同研修会・納会
27	2 介護予防フェスティバル 4 新人オリエンテーション（4.6月） 6 第42回定時総会（茨城県立医療大学） 第1回市町村担当者会議 7 第19回茨城県理学療法士学会（つくば国際大学） 介護予防キャラバン 茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業（H27年度：7.8.10.11.1.2月） 市民公開講座 8 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会 9 介護予防キャラバン（古河ふれあい広場2015、健康づくりキャンペーン） 10 介護予防キャラバン（スポーツ健康フェスティバル） 茨城県看護協会、北茨城市シルバーリハビリ体操指導士会との3団体共催事業 11 介護予防キャラバン（みんなの生活展） 12 介護予防フェスティバル事業
28	2 3士会合同新年会 4 新人オリエンテーション 6 第43回定時総会（茨城県立医療大学） 7 第20回茨城県理学療法士学会（茨城県総合福祉会館） 介護予防キャラバン

年 月	出来事
	市民公開講座
8	茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業（H28年度：8.10.11.3月） 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会
9	介護予防キャラバン（健康づくりキャンペーン、古河ふれあい広場2016）
10	介護予防キャラバン（スポーツ健康フェスティバル、みんなの生活展）
12	介護予防フェスティバル事業
29	3 3士会合同懇親会 6 第44回定時総会（オーシャンビュー大洗） 7 介護予防キャラバン（全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン） 介護予防フェスティバル事業（シル・リハ全国フェスタ2017） 第21回茨城県理学療法士学会（つくば国際大学） 市民公開講座 8 茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業（H29年度：8.10.11月） 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会 9 介護予防キャラバン（健康づくりキャンペーン、古河ふれあい広場2017） 10 介護予防キャラバン（スポーツ健康フェスティバル） 11 介護予防キャラバン（みんなの生活展） 12 介護予防フェスティバル事業
30	1 3士会合同新春賀詞交歓会・大内厚氏茨城県表彰受賞祝賀会 5 第53回日本理学療法学会学術研修大会in茨城（つくば国際会議場ほか） 大会長：斉藤秀之（筑波記念会） テーマ：自立を支援する 臨床技能を極める 6 第45回定時総会（代議員総会）（茨城県立健康プラザ） 7 介護予防フェスティバル事業 8 茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業（H30年度：8.10.11月） 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会 9 介護予防キャラバン（健康づくりキャンペーン、古河ふれあい広場2018） 10 介護予防キャラバン（健康スポーツフェスティバル） 第22回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 筑西地域自立支援センター 無料職業紹介事業 開始 11 介護予防キャラバン（みんなの生活展）
31	3 3士会合同懇親会
R1	5 筑西地域自立支援センター 相談支援事業所ひなた 開設 6 介護予防キャラバン（健康づくりキャンペーン） 第46回定時総会（代議員総会）（茨城県立健康プラザ） 7 シルバーリハビリ体操フェスティバル事業 第23回茨城県理学療法士学会（茨城県立医療大学） 理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会 8 茨城県看護協会「まちの保健室」との共同事業（R1年度：8.10.11月） 9 介護予防キャラバン（古河ふれあい広場2019） 第74回国民体育大会支援活動 学生会員制度発足 10 介護予防キャラバン（健康スポーツフェスティバル）
R2	6 第47回定時総会（書面表決開催） 7 第24回茨城県理学療法士学会（WEB開催） 学生会員応援企画 オンライン就職懇談会 8 理学療法・作業療法・言語聴覚療法 オンライン座談会（県内に通学する高校生対象）

県学会

年度	年	月日	名称/会場	テーマ/学会長
H3年度	H3	12.1	第1回茨城県理学療法士作業療法士学会 /茨城県つくば看護専門学校	身体障害者のための住宅改造 /土浦協同病院 岡安利夫
H4年度	H4	11.1	第2回茨城県理学療法士作業療法士学会 /筑波技術短期大学	高次脳機能障害とリハビリテーション /茨城県立こども福祉医療センター 根本哲廣
H5年度	H5	11.7	第3回茨城県理学療法士作業療法士学会 /国立霞ヶ浦病院地域医療研修センター	地域医療とリハビリテーションの役割 /土浦協同病院 岡安利夫
H6年度	H6	11.6	第4回茨城県総合リハビリテーション学会 /国立霞ヶ浦病院地域医療研修センター	リハビリテーション関連職種の連携 /筑波メディカルセンター病院 萩谷俊英
H7年度	H7	9.3	第5回茨城県総合リハビリテーション学会 /茨城県立医療大学	茨城県の現状と今後の展望 /会田記念病院 中村茂美
H8年度	H8	10.6	第6回茨城県総合リハビリテーション学会 /茨城県立医療大学	茨城県における地域リハビリテーションの実践と課題 /きぬ医師会病院 橋本充
H9年度	H10	2.1	第1回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	高齢者の理学療法 /筑波メディカルセンター病院 萩谷俊英
H10年度	H10	11.29	第2回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	公的介護保険におけるケア・マネジメント /茨城県立医療大学 松村秩
H11年度	H11	11.26	第3回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	物理療法の現状と展望 /筑波技術短期大学 松澤正
H12年度	H13	2.18	第4回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	行動科学のトピックスと理学療法 /茨城県立医療大学 大橋ゆかり
H13年度	H13	11.18	第5回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	神経疾患のリハビリテーション /茨城県立医療大学 増本正太郎
H14年度	H14	11.17	第6回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	痛みと理学療法 /筑波技術短期大学 高橋洋
H15年度	H15	11.16	第7回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	脊髄損傷のリハビリテーション /茨城県立医療大学 水上昌文
H16年度	H16	12.4-5	いばらきリハビリテーション合同大会inひたちなか(第8回茨城県総合リハビリテーションケア学会学術集会・第8回茨城県理学療法士学会) /ひたちなか市文化会館	心いきりハビリテーション /水戸総合病院 佐藤弘行
H17年度	H17	12.11	第9回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	臨床における研究方法論 /茨城県立医療大学 伊東元

年度	年	月日	名称/会場	テーマ/学会長
H18年度	H18	12.10	第10回茨城県理学療法士学会 /つくば国際会議場	臨床研究と統計 /筑波技術大学 高橋憲一
H19年度	H19	12.9	第11回茨城県理学療法士学会 /つくば国際会議場	保健福祉領域での理学療法士の役割 /つくば国際大学 宮崎泰
H20年度	H20	12.7	第12回茨城県理学療法士学会 /つくば国際会議場	発達予測に基づいた療育支援 /筑波大学附属病院 石川公久
H21年度	H21	12.5-6	第13回茨城県総合リハビリテーションケア学会 学術集会・第13回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	Neuro-rehabilitationの現在と未来 /茨城県立医療大学 増本正太郎
H22年度	H22	12.12	第14回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	臨床において悩んだとき、どう解決していくか? -Key Word”3(Three)”- /石岡循環器科脳神経外科病院 黒澤保壽
H23年度	H23	11.27	第15回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	リハビリテーションに活かす社会人基礎力～前に 踏み出す力,考え抜く力,チームで働く力～ /アール医療福祉専門学校 関口春美
H24年度	H24	12.9	第16回茨城県理学療法士学会 /茨城大学水戸キャンパス	生活習慣病の運動療法 /水戸メディカルカレッジ 高倉秀暢
H25年度	H26	2.9	第17回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	2050年に向けて理学療法士がなすべきこと /筑波記念病院 斉藤秀之
H26年度	H26	7.13	第18回茨城県理学療法士学会 /つくば国際大学	呼吸ケアにおける理学療法士の役割と可能性 /茨城県立医療大学 富田和秀
H27年度	H27	7.12	第19回茨城県理学療法士学会 /つくば国際大学	運動器疾患において理学療法士が出来ること /総合病院土浦協同病院 橋本貴幸
H28年度	H28	7.24	第20回茨城県理学療法士学会 /茨城県総合福祉会館	急性期における理学療法の役割 /筑波メディカルセンター病院 大曾根賢一
H29年度	H29	7.30	第21回茨城県理学療法士学会 /つくば国際大学	Hand in Hand～地域包括ケアと多職種連携～ /結城病院 桜井哲也
H30年度	H30	10.14	第22回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	住民と共に地域共生社会を推進する理学療法士を 目指して～創造、実践そして検証～ /茨城県立医療大学 上岡裕美子
R1年度	R1	7.7	第23回茨城県理学療法士学会 /茨城県立医療大学	理学療法士のキャリア構築を考える～卒前から卒 後まで～ /つくば国際大学 縄井清志
R2年度	R2	7.5	第24回茨城県理学療法士学会 /オンライン開催(本部士会事務局)	変化する理学療法教育～多彩なニーズに応える 理学療法士とは～ /ひたちなか総合病院 佐藤誠

学術誌

年度	年	月日	学術誌
H3年度	H3	9.1	茨城県理学療法士会学術誌 第1号発行
H4年度	H4	10.1	〃 第2号発行
H5年度	H6	1.1	〃 第3号発行
H6年度	H6	10.10	〃 第4号発行
	H7	1.1	〃 第5号発行
	H7	1.1	〃 第6号発行
H7年度	H7	8.10	〃 第7号発行
	H7	12.15	〃 第8号発行
H8年度	H8	9.1	〃 第9号発行
H8年度	H8	12.31	〃 第10号発行
H9年度	H10	1.9	理学療法いばらき 第1巻1号発行
		3.25	〃 第1巻2号発行
H10年度	H10	11.1	〃 第2巻1号発行
	H11	3.1	〃 第2巻2号発行
H11年度	H11	11.1	〃 第3巻1号発行
	H12	3.1	〃 第3巻2号発行
H12年度	H13	1.15	〃 第4巻1号発行
		3.23	〃 第4巻2号発行
H13年度	H13	10.10	〃 第5巻1号発行
	H14	1.21	〃 第5巻2号発行
		3.22	〃 第5巻3号発行
H14年度	H14	10	〃 第6巻1号発行
	H15	3	〃 第6巻2号発行
H15年度	H15	10	〃 第7巻1号発行
	H16	2	〃 第7巻2号発行
H16年度	H16	11	〃 第8巻1号発行
	H17	3	〃 第8巻2号発行
H17年度	H17	8	〃 第9巻1号発行
		11	〃 第9巻2号発行
	H18	3	〃 第9巻3号発行
H18年度	H18	9	〃 第10巻1号発行
		11	〃 第10巻2号発行
	H19	3	〃 第10巻3号発行
H19年度	H19	9	〃 第11巻1号発行
		11	〃 第11巻2号発行
	H20	3	〃 第11巻3号発行
H20年度	H20	11	〃 第12巻1号発行
	H21	3	〃 第12巻2号発行
H21年度	H21	11	〃 第13巻1号発行
	H22	3	〃 第13巻2号発行
H22年度	H22	10	〃 第14巻1号発行
	H23	3	〃 第14巻2号発行
H23年度	H23	11	〃 第15巻1号発行
	H24	3.15	〃 第16巻1号発行

年度	年	月日	学術誌
H24年度	H24	11.15	理学療法いばらき 第16巻2号発行
	H25	3.15	〃 第17巻1号発行
H25年度	H25	11	〃 第17巻2号発行
	H26	1.15	〃 第18巻1号発行
H26年度	H26	6.15	〃 第18巻2号発行
H27年度	H27	6.15	〃 第19巻発行
H28年度	H28	6.15	〃 第20巻発行
H29年度	H29	6.15	〃 第21巻発行
H30年度	H30	9.15	〃 第22巻発行
R1年度	R1	6	〃 第23巻発行
R2年度	R2	6.12	〃 第24巻発行

表 彰

§ 国・県関係表彰

厚生労働大臣賞

昭和61年10月 片寄 章三 藤巻 寿雄
平成17年10月 居村 茂幸
平成27年6月 佐藤 弘行

茨城県表彰・功績者表彰

平成24年11月 岡安 利夫
平成29年11月 大内 厚

茨城県知事賞

平成22年9月 岡安 利夫 大内 厚 萩谷 俊英

茨城県保健福祉部長賞

平成22年9月 佐藤 尚男 佐藤 弘行

§ 日本理学療法士協会・日本理学療法士協会関東甲信越ブロック協議会関係表彰

日本理学療法士協会賞

昭和59年5月 片寄 章三
平成10年5月 岡安 利夫
平成15年5月 大内 厚
平成19年5月 伊東 元 永原 久榮
平成21年5月 居村 茂幸
平成25年6月 沼田 憲治
平成27年6月 佐藤 弘行
令和2年6月 萩谷 俊英

関東甲信越ブロック協議会賞

平成元年9月 大内 厚
平成11年9月 岡安 利夫
平成21年9月 萩谷 俊英
令和元年10月 佐藤 弘行

§ 他団体表彰

一般社団法人茨城県医師会 感謝状

平成13年10月 岡安 利夫 大内 厚 稲村 洋志

※茨城県理学療法士会推薦者のみ掲載

茨城県理学療法士会表彰

§ 功績賞

平成3年度

横田 謙二 阿久津 寿 稲村 洋志
松本 克一

平成4年度

受賞者なし

平成5年度

受賞者なし

平成6年度

受賞者なし

平成7年度

和才 嘉昭

平成8年度

縦山 稔

平成9年度

大内 厚 高橋 憲一 永原 久栄
龍崎庄八郎

平成10年度

受賞者なし

平成11年度

秋葉 剛

平成12年度

伊東 元

平成13年度

中別府双十

平成14年度

萩原 春夫

平成15年度

受賞者なし

平成16年度

宮崎 泰 山名 隆芳 川面 史郎
井坂 三男 高橋 洋 居村 茂幸

平成17年度

小藺井昌子 平野 隆司 大橋ゆかり
増本正太郎 石塚 和重

平成18年度

磯山 政勝 関根 謙一 松永 隆
佐藤 尚男 関口 春美 菅谷 雅徳

平成19年度

萩谷 俊英 泉谷 利彦 林 隆司
八木 治之 薄葉眞理子

平成20年度

宮本 祐子 川合 秀雄 宮本 信治
小林 茂敏

平成21年度

受賞者なし

平成22年度

横澤 健一 中村 新治 黒澤 保壽
佐藤 弘行

平成23年度

白川 守 新井 光男 高倉 秀暢
福山 勝彦

平成24年度

水上 昌文 伊藤ひとみ 小林 和彦
竹本 一仁 佐藤 正一 相田 衣子
山本 泰三 石井 篤

平成25年度

畔野 洋一 桜井 哲也

平成26年度

四宮 祥司 石川 公久 草野 公俊
野口 信子 赤津安恵美 上岡裕美子
上野 晃 園田信一郎

平成27年度

久保田 淳

平成28年度

須田 浩二 根本 悟嗣 山田 文彦
若林 陽子

平成29年度

高橋智津子 大曾根賢一 井河 知子
田口 雅子 前田 信道 金川 仁子
中根 拓実 清水 朋枝

平成30年度

浅川 育世 飯塚 欣司 伊藤 博正
加藤 邦子 金城 歩 庄司 満
須田貴美子 星野 敏行 本谷 功

令和元年度

浅野 信一 桐山 希一 桑名 浩二
倉持 修 アボットみのり
高森 直樹 植木 芳幸 海老沢明子
金子 哲 齋藤 雅子 成島 理恵

令和2年度

照山 雪絵 直井 洋明 藤田 政大
松井 弘子 山野 琢磨

§ 功勞賞

平成3年度

龍崎庄八郎 秋葉 剛

平成4年度

受賞者なし

平成5年度

受賞者なし

平成6年度

受賞者なし

平成7年度

受賞者なし

平成8年度

大内 厚 岡安 利夫

平成9年度

受賞者なし

平成10年度

井坂 三男

平成11年度

受賞者なし

平成12年度

萩谷 俊英

平成13年度

受賞者なし

平成14年度

受賞者なし

平成15年度

浅川 育世 佐藤 尚男 中村 新治

平成16年度

受賞者なし

平成17年度

受賞者なし

平成18年度

大曾根賢一

平成19年度

受賞者なし

平成20年度

受賞者なし

平成21年度

受賞者なし

平成22年度

佐藤 弘行

平成23年度

金子 哲

平成24年度

沼尻 一哉

平成25年度

橋本 貴幸

平成26年度

松井 弘子

平成27年度

関口 春美 金城 歩 峯岸 忍

平成28年度

浅野 信一 大地 寛 國谷 伸一

高橋 晃弘 直井 洋明 村田 康成

平成29年度

受賞者なし

平成30年度

受賞者なし

令和元年度

受賞者なし

令和2年度

鈴木 康文 前田 信道 森田 英隆

§ 学術賞

平成3年度

大内 厚

平成4年度

受賞者なし

平成5年度

受賞者なし

平成6年度

受賞者なし

平成7年度

和才 嘉昭

平成8年度

受賞者なし

平成9年度

受賞者なし

平成10年度

受賞者なし

平成11年度

受賞者なし

平成12年度

気仙 裕

平成13年度

受賞者なし

平成14年度

篠田 雄一

平成15年度

受賞者なし

平成16年度

橋本 貴幸

平成17年度

受賞者なし

平成18年度

豊田 和典

平成19年度

小田 桂吾 豊田 弓恵

平成20年度

斉藤 秀之 村野 勇 漆畑 俊哉

平成21年度

中川 義嗣 田邊 康二

平成22年度

瀧原 純 矢口 春木 立元 寿幸

平成23年度

受賞者なし

平成24年度

受賞者なし

平成25年度

受賞者なし

平成26年度

鈴木 康裕 瀧原 純

平成27年度

三浦 美佐

平成28年度

渡邊 昌宏 芋生 祥之 大関 直也

平成29年度

渡邊 大貴

平成30年度

石井 伸尚 濱崎 愛 藤原 祐介

中島 弘

令和元年度

和田 敏裕 荒井 秀行 木村 剛英

青柳 敏之

令和2年度

仲山 勉

§ プロボノスピリット賞

平成26年度

江口 哲男 鈴木紀美恵 椎名 勇人

平成27年度

江口 哲男 鈴木紀美恵 下田美由紀
小貫 葉子 佐々木武人 高橋 一史

平成28年度

渥美 尚子 鈴木紀美恵 佐々木武人
中村 晴子 下田美由紀 佐藤 誠
神林 薫 大好 崇史

平成29年度

佐藤 誠 神林 薫 鈴木紀美恵

平成30年度

中村 太郎 中津川理沙 神林 薫

令和元年度

神林 薫 佐藤 誠 鈴木紀美恵
高木 和宏

令和2年度

神林 薫 佐藤 誠 鈴木紀美恵
高木 和宏

§ 感謝状

平成3年度

有限会社芦川義肢製作所
OG技研株式会社
株式会社幸和義肢研究所
有限会社埼豊義肢製作所
株式会社日本メディックス
有限会社明星メディカルサプライ
ミナト医科学株式会社
有限会社木村義肢製作所
酒井医療株式会社（千葉）
株式会社日本アビリティーズ社
株式会社イリカジャパン
有限会社小田義肢製作所
株式会社小林義肢装具製作所
株式会社サクラメディカル
株式会社三陽（つくば）
有限会社大栄製作所
中嶋メディカルサプライ株式会社
株式会社日本ウィルチェアー関東
日本光電工業株式会社
有限会社宮田製作所
株式会社ムトウ茨城支店
ロール・シチュール株式会社

平成13年度

伊藤 直榮 橋本 充
帝人在宅医療東日本株式会社茨城営業所
株式会社日本メディックス千葉営業所
OG技研株式会社千葉営業所
ミナト医科学株式会社
有限会社明星メディカルサプライ
株式会社イリカジャパン
株式会社幸和義肢研究所
株式会社デベロ
有限会社芦川義肢製作所
酒井医療株式会社千葉営業所

テクノブレイス株式会社
日本光電東関東株式会社筑波営業所
株式会社ロングライフ
有限会社宮田製作所
有限会社木村義肢製作所
株式会社茨城福祉サービス
株式会社小林義肢装具製作所
株式会社三陽
株式会社ムトウ日立支店
ロール・シチュール株式会社
医療法人社団清潤会青柳病院
菊池印刷株式会社
中嶋メディカルサプライ株式会社
有限会社ヨシフク

平成22年度

有限会社明星メディカルサプライ
帝人在宅医療東日本株式会社茨城営業所
株式会社日本メディックス千葉営業所
酒井医療株式会社千葉営業所
有限会社つくばブレース
有限会社宮田製作所
株式会社ロングライフ
テクノブレイス株式会社
株式会社幸和義肢研究所
株式会社デベロ
ロール・シチュール株式会社
有限会社芦川義肢製作所
有限会社ヨシフク
東亜義肢工業株式会社
株式会社三陽
医療法人社団清潤会青柳病院
株式会社茨城福祉サービス

平成27年度

沼尻 一哉 直井 洋明 所 圭吾
鈴木 和江 三富 寿子

茨城県理学療法士学会長賞

§ 学会長賞

平成18年	第10回	田村耕一郎
平成19年	第11回	受賞者なし
平成20年	第12回	柴崎 典子
平成21年	第13回	知久理恵子
平成22年	第14回	新村真奈美
平成23年	第15回	山神 翔太
平成24年	第16回	西潟 亘
平成25年	第17回	三上 翔太
平成26年	第18回	倉形 祐史
平成27年	第19回	磯部 紀仁
平成28年	第20回	中山 功一
平成29年	第21回	磯部 紀仁
平成30年	第22回	藤田 裕介
令和元年	第23回	伊藤 彰良
令和2年	第24回	伊藤 彰良

§ フレッシュマン賞

平成30年	第22回	小西 泰彰
令和元年	第23回	横田 大輔
令和2年	第24回	伊藤 遼佑 高濱 晴生

役員変遷 【執行部】

50年のあゆみ 役員変遷 ◆ 執行部

	昭和46年度	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度	昭和53年度	昭和54年度	昭和55年度	昭和56年度
会長	片寄 章三	片寄 章三	片寄 章三	稲村 洋志	稲村 洋志	澤田 金吾	澤田 金吾	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚
副会長										岡安 利夫	岡安 利夫
専務理事											
常任理事											
理事											
監事										片寄 章三	片寄 章三
事務局	龍崎庄八郎	龍崎庄八郎	龍崎庄八郎	野上富久男	野上富久男	大内 厚	大内 厚	岡安 利夫	岡安 利夫	岡安 利夫	岡安 利夫
総務部 (H27-総務担当)											
庶務部 (H27-庶務担当)											
会員管理部											
調査資料部											
財務部 (H27-財務担当)											
広報部											
渉外部											
厚生部											
就業支援部											
共益担当											
法人担当											
財務局											
歳入部											
歳出部											
学術局											
学術・教育局											
学会・研究部											
学術誌部											
学術部										龍崎庄八郎	龍崎庄八郎
研修部											
教育部											
生涯学習部											
卒前教育部											
学会・学術誌部											
社会・職能局											
公益事業推進部											
地域医療福祉推進部											
渉外部											
業務推進部											
地域ケア推進事業部											
地域自立支援センター推進事業部											
スポーツ支援事業部											
地域医療福祉局											
地域医療部											
医療保健部											
介護福祉部											
広報局											
普及啓発局											
会報編集部											
情報システム部											
理学療法啓発部											
広報部											
調査・情報部											
特定事業局 (R1-特定事業担当)											
委員会											
会則改正委員会							澤田 金吾	澤田 金吾	澤田 金吾		
地域医療部検討委員会											
役員選挙規定委員会											
役員歴等調査委員会											
定款検討委員会 (H5-定款組織検討委員会)											
選挙管理委員会											
表彰委員会											
法人化検討委員会 (H3) 法人化推進委員会 (H4)											
社団法人設立発起人会											
卒前教育等検討委員会											
生涯学習推進委員会											
業務改革委員会											
情報技術委員会											
倫理委員会											
代議員選挙管理委員会											
スポーツ支援・国体参画検討特別委員会											
政治検討特別委員会											

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
会長	橋本 充	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行
副会長	井坂 三男 高橋 憲一	佐藤 弘行 石川 公久	佐藤 弘行 石川 公久	佐藤 弘行 井坂 三男	佐藤 弘行 井坂 三男	浅川 育世 井坂 三男	浅川 育世 井坂 三男	浅川 育世 佐藤 尚男	浅川 育世 佐藤 尚男	佐藤 尚男 大曾根賢一	佐藤 尚男 大曾根賢一
専務理事											
常任理事											
理事	浅川 育世 佐藤 尚男 佐藤 弘行 須田 勝 増本正太郎 斎藤 克美	浅川 育世 大曾根賢一 橋本 充 大橋ゆかり 矢口 剛 高倉 秀暢 菅原 仁	浅川 育世 大曾根賢一 橋本 充 大橋ゆかり 矢口 剛 斎藤 克美	浅川 育世 大曾根賢一 気仙 裕 水上 昌文 小林 和彦 大内 厚	浅川 育世 大曾根賢一 気仙 裕 水上 昌文 小林 和彦 大内 厚	浅野 信一 大曾根賢一 気仙 裕 水上 昌文 川合 秀雄 佐藤 尚男 小池 弘子 沼尻 一哉 萩谷 俊英	浅野 信一 大曾根賢一 気仙 裕 水上 昌文 川合 秀雄 佐藤 尚男 小池 弘子 沼尻 一哉 萩谷 俊英	橋本 貴幸 大曾根賢一 気仙 裕 高橋 洋 阪井 康友 金城 歩 松井 弘子 沼尻 一哉 萩谷 俊英	橋本 貴幸 大曾根賢一 気仙 裕 高橋 洋 阪井 康友 金城 歩 松井 弘子 沼尻 一哉 萩谷 俊英	橋本 貴幸 高田 祐 斎藤 秀之 薄葉眞理子 阪井 康友 金城 歩 上岡裕美子 沼尻 一哉 萩谷 俊英	橋本 貴幸 高田 祐 斎藤 秀之 薄葉眞理子 阪井 康友 金城 歩 上岡裕美子 沼尻 一哉 萩谷 俊英
監事	伊藤 直榮 松沢 正	井坂 三男 松沢 正	井坂 三男 松沢 正	岡安 利夫 松沢 正	岡安 利夫 松沢 正	岡安 利夫 高橋 憲一	岡安 利夫 高橋 憲一	岡安 利夫 井坂 三男	岡安 利夫 井坂 三男	岡安 利夫 井坂 三男	岡安 利夫 井坂 三男
事務局	浅川 育世	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	気仙 裕	気仙 裕	気仙 裕	気仙 裕	大曾根賢一	大曾根賢一
総務部 (H27-総務担当)											
庶務部 (H27-庶務担当)											
会員管理部						大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	一ノ瀬陽子	一ノ瀬陽子
調査資料部						大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一
財務部 (H27-財務担当)	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一
広報部	井坂 三男	高倉 秀暢	石川 公久	井坂 三男	井坂 三男	小池 弘子	小池 弘子	松井 弘子	松井 弘子	高田 祐	高田 祐
渉外部	増本正太郎	浅川 育世	浅川 育世	大内 厚	大内 厚	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英
厚生部	斎藤 克美	斎藤 克美	斎藤 克美	気仙 裕	気仙 裕	沼尻 一哉	沼尻 一哉	金城 歩	金城 歩	金城 歩	金城 歩
就業支援部											
共益担当											
法人担当											
財務局								沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉
歳入部								沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉
歳出部								中山 陽介	中山 陽介	中山 陽介	中山 陽介
学術局			大橋ゆかり	水上 昌文	水上 昌文	水上 昌文	水上 昌文	中山 陽介	中山 陽介	中山 陽介	中山 陽介
学術・教育局											
学会・研究部											
学術誌部											
学術部	高橋 憲一	菅原 仁	大橋ゆかり	水上 昌文	水上 昌文	真寿田三葉	真寿田三葉	真寿田三葉	真寿田三葉	斎藤 秀之	斎藤 秀之
研修部						横山 貴司	横山 貴司	栗田 英明	阪井 康友	阪井 康友	阪井 康友
教育部	須田 勝	大橋ゆかり	大橋ゆかり	小林 和彦	小林 和彦	川合 秀雄	川合 秀雄	高橋 洋	高橋 洋	薄葉眞理子	薄葉眞理子
生涯学習部	石川 公久	石川 公久	井河 武	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸
卒前教育部											
学会・学術誌部											
社会・職能局											
公益事業推進部											
地域医療福祉推進部											
渉外部											
業務推進部											
地域ケア推進事業部											
地域自立支援センター推進事業部											
スポーツ支援事業部											
地域医療福祉局			矢口 剛	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男
地域医療部	佐藤 尚男	矢口 剛									
医療保健部						井坂 三男	井坂 三男	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英
介護福祉部						佐藤 尚男	佐藤 尚男	高橋 晃弘	高橋 晃弘	高橋 晃弘	高橋 晃弘
広報局											
普及啓発局											
会報編集部											
情報システム部											
理学療法啓発部											
広報部											
調査・情報部											
特定事業局 (R1-特定事業担当)			萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	萩谷 俊英	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	上岡裕美子
委員会							浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	佐藤 尚男	佐藤 尚男
会則改正委員会											
地域医療部検討委員会											
役員選挙規定委員会											
役員歴等調査委員会											
定款検討委員会 (H5-定款組織検討委員会)	橋本 充	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚	大内 厚
選挙管理委員会	秋葉 剛	岡安 利夫	小林 茂敏	小林 茂敏	須田 勝	須田 勝	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲
表彰委員会	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治	中村 新治
法人化検討委員会 (H3) 法人化推進委員会 (H4)											
社団法人設立発起人会											
卒前教育等検討委員会											
生涯学習推進委員会											
業務改革委員会											
情報技術委員会					小林 茂敏	小林 茂敏	小林 茂敏	小林 茂敏	大曾根賢一	峯岸 忍	峯岸 忍
倫理委員会											
代議員選挙管理委員会											
スポーツ支援・国体参画検討特別委員会											
政治検討特別委員会											

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	佐藤 弘行	齊藤 秀之	齊藤 秀之	齊藤 秀之	齊藤 秀之	齊藤 秀之	齊藤 秀之	齊藤 秀之	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世
佐藤 尚男	佐藤 尚男	齊藤 秀之	齊藤 秀之	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明
齊藤 秀之	齊藤 秀之	佐藤 尚男	佐藤 尚男	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲
								大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一
								川崎 仁史	川崎 仁史	川崎 仁史	川崎 仁史	川崎 仁史	川崎 仁史
								國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一
								直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆
								森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆		松田 智行	松田 智行
												平田 清次	平田 清次
大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大地 寛	大地 寛	大地 寛	大地 寛	赤津安恵美	赤津安恵美	赤津安恵美	赤津安恵美	荒井 秀行	荒井 秀行
高田 祐	高田 祐	金子 哲	金子 哲	倉持 修	倉持 修	倉持 修	倉持 修	神林 薫	神林 薫	坪 真毅	坪 真毅	坪 真毅	坪 真毅
田邊 康二	田邊 康二	倉持 修	倉持 修	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	桜井 哲也	桜井 哲也	桜井 哲也	桜井 哲也	桜井 哲也	桜井 哲也
石塚 和重	石塚 和重	松井 弘子	松井 弘子	高橋 晃弘	高橋 晃弘	高橋 晃弘	高橋 晃弘	菅谷 友美	菅谷 友美	高橋 千晶	高橋 千晶	高橋 千晶	高橋 千晶
山本 泰三	山本 泰三	高橋 晃弘	高橋 晃弘	金子 哲	金子 哲	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	唐澤 幹男	唐澤 幹男
金城 歩	金城 歩	金城 歩	金城 歩			石塚 保人	石塚 保人	鈴木 和江	鈴木 和江	鈴木 和江	鈴木 和江	鈴木 和江	鈴木 和江
村井みどり	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉							廣嶋 俊秀	廣嶋 俊秀	廣嶋 俊秀	廣嶋 俊秀
沼尻 一哉	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明									國谷 伸一	國谷 伸一
直井 洋明												下神納木 加枝	下神納木 加枝
												長谷川大悟	長谷川大悟
中村 茂美	中村 茂美	中村 茂美	中村 茂美	黒澤 保壽	黒澤 保壽	黒澤 保壽	黒澤 保壽	黒澤 保壽	黒澤 保壽	黒澤 保壽	黒澤 保壽	浅野 信一	浅野 信一
井坂 三男	井坂 三男	井坂 三男	井坂 三男	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之	橋本 英之
大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	平田 清次	平田 清次
大地 寛	大地 寛	大地 寛	大地 寛	大地 寛	大地 寛	高橋 千晶	高橋 千晶	高橋 千晶	高橋 千晶	高橋 千晶	高橋 千晶	山口 勝彦	山口 勝彦
一ノ瀬陽子	一ノ瀬陽子												
峯岸 忍	峯岸 忍												
		沼尻 一哉	沼尻 一哉	中山 陽介	中山 陽介	中山 陽介	中山 陽介	川崎 仁史	川崎 仁史	川崎 仁史	川崎 仁史	瀧原 純	瀧原 純
高田 祐	高田 祐												
直井 洋明	直井 洋明												
金城 歩	金城 歩	所 圭吾	所 圭吾	有田 真己	有田 真己	青木葉尚子	青木葉尚子						
		関口 春美	関口 春美	関口 春美	関口 春美	関口 春美	関口 春美						
								菅井 康弘	菅井 康弘	菅井 康弘	菅井 康弘	菅井 康弘	菅井 康弘
								大地 寛	大地 寛	平田 清次	平田 清次	平田 清次	平田 清次
沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉										
沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉										
中山 陽介	中山 陽介												
山本 泰三	山本 泰三												
		金城 歩	金城 歩	倉持 修	倉持 修	富田 和秀	富田 和秀	國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	松田 智行	松田 智行
		原田 光明	原田 光明	高尾 敏文	高尾 敏文	倉持 修	倉持 修						
		縄井 清志	縄井 清志	鈴木 康文	鈴木 康文	高尾 敏文	高尾 敏文						
田邊 康二	田邊 康二												
原田 光明	原田 光明												
石塚 和重	石塚 和重												
倉持 修	倉持 修	倉持 修	倉持 修	千葉 浩市	千葉 浩市	千葉 浩市	千葉 浩市	黒田 崇	黒田 崇	黒田 崇	黒田 崇	福田 友	福田 友
		浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	浅野 信一	高田 祐	高田 祐
								下村 哲志	下村 哲志	下村 哲志	下村 哲志	佐野 歩	佐野 歩
		齊藤 秀之	齊藤 秀之	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明
		村田 康成	村田 康成	村田 康成	村田 康成	村田 康成	村田 康成						
		太田 理恵	太田 理恵	所 圭吾	所 圭吾	所 圭吾	所 圭吾						
		直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明	直井 洋明						
		國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	國谷 伸一	岸 昭博	岸 昭博						
								村田 康成	村田 康成	村田 康成	村田 康成	佐藤 誠	佐藤 誠
								神林 薫	神林 薫	鈴木 康文	鈴木 康文	鈴木 康文	鈴木 康文
齊藤 秀之	齊藤 秀之												
村田 康成	村田 康成												
國谷 伸一	國谷 伸一	松井 弘子	松井 弘子	高橋 晃弘	高橋 晃弘	高橋 晃弘	高橋 晃弘						
								森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆
		高橋 晃弘	高橋 晃弘	森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆	森田 英隆						
		中園 徳生	中園 徳生	中園 徳生	中園 徳生	富澤 将人	富澤 将人						
		中村 直子	中村 直子	石塚 保士	石塚 保士	峯岸 忍	峯岸 忍	峯岸 忍	峯岸 忍	峯岸 忍	峯岸 忍	峯岸 忍	峯岸 忍
								高石 直紀	高石 直紀	高石 直紀	高石 直紀	倉田 俊洋	倉田 俊洋
								長谷川大悟	長谷川大悟	長谷川大悟	長谷川大悟	長谷川大悟	長谷川大悟
村井みどり	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	金子 哲	石塚 保人	石塚 保人					金子 哲	金子 哲
佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男	佐藤 尚男										
根本 悟嗣	根本 悟嗣	根本 悟嗣	根本 悟嗣	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	浅川 育世	大曾根賢一(代理)	大曾根賢一(代理)	長谷川 聡	長谷川 聡	長谷川 聡	長谷川 聡
金子 哲	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	橋本 貴幸	金森 毅繁	金森 毅繁	金森 毅繁	金森 毅繁
高橋 晃弘	高橋 晃弘	神林 薫	神林 薫	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道	前田 信道
大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一	大曾根賢一								
								高倉 秀暢	高倉 秀暢	石塚 和重	石塚 和重	薄葉眞理子	薄葉眞理子
										沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉	沼尻 一哉
						鈴木 康文	鈴木 康文						
						國谷 伸一	國谷 伸一						

役員変遷 【日本理学療法士協会代議員】

昭和47年	横田 謙二
昭和48年	横田 謙二
昭和49年	横田 謙二
昭和50年	野上富久男
昭和51年	野上富久男
昭和52年	野上富久男
昭和53年	太田 芳勝
昭和54年	岡安 利夫
昭和55年	岡安 利夫
昭和56年	龍崎庄八郎
昭和57年	岡安 利夫
昭和58年	岡安 利夫
昭和59年	岡安 利夫
昭和60年	大内 厚
昭和61年	大内 厚
昭和62年	大内 厚
昭和63年	大内 厚
昭和64年/平成元年	岡安 利夫
平成 2 年	岡安 利夫
平成 3 年	白田 滋 橋本 充
平成 4 年	萩谷 俊英 橋本 充
平成 5 年	萩谷 俊英 橋本 充
平成 6 年	萩谷 俊英 橋本 充
平成 7 年	石川 公久 大内 厚
平成 8 年	石川 公久 大内 厚
平成 9 年	関口 春美 橋本 充
平成10年	関口 春美 橋本 充
平成11年	関口 春美 橋本 充
平成12年	関口 春美 橋本 充
平成13年	大内 厚 佐藤 弘行
平成14年	大内 厚 佐藤 弘行
平成15年	気仙 裕 佐藤 弘行
平成16年	気仙 裕 佐藤 弘行
平成17年	大曾根賢一 佐藤 弘行
平成18年	大曾根賢一 佐藤 弘行
平成19年	大曾根賢一 佐藤 弘行
平成20年	大曾根賢一 佐藤 弘行
平成21年	大曾根賢一 佐藤 弘行

平成22年	大曾根賢一 金子 哲 斉藤 秀之 佐藤 弘行 沼尻 一哉
平成23年	大曾根賢一 金子 哲 佐藤 弘行 沼尻 一哉 松井 弘子
平成24年	大曾根賢一 金子 哲 佐藤 弘行 沼尻 一哉 松井 弘子
平成25年	大曾根賢一 金子 哲 金城 歩 佐藤 弘行 沼尻 一哉 松井 弘子
平成26年	大曾根賢一 金子 哲 金城 歩 佐藤 弘行 沼尻 一哉 松井 弘子
平成27年	大曾根賢一 金子 哲 金城 歩 佐藤 弘行 沼尻 一哉 松井 弘子
平成28年	大曾根賢一 金子 哲 佐藤 誠 沼尻 一哉 松井 弘子 村野 勇 森 洋輔
平成29年	大曾根賢一 金子 哲 佐藤 誠 沼尻 一哉 松井 弘子 村野 勇 森 洋輔
平成30年	大曾根賢一 鹿内 英樹 川崎 仁史 長谷川 聡 深谷 大輔 武藤 久司 森 洋輔
平成31年/令和元年	大曾根賢一 鹿内 英樹 川崎 仁史 長谷川 聡 深谷 大輔 武藤 久司 森 洋輔
令和 2 年	大曾根賢一 唐澤 幹男 瀧原 純 長谷川 聡 長谷川大悟 平田 清次 深谷 大輔 森 洋輔

役員変遷 【茨城県理学療法士会代議員】

平成30・31（令和元）年度

	所属ブロック	氏名	勤務先名称
1	水戸	長谷川 聡	水戸メディカルカレッジ
2		笠原 鉄聡	介護老人保健施設みがわ
3		福田 友	立川記念病院
4		鈴木 康平	水戸メディカルカレッジ
5		武藤 久司	水戸メディカルカレッジ
6		大西 耕平	茨城県立健康プラザ
7		鈴木 和成	介護老人保健施設シルバービレッジ
8		高橋 千晶	水戸済生会総合病院
9		和田 敏裕	誠潤会水戸病院
10		金子 哲	水戸赤十字病院
11		鈴木紀美恵	水戸赤十字病院
12		山口 勝彦	水戸済生会総合病院
13		石田 修也	茨城県立健康プラザ
14		磯部 紀仁	立川記念病院
15		今 絵理佳	茨城県立健康プラザ
16		渡邊 勸	桜の郷敬愛の杜
17		古澤 綾	茨城県立健康プラザ
18		日立	平田 清次
19	遠藤 卓也		ひたち医療センター
20	根本 悟嗣		県北医療センター高萩協同病院
21	佐川 修平		嶋崎病院
22	佐々木武人		日立総合病院
23	柴田みどり		介護老人保健施設おはよう館
24	常陸太田・ひたちなか		神林 幸生
25		長谷川大悟	特別養護老人ホームサンフラワーひたちなか
26		鈴山 祐二	ひたちなか総合病院
27		國井 崇洋	志村大宮病院
28		佐藤 誠	ひたちなか総合病院
29		山中 亮太	志村大宮病院
30		原島 亮治	介護老人保健施設サンライズ湊
31		立花 淳二	勝田病院
32		鈴木 智也	西山堂慶和病院
33		鹿行	坪 真毅
34	赤井 広彬		介護老人保健施設フロンティア鉾田春の場所
35	藤田 義隆		土浦協同病院なめがた地域医療センター
36	三谷 健		渡辺病院
37	土谷 隆伸		小山記念病院
38	土浦	直井 洋明	土浦市役所
39		関口 春美	アール医療福祉専門学校
40		上木 祐介	らふえる訪問看護ステーション
41		秋田 哲	土浦協同病院
42		高田 祐	アール医療福祉専門学校
43		中安 健	土浦協同病院
44		瀧原 純	土浦協同病院
45		根本 浩史	県南病院
46		加藤 行一	神立病院
47		つくば	川島 達宏
48	森田 英隆		いちはら病院
49	倉田 俊洋		いちはら病院
50	藤原 祐介		筑波記念病院
51	唐澤 幹男		Total Body Make

	所属ブロック	氏名	勤務先名称
52	つくば	毛利 成孝	つくばフィジカルフィットネススタジオ
53		江口 哲男	筑波メディカルセンター訪問看護ふれあい
54		飯塚 陽	筑波記念病院
55		松本 慎也	筑波記念病院
56		梶間 健史	いちはら病院
57		宮崎 仁	筑波記念病院
58		金森 毅繁	筑波記念病院
59		大曾根賢一	筑波メディカルセンター病院
60		峯岸 忍	筑波メディカルセンター病院
61		滑川 博紀	筑波メディカルセンター病院
62		一ノ瀬陽子	筑波メディカルセンター病院
63		渡邊 大貴	筑波大学
64		下村 哲志	筑波学園病院
65		本田 敏朗	筑波学園病院
66		古澤 弦	筑波記念病院
67		鹿内 英樹	しみず整形外科リハビリクリニック
68		取手・龍ヶ崎	金井 欣秀
69	小手 彰太		自宅
70	山本 哲		茨城県立医療大学
71	丸山 真範		茨城リハビリテーション病院
72	大関 直也		東京医科大学茨城医療センター
73	吉川 憲一		茨城県立医療大学附属病院
74	榎本 景子		茨城県立医療大学附属病院
75	佐野 岳		茨城県立医療大学附属病院
76	氣田 和希		けやき台整形外科クリニック
77	浅野 信一		つくばセントラル病院
78	松井 弘子		取手北相馬保健医療センター医師会病院
79	柳町 幹		茨城リハビリテーション病院
80	鈴木 猛		つくばセントラル病院
81	青山 敏之		茨城県立医療大学
82	藤田 剛史		ゆめみ野クリニック整形外科
83	深谷 大輔		総合守谷第一病院
84	西山 徹		東京医科大学茨城医療センター
85	中島 弘		東京医科大学茨城医療センター
86	矢上 健二		JAとりで総合医療センター
87	板垣 昭宏		JAとりで総合医療センター
88	豊田 和典		JAとりで総合医療センター
89	松田 智行		茨城県立医療大学
90	筑西・下妻		牧野 広之
91		飯島 正亮	介護老人保健施設健田
92	高石 直紀	湖南病院・とき田クリニック	
93	古河・坂東	荒井 秀行	友愛記念病院
94		青柳 敏之	介護老人保健施設寿桂苑
95		菅井 康弘	茨城西南医療センター病院
96		羽鳥 弘輝	茨城西南医療センター病院
97		廣嶋 俊秀	古河総合病院

令和2・3年度

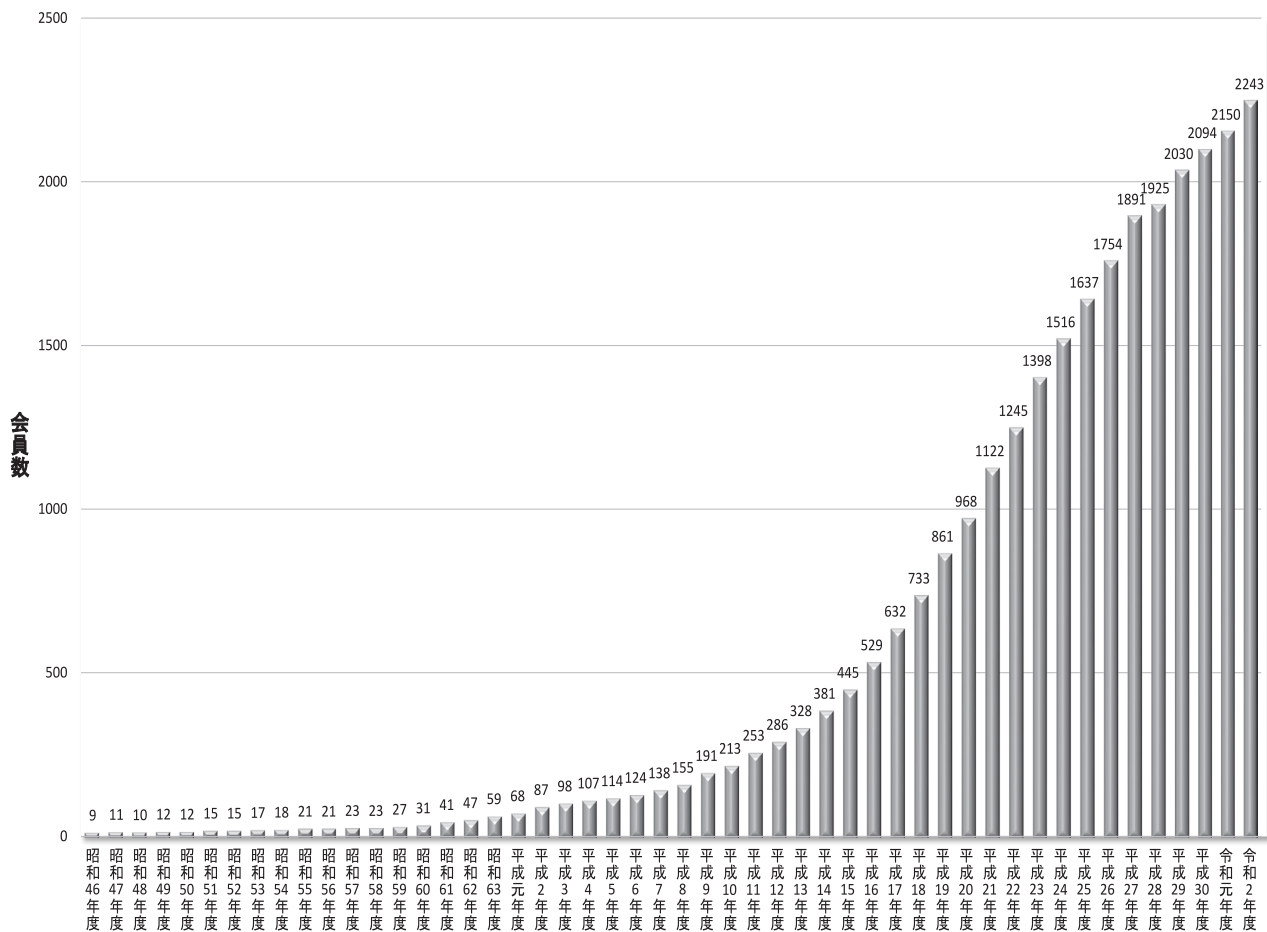
	所属ブロック	氏名	勤務先名称
1	水戸	金子 哲	水戸赤十字病院
2		武藤 久司	水戸メディカルカレッジ
3		笠原 鉄聡	介護老人保健施設みがわ
4		磯部 紀仁	介護老人保健施設シルバービレッジ
5		渡邊 勸	介護老人保健施設桜の郷 敬愛の杜
6		和田 敏裕	誠潤会水戸病院
7		鈴木 康平	水戸メディカルカレッジ
8		鈴木紀美恵	水戸赤十字病院
9		長谷川 聡	水戸メディカルカレッジ
10		鈴木 和成	立川記念病院
11		今 絵理佳	茨城県立健康プラザ
12		古澤 綾	茨城県立健康プラザ
13		矢野 敦大	茨城県立健康プラザ
14		福田 友	立川記念病院
15		高橋 千晶	水戸済生会総合病院
16		山口 勝彦	水戸済生会総合病院
17		日立	柴田みどり
18	根本 悟嗣		県北医療センター高萩協同病院
19	佐川 修平		嶋崎病院
20	遠藤 卓也		ひたち医療センター
21	平田 清次		ひたち医療センター
22	佐々木武人		日立総合病院
23	常陸太田・ひたちなか	神林 幸生	吉成医院
24		長谷川大悟	特別養護老人ホームサンフラワーひたちなか
25		鈴木 祐二	ひたちなか総合病院
26		佐藤 誠	ひたちなか総合病院
27		珍田 優一	恵愛小林クリニック
28		山中 亮太	茨城北西総合リハビリテーションセンター
29		伊藤 彰良	茨城北西総合リハビリテーションセンター
30		鈴木 智也	西山堂慶和病院
31		立花 淳二	勝田病院
32	鹿行	坪 真毅	特別養護老人ホーム樅の木荘
33		土谷 隆伸	小山記念病院
34		小沼 志帆	介護老人保健施設フロンティア鉦田春の場所
35	土浦	直井 洋明	土浦市療育支援センター
36		加藤 行一	神立病院
37		犬田 和成	アール医療福祉専門学校
38		高田 祐	アール医療福祉専門学校
39		末広ゆかり	県南病院
40		中安 健	総合病院土浦協同病院
41		上木 祐介	らふえる訪問看護ステーション
42		奥山 剛	介護老人保健施設ホワイトハウス千代田
43		谷口 圭佑	アール医療福祉専門学校
44		高尾 敏文	つくば国際大学
45		秋田 哲	総合病院土浦協同病院
46	飯村 章	山王台病院	
47	つくば	鹿内 英樹	しみず整形外科リハビリクリニック
48		川島 達宏	いちはら病院
49		藤原 祐介	筑波記念病院
50		倉田 俊洋	いちはら病院
51		渡邊 大貴	筑波大学

	所属ブロック	氏名	勤務先名称	
52	つくば	森田 英隆	いちほら病院	
53		篠田宗一郎	いちほら病院	
54		飯塚 陽	筑波記念病院	
55		大曾根賢一	筑波メディカルセンター病院	
56		峯岸 忍	筑波メディカルセンター病院	
57		下村 哲志	筑波学園病院	
58		小林 貴太	筑波学園病院	
59		小澤 俊仁	筑波学園病院	
60		大好 崇史	筑波記念病院	
61		飯野 和徳	筑波記念病院	
62		宮崎 仁	筑波記念病院	
63		金森 毅繁	筑波記念病院	
64		椎名 勇人	筑波記念病院	
65		毛利 成孝	つくばフィジカルフィットネススタジオ	
66		江口 哲男	筑波メディカルセンター訪問看護ふれあい	
67		滑川 博紀	筑波メディカルセンター病院	
68	取手・龍ヶ崎	小手 彰太	株式会社シアメット	
69		鈴木 猛	つくばセントラル病院	
70		石井 翔	ゆめみ野クリニック整形外科	
71		若林 一樹	けやき台整形外科クリニック	
72		深谷 大輔	総合守谷第一病院	
73		氣田 和希	けやき台整形外科クリニック	
74		丸山 真範	茨城リハビリテーション病院	
75		松井 弘子	取手北相馬保健医療センター医師会病院	
76		佐野久美子	茨城県立医療大学附属病院	
77		内田 智子	茨城県立医療大学附属病院	
78		須藤 聡	JAとりで総合医療センター	
79		箱守 正樹	JAとりで総合医療センター	
80		遠藤 博	JAとりで総合医療センター	
81		橋爪 佑子	茨城県立医療大学附属病院	
82		山本 哲	茨城県立医療大学	
83		柳町 幹	茨城リハビリテーション病院	
84		中島 弘	東京医科大学茨城医療センター	
85		西山 徹	東京医科大学茨城医療センター	
86		青山 敏之	茨城県立医療大学	
87		大関 直也	東京医科大学茨城医療センター	
88		押野 泰史	つくばセントラル病院	
89		松田 智行	茨城県立医療大学	
90		筑西・下妻	牧野 広之	介護老人保健施設健田
91			滝澤 修	結城病院
92	森 洋輔		城西病院	
93	落合 博之		城西病院	
94	飯島 正亮		訪問看護ステーション春風	
95	小橋 正和		湖南病院	
96	白井 陽平	協和中央病院		
97	古河・坂東	荒井 秀行	友愛記念病院	
98		向井 佑太	友愛記念病院	
99		田村 卓	総和中央病院	
100		羽鳥 弘輝	茨城西南医療センター病院	
101		菅井 康弘	茨城西南医療センター病院	
102		廣嶋 俊秀	古河総合病院	
103	青柳 敏之	介護老人保健施設寿桂苑		

役員変遷 【ブロック長】

ブロック	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
水戸	笠原 鉄聡 介護老人保健施設 みかわ	鈴木紀美恵 水戸赤十字病院	鈴木紀美恵 水戸赤十字病院	鈴木紀美恵 水戸赤十字病院	鈴木紀美恵 水戸赤十字病院	鈴木紀美恵 水戸赤十字病院	鈴木紀美恵 水戸赤十字病院
日立	佐々木武人 多賀総合病院	佐々木武人 多賀総合病院	佐々木武人 多賀総合病院	佐々木武人 多賀総合病院	佐々木武人 日立総合病院	佐々木武人 日立総合病院	佐々木武人 日立総合病院
常陸太田・ひたちなか	佐藤 誠 ひたちなか総合病院	佐藤 誠 ひたちなか総合病院	佐藤 誠 ひたちなか総合病院	佐藤 誠 ひたちなか総合病院	佐藤 誠 ひたちなか総合病院	佐藤 誠 ひたちなか総合病院	佐藤 誠 ひたちなか総合病院
鹿行	井上 克也 鹿島病院	井上 克也 鹿島病院	井上 克也 鹿島病院	井上 克也 鹿島病院	井上 克也 鹿島病院	井上 克也 鹿島病院	井上 克也 鹿島病院
土浦	村野 勇 総合病院土浦 協同病院	村野 勇 総合病院土浦 協同病院	村野 勇 総合病院土浦 協同病院	村野 勇 総合病院土浦 協同病院	鹿内 英樹 しみず整形外科 クリニック	犬田 和成 アール医療福祉 専門学校	犬田 和成 アール医療福祉 専門学校
つくば	下村 哲志 筑波学園病院	江口 哲男 筑波メディカル センター病院	江口 哲男 筑波メディカル センター病院	江口 哲男 筑波メディカル センター病院	江口 哲男 筑波メディカル センター病院	江口 哲男 筑波メディカル センター病院	江口 哲男 筑波メディカル センター病院
取手・龍ヶ崎	松井 弘子 取手北相馬保健医療 センター医師会病院	松井 弘子 取手北相馬保健医療 センター医師会病院	松井 弘子 取手北相馬保健医療 センター医師会病院	松井 弘子 取手北相馬保健医療 センター医師会病院	松井 弘子 取手北相馬保健医療 センター医師会病院	鈴木 猛 つくばセントラル 病院	鈴木 猛 つくばセントラル 病院
筑西・下妻	森 洋輔 城西病院	森 洋輔 城西病院	森 洋輔 城西病院	森 洋輔 城西病院	森 洋輔 城西病院	森 洋輔 城西病院	森 洋輔 城西病院
古河・坂東	廣嶋 俊秀 古河病院	横山 哲也 茨城西南医療 センター病院	荒井 秀行 友愛記念病院	荒井 秀行 友愛記念病院	荒井 秀行 友愛記念病院	荒井 秀行 友愛記念病院	荒井 秀行 友愛記念病院

会員数変遷



50年のあゆみ
会員数変遷

年度	人数	年度	人数	年度	人数	年度	人数	年度	人数
昭和46年度	9	昭和56年度	21	平成3年度	98	平成13年度	328	平成23年度	1398
昭和47年度	11	昭和57年度	23	平成4年度	107	平成14年度	381	平成24年度	1516
昭和48年度	10	昭和58年度	23	平成5年度	114	平成15年度	445	平成25年度	1637
昭和49年度	12	昭和59年度	27	平成6年度	124	平成16年度	529	平成26年度	1754
昭和50年度	12	昭和60年度	31	平成7年度	138	平成17年度	632	平成27年度	1891
昭和51年度	15	昭和61年度	41	平成8年度	155	平成18年度	733	平成28年度	1925
昭和52年度	15	昭和62年度	47	平成9年度	191	平成19年度	861	平成29年度	2030
昭和53年度	17	昭和63年度	59	平成10年度	213	平成20年度	968	平成30年度	2094
昭和54年度	18	平成元年度	68	平成11年度	253	平成21年度	1122	令和元年度	2150
昭和55年度	21	平成2年度	87	平成12年度	286	平成22年度	1245	令和2年度	2243

令和3年度賛助会員名簿

	社名	所在地		電話番号
1	株式会社デベロ	310-0841	茨城県水戸市酒門町 1744-2	029-247-2211
2	株式会社幸和義肢研究所	305-0845	茨城県つくば市大白裕 341-1	029-875-7627
3	テクノブレイス株式会社	347-0063	埼玉県加須市久下 1696-1	0480-66-1033
4	株式会社ロングライフ	311-4164	茨城県水戸市谷津町細田 1-8	029-257-2345
5	株式会社茨城福祉サービス	315-0033	茨城県石岡市東光台 4-9-3	0299-28-1829
6	有限会社ヨシフク	310-0841	茨城県水戸市酒門町 1437-3	029-248-5307
7	株式会社三陽 水戸営業所	310-0852	茨城県水戸市笠原町 1510	029-243-1281
8	株式会社東亜義肢	331-0062	埼玉県さいたま市西区土屋 515	048-622-6200
9	医療法人社団青潤会 青柳病院	310-0817	茨城県水戸市柳町 2-10-11	029-231-2341
10	株式会社セキショウライフサポート	308-0841	茨城県筑西市二木成 827	0296-25-3220
11	茨城県理学療法士連盟	310-0034	茨城県水戸市緑町 3-5-35	029-353-8474
12	三井住友海上火災保険株式会社 茨城支店水戸第二支社	310-0021	茨城県水戸市南町 2-6-10 水戸証券ビル 5階	029-224-1717
13	株式会社レイモンド・チル	153-0043	東京都目黒区東山 1-6-2 TPR 中目黒ビル 6階	03-6712-7300
14	株式会社 gene	461-0004	愛知県名古屋市東区葵 1-26-12 IKKO 新栄ビル 6階	052-325-6611
15	弁護士法人 萩原総合法律事務所	308-0041	茨城県筑西市乙 828 番 3 SATOH ビル 2階 (筑西本部)	0296-48-8875

茨城県理学療法士会
設立50周年記念誌

定 款

公益社団法人茨城県理学療法士会 定款

第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 この法人は、公益社団法人茨城県理学療法士会と称する。

(事務所)

第 2 条 この法人は、主たる事務所を茨城県水戸市に置く。

第 2 章 目的及び事業

(目的)

第 3 条 この法人は、理学療法士の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、理学療法の普及向上を図り、以って公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業)

第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業
- (2) 県民の健康の増進及び障害並びに疾病の予防に資する事業
- (3) 障害者の支援を目的とする事業
- (4) 高齢者の福祉の向上を目的とする事業
- (5) 勤労者の福祉の向上を目的とする事業
- (6) 教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資する事業
- (7) 理学療法に関する刊行物の発行及び調査研究事業
- (8) 理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に関する事業
- (9) 理学療法士等に対する無料職業紹介事業
- (10) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2. 前項に定める事業は、その実施地域を茨城県内とする。

第 3 章 会 員

(法人の構成員)

第 5 条 この法人の会員は、次の 4 種の会員をもって構成する。

- (1) 正 会 員 茨城県内に勤務又は居住する、理学療法士及び作業療法士法（昭和 40 年法律第 137）第 3 条の規定による理学療法士の免許を有す者で、この法人の目的に賛同したもの
- (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体
- (3) 名誉会員 この法人に多大の功績があった正会員で、理事会の推薦を受け、総会の承認を得たもの
- (4) 学生会員 茨城県内の理学療法士養成校に学籍がある者で、この法人の目的に賛同したもの

2. この法人の社員は、正会員の中から選出される 88 名以上 132 名以内の代議員をもって社員とする。

3. 代議員を選出するため、正会員による代議員選挙を行う。代議員選挙を行うために必要な細則は理事会において定める。

4. 代議員は、正会員の中から選ばれることを要する。正会員は、前項の代議員選挙に立候補することができる。

5. 第 3 項の代議員選挙において、正会員は他の正会員と等しく代議員を選挙する権利を有する。理事又は理事会は、代議員を選出することはできない。

6. 第 3 項の代議員選挙は、2 年に 1 度、5 月に実施することとし、代議員の任期は、選任の 2 年後に実施される代議員選挙終了の時までとする。ただし、代議員が社員総会決議取消しの訴え、解散の訴え、責任追及の訴え及び役員解任の訴え（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下、「法人法」という。）第 266 条第 1 項、第 268 条、

第278条、第284条)を提起している場合(法人法第278条第1項に規定する訴えの提起の請求をしている場合を含む。)には、当該訴訟が終結するまでの間、当該代議員は社員たる地位を失わない(当該代議員は、役員の選任及び解任(法人法第63条及び第70条)並びに定款変更(法人法第146条)についての議決権を有しないこととする。)

7. 代議員が欠けた場合又は代議員の員数を欠くこととなるときに備えて補欠の代議員を選挙することができる。補欠の代議員の任期は、任期の満了前に退任した代議員の任期の満了する時までとする。
8. 補欠の代議員を選挙する場合には、次に掲げる事項も併せて決定しなければならない。
 - (1) 当該候補者が補欠の代議員である旨
 - (2) 当該候補者を1人又は2人以上の特定の代議員の補欠の代議員として選任するときは、その旨及び当該特定の代議員の氏名
 - (3) 同一の代議員(2人以上の代議員の補欠として選任した場合にあっては、当該2人以上の代議員)につき2人以上の補欠の代議員を選任するときは、当該補欠の代議員相互間の優先順位
9. 第7項の補欠の代議員の選任に係る決議が効力を有する期間は、選任後最初に実施される第6項の代議員選挙終了の時までとする。
10. 正会員は、法人法に規定された次に掲げる社員の権利を、社員と同様にこの法人に対して行使することができる。
 - (1) 法人法第14条第2項の権利(定款の閲覧等)
 - (2) 法人法第32条第2項の権利(社員名簿の閲覧等)
 - (3) 法人法第57条第4項の権利(総会の議事録の閲覧等)
 - (4) 法人法第50条第6項の権利(社員の代理権証明書等の閲覧等)
 - (5) 法人法第51条第4項及び第52条第5項の権利(議決権行使書面の閲覧等)
 - (6) 法人法第129条第3項の権利(計算書類等の閲覧等)
 - (7) 法人法第229条第2項の権利(清算法人の貸借対照表等の閲覧等)
 - (8) 法人法第246条第3項、第250条第3項及び第256条第3項の権利(合併契約等の閲覧等)
11. 理事又は監事は、その任務を怠ったときは、この法人に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負い、法人法第112条の規定にかかわらず、この責任は、すべての正会員の同意がなければ、免除することができない。

(会員の資格の取得)

- 第6条 この法人の会員になろうとする者は、理事会の定めるところにより申込みをし、その承認を受けなければならない。

(経費の負担)

- 第7条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員になった時及び毎年、会員は総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(任意退会)

- 第8条 会員は、理事会において別に定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することが出来る。

(除名)

- 第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。ただし、その会員に対し、総会において弁明の機会を与えなければならない。
- (1) この定款その他の規則に違反したとき
 - (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき
 - (3) その他除名すべき正当な事由があるとき

(会員資格の喪失)

- 第10条 前2条の場合のほか、会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。
- (1) 第7条の支払い義務を1年以上履行しなかったとき
 - (2) 当該会員が死亡し、団体においては解散したとき
 - (3) 正会員及び名誉会員において、理学療法士の免許を取り消されたとき
 - (4) 総社員が同意したとき

第 4 章 総 会

(構成)

第11条 総会は、すべての社員をもって構成する。

2. 前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

(権限)

第12条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 理事及び監事の選任及び解任
- (3) 理事及び監事の報酬等の額
- (4) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの付属明細書の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 解散及び残余財産の処分
- (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第13条 総会は定時総会として毎年 6 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づいて会長が招集する。

2. 総会を招集するには、社員に対し総会の目的たる事項及びその内容並びに日時、場所、その他法令で定める事項を示して、二週間前までに書面をもって通知しなければならない。
3. 総社員の議決権の10分の1以上の議決権を有する社員は、総会の目的である事項及び招集理由を示して、会長に対して総会の招集を請求することができる。
4. 前項による請求があったときには、会長は請求があった日から30日以内の日を開催日とする総会招集の通知を発しなければならない。

(議長)

第15条 総会の議長は、当該総会において出席社員の中から選出する。

(議決権)

第16条 総会における議決権は、社員 1 名につき 1 個とする。

(決議)

第17条 総会の決議は、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した当該社員の議決権の過半数をもって行う。

2. 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。
 - (1) 会員の除名
 - (2) 監事の解任
 - (3) 定款の変更
 - (4) 解散
 - (5) その他法令で定められた事項。
3. 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第20条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議決権の代理行使及び書面議決)

第18条 総会に出席できない社員は、あらかじめ通知された事項について、書面若しくは電磁的方法により議決し、又は他の社員に議決権の行使を委任することができる。

2. 前項の場合における前条の規定の適用については、その社員は出席したものとみなす。

(議事録)

第19条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2. 議長、会長及び社員から選出した議事録署名人は、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員

(役員を設置)

第20条 この法人に次の役員を置く。

理事 15名以上21名以内

監事 3名以内

2. 理事のうち、1名を会長、3名以内を副会長、1名を専務理事、8名以内を常任理事とする。

3. 前項の会長をもって法人法上の代表理事とし、副会長、専務理事及び常任理事をもって、同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第21条 理事及び監事は総会の決議によって選任する。

2. 会長、副会長、専務理事及び常任理事は理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

第22条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2. 会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。

3. 会長、副会長、専務理事及び常任理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第23条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2. 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第24条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

2. 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

3. 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4. 理事又は監事は、第20条に定める定数に足りなくなる時は、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第25条 理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。

(役員報酬)

第26条 理事及び監事に対して、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬の支給の基準に従って算定した額を報酬として支給することができる。

(顧問及び相談役)

第27条 この法人に、任意の機関として3名以内の顧問及び相談役を置くことができる。

2. 顧問及び相談役は理事会において選任し、任期は役員に準ずる。ただし、再任を妨げない。
3. 顧問及び相談役は、次の職務を行う。
 - (1) 顧問は、有識者等会員以外から選ぶものとし、理事会の求めに応じて、本会の運営に助言し、関係する会議に出席して参考意見を述べることができる。
 - (2) 相談役は、会員の中から選ぶこととし、会長の諮問に応え、本会の運営に協力する。
4. 顧問及び相談役の取り扱いについて、その他の必要事項は、理事会において別に定める。

第6章 理事会

(構成)

第28条 この法人に理事会を置く。

2. 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第29条 理事会は次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 会長、副会長、専務理事及び常任理事の選定及び解職

(開催)

第30条 理事会は毎年5月と11月に開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第31条 理事会は会長が招集する。

2. 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(決議)

第32条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2. 前項の規定にかかわらず、法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第33条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2. 出席した会長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第7章 財産及び会計

(事業年度)

第34条 この法人の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第35条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始日の前日までに会長が作成し、理事会の承認を得て、正会員に報告するものとする。これを変更する場合も同様とする。

2. 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第36条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け

た上で、理事会の承認を経て、定時社員総会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第6号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- (6) 財産目録

2. 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款及び社員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

（公益目的取得財産残額の算定）

第37条 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第2項第4号の書類に記載するものとする。

第8章 定款の変更及び解散

（定款の変更）

第38条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

（解散）

第39条 この法人は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

（公益認定の取消し等に伴う贈与）

第40条 この法人が公益認定の取り消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を継承する法人が公益法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

（残余財産の帰属）

第41条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第9章 公告の方法

（公告の方法）

第42条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法による。

第10章 雑 則

（委任）

第43条 この定款に定めるもののほか、この定款の施行について必要な事項は、理事会の決議を経て会長が別に定める。

附 則

1. この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益社団法人の設立の登記の日から施行する。
2. この法人の最初の会長は齊藤秀之、副会長は大曾根賢一、金子哲、沼尻一哉、常任理事は大地寛とする。
3. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益社団法人の設立の登記を行ったときは、第34条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
4. この定款は、平成25年6月30日一部改正により施行する。
5. この定款は、平成27年6月28日一部改正により施行する。
6. この定款は、平成29年6月25日一部改正により施行する。
7. 第5条第6項の規定にかかわらず、前項の改正の後最初に選任される代議員の任期については、同条第3項に規定する細則により、2年を超えない範囲でこれを定める。
8. 第5条第2項の規定にかかわらず、前項の規定により最初の代議員が選任されるまでの間、この法人の社員の資格は正会員が有するものとする。
9. 第4条の一部改正は、行政庁の変更の認定を条件とし、変更の認定を受けた日（平成31年3月25日）から施行する。
10. この定款は、令和元年6月23日一部改正により施行する。

設立50周年記念事業実行委員会 組織・担当役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属
実 行 委 員 長	金 子 哲	水 戸 赤 十 字 病 院
実行委員長補佐	平 田 清 次	ひ たち 医 療 セ ン タ ー
実行委員長補佐	鈴 木 智 也	西 山 堂 慶 和 病 院
式 典 担 当	笠 原 鉄 聡	介 護 老 人 保 健 施 設 み が わ
	國 谷 伸 一	立 川 記 念 病 院
	和 田 敏 裕	水 戸 病 院
講 演 会 担 当	佐 野 歩	茨 城 県 立 医 療 大 学 付 属 病 院
記 念 誌 担 当	倉 田 俊 洋	い ち は ら 病 院
財 務 担 当	瀧 原 純	土 浦 協 同 病 院
相 談 役	大 曾 根 賢 一	筑 波 メ デ ィ カ ル セ ン タ ー 病 院
	佐 藤 弘 行	ア ー ル 医 療 福 祉 専 門 学 校

実行委員長総括

設立50周年記念事業実行委員会

実行委員長 金子 哲

本会は昭和46年に設立され今年で50年となりました。本来であればこの節目を、会員を始め、日頃よりお世話になっている皆様方とお祝いをする予定でございましたが、世界的な新型コロナウイルス感染症の流行のため、会員の参加と祝賀会の開催を見合わせ、感染症対策を徹底した上での記念講演会・記念式典の開催と記念誌の発行を行いました。

実行委員会は、令和2年2月3日の第1回を皮切りに合計12回実施。その大半をZoomによるオンラインで行い、コンセプトの確認から、記念講演会・記念式典・記念誌の企画・運営や、新型コロナウイルス感染症対策の検討を中心に話し合いました。

記念講演会・記念式典は、新型コロナウイルス感染症5波の到来で、中止や延期、開催方法の変更も検討されましたが、10月に入り感染者数が減少、緊急事態宣言も解除され当初の予定通り、令和3年11月20日（土）ホテルレイクビュー水戸において無事執り行うことが出来ました。当日は実行委員の他、本会理事と茨城県理学療法士連盟理事、本会職員総勢29名にて、役割ごとに責任者とスタッフを配置し対応しました。

記念講演会は62名のご出席のもと、「国民のために理学療法を届ける-理学療法士の未来を見据えて-」というテーマで、日本理学療法士協会会長の斉藤秀之先生よりご講演をいただきました。メッセージ性の高いご講演で、私たち理学療法士の社会における役割を再認識することができました。

記念式典は74名のご臨席を賜り、茨城県知事大井川和彦様をはじめ、13名のご来賓の方々より、本会への労いと期待のお言葉をいただきました。表彰式では、茨城県より、保健医療行政の推進に貢献することを目的に、永年にわたり理学療法を通じ県民の健康保持に貢献し、かつ、業務の発展に顕著な功績のあった者に対し知事賞と部長賞がそれぞれ大井川和彦知事と吉添裕明保健福祉部長より授与されました。また、本会より、これまで本会の運営及び活動を支援し、発展にご貢献くださいました皆様に特別感謝状が、永年に渡り本会の賛助会員として事業の実施などにご協力をいただきました賛助会員12社に感謝状が浅川育世会長より贈呈されました。

記念誌では、茨城県知事大井川和彦様をはじめ、20名の方々からの心温まるご祝辞と、5名の歴代会長からのご寄稿をいただきました。また50年を振り返る本会の歴史についても詳細に纏め上げることができました。

コロナ禍での開催となりましたが、次のステージに繋がる大きな礎にすることができました。



編集後記

設立50周年記念事業実行委員会

記念誌担当 倉田 俊洋

茨城県理学療法士会設立50周年にあたり、ここに記念誌を発刊できますことを大変嬉しく思っております。

今回の発刊にあたりまして、本会の歴史を振り返ると共に、令和3年11月20日に開催されました設立50周年記念式典・記念講演会について、また平成23年度以降の活動報告を中心に編集いたしました。本会の歩んでまいりました50年の歳月に少しでも思いを馳せて頂ければ幸いです。

記載内容につきましては十分注意を払い編集を致しましたが、もし不正確な点がございましたら何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

最後に、本記念誌発刊にあたり、大変お忙しい中ご寄稿を賜りました皆様、編集にご協力いただきました士会の皆様、校正・印刷にご協力いただきました前田印刷様に心より感謝を申し上げます。

茨城県理学療法士会設立50周年記念誌

発行日：令和4年3月20日

発行人：公益社団法人 茨城県理学療法士会

代表者：浅川 育世

事務局：〒310-0034

茨城県水戸市緑町3丁目5番35号

茨城県保健衛生会館内

TEL 029-353-8474

FAX 029-353-8475



公益社団法人

茨城県理学療法士会

Ibaraki Physical Therapy Association